

第6章 商圈調査

1. 消費者の購買動向、ニーズ調査

1-1 調査の概要

(1) 調査目的

今後の商業振興策や松戸駅周辺中心市街地をはじめとする商業地域の活性化施策の検討を行うことを念頭に、本市及び周辺地域の消費者の購買動向・ニーズ実態を把握するとともに、本市の商圈範囲とその構造を明らかにし、本市商業の問題点と課題を抽出することを目的とします。

(2) 調査内容

本市及び周辺地域における消費者の購買動向、本市商業に対するニーズ等について分析します。

また、松戸市の商圈範囲とその構造を分析します。

(3) 調査区域の設定

松戸市及び周辺都市 5 市 1 区（柏市・鎌ヶ谷市・流山市・市川市・三郷市・葛飾区）を対象とし、このうち、松戸市中央部から概ね半径 10km 圏域を調査範囲としました。

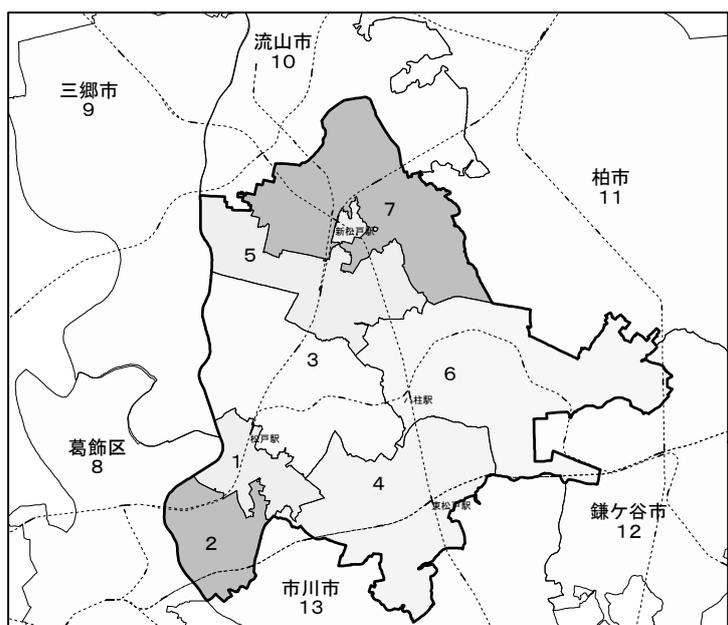
(4) 調査対象者の抽出

○松戸市：市内 7 地区（本庁・矢切・明・東部・馬橋・常盤平・小金）の調査地区を設定し、それぞれにおいて、住民基本台帳による無作為抽出により、調査対象者を抽出しました。

○周辺都市：各都市の行政区分等により調査地区を設定し、住民基本台帳による無作為抽出をしました。

○調査対象者数 5,000 人（松戸市：2,000 人、周辺都市計：3,000 人）

表 6-1 アンケート配布数



地区/市区		配布数
松戸市	1 本庁	2,000人
	2 矢切	
	3 明	
	4 東部	
	5 馬橋	
	6 常盤平	
	7 小金	
周辺都市	8 葛飾区	400人
	9 三郷市	400人
	10 流山市	500人
	11 柏市	800人
	12 鎌ヶ谷市	400人
	13 市川市	500人
計		5,000人

図 6-1 調査対象地域

(5) 調査方法

- ・郵送法（郵送による調査票の配布・回収）
- ・督促はがきを1回送付しました。

(6) 調査期間、回収数

調査期間 : 平成28年9月14日～平成28年10月31日

回収数 : 1,434票（回収率28.7%）

（うち、松戸市722票、周辺都市693票、無回答19票）

(7) 把握・分析内容

- ①アンケート結果に基づく購買動向、ニーズ等の把握
- ②購買動向に基づく、本市商圏の測定及び吸引人口の推定
- ③調査結果に基づく本市商圏の将来展望と課題

1-2 調査結果

1-2-1 回答者の属性

(1) 性別

回答者のうち 66.2%が女性で、前回（61.5%）から女性の割合がやや上昇しています。

【問 23】 あなた（ご回答の際に中心になった方）の性別をお教えてください。

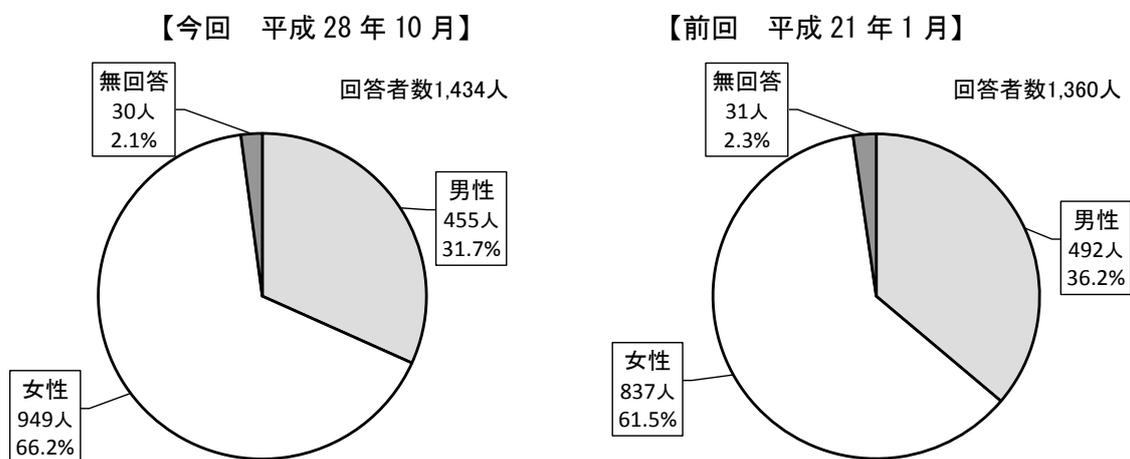


図 6-2 性別割合

(2) 年齢

年齢層別構成比は、高齢層の回答が多く、60歳代と70歳以上を合わせると44.1%となっています。一方、20歳代以下は5.1%と少なくなっています。これは、前回も同様の傾向となっています。

【問 24】 あなた（ご回答の際に中心になった方）の年齢(年代)をお教えてください。

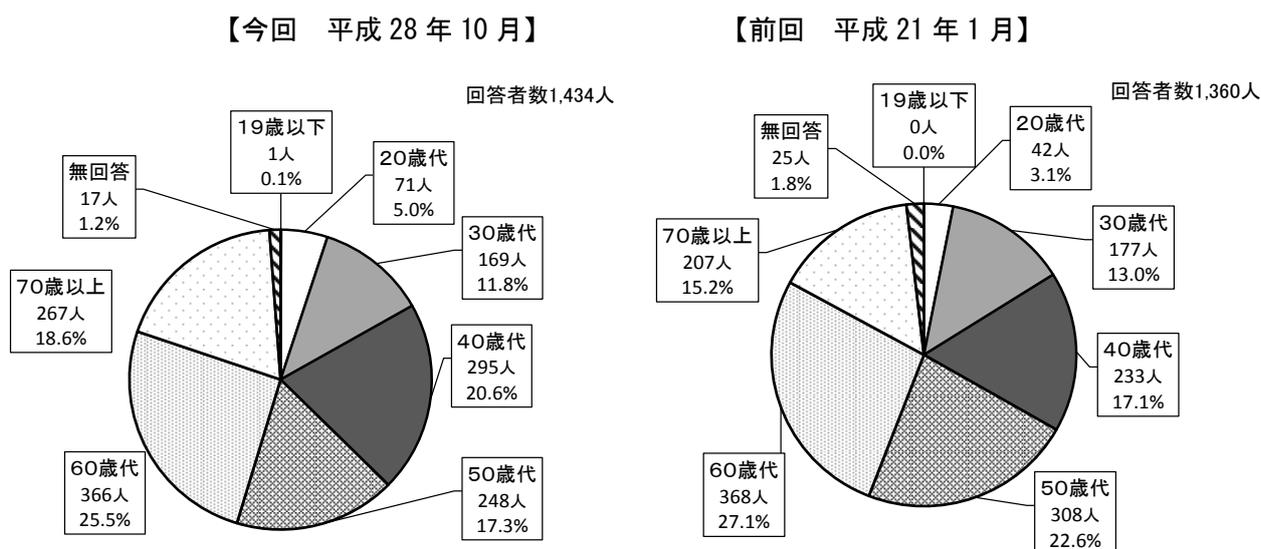


図 6-3 年齢割合

(3) 職業

職業別構成比は、会社員・公務員・派遣社員が31.6%と最も多く、次いで、専業主婦・主夫が23.4%、無職・年金受給20.5%、アルバイト・パート16.7%の順となっています。前回と比べると、専業主婦・主夫(29.2%)の割合が低下し、会社員・公務員・派遣社員(27.6%)の割合が上昇しています。

【問25】あなた(ご回答の際に中心になった方)のご職業をお教えてください。

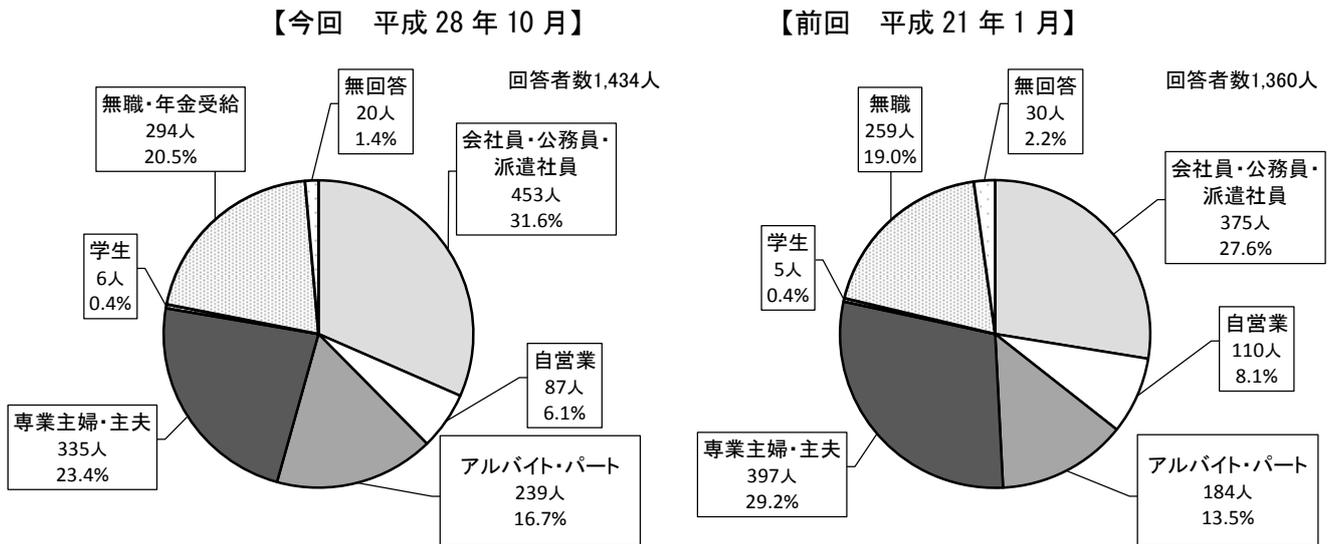


図 6-4 職業割合

(4) 世帯の家族構成

世帯の家族構成は、二世帯が48.3%と約半数を占め、次いで、夫婦・パートナーのみが29.2%となっています。また、二世帯と三世帯のうち、15歳未満の子どもがいる世帯が35.3%と最も多くなっています。これらは、前回もほぼ同様の傾向となっています。

【問26】世帯の構成と同居されているご家族等についてお教えてください。

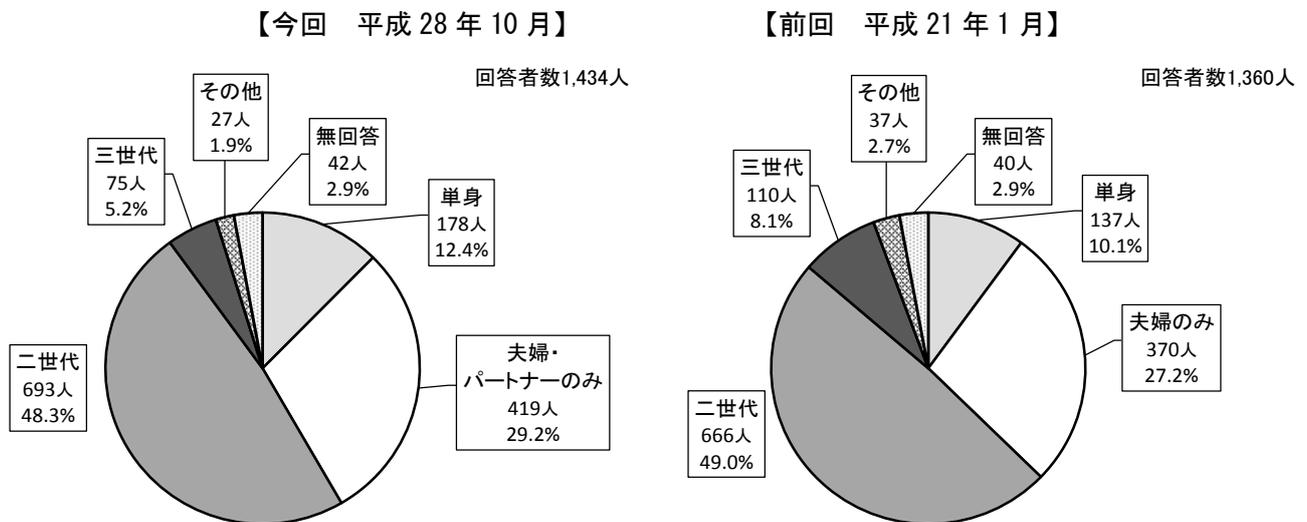


図 6-5 家族構成割合

問 26 で 3. 二世世代（親と子等）、4. 三世代（祖父母と親と子等）と回答した方のみ

【今回 平成 28 年 10 月】

【前回 平成 21 年 1 月】

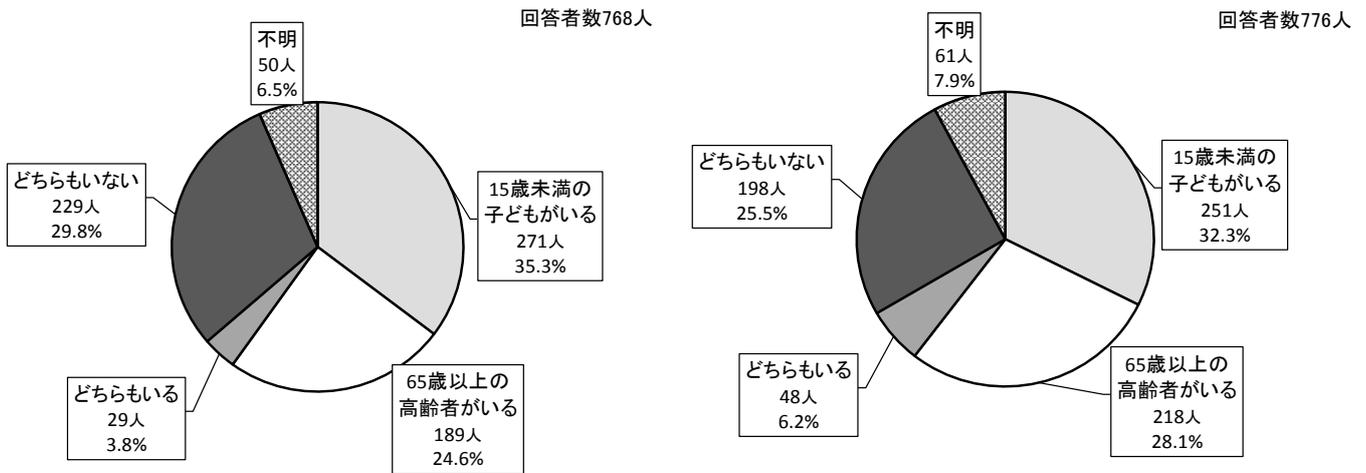


図 6-6 子供・高齢者在宅割合

(5) 居住年数

居住年数が長い 20 年以上（20～29 年と 30 年以上の合計）が 43.5%となっており、一方、比較的居住年数が短い 9 年以下（3 年未満と 3～9 年の合計）は 32.0%となっています。

前は、20 年以上が 47.6%と半数近くを占めていました。

【問 27】 現住所での居住年数をお教えてください。

【今回 平成 28 年 10 月】

【前回 平成 21 年 1 月】

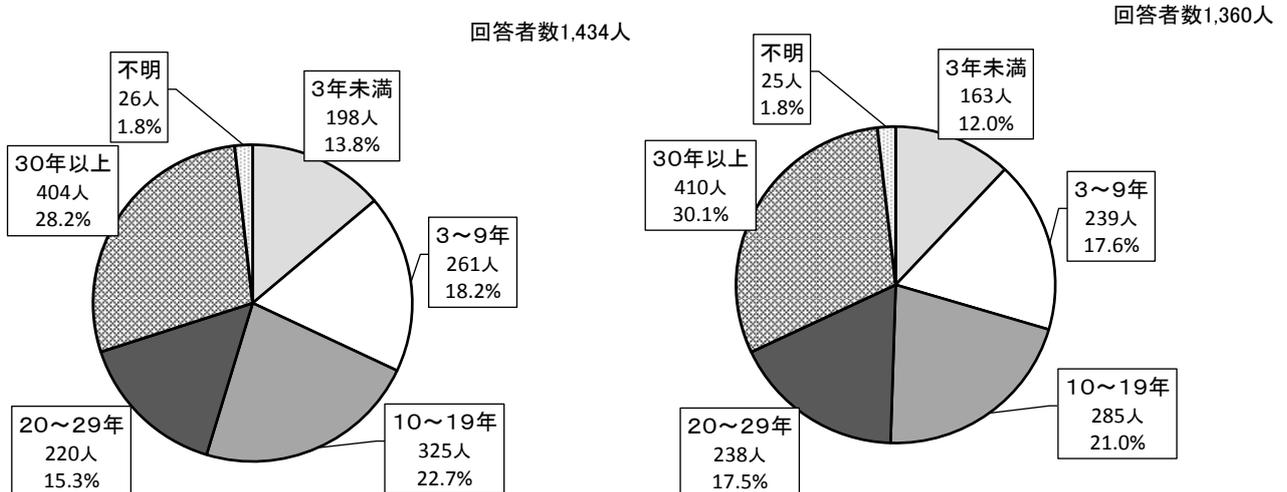


図 6-7 居住年数割合

(6) 居住地

回答者 1,434 人のうち松戸市居住は 722 人と全体のほぼ半数で、周辺都市では、柏市 202 人、流山市 136 人、市川市 118 人、鎌ヶ谷市 106 人となっています。

松戸市内の地区別では、小金 194 人、常盤平 188 人、明 123 人が多くなっています。いずれの地区も、前回とほぼ同様の構成となっています。

【問 28】 あなたの居住地はどこですか。

【今回 平成 28 年 10 月】

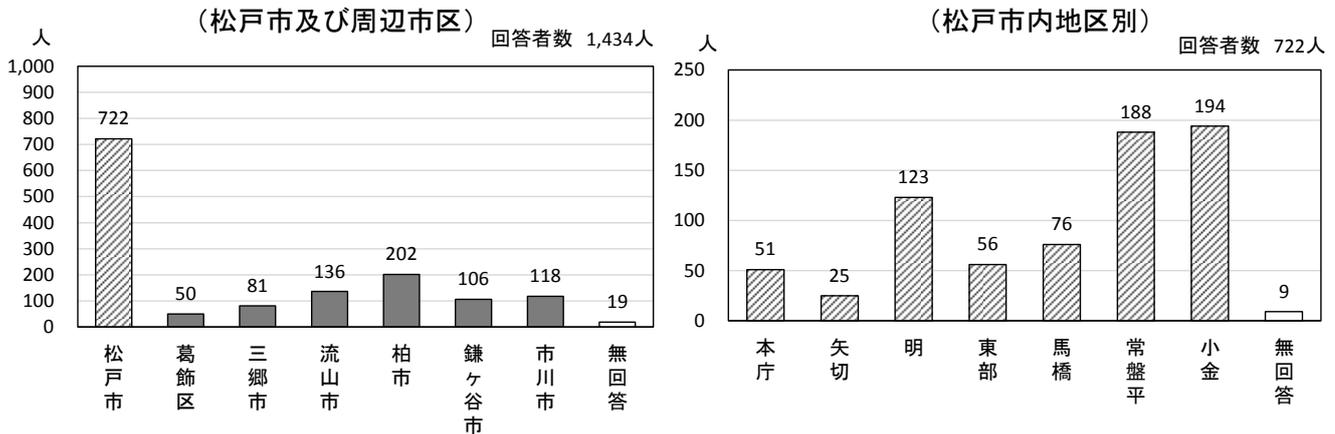


図 6-8 居住地 (今回調査)

【前回 平成 21 年 1 月】

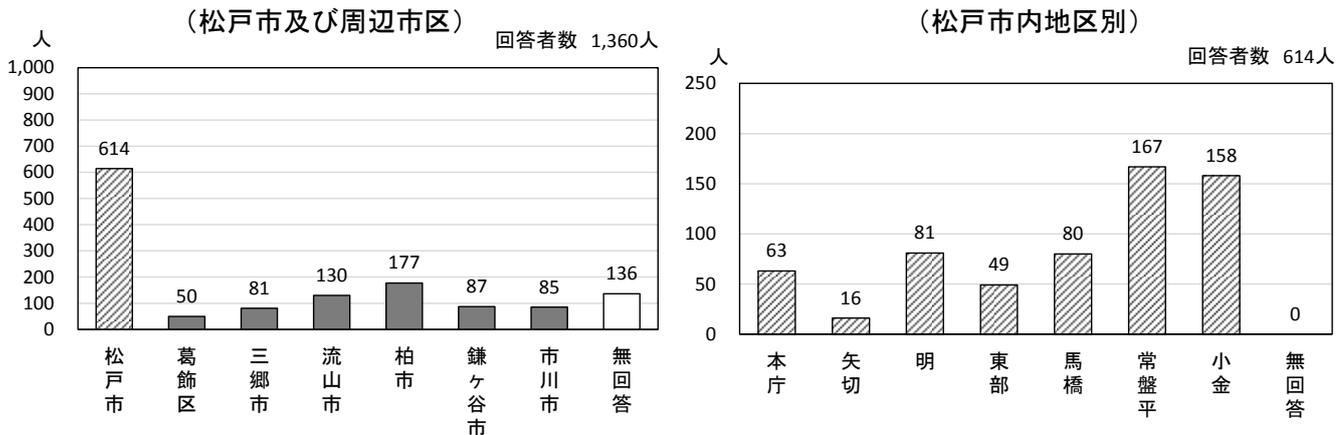
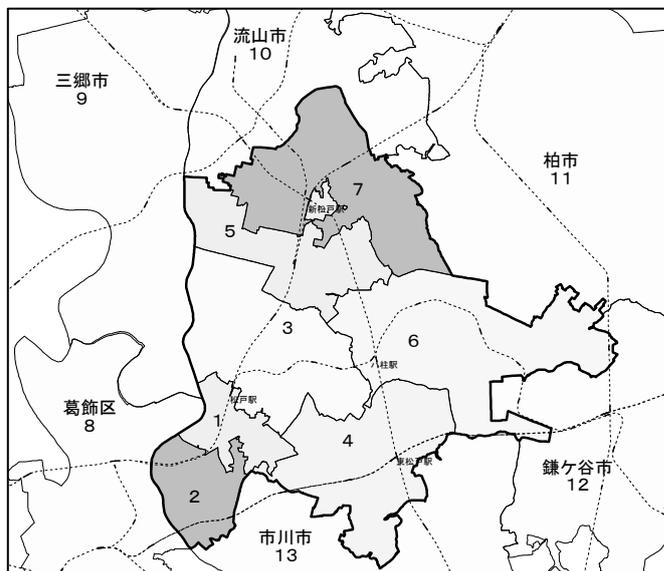


図 6-9 居住地 (前回調査)



松戸市内		
番号	地区名	字・町丁目名
1	本庁	松戸、小山、本町、二十世紀が丘柿の木町、二十世紀が丘萩町、二十世紀が丘美野里町、二十世紀が丘中松町、二十世紀が丘丸山町、二十世紀が丘戸山町、二十世紀が丘梨元町
2	矢切	上矢切、中矢切、下矢切、栗山、三矢小台
3	明	上本郷、北松戸、南花島、松戸新田、仲井町、稔台、岩瀬、胡録台、小根本、竹ヶ花、吉井町、根本、樋野口、古ヶ崎、野菊野、南花島、南花島中町、南花島向町、緑ヶ丘、竹ヶ花西町、栄町、栄町西
4	東部	紙敷、和名ヶ谷、大橋、秋山、高塚新田、河原塚、田中新田、紙敷、東松戸
5	馬橋	馬橋、中根、新作、三ヶ月、幸谷、七右衛門新田、主水新田、外河原、中根長津町、西馬橋、元町、西馬橋幸町、西馬橋広手町、西馬橋相川町、旭町、西馬橋、中和倉、八ヶ崎、八ヶ崎緑町
6	常盤平	常盤平、常盤平西窪町、常盤平双葉町、常盤平柳町、常盤平陣屋前、金ヶ作、日暮、千駄堀、牧の原、五香六実、串崎新田、高柳新田、松飛台、高柳、串崎南町、六高台、六実、五香、五香南、五香西、六高台西
7	小金	栗ヶ沢、小金原、小金、小金清志町、小金きよしヶ丘、二ツ木、大谷口、幸田、中金杉、平賀、殿平賀、東平賀、久保平賀、根本内、小金上総町、横須賀、中金杉、新松戸南、新松戸北、二ツ木二葉町、大金平、新松戸、新松戸東

1-2-2 消費者の購買動向・消費者ニーズの現況と動向

(1) 自宅周辺での買い物の動向

1. あなたのお住いの周辺（ご自宅から徒歩10分程度の範囲）での日用品の買い物についてうかがいます。

1) 自宅周辺での店舗利用状況

①全体

「ほとんど自宅周辺」、「およそ半分は自宅周辺」を合わせると 84.0%が自宅周辺で買い物をしており、前回（76.2%）よりも上昇しています。反面、「自宅周辺の店をあまり利用していない」は、前回の13.4%から今回は9.7%と低下し、自宅周辺の店舗を利用するようになっています。

【問1】 日用品の買い物は、お住いの周辺の店を利用されていますか。

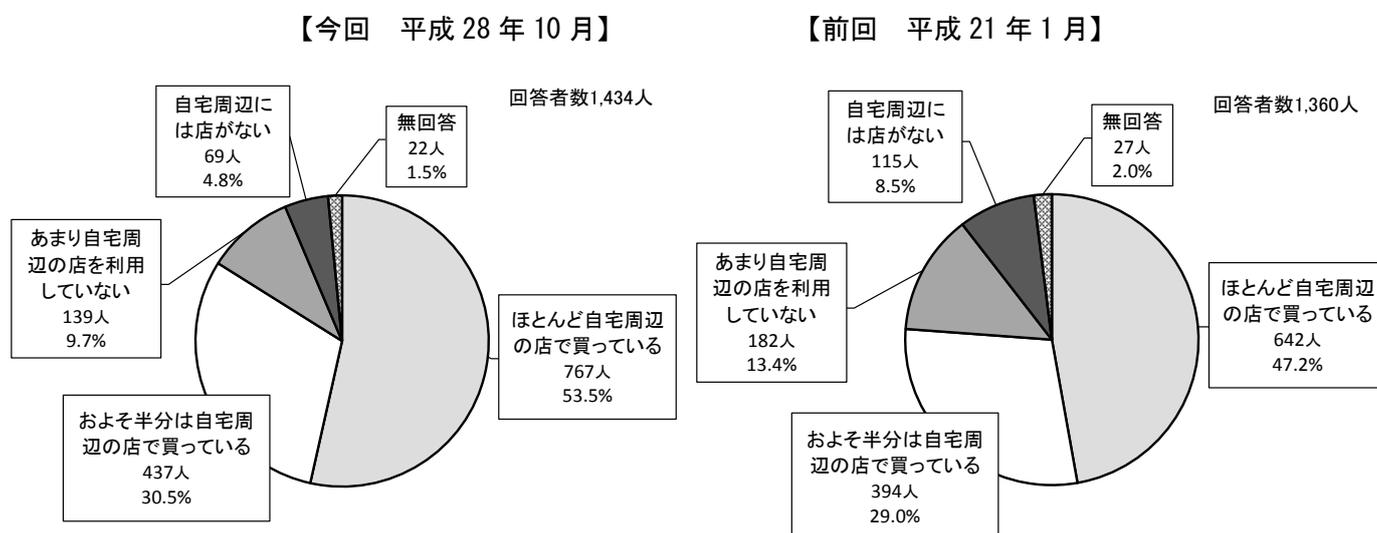


図 6-10 日用品買い物における周辺店舗利用状況割合

②年齢別

前回と比べ、30～50歳代と70歳以上で、「ほとんど自宅周辺」で買い物をしている割合が上昇しています。

70歳以上では、「ほとんど自宅周辺」で買い物をしている割合が63.7%と、他の年齢層よりも高くなっています。反面、20歳代以下では、「ほとんど自宅周辺」が43.1%と、前回(59.5%)よりも大きく低下しています。

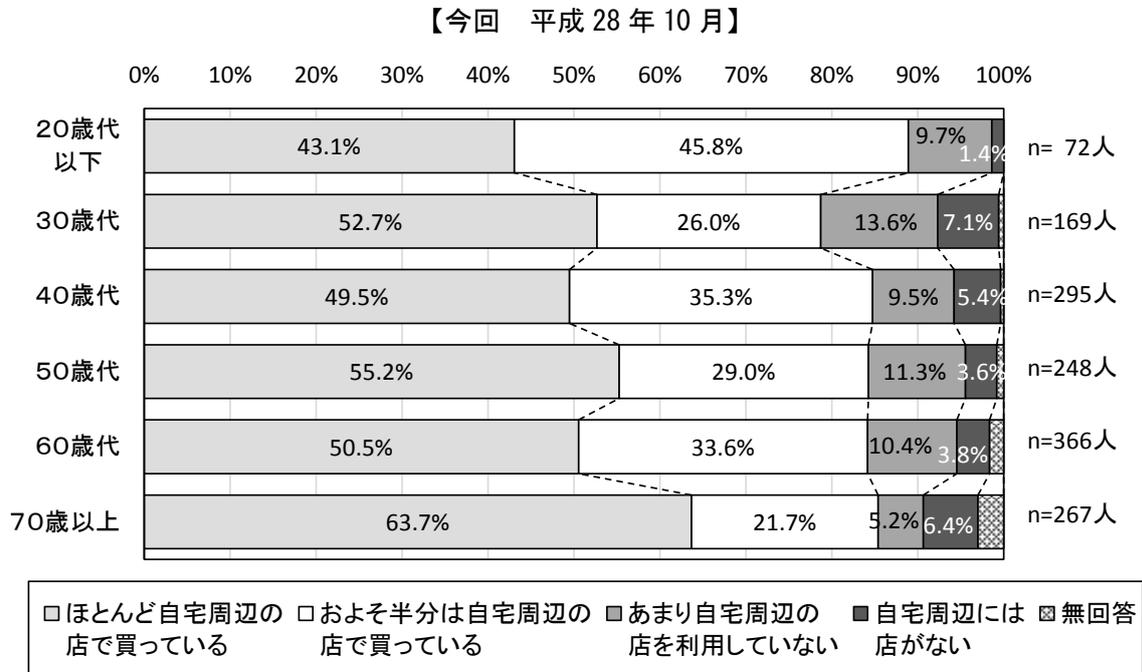
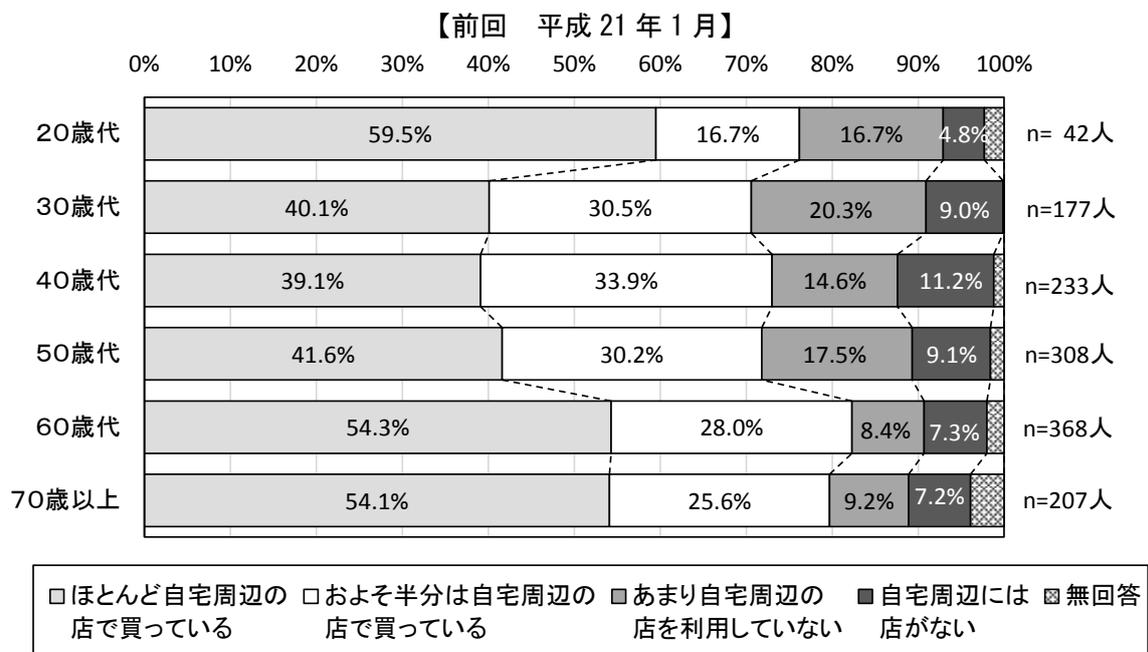


図 6-1 1 年齢別・日用品買い物における周辺店舗利用状況（今回調査）



※) 前回調査は、20歳未満のサンプルはありません。

図 6-1 2 年齢別・日用品買い物における周辺店舗利用状況（前回調査）

③市区別

葛飾区を除き、「ほとんど自宅周辺」で買い物をしている割合が前回（各市とも 50%未満）よりも上昇しています。

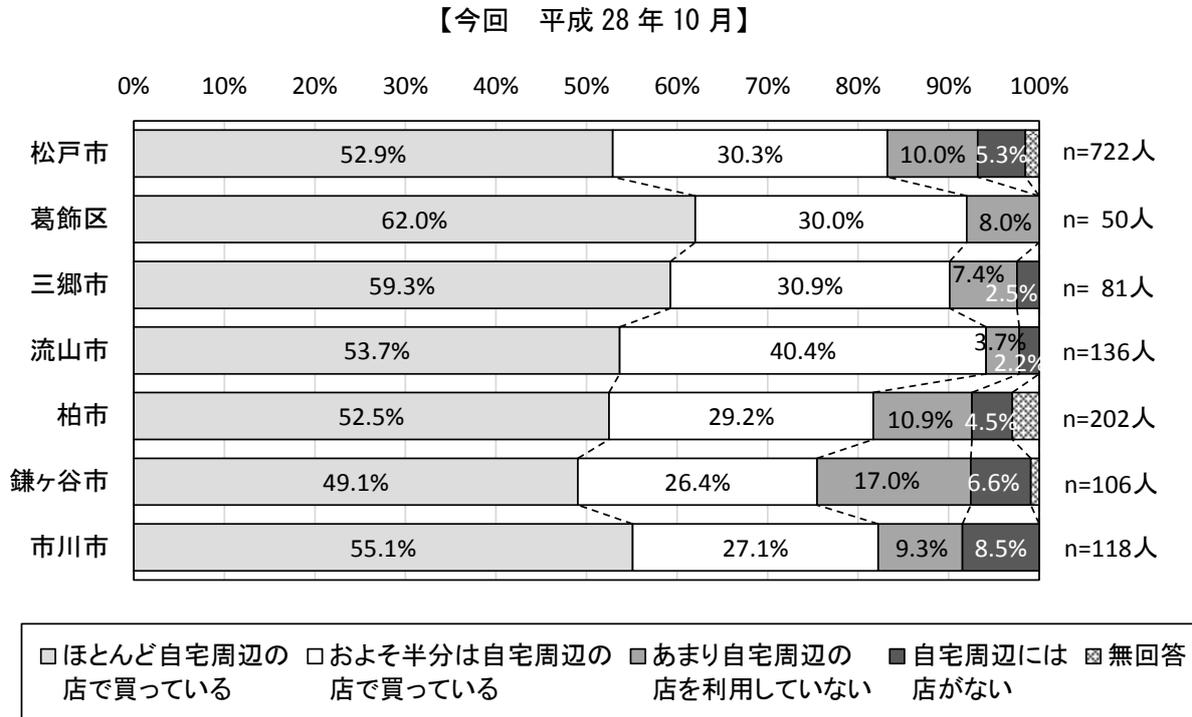


図 6-13 市区別・日用品買い物における周辺店舗利用状況（今回調査）

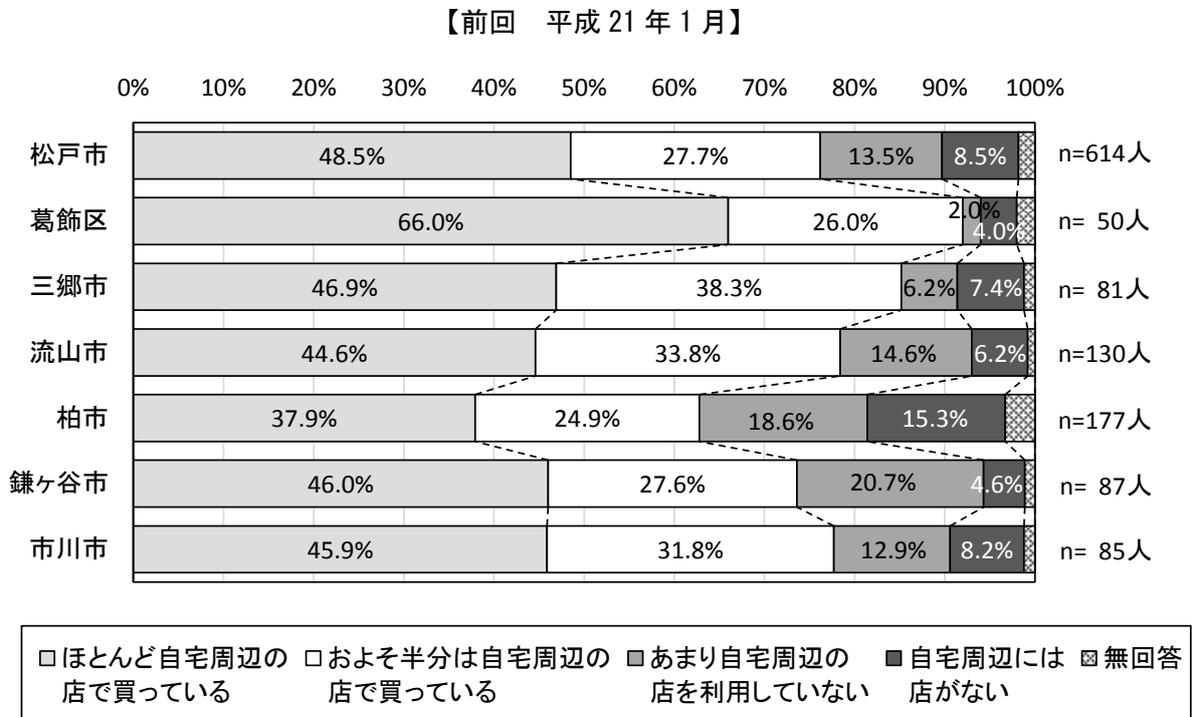


図 6-14 市区別・日用品買い物における周辺店舗利用状況（前回調査）

④松戸市内地区別

どの地区も、「ほとんど自宅周辺」と「およそ半分は自宅周辺」での買い物を合わせると、70%以上となっており、特に、明、東部、常盤平、小金では80%以上となっています。一方、矢切と馬橋では相対的に低くなっています。

「ほとんど自宅周辺」と「およそ半分は自宅周辺」での買い物を合わせた値を前回と比べると、本庁と馬橋は、ほぼ前回と同程度となっており、その他の地区については上昇しています。

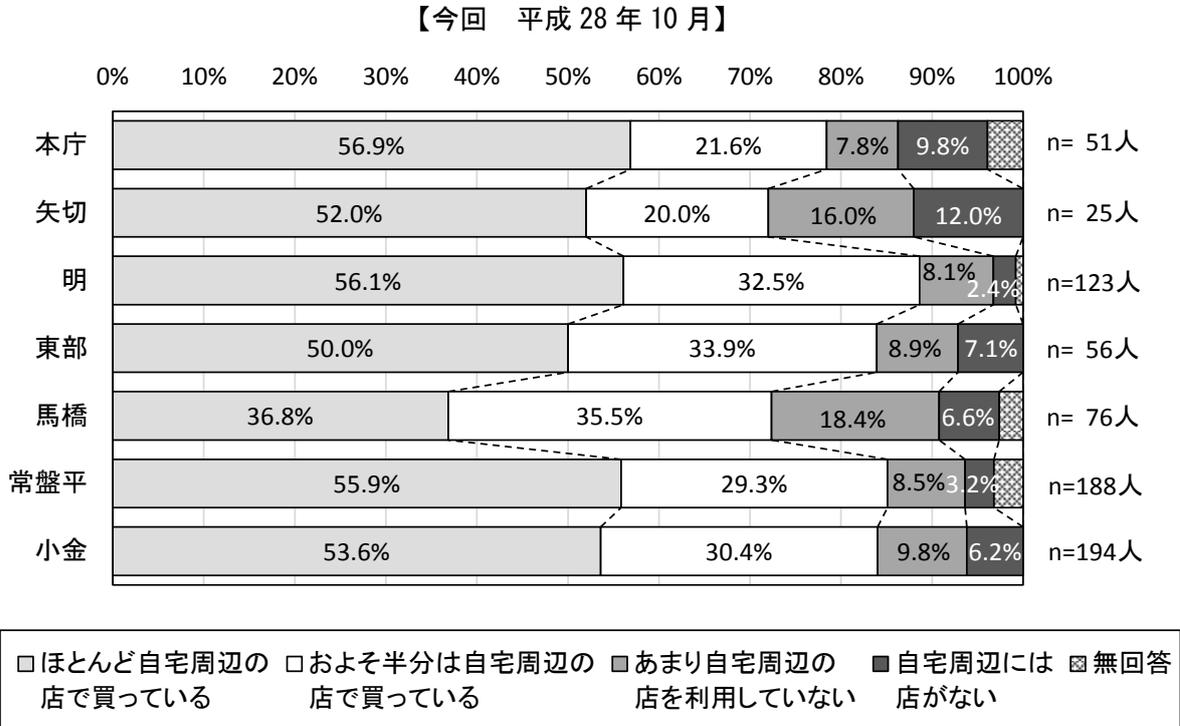


図 6-15 松戸市内地区別・日用品買い物における周辺店舗利用状況（今回調査）

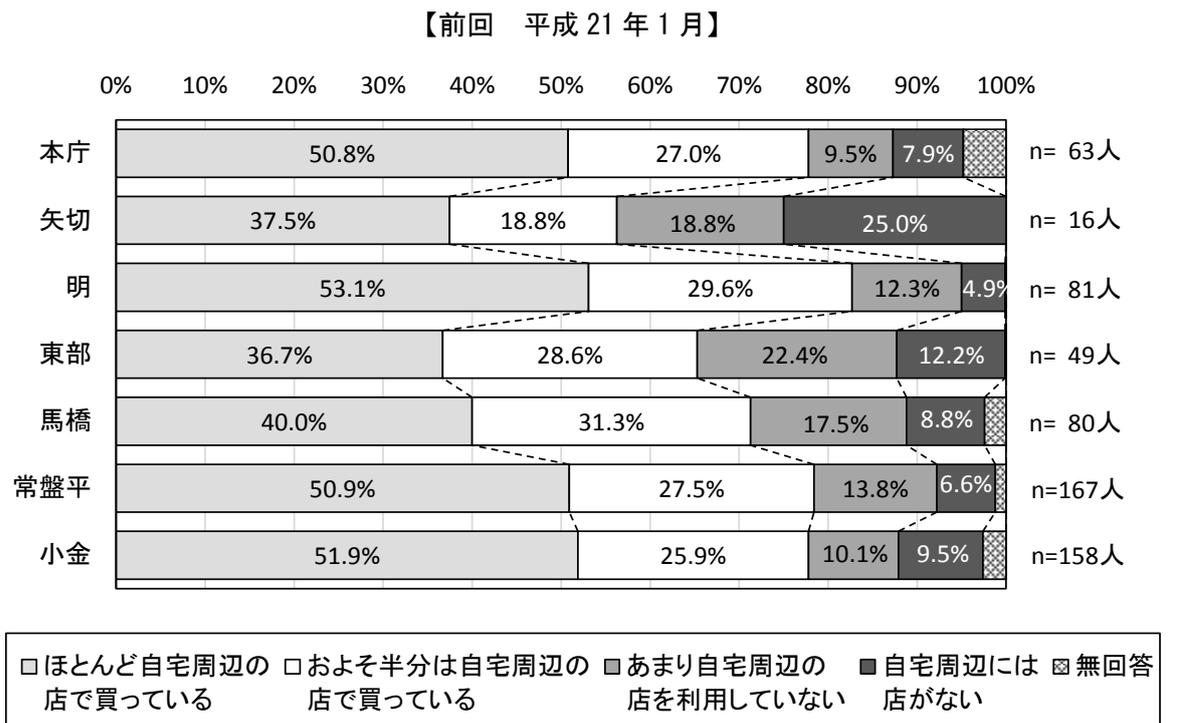


図 6-16 松戸市内地区別・日用品買い物における周辺店舗利用状況（前回調査）

2) 自宅周辺で利用する店舗の業態

【問2】お住いの周辺の店のうち、日用品の買い物で、ふだん、最もよく利用されているのはどのような店でしょうか。

※問1で「ほとんど自宅周辺の店で買っている」、「およそ半分は自宅周辺の店で買っている」と回答した人のみ回答)

①全体

自宅周辺で利用する店舗の業態は、今回、前回とも、「スーパー」が最も多く80%近い値となっています。また、前回からの変化をみると、「大型量販店」の割合が上昇していることが特徴的です（前回4.2%→今回9.0%）。

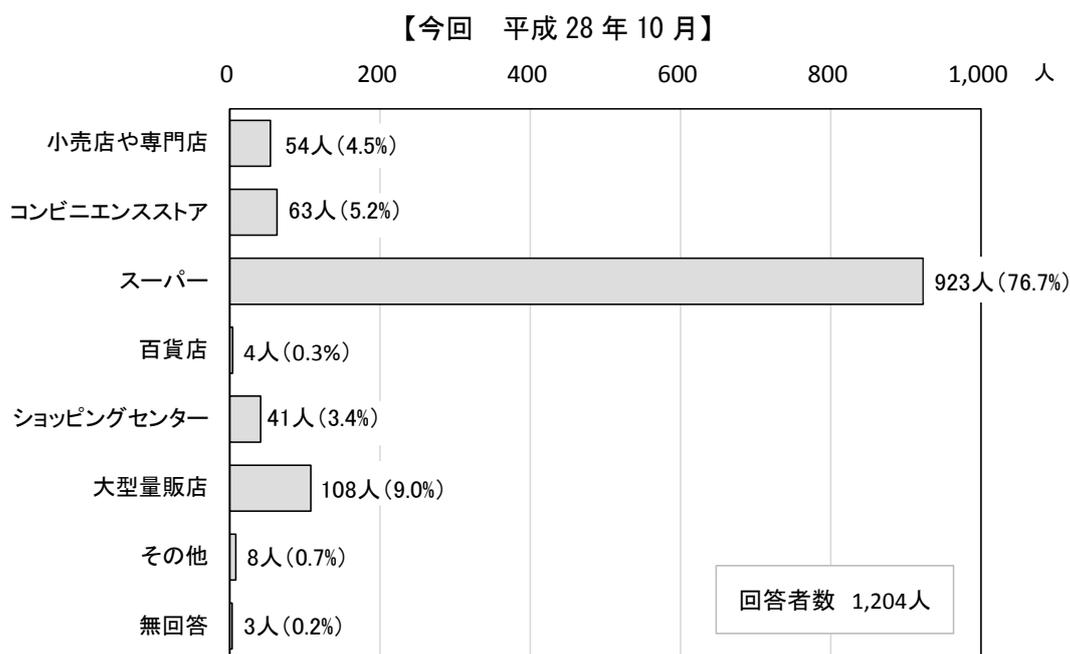


図 6-17 日用品買い物における利用店舗の形態（今回調査）

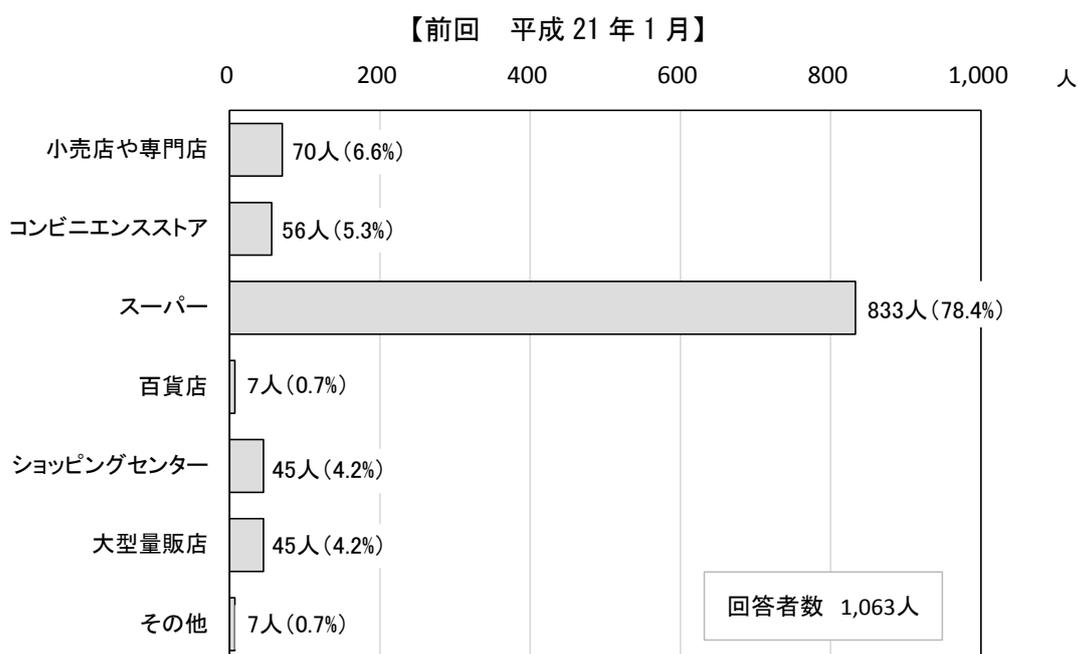


図 6-18 日用品買い物における利用店舗の形態（前回調査）

②年齢別

自宅周辺で利用する店舗の業態を年齢層別にみると、どの年齢層も「スーパー」が最も多く、特に60歳代以上では80%を超えています。一方、30歳代以下では、「スーパー」の割合が他の年齢層よりも低く(70%前後)、「コンビニエンスストア」の割合が高くなっています。また、30歳代~50歳代では、「大型量販店」の割合が他の年齢層よりも高く10%を超えています。

【今回 平成28年10月】

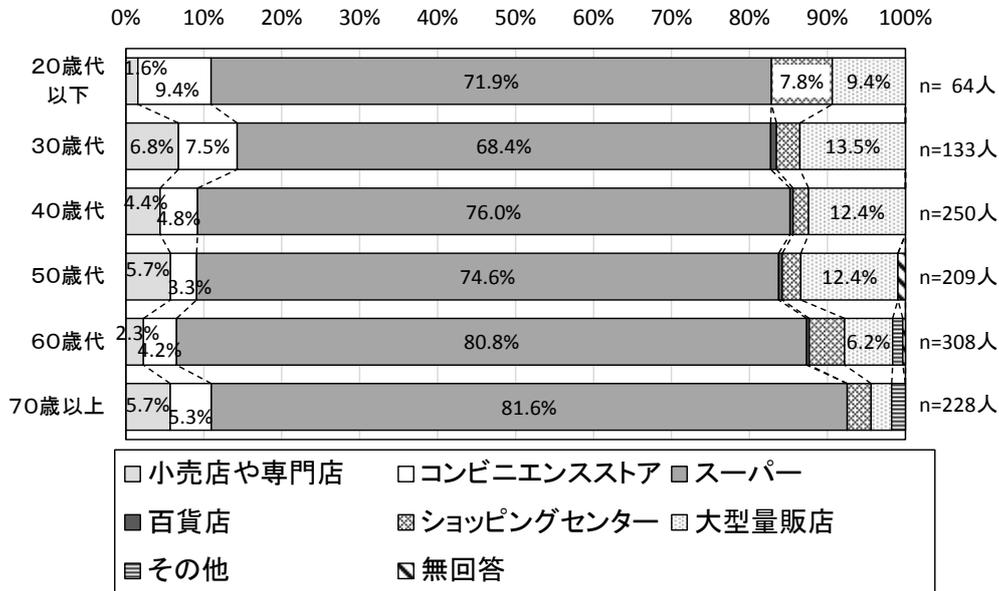


図 6-19 年齢別・日用品買い物における利用店舗の形態 (今回調査)

③市区別

自宅周辺で利用する店舗の業態を市区別にみると、どの市区も「スーパー」が最も多くなっています。なお、葛飾区では「小売店・専門店」が他市よりも多く(13.0%)、三郷市、流山市では「大型量販店」が多くなっています(それぞれ、16.4%、14.1%)。

【今回 平成28年10月】

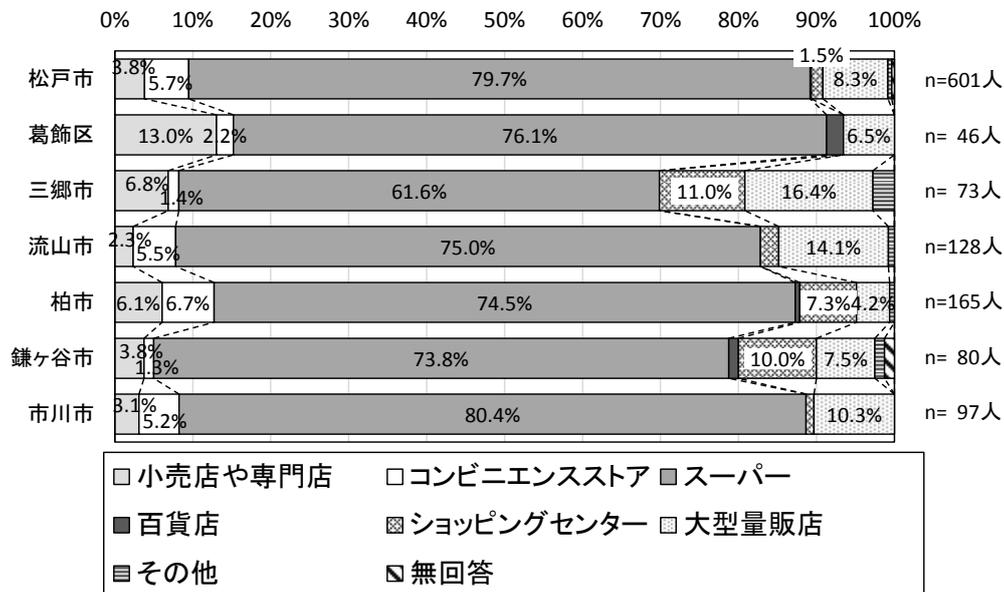


図 6-20 市区別・日用品買い物における利用店舗の形態 (今回調査)

④松戸市内地区別

自宅周辺で利用する店舗の業態を松戸市内地区別にみると、どの地区も「スーパー」が最も多くなっており、特に、本庁（85.0%）、常盤平（83.8%）、明（82.6%）は80%を超えています。一方、馬橋では「コンビニエンスストア」の割合が他の地区よりも高く（12.7%）、東部、矢切では「大型量販店」が、他の地区よりも高くなっています（それぞれ、19.1%、16.7%）。

【今回 平成28年10月のみ】

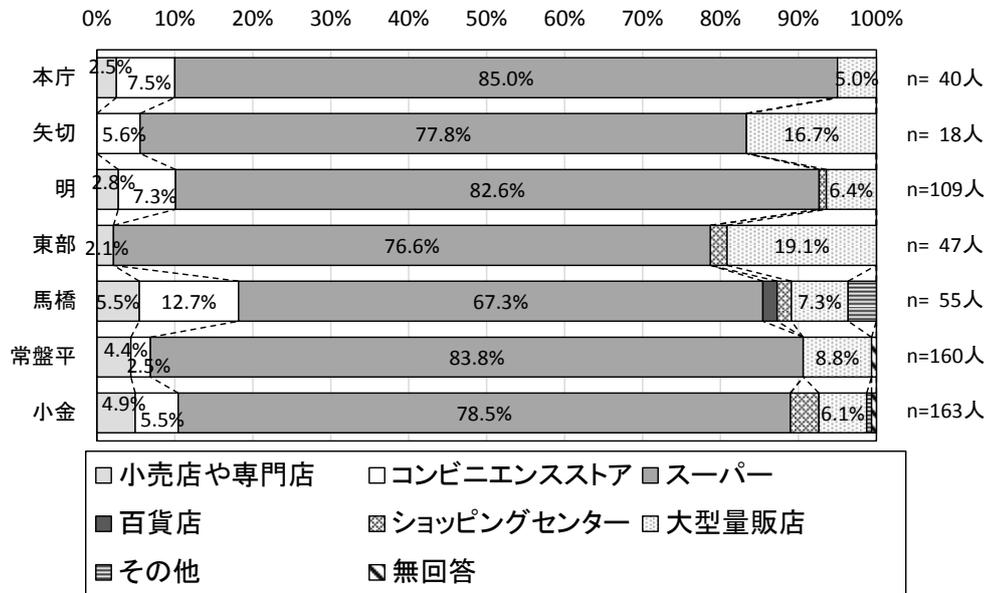


図 6-2 1 松戸市内地区別・日用品買い物における利用店舗の形態（今回調査）

3) 自宅周辺での買い物の満足度

【問3】お住いの周辺での日用品の買い物について、現状で満足されていますか。

①全体

自宅周辺での買い物の満足度は、73.8%が満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答しています。また、前回（同、61.0%）と比べると、満足（「満足」と「やや満足」の合計）との回答割合は上昇しています。

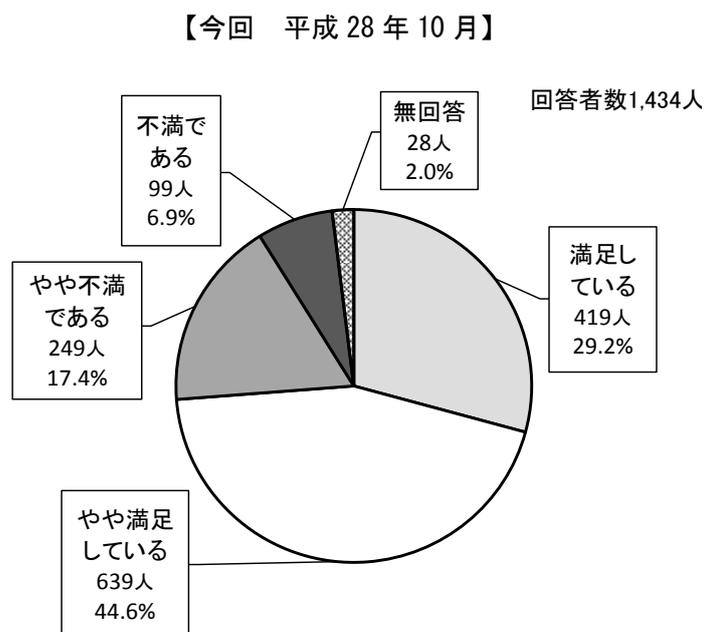


図 6-2 2 住まい周辺での日用品買い物における満足度（今回調査）

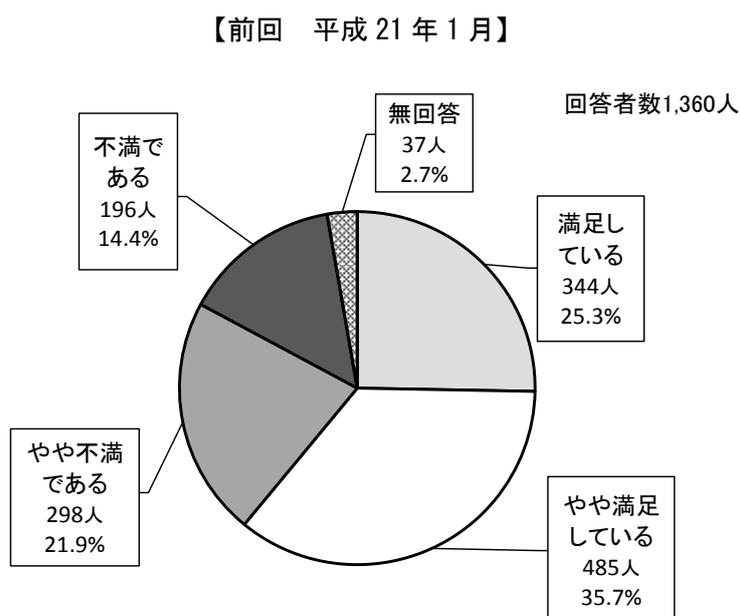


図 6-2 3 住まい周辺での日用品買い物における満足度（前回調査）

② 自宅周辺の店舗利用状況別・買い物の満足度

自宅周辺での買い物の満足度は、自宅周辺の店舗を利用している人ほど、「満足」、「やや満足」との回答割合が高くなっており、「ほとんど自宅周辺の店で買っている」では87.1%、「およそ半分は自宅周辺の店で買っている」では73.7%、「あまり自宅周辺の店を利用していない」では25.9%となっています。

これを前回と比べると、ほぼ同じ傾向となっていますが、「あまり自宅周辺の店を利用していない」、「自宅周辺には店がない」も含めて、「満足」、「やや満足」の割合が上昇しています。

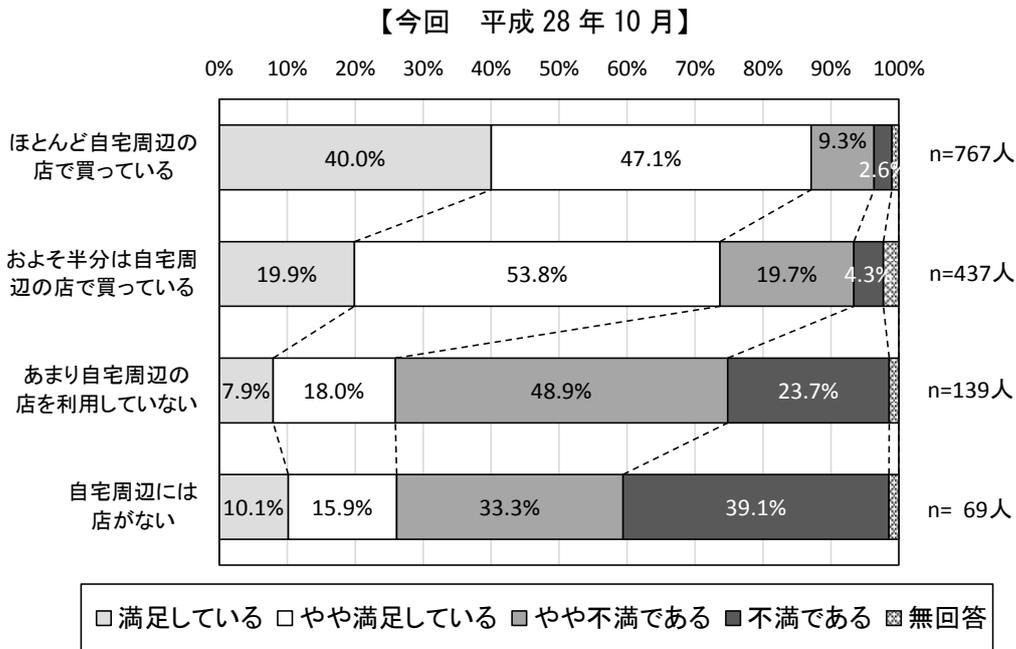


図 6-24 周辺店舗利用状況別・住まい周辺での日用品買い物における満足度 (今回調査)

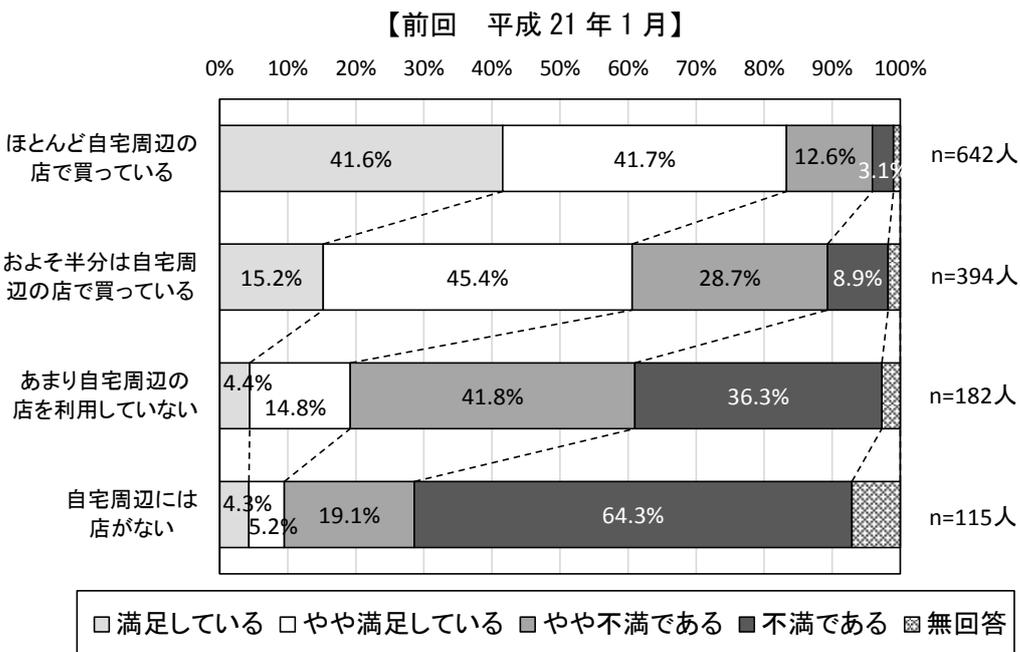


図 6-25 周辺店舗利用状況別・住まい周辺での日用品買い物における満足度 (前回調査)

③年齢別

自宅周辺での買い物の満足度を年齢層別にみると、20歳代以下の満足度は、他の年齢層よりも低く、「不満」、「やや不満」の割合が高くなっています（「不満」+「やや不満」で41.7%）。一方、70歳以上の満足度は他の年齢層よりも高くなっています（「満足」+「やや満足」で81.3%、他の年齢層はいずれも80%未満）。

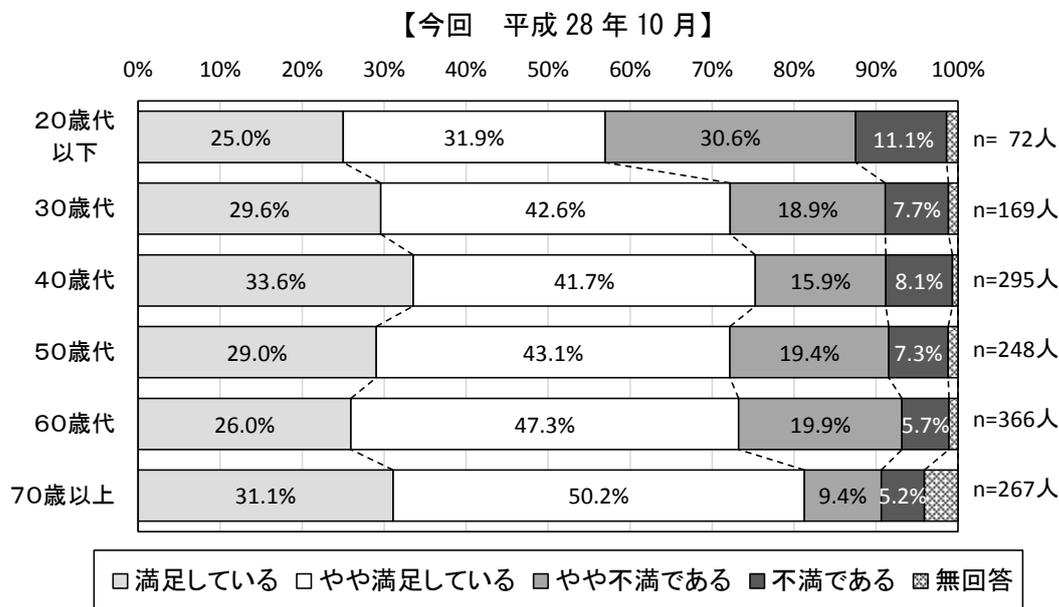


図 6-26 年齢別・住まい周辺での日用品買い物における満足度（今回調査）

④市区別

自宅周辺での買い物の満足度を市区別にみると、葛飾区、三郷市、流山市、柏市は、松戸市よりも「満足」、「やや満足」の割合が高くなっています。また、鎌ヶ谷市と市川市の「満足」、「やや満足」の割合は、松戸市とほぼ同程度であることから、松戸市民の満足度は相対的にみると、低いほうにグループ化されるといえます。

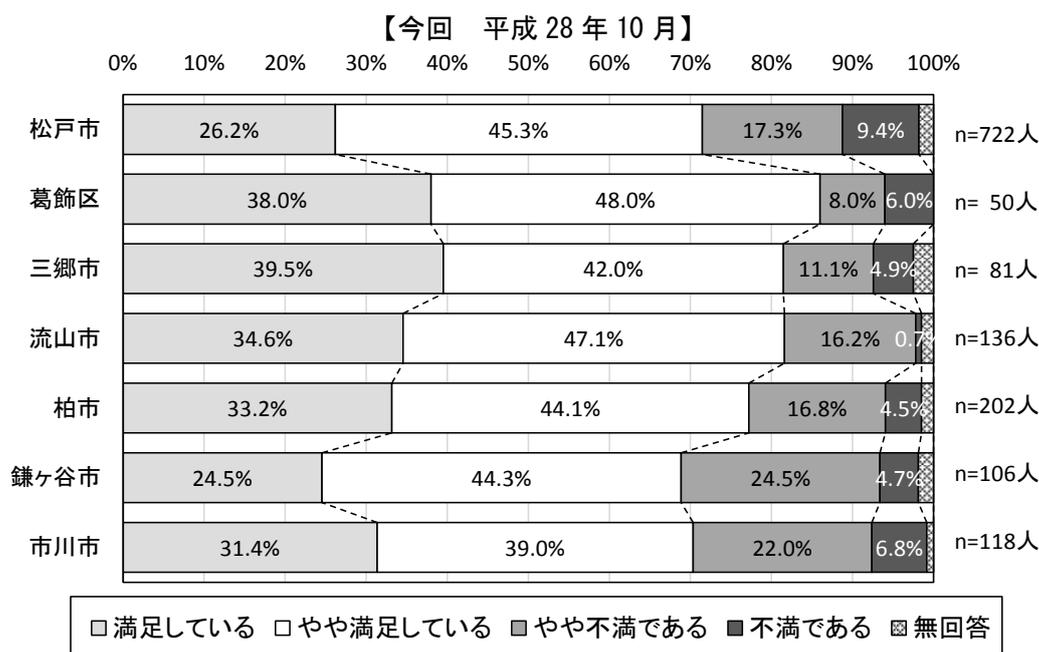


図 6-27 市区別・住まい周辺での日用品買い物における満足度（今回調査）

⑤松戸市内地区別

自宅周辺での買い物の満足度を松戸市内地区別にみると、どの地区も半数以上が満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答しています。なお、地区間で比較すると、馬橋では59.2%、矢切では60.0%となっており、他の地区よりも満足（「満足」と「やや満足」の合計）との回答割合が低くなっています。

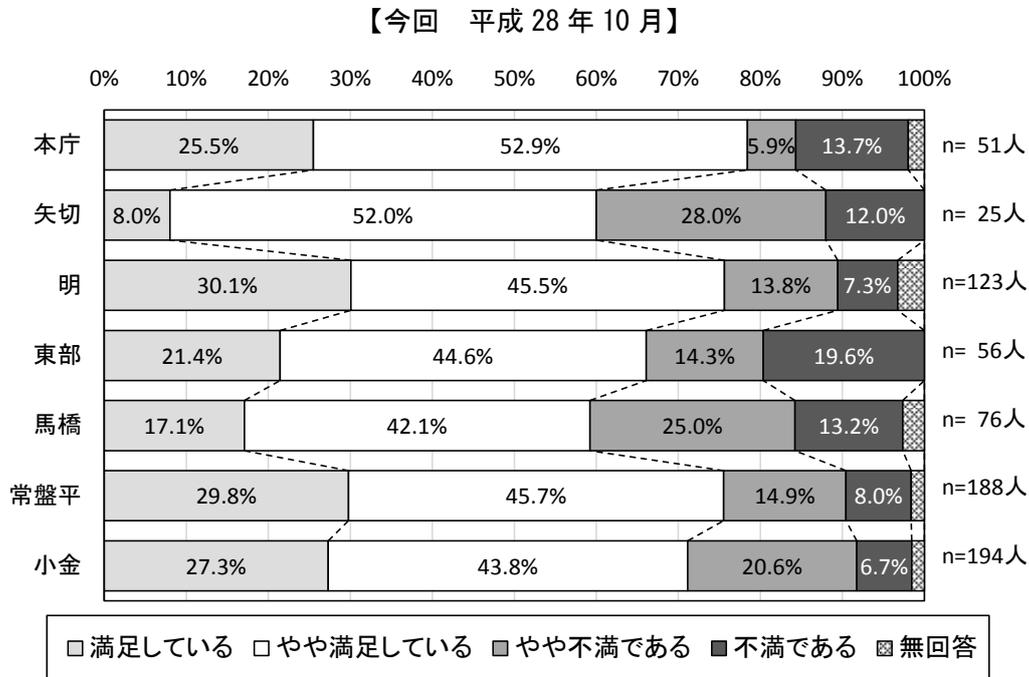


図 6-28 松戸市内地区別・住まい周辺での日用品買い物における満足度（今回調査）

4) 自宅周辺で希望する店舗の業態

【問4】 あなたのお住いの周辺に、どのようなお店ができると便利になると思いますか。(2つまで回答可)

①全体

自宅周辺で希望する店舗の業態は、「ショッピングセンター」を希望する人が33.1%と最も多く、次いで、「大型量販店」(26.1%)、「スーパー」(23.0%)、「小売店や専門店」(21.8%)となっています。また、前回と比べると、ほぼ同じ傾向となっています。

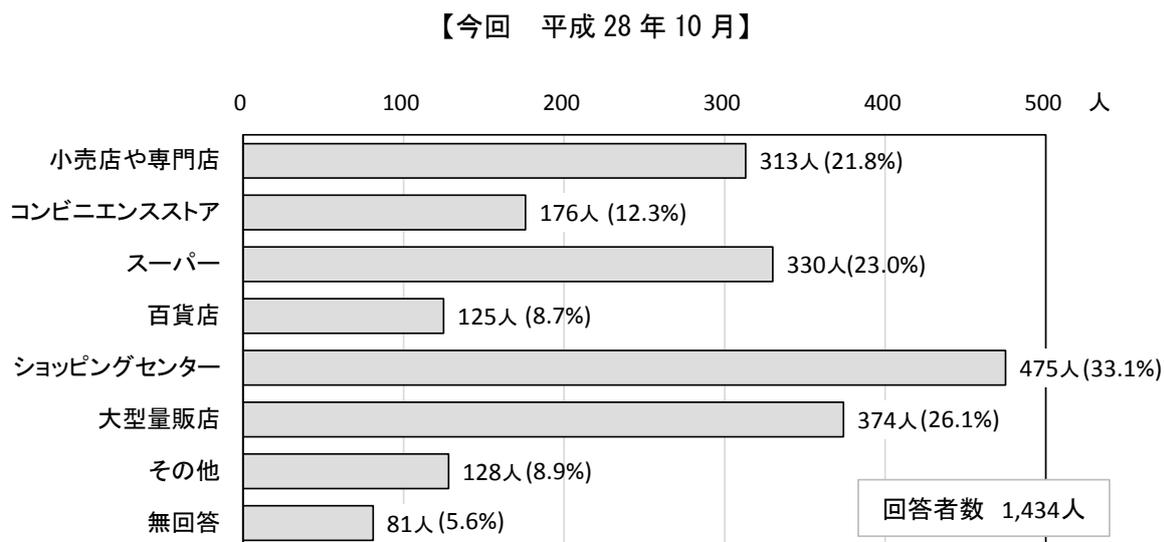


図 6-29 住まい周辺の店舗ニーズ (今回調査)

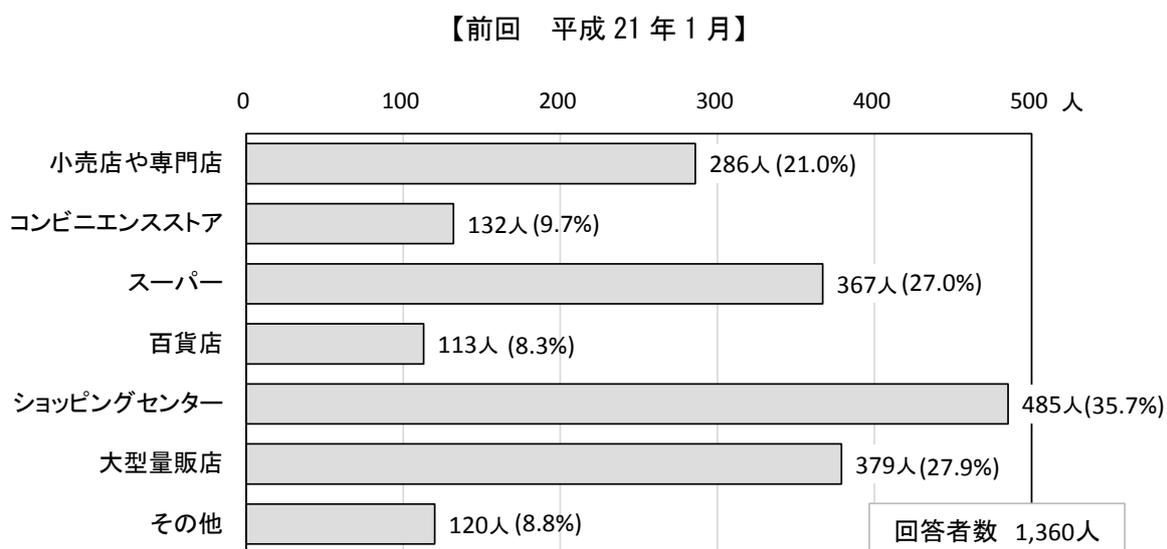


図 6-30 住まい周辺の店舗ニーズ (前回調査)

②年齢別

自宅周辺で希望する店舗の業態を年齢層別にみると、50歳代以下では、「ショッピングセンター」の割合が最も高く、かつ突出しています。一方、60歳代以上では、「小売店や専門店」、「スーパー」、「ショッピングセンター」、「大型量販店」のそれぞれが、ほぼ20%以上と高くなっています。

【今回 平成28年10月】

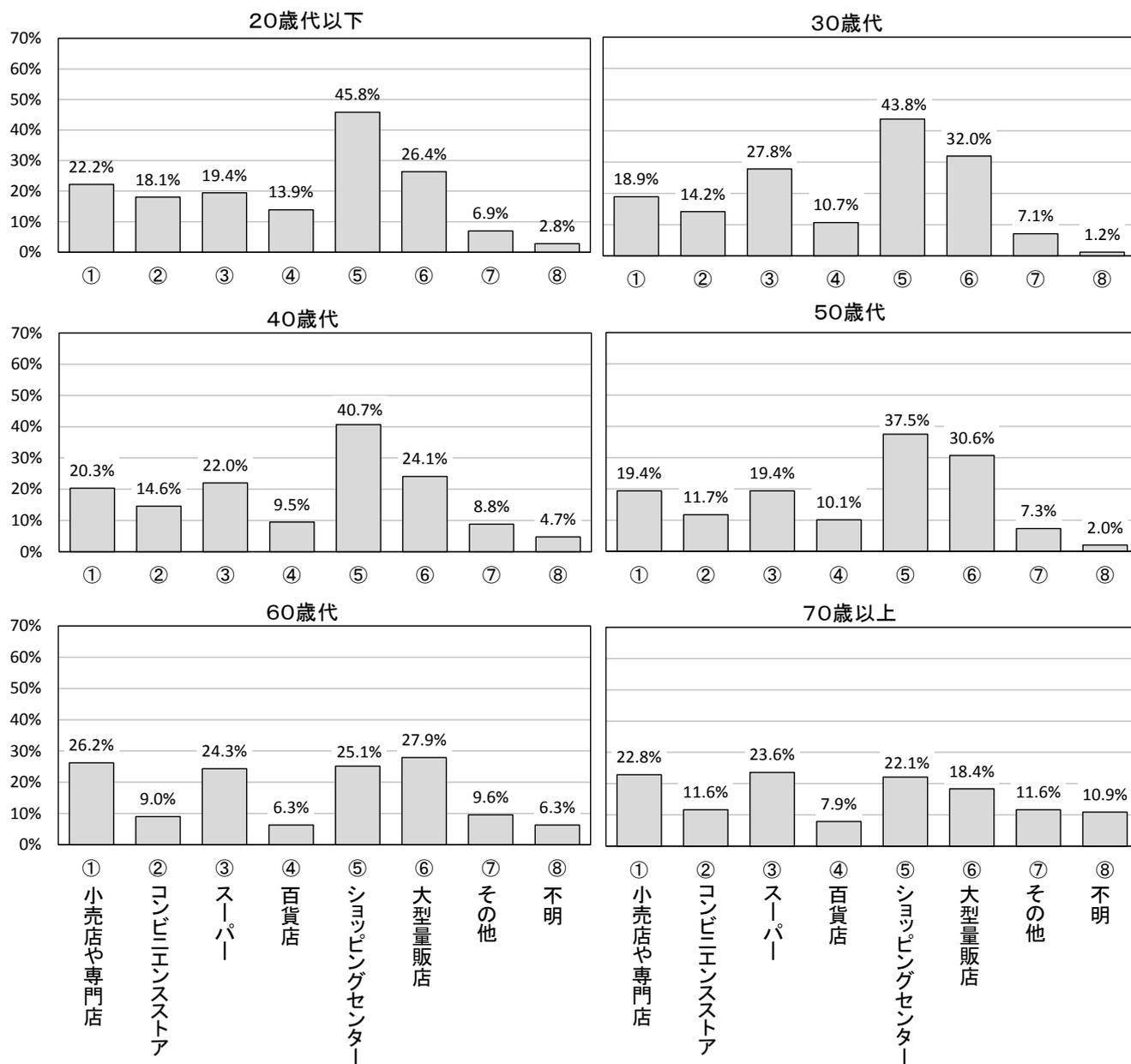


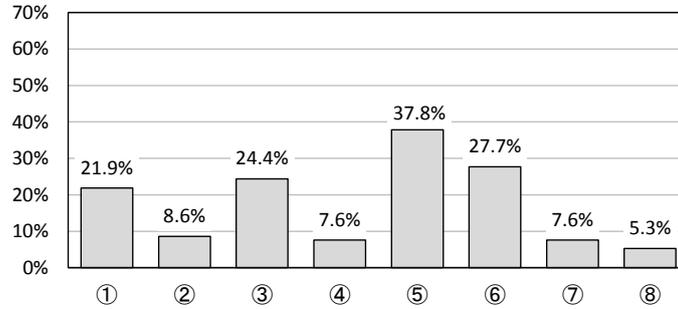
図 6-3 1 年齢別・住まい周辺の店舗ニーズ

③市区別

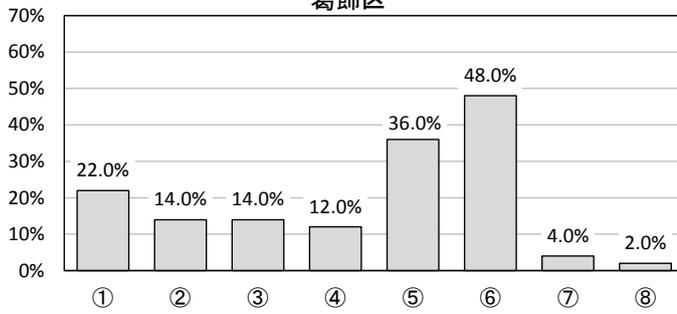
自宅周辺で希望する店舗の業態を市区別にみると、葛飾区では「大型量販店」が48.0%と最も高く、かつ突出しており、市川市では「ショッピングセンター」が41.5%と突出しています。また、その他の市（松戸市以外）は30%を超える業態がない結果となっています。

【今回 平成 28 年 10 月】

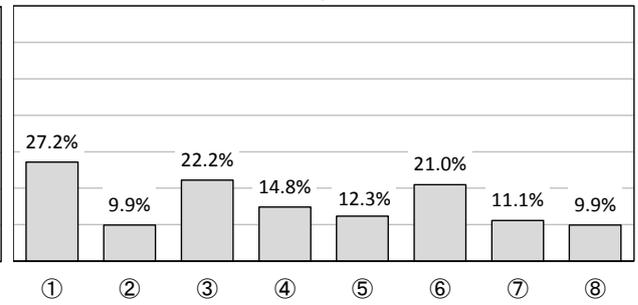
松戸市



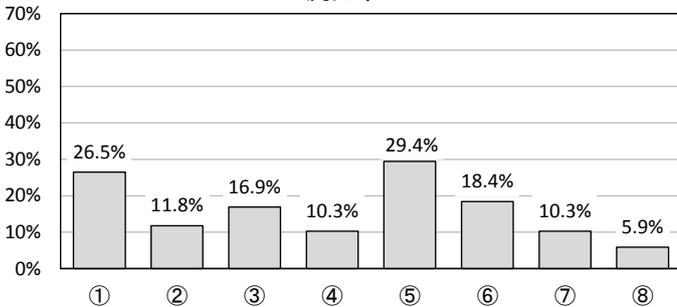
葛飾区



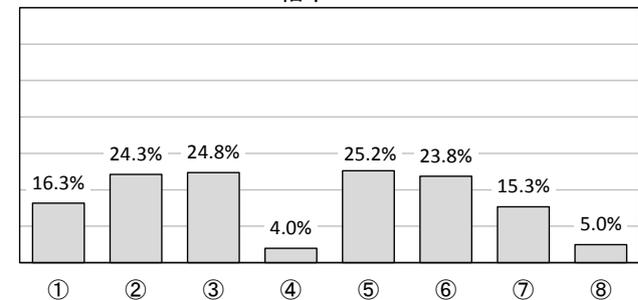
三郷市



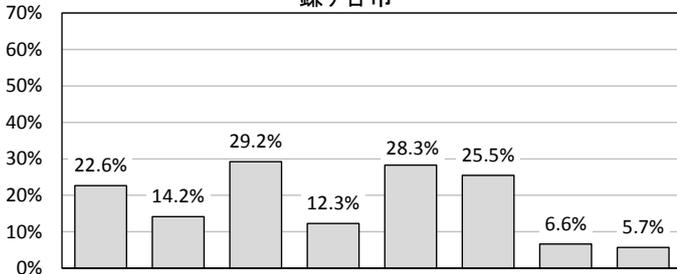
流山市



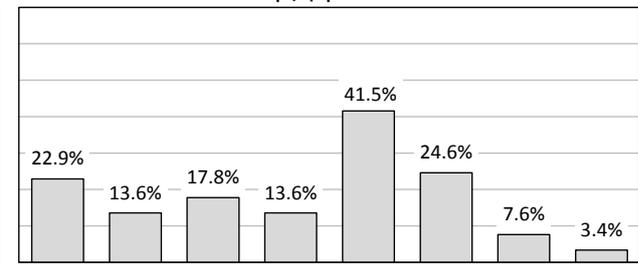
柏市



鎌ヶ谷市



市川市



① 小売店や専門店
② コンビニエンスストア
③ スーパー
④ 百貨店
⑤ ショッピングセンター
⑥ 大型量販店
⑦ その他
⑧ 不明

図 6-3 2 市区別・住まい周辺の店舗ニーズ

④松戸市内地区別

自宅周辺で希望する店舗の業態を松戸市内地区別にみると、矢切では「大型量販店」が60.0%と最も高く、かつ突出しています。その他の地区は、「ショッピングセンター」の割合がいずれも30%以上と最も高くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】

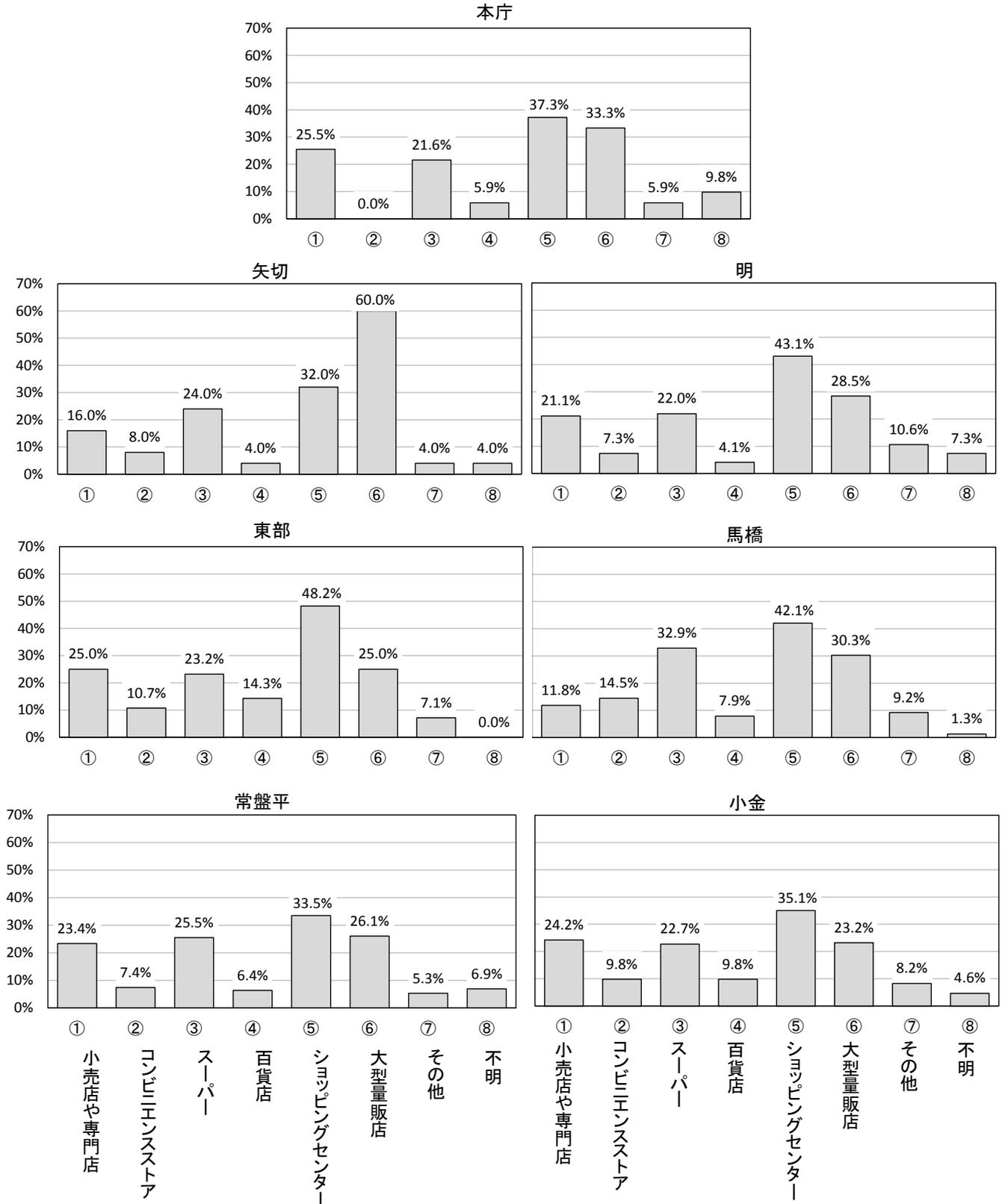


図 6-33 松戸市地区別・住まい周辺の店舗ニーズ

5) 自宅周辺の店舗への期待・要望事項

【問5】お住いの周辺の店・商店街（スーパー等を含む）に、何を期待、要望しますか。

A. 施設・機能面での期待・要望（3つまで○）

①全体

自宅周辺の店舗への期待・要望事項は、「1か所で日用品がそろえられる商店街」が42.4%と最も高く、次いで、「歩行空間の確保」が39.3%となっています。

前回と比べると、店舗に関する事項と買い物しやすい環境整備に関する事項はやや低下し、基盤整備に関する事項は上昇しています。

【今回 平成28年10月】

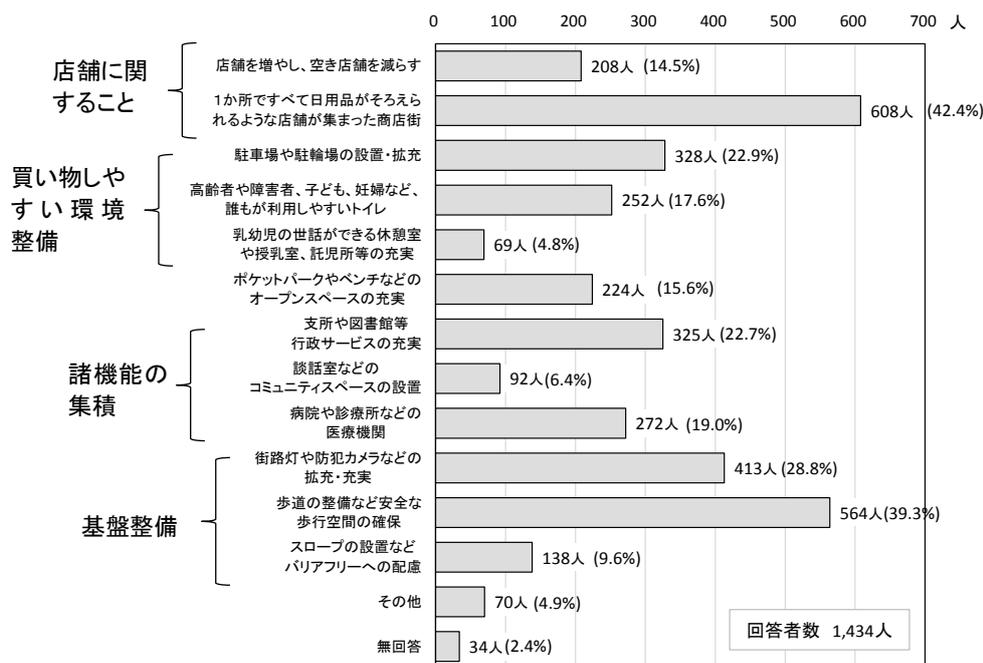


図 6-34 住まい周辺の店への施設・機能面での要望（今回調査）

【前回 平成21年1月】

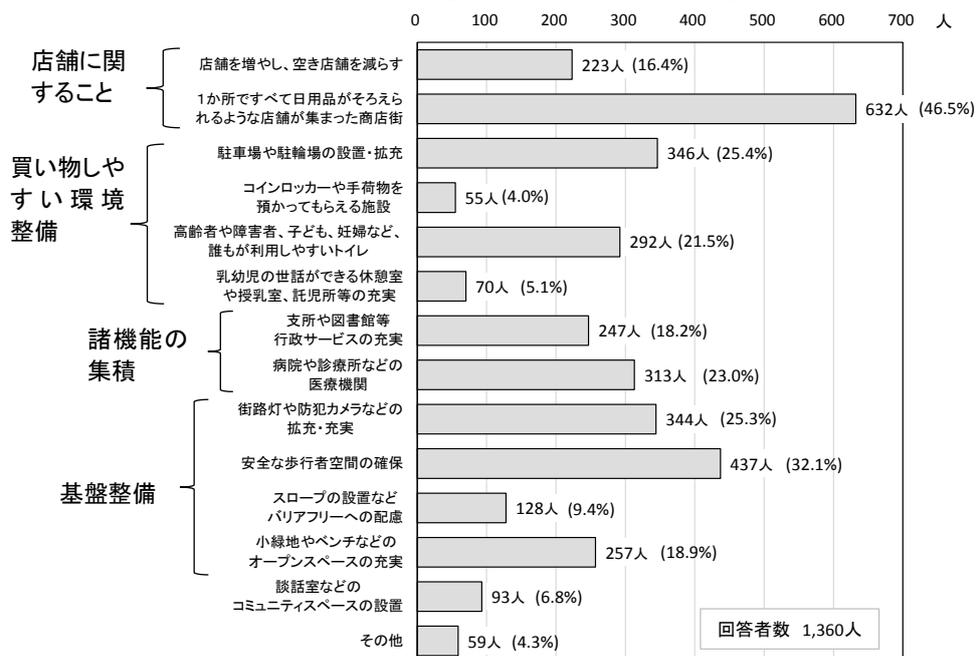


図 6-35 住まい周辺の店への施設・機能面での要望（前回調査）

②年齢別

自宅周辺の店舗への期待・要望事項を年齢層別にみると、どの年齢層も、「②1か所で日用品がそろえられる商店街」と「⑪安全な歩行空間の確保」の割合が高くなっていますが、50歳代と70歳代では、「⑪安全な歩行空間の確保」の割合が最も高くなっています。

また、30歳代以下では、40歳代以上に比べ「⑤授乳室、託児所等の充実」の割合が高く、70歳以上では、他の年齢層と異なり、「③駐車場・駐輪場整備」と「⑦行政サービスの充実」の割合が低くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】

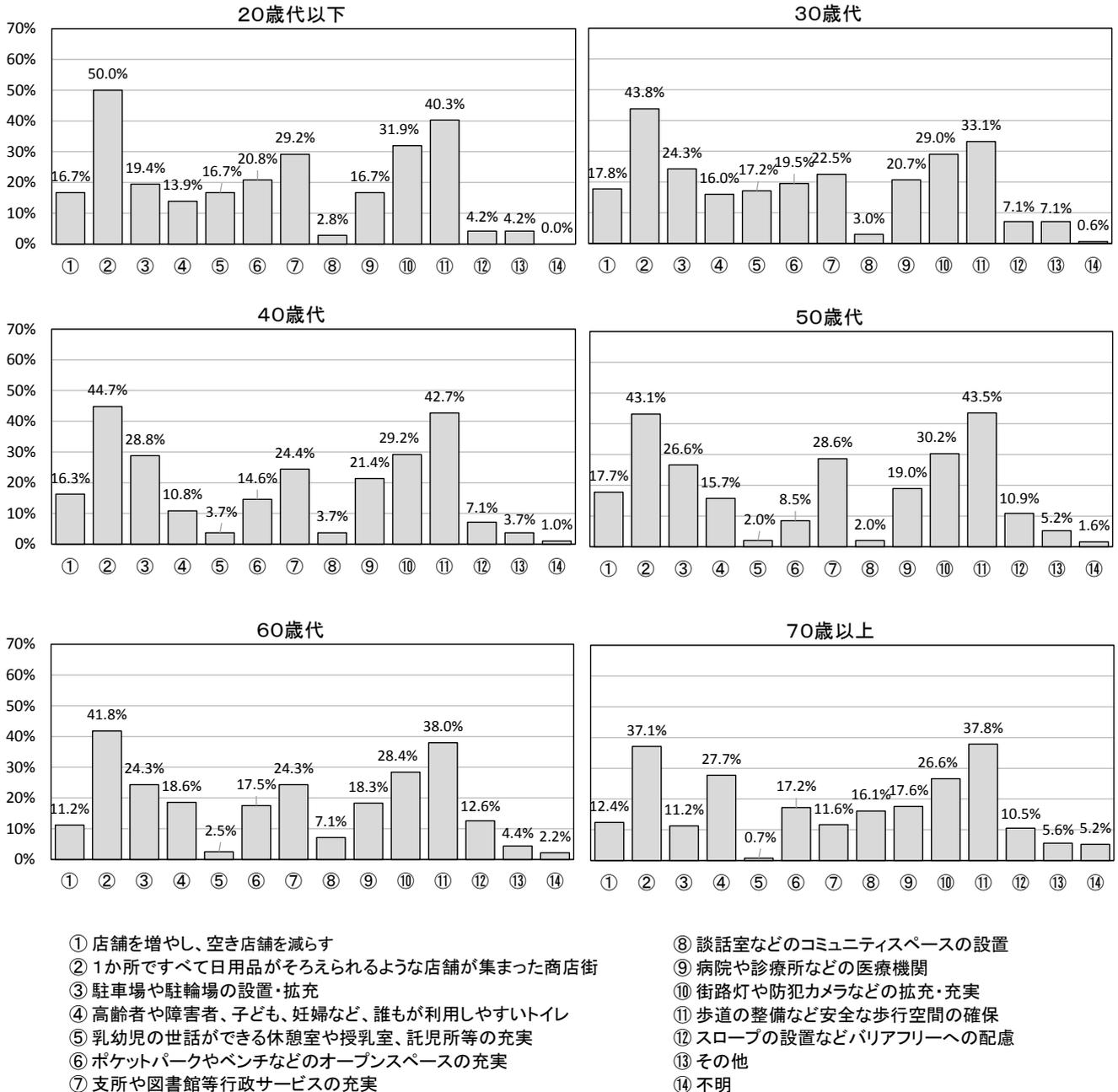


図 6-36 年齢別・住まい周辺の店への施設・機能面での要望（今回調査）

③市区別

自宅周辺店舗への期待・要望事項を市区別にみると、松戸市、葛飾区では「②1か所で日用品がそろえられる商店街」の割合が最も高く、三郷市では「⑩街路灯や防犯カメラ」、その他では「⑪安全な歩行空間」の割合が最も高くなっています。また、松戸市で最も高い「②1か所で日用品がそろえられる商店街」は、三郷市、流山市、柏市では40%未満となっています。

【市区別 今回 平成28年10月】

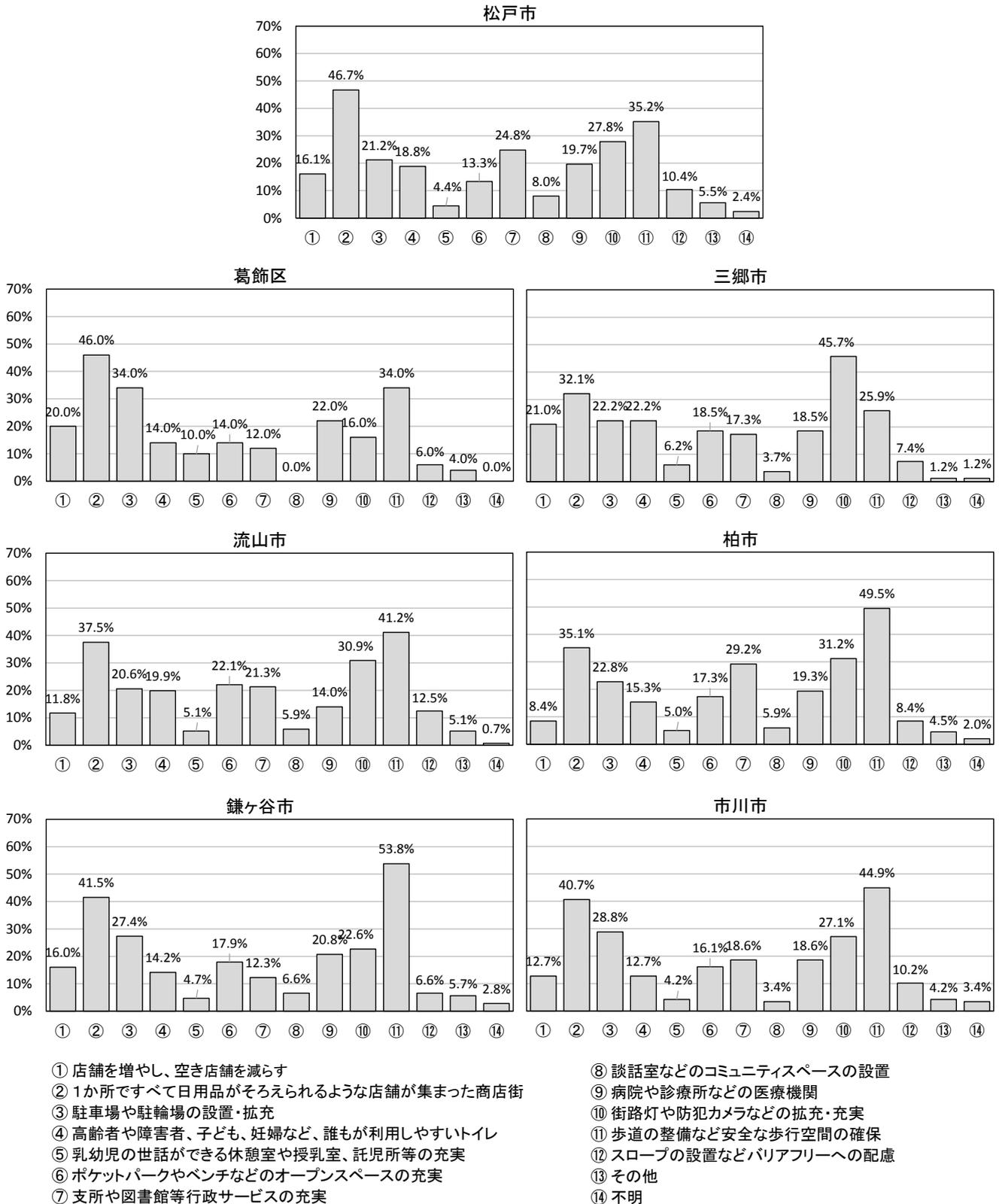


図 6-37 市区別・住まい周辺の店への施設・機能面での要望（今回調査）

④松戸市内地区別

自宅周辺の店舗への期待・要望事項を松戸市内地区別にみると、明以外では「②1か所で日用品がそろえられる商店街」の割合が最も高く、中でも、本庁、矢切、東部、馬橋では50%以上となっています。「⑪安全な歩行空間の確保」は、どの地区も30%以上となっていますが、特に、明、東部では40%を超えています。

【今回 平成28年10月】

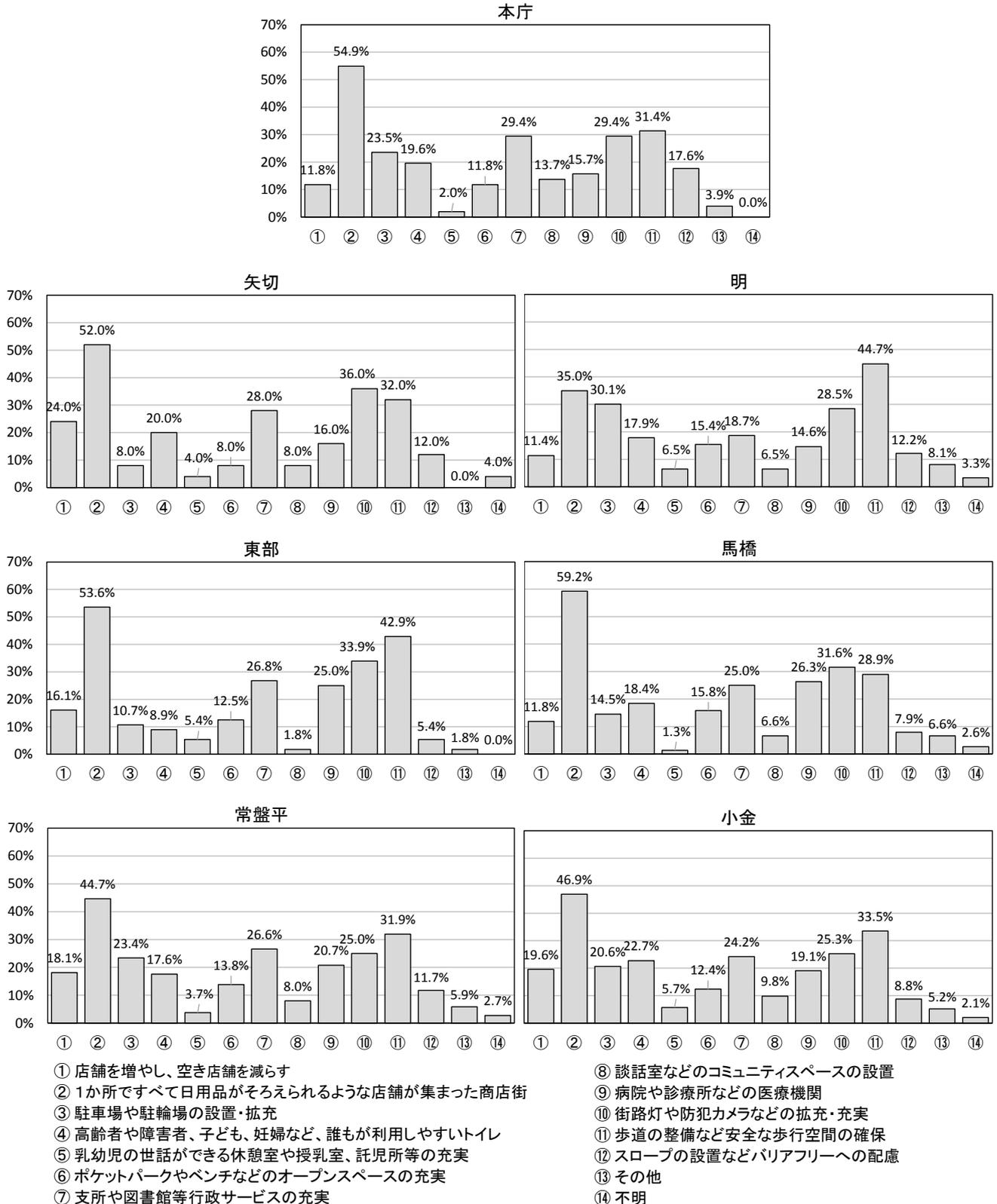


図 6-38 松戸市地区別・住まい周辺の店への施設・機能面での要望（今回調査）

B. 商品・サービス面での期待・要望 (3つまで〇)

①全体

商品・サービス面での期待・要望事項は、「安くすることの努力」が36.4%と最も高く、次いで、「地元産品の扱い」(34.0%)、「入りやすい店づくり」(30.8%)、「商品の品質や安全性」(30.1%)となっています。

前回と比べると、「商品の品質や安全性」に関する項目は減少しており、「入りやすい店づくり」が大きく上昇しています(前回16.3%→今回30.8%)。

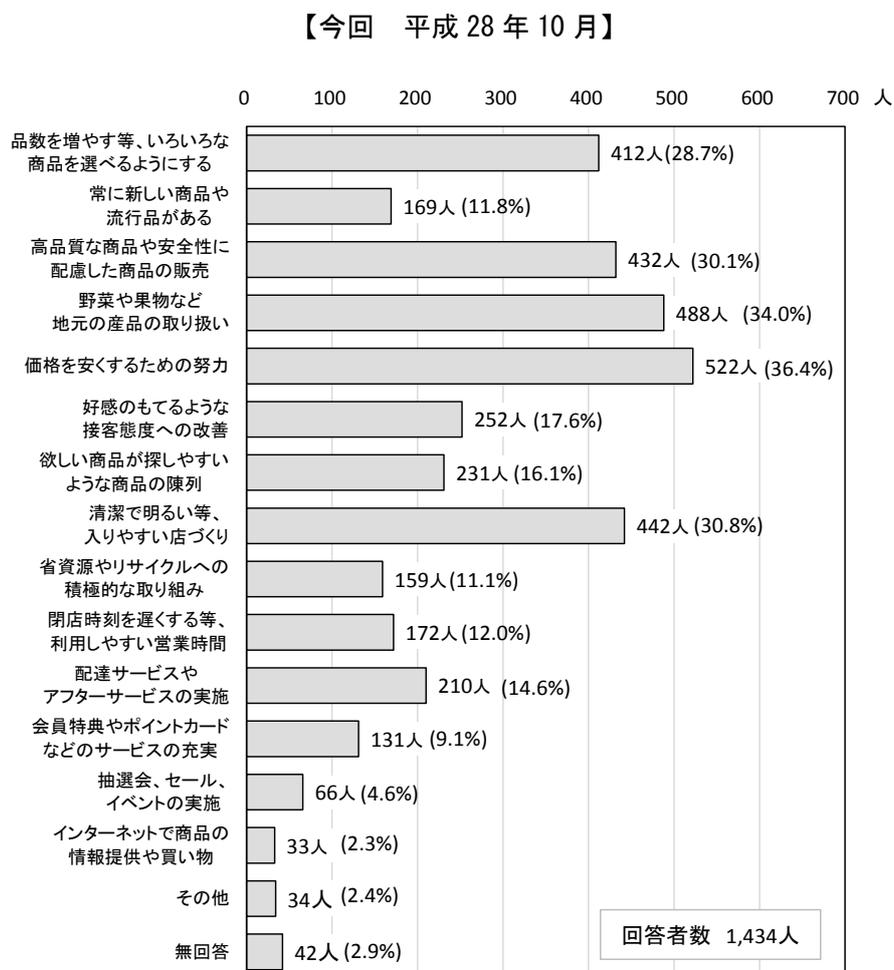


図 6-39 住まい周辺の店への商品・サービス面での要望 (今回調査)

【前回 平成 21 年 1 月】

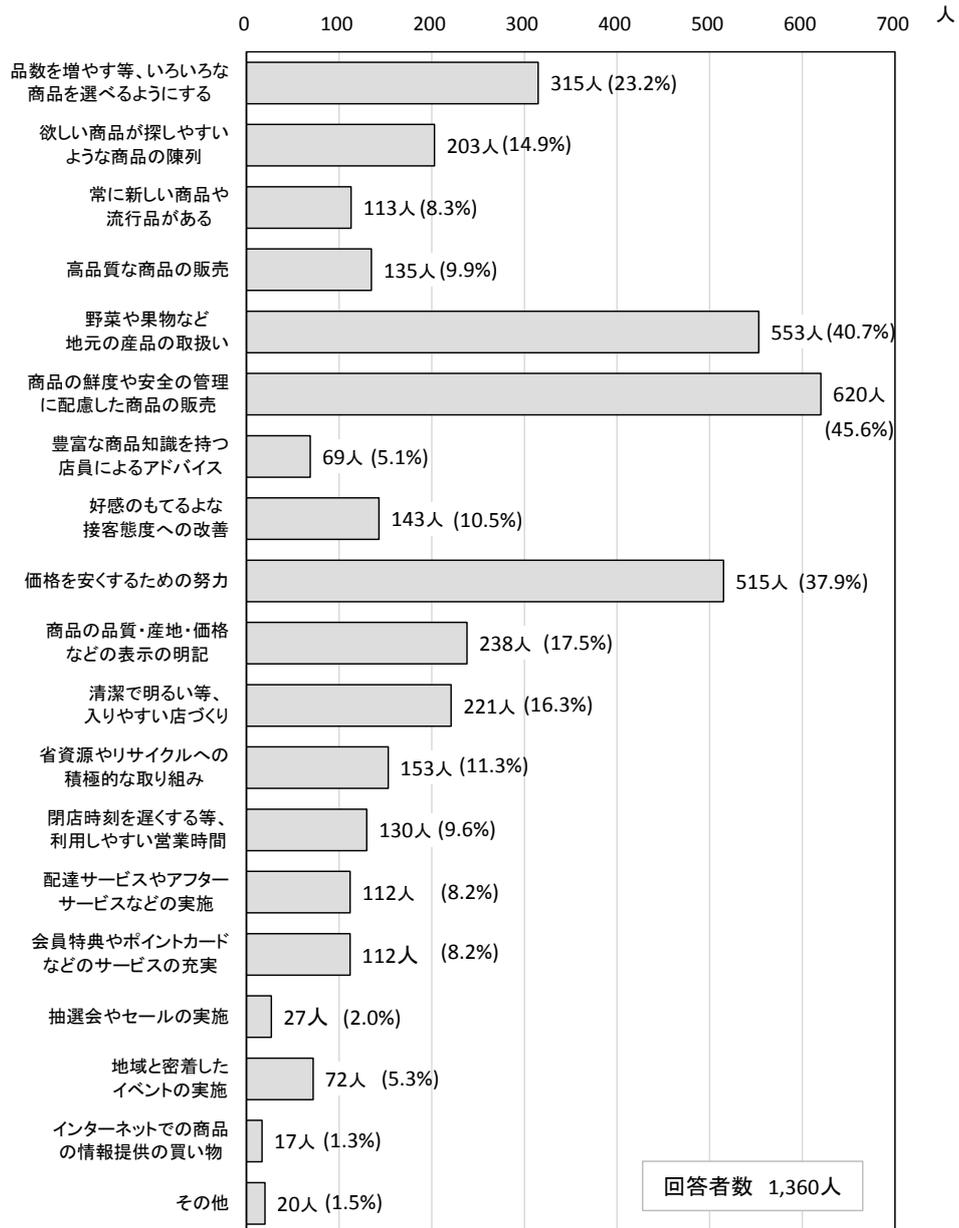


図 6-40 住まい周辺の店への商品・サービス面での要望（前回調査）

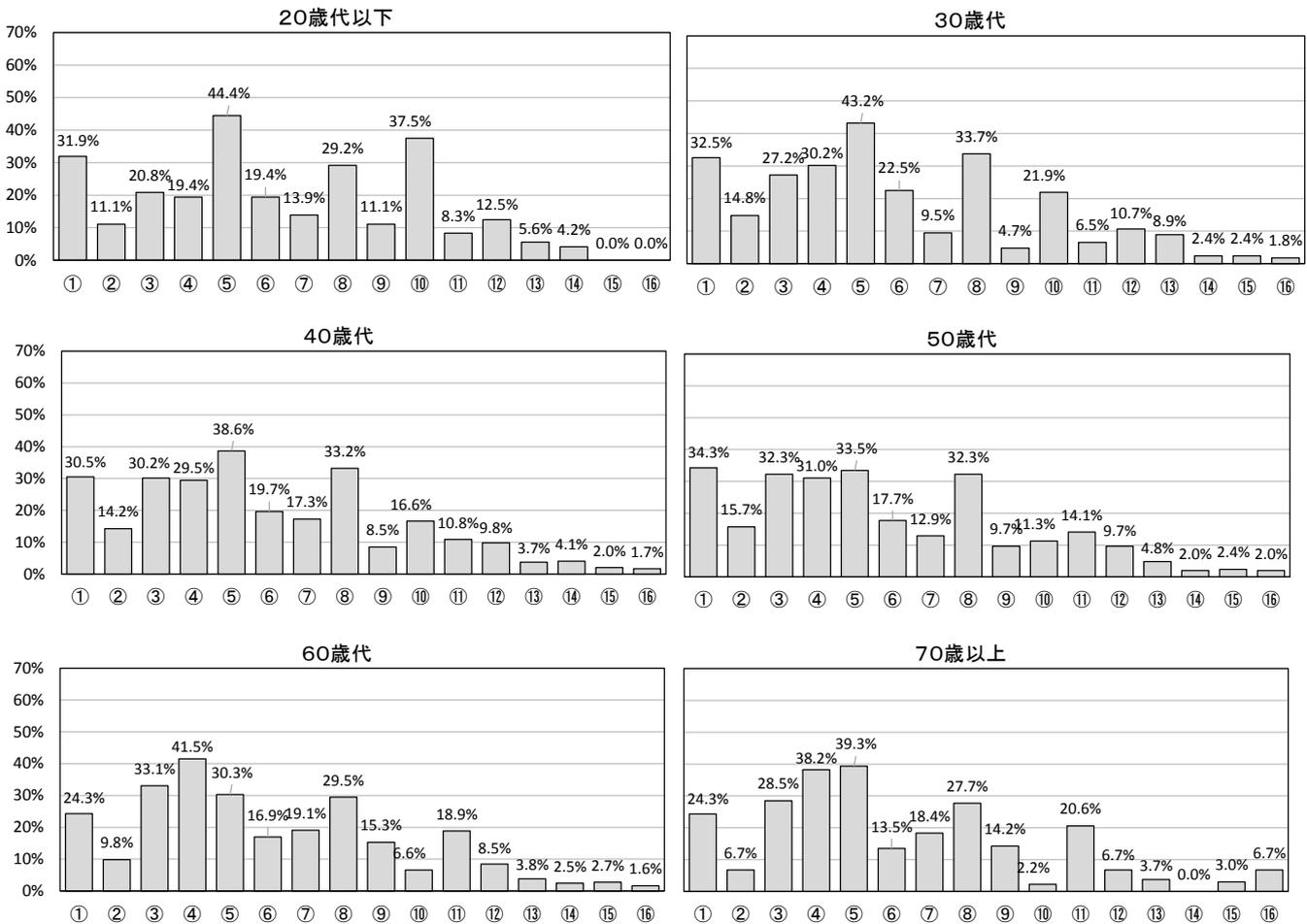
②年齢別

商品・サービス面での期待・要望事項を年齢層別にみると、20歳代以下と30歳代は、「⑤価格を安くする努力」がともに40%以上と最も高くなっています。

20歳代以下は、「⑩利用しやすい営業時間」の割合が、他の年齢層よりも高く、反面、「③商品の品質や安全性」、「④地元産品の扱い」は、他の年齢層に比べて低くなっています。

また、60歳以上では、「④地元産品の扱い」が40%程度と、他の年齢層よりも高くなっています。

【今回 平成28年10月】



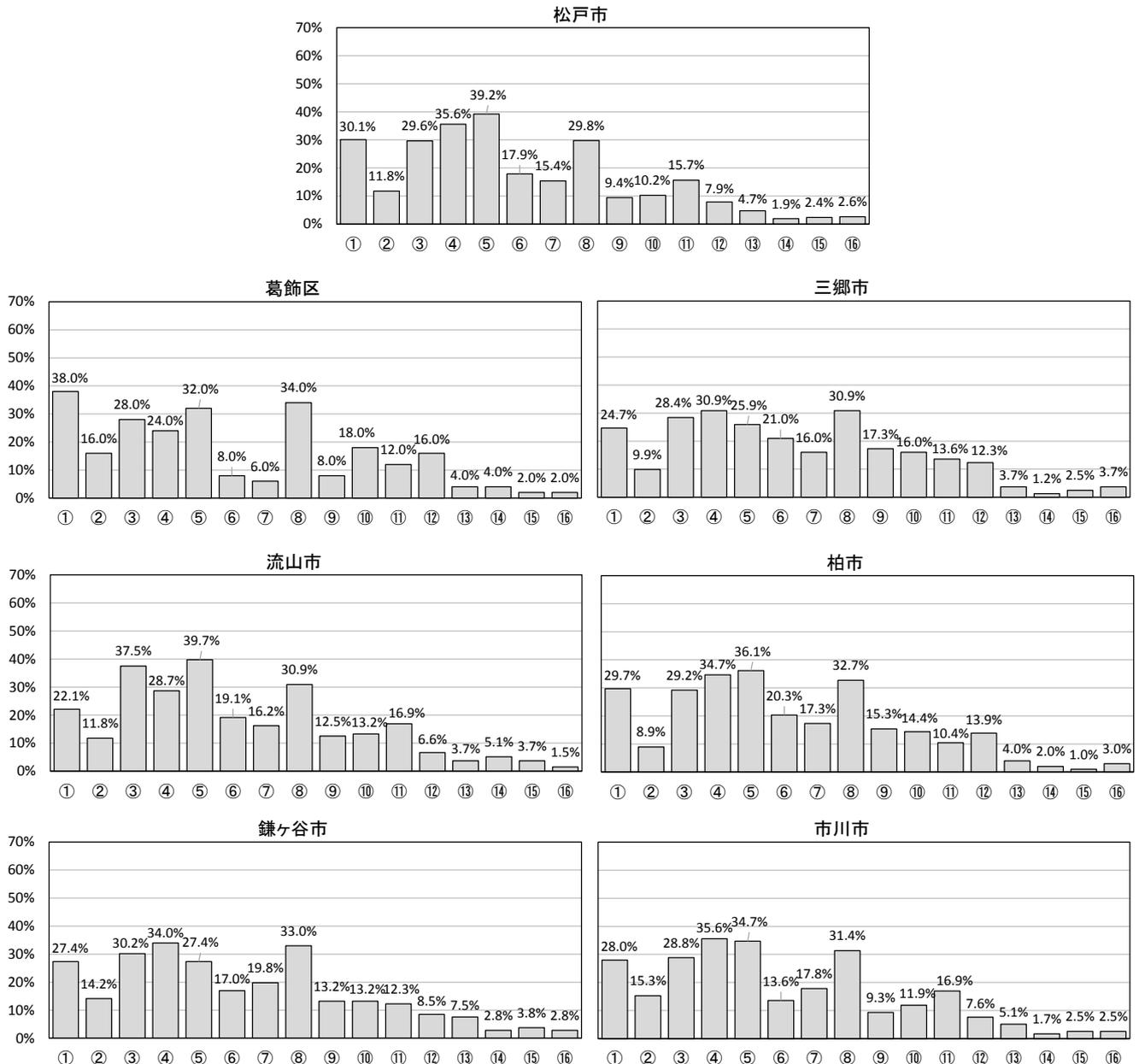
- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 品数を増やす等、いろいろな商品を選べるようにする ② 常に新しい商品や流行品がある ③ 高品質な商品や安全性に配慮した商品の販売 ④ 野菜や果物など地元の産品の取り扱い ⑤ 価格を安くするための努力 ⑥ 好感もてるような接客態度への改善 ⑦ 欲しい商品が探しやすいような商品の陳列 ⑧ 清潔で明るい等、入りやすい店づくり | <ul style="list-style-type: none"> ⑨ 省資源やりサイクルへの積極的な取り組み ⑩ 閉店時刻を遅くする等、利用しやすい営業時間 ⑪ 配達サービスやアフターサービスの実施 ⑫ 会員特典やポイントカードなどのサービスの充実 ⑬ 抽選会、セール、イベントの実施 ⑭ インターネットで商品の情報提供や買い物 ⑮ その他 ⑯ 不明 |
|---|---|

図 6-4-1 年齢別・住まい周辺の店への商品・サービス面での要望（今回調査）

③市区別

商品・サービス面での期待・要望事項を市区別にみると、葛飾区では、「①品数を増やす」が他市よりも高い反面、「⑥接客態度」、「⑦商品陳列」はともに10%未満と、他市よりも低くなっています。また、三郷市、鎌ヶ谷市は、「④地元産品の扱い」と「⑧入りやすい店づくり」の割合が高く、流山市は、「③商品の品質や安全性」、「⑤価格を安くする努力」が、他の市区よりも高くなっています。

【今回 平成28年10月】



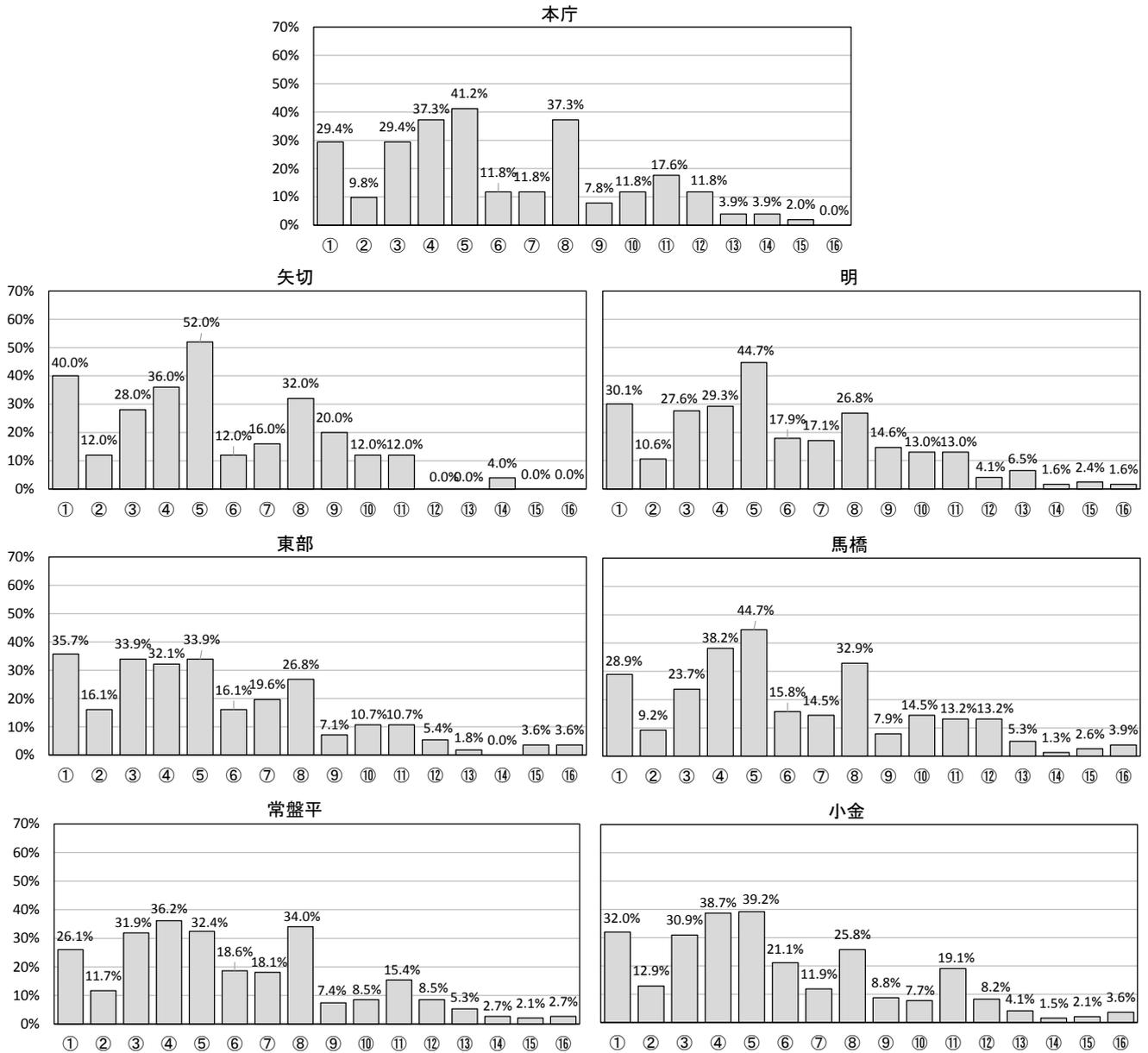
- ① 品数を増やす等、いろいろな商品を選べるようにする
- ② 常に新しい商品や流行品がある
- ③ 高品質な商品や安全性に配慮した商品の販売
- ④ 野菜や果物など地元の産品の取り扱い
- ⑤ 価格を安くするための努力
- ⑥ 好感もてるような接客態度への改善
- ⑦ 欲しい商品が探しやすいような商品の陳列
- ⑧ 清潔で明るい等、入りやすい店づくり
- ⑨ 省資源やリサイクルへの積極的な取り組み
- ⑩ 閉店時刻を遅くする等、利用しやすい営業時間
- ⑪ 配達サービスやアフターサービスの実施
- ⑫ 会員特典やポイントカードなどのサービスの充実
- ⑬ 抽選会、セール、イベントの実施
- ⑭ インターネットで商品の情報提供や買い物
- ⑮ その他
- ⑯ 不明

図 6-4 2 市区別・住まい周辺の店への商品・サービス面での要望（今回調査）

④松戸市内地区別

商品・サービス面での期待・要望事項を松戸市内地区別にみると、東部と常盤平以外では、「⑤価格を安くする努力」の割合が最も高くなっていますが、東部では、「①品数を増やす」、常盤平では、「④地元産品の扱い」が最も高くなっています。また、矢切では、「①品数を増やす」、「⑤価格を安くする努力」の割合が、他の地区を大きく上回っています。

【今回 平成 28 年 10 月】



- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 品数を増やす等、いろいろな商品を選べるようにする ② 常に新しい商品や流行品がある ③ 高品質な商品や安全性に配慮した商品の販売 ④ 野菜や果物など地元の産品の取り扱い ⑤ 価格を安くするための努力 ⑥ 好感のもてるような接客態度への改善 ⑦ 欲しい商品が探しやすいような商品の陳列 ⑧ 清潔で明るい等、入りやすい店づくり | <ul style="list-style-type: none"> ⑨ 省資源やリサイクルへの積極的な取り組み ⑩ 閉店時刻を遅くする等、利用しやすい営業時間 ⑪ 配達サービスやアフターサービスの実施 ⑫ 会員特典やポイントカードなどのサービスの充実 ⑬ 抽選会、セール、イベントの実施 ⑭ インターネットで商品の情報提供や買い物 ⑮ その他 ⑯ 不明 |
|--|---|

図 6-4 3 松戸市内地区別・住まい周辺の店への商品・サービス面での要望（今回調査）

(2) 日用品・買回り品の買い物先店舗

2. 日用品や買回り品で買い物されている店についてうかがいます。

【問6】 次のような日用品や買回り品は、ふだん、どこで買い物されますか。

1) 日用品の買物先 (今回 平成28年10月)

①市区間

松戸市居住者の日用品(合計)の買い物先は松戸市内が87.8%となっています。松戸市から市外への買物先は、流山市、柏市などの順となっています。

これを、品目別にみると、「生鮮食料品」では82.8%、「加工食品」では78.4%、「日用家庭用品」では78.1%が松戸市内を買物先としています。

なお、日用品(合計)は、本質問で設定した日用品3品目のうち、1品目でもその地域を買い物先と回答していれば、日用品(合計)の買い物先として集計しています。

上段:回答者数(人)
下段:回答割合(%)

日用品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
松戸市	634 87.8	2 0.3	15 2.1	38 5.3	28 3.9	8 1.1	18 2.5	4 0.6	14 1.9	2 0.3	10 1.4	39 5.4	722
葛飾区	2 4.0	40 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 24.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	50
三郷市	3 3.7	2 2.5	65 80.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	7 8.6	0 0.0	9 11.1	81
流山市	8 5.9	0 0.0	0 0.0	107 78.7	24 17.6	0 0.0	0 0.0	3 2.2	3 2.2	0 0.0	4 2.9	3 2.2	136
柏市	12 5.9	0 0.0	3 1.5	14 6.9	161 79.7	0 0.0	0 0.0	1 0.5	15 7.4	0 0.0	2 1.0	10 5.0	202
鎌ヶ谷市	10 9.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	89 84.0	0 0.0	1 0.9	9 8.5	0 0.0	1 0.9	6 5.7	106
市川市	13 11.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	95 80.5	1 0.8	12 10.2	0 0.0	6 5.1	5 4.2	118

図 6-4 4 市区別・日用品(合計)の買い物先割合(今回調査)

上段:回答者数(人)
下段:回答割合(%)

生鮮食料品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
松戸市	598 82.8	1 0.1	2 0.3	26 3.6	19 2.6	5 0.7	17 2.4	0 0.0	6 0.8	0 0.0	7 1.0	41 5.7	722
葛飾区	2 4.0	39 78.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 18.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	50
三郷市	2 2.5	0 0.0	62 76.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	6 7.4	0 0.0	10 12.3	81
流山市	4 2.9	0 0.0	0 0.0	101 74.3	19 14.0	0 0.0	0 0.0	2 1.5	3 2.2	0 0.0	2 1.5	5 3.7	136
柏市	11 5.4	0 0.0	0 0.0	11 5.4	155 76.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 6.4	0 0.0	1 0.5	11 5.4	202
鎌ヶ谷市	6 5.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	88 83.0	0 0.0	0 0.0	4 3.8	0 0.0	1 0.9	6 5.7	106
市川市	9 7.6	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	87 73.7	1 0.8	11 9.3	0 0.0	4 3.4	5 4.2	118

図 6-4 5 市区別・生鮮食料品の買い物先割合(今回調査)

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

加工食品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	566	2	1	24	16	5	16	2	6	0	9	75	722
	78.4	0.3	0.1	3.3	2.2	0.7	2.2	0.3	0.8	0.0	1.2	10.4	100.0
葛飾区	2	37	0	0	0	0	0	9	0	0	0	2	50
	4.0	74.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	0.0	0.0	0.0	4.0	100.0
三郷市	3	0	59	0	0	0	0	1	0	6	0	12	81
	3.7	0.0	72.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	7.4	0.0	14.8	100.0
流山市	6	0	0	93	20	0	0	1	3	0	2	11	136
	4.4	0.0	0.0	68.4	14.7	0.0	0.0	0.7	2.2	0.0	1.5	8.1	100.0
柏市	8	0	1	12	144	0	0	1	13	0	2	21	202
	4.0	0.0	0.5	5.9	71.3	0.0	0.0	0.5	6.4	0.0	1.0	10.4	100.0
鎌ヶ谷市	6	0	0	0	0	85	0	1	5	0	1	8	106
	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	80.2	0.0	0.9	4.7	0.0	0.9	7.5	100.0
市川市	9	1	0	0	0	0	85	0	11	0	3	9	118
	7.6	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	72.0	0.0	9.3	0.0	2.5	7.6	100.0

図 6-4 6 市区別・加工食品の買い物先割合(今回調査)

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

日用家庭用品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	564	0	14	26	15	5	4	2	9	2	5	76	722
	78.1	0.0	1.9	3.6	2.1	0.7	0.6	0.3	1.2	0.3	0.7	10.5	100.0
葛飾区	2	36	0	0	0	0	0	9	1	0	0	2	50
	4.0	72.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	2.0	0.0	0.0	4.0	100.0
三郷市	1	2	59	0	0	0	0	1	0	5	0	13	81
	1.2	2.5	72.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	6.2	0.0	16.0	100.0
流山市	5	0	0	95	22	0	0	1	3	0	3	7	136
	3.7	0.0	0.0	69.9	16.2	0.0	0.0	0.7	2.2	0.0	2.2	5.1	100.0
柏市	8	0	2	12	142	0	0	0	14	0	0	24	202
	4.0	0.0	1.0	5.9	70.3	0.0	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	11.9	100.0
鎌ヶ谷市	8	0	0	0	0	81	0	0	8	0	1	8	106
	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	76.4	0.0	0.0	7.5	0.0	0.9	7.5	100.0
市川市	8	0	0	1	0	0	86	0	11	0	4	8	118
	6.8	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	72.9	0.0	9.3	0.0	3.4	6.8	100.0

図 6-4 7 市区別・日用家庭用品の買い物先割合(今回調査)

②松戸市地区間

松戸市内地区別に自区内での買い物割合をみると、どの品目も、常盤平が最も高く（品目により 76.1%~79.3%）、反面、馬橋が最も低くなっています（品目により 42.1%~55.3%）。

同様に、松戸市内での買い物割合をみると、明が最も高く（品目により 84.6%~91.1%）、反面、矢切（品目により 68.0%~76.0%）と小金（品目により 69.6%~75.3%）が低くなっています。

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

生鲜食料品																				
地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
本庁	30	0	11	1	1	1	1	45	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	2	51
	58.8	0.0	21.6	2.0	2.0	2.0	2.0	88.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	2.0	3.9	100.0
矢切	2	15	0	0	0	0	0	17	1	0	0	0	0	6	0	0	0	0	1	25
	8.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	100.0
明	18	2	84	2	5	1	0	112	0	1	0	1	0	0	0	2	0	3	4	123
	14.6	1.6	68.3	1.6	4.1	0.8	0.0	91.1	0.0	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	1.6	0.0	2.4	3.3	100.0	
東部	6	0	4	30	0	3	0	43	0	0	3	1	0	8	0	1	0	0	0	56
	10.7	0.0	7.1	53.6	0.0	5.4	0.0	76.8	0.0	0.0	5.4	1.8	0.0	14.3	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	100.0
馬橋	1	0	10	0	42	5	6	64	0	1	1	4	0	0	0	1	0	0	5	76
	1.3	0.0	13.2	0.0	55.3	6.6	7.9	84.2	0.0	1.3	1.3	5.3	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	6.6	100.0
常盤平	3	0	5	5	1	149	1	164	0	0	0	2	5	0	0	2	0	3	12	188
	1.6	0.0	2.7	2.7	0.5	79.3	0.5	87.2	0.0	0.0	0.0	1.1	2.7	0.0	0.0	1.1	0.0	1.6	6.4	100.0
小金	1	0	3	0	4	2	136	146	0	0	22	11	0	0	0	0	0	0	15	194
	0.5	0.0	1.5	0.0	2.1	1.0	70.1	75.3	0.0	0.0	11.3	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	100.0
松戸市	61	17	117	38	53	161	144	591	1	2	26	19	5	17	0	6	0	7	39	713
	8.6	2.4	16.4	5.3	7.4	22.6	20.2	82.9	0.1	0.3	3.6	2.7	0.7	2.4	0.0	0.8	0.0	1.0	5.5	100.0

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

加工食品																				
地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
本庁	27	0	10	1	1	1	0	40	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	7	51
	52.9	0.0	19.6	2.0	2.0	2.0	0.0	78.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	2.0	13.7	100.0
矢切	2	16	0	0	0	0	0	18	1	0	0	0	0	5	0	0	0	0	1	25
	8.0	64.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	100.0
明	15	1	83	1	4	1	0	105	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	13	123
	12.2	0.8	67.5	0.8	3.3	0.8	0.0	85.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	2.4	10.6	100.0	
東部	4	0	5	30	0	3	0	42	0	0	2	1	0	8	0	1	0	0	2	56
	7.1	0.0	8.9	53.6	0.0	5.4	0.0	75.0	0.0	0.0	3.6	1.8	0.0	14.3	0.0	1.8	0.0	0.0	3.6	100.0
馬橋	2	0	10	0	36	5	7	60	1	0	1	4	0	0	2	0	0	0	8	76
	2.6	0.0	13.2	0.0	47.4	6.6	9.2	78.9	1.3	0.0	1.3	5.3	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	10.5	100.0
常盤平	4	0	5	3	1	143	1	157	0	0	0	2	5	0	0	3	0	4	17	188
	2.1	0.0	2.7	1.6	0.5	76.1	0.5	83.5	0.0	0.0	0.0	1.1	2.7	0.0	0.0	1.6	0.0	2.1	9.0	100.0
小金	1	0	3	0	3	3	128	138	0	1	21	9	0	0	0	0	0	1	24	194
	0.5	0.0	1.5	0.0	1.5	1.5	66.0	71.1	0.0	0.5	10.8	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	12.4	100.0
松戸市	55	17	116	35	45	156	136	560	2	1	24	16	5	16	2	6	0	9	72	713
	7.7	2.4	16.3	4.9	6.3	21.9	19.1	78.5	0.3	0.1	3.4	2.2	0.7	2.2	0.3	0.8	0.0	1.3	10.1	100.0

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

日用家庭用品																				
地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
本庁	29	1	3	0	0	3	1	37	0	4	0	1	0	0	0	0	1	1	7	51
	56.9	2.0	5.9	0.0	0.0	5.9	2.0	72.5	0.0	7.8	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	13.7	100.0
矢切	3	13	2	0	0	1	0	19	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	2	25
	12.0	52.0	8.0	0.0	0.0	4.0	0.0	76.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	8.0	0.0	0.0	8.0	100.0
明	23	0	73	2	2	3	1	104	0	2	2	0	0	0	1	1	1	1	11	123
	18.7	0.0	59.3	1.6	1.6	2.4	0.8	84.6	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	0.8	0.8	8.9	100.0
東部	6	0	2	31	0	5	1	45	0	2	1	0	1	3	1	2	0	0	1	56
	10.7	0.0	3.6	55.4	0.0	8.9	1.8	80.4	0.0	3.6	1.8	0.0	1.8	5.4	1.8	3.6	0.0	0.0	1.8	100.0
馬橋	0	0	14	0	32	6	13	65	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	7	76
	0.0	0.0	18.4	0.0	42.1	7.9	17.1	85.5	0.0	1.3	2.6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2	100.0
常盤平	4	0	4	2	0	145	0	155	0	1	0	5	4	0	0	3	0	1	19	188
	2.1	0.0	2.1	1.1	0.0	77.1	0.0	82.4	0.0	0.5	0.0	2.7	2.1	0.0	0.0	1.6	0.0	0.5	10.1	100.0
小金	1	0	5	0	4	4	121	135	0	3	20	8	0	0	0	1	0	2	25	194
	0.5	0.0	2.6	0.0	2.1	2.1	62.4	69.6	0.0	1.5	10.3	4.1	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	1.0	12.9	100.0
松戸市	66	14	103	35	38	167	137	560	0	14	25	15	5	4	2	9	2	5	72	713
	9.3	2.0	14.4	4.9	5.3	23.4	19.2	78.5	0.0	2.0	3.5	2.1	0.7	0.6	0.3	1.3	0.3	0.7	10.1	100.0

図 6-4 8 松戸市内地区別・日用品の買い物先割合（今回調査）

2) 買回り品の買物先 (今回 平成 28 年 10 月)

①市区間

松戸市居住者の買回り品(合計)の買物先は松戸市内が77.8%となっています。松戸市から市外への買物先は、柏市(22.0%)、その他の東京都内(21.9%)などの順となっています。

これを、品目別にみると、「日用衣料品(下着・ふだん着)」では60.5%、「男子洋服」では42.4%、「婦人・子ども服」では41.1%、「靴・かばん」では42.9%、「家電製品」では48.5%、「家具・インテリア」では38.4%、「スポーツ・レジャー用品」では36.0%、「貴金属・時計・メガネ」では37.3%、「贈答品」では44.3%が松戸市内を買物先としています。このように、買回り品を市内で購入する割合はおよそ4割程度となっています。

なお、買回り品(合計)は、本質問で設定した買回り品9品目の内、1品目でもその地域を買物先と回答していれば、買回り品(合計)の買物先として集計しています。

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

買回り品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
松戸市	562 77.8	14 1.9	76 10.5	95 13.2	159 22.0	37 5.1	12 1.7	158 21.9	106 14.7	30 4.2	125 17.3	61 8.4	722
葛飾区	5 10.0	30 60.0	4 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	32 64.0	2 4.0	0 0.0	11 22.0	2 4.0	50
三郷市	21 25.9	5 6.2	65 80.2	6 7.4	8 9.9	0 0.0	0 0.0	17 21.0	0 0.0	13 16.0	8 9.9	9 11.1	81
流山市	22 16.2	0 0.0	27 19.9	91 66.9	78 57.4	0 0.0	0 0.0	42 30.9	6 4.4	4 2.9	29 21.3	5 3.7	136
柏市	17 8.4	2 1.0	6 3.0	22 10.9	161 79.7	0 0.0	0 0.0	31 15.3	29 14.4	1 0.5	22 10.9	17 8.4	202
鎌ヶ谷市	21 19.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 8.5	75 70.8	0 0.0	13 12.3	65 61.3	0 0.0	21 19.8	8 7.5	106
市川市	27 22.9	0 0.0	3 2.5	1 0.8	2 1.7	1 0.8	81 68.6	54 45.8	53 44.9	0 0.0	25 21.2	6 5.1	118

図 6-49 市区別・買回り品(合計)の買物先割合(今回調査)

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

日用衣料品(下着・ふだん着)													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
松戸市	437 60.5	8 1.1	17 2.4	28 3.9	42 5.8	17 2.4	5 0.7	33 4.6	30 4.2	10 1.4	15 2.1	80 11.1	722
葛飾区	1 2.0	27 54.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15 30.0	0 0.0	0 0.0	3 6.0	4 8.0	50
三郷市	2 2.5	2 2.5	50 61.7	2 2.5	2 2.5	0 0.0	0 0.0	4 4.9	0 0.0	6 7.4	2 2.5	11 13.6	81
流山市	8 5.9	0 0.0	5 3.7	58 42.6	42 30.9	0 0.0	0 0.0	6 4.4	3 2.2	1 0.7	5 3.7	8 5.9	136
柏市	7 3.5	0 0.0	0 0.0	13 6.4	140 69.3	0 0.0	0 0.0	4 2.0	13 6.4	0 0.0	3 1.5	22 10.9	202
鎌ヶ谷市	7 6.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	60 56.6	0 0.0	2 1.9	22 20.8	0 0.0	5 4.7	10 9.4	106
市川市	16 13.6	0 0.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	61 51.7	2 1.7	24 20.3	0 0.0	7 5.9	6 5.1	118

図 6-50 市区別・日用衣料品(下着・ふだん着)の買物先割合(今回調査)

上段:回答者数(人)
下段:回答割合(%)

男子洋服													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	306 42.4	4 0.6	22 3.0	24 3.3	56 7.8	10 1.4	2 0.3	49 6.8	30 4.2	12 1.7	24 3.3	183 25.3	722 100.0
葛飾区	1 2.0	15 30.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	21 42.0	0 0.0	0 0.0	2 4.0	10 20.0	50 100.0
三郷市	2 2.5	2 2.5	44 54.3	0 0.0	2 2.5	0 0.0	0 0.0	6 7.4	0 0.0	3 3.7	1 1.2	21 25.9	81 100.0
流山市	5 3.7	0 0.0	5 3.7	37 27.2	43 31.6	0 0.0	0 0.0	11 8.1	3 2.2	0 0.0	3 2.2	29 21.3	136 100.0
柏市	8 4.0	0 0.0	0 0.0	10 5.0	119 58.9	0 0.0	0 0.0	9 4.5	12 5.9	0 0.0	5 2.5	39 19.3	202 100.0
鎌ヶ谷市	8 7.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	44 41.5	0 0.0	3 2.8	30 28.3	0 0.0	3 2.8	17 16.0	106 100.0
市川市	8 6.8	0 0.0	2 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	50 42.4	11 9.3	26 22.0	0 0.0	2 1.7	19 16.1	118 100.0

図 6-5 1 市区別・男子洋服の買い物先割合(今回調査)

上段:回答者数(人)
下段:回答割合(%)

婦人・子ども服													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	297 41.1	2 0.3	32 4.4	22 3.0	67 9.3	11 1.5	3 0.4	60 8.3	37 5.1	11 1.5	27 3.7	153 21.2	722 100.0
葛飾区	1 2.0	17 34.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	18 36.0	2 4.0	0 0.0	2 4.0	9 18.0	50 100.0
三郷市	3 3.7	2 2.5	41 50.6	1 1.2	5 6.2	0 0.0	0 0.0	6 7.4	0 0.0	5 6.2	2 2.5	16 19.8	81 100.0
流山市	6 4.4	0 0.0	6 4.4	31 22.8	44 32.4	0 0.0	0 0.0	22 16.2	2 1.5	1 0.7	7 5.1	17 12.5	136 100.0
柏市	6 3.0	2 1.0	0 0.0	12 5.9	117 57.9	0 0.0	0 0.0	11 5.4	13 6.4	0 0.0	7 3.5	34 16.8	202 100.0
鎌ヶ谷市	5 4.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.8	40 37.7	0 0.0	2 1.9	35 33.0	0 0.0	6 5.7	15 14.2	106 100.0
市川市	11 9.3	0 0.0	2 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	44 37.3	15 12.7	26 22.0	0 0.0	7 5.9	13 11.0	118 100.0

図 6-5 2 市区別・婦人・子ども服の買い物先割合(今回調査)

上段:回答者数(人)
下段:回答割合(%)

靴・かばん													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	310 42.9	3 0.4	22 3.0	18 2.5	63 8.7	9 1.2	2 0.3	87 12.0	39 5.4	10 1.4	38 5.3	121 16.8	722 100.0
葛飾区	2 4.0	13 26.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	24 48.0	1 2.0	0 0.0	4 8.0	5 10.0	50 100.0
三郷市	7 8.6	2 2.5	35 43.2	1 1.2	3 3.7	0 0.0	0 0.0	11 13.6	0 0.0	5 6.2	2 2.5	15 18.5	81 100.0
流山市	8 5.9	0 0.0	8 5.9	23 16.9	50 36.8	0 0.0	0 0.0	23 16.9	3 2.2	1 0.7	9 6.6	11 8.1	136 100.0
柏市	6 3.0	0 0.0	0 0.0	9 4.5	122 60.4	0 0.0	0 0.0	14 6.9	12 5.9	1 0.5	9 4.5	29 14.4	202 100.0
鎌ヶ谷市	10 9.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.9	30 28.3	0 0.0	5 4.7	38 35.8	0 0.0	6 5.7	15 14.2	106 100.0
市川市	11 9.3	0 0.0	2 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	40 33.9	24 20.3	25 21.2	0 0.0	8 6.8	8 6.8	118 100.0

図 6-5 3 市区別・靴・かばんの買い物先割合(今回調査)

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

家電製品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	350 48.5	2 0.3	12 1.7	63 8.7	56 7.8	7 1.0	2 0.3	35 4.8	40 5.5	3 0.4	46 6.4	106 14.7	722 100.0
葛飾区	2 4.0	18 36.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	25 50.0	0 0.0	0 0.0	2 4.0	3 6.0	50 100.0
三郷市	1 1.2	0 0.0	52 64.2	1 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.7	0 0.0	6 7.4	5 6.2	13 16.0	81 100.0
流山市	2 1.5	0 0.0	3 2.2	59 43.4	37 27.2	0 0.0	0 0.0	9 6.6	2 1.5	0 0.0	16 11.8	8 5.9	136 100.0
柏市	7 3.5	0 0.0	0 0.0	8 4.0	138 68.3	0 0.0	0 0.0	4 2.0	16 7.9	0 0.0	5 2.5	24 11.9	202 100.0
鎌ヶ谷市	7 6.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.9	44 41.5	0 0.0	4 3.8	27 25.5	0 0.0	9 8.5	13 12.3	106 100.0
市川市	13 11.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8	52 44.1	18 15.3	13 11.0	0 0.0	11 9.3	9 7.6	118 100.0

図 6-5 4 市区別・家電製品の買い物先割合(今回調査)

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

家具・インテリア													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	277 38.4	2 0.3	44 6.1	21 2.9	59 8.2	4 0.6	1 0.1	44 6.1	68 9.4	15 2.1	43 6.0	144 19.9	722 100.0
葛飾区	2 4.0	16 32.0	2 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	22 44.0	0 0.0	0 0.0	3 6.0	5 10.0	50 100.0
三郷市	2 2.5	1 1.2	54 66.7	0 0.0	1 1.2	0 0.0	0 0.0	6 7.4	0 0.0	2 2.5	0 0.0	15 18.5	81 100.0
流山市	7 5.1	0 0.0	23 16.9	20 14.7	39 28.7	0 0.0	0 0.0	14 10.3	2 1.5	2 1.5	13 9.6	16 11.8	136 100.0
柏市	2 1.0	0 0.0	6 3.0	5 2.5	125 61.9	0 0.0	0 0.0	7 3.5	21 10.4	0 0.0	6 3.0	30 14.9	202 100.0
鎌ヶ谷市	7 6.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.9	18 17.0	0 0.0	5 4.7	47 44.3	0 0.0	9 8.5	18 17.0	106 100.0
市川市	14 11.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	40 33.9	15 12.7	28 23.7	0 0.0	9 7.6	12 10.2	118 100.0

図 6-5 5 市区別・家具・インテリアの買い物先割合(今回調査)

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

スポーツ・レジャー用品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	260 36.0	2 0.3	31 4.3	33 4.6	59 8.2	9 1.2	2 0.3	45 6.2	52 7.2	9 1.2	36 5.0	184 25.5	722 100.0
葛飾区	2 4.0	17 34.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	19 38.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	11 22.0	50 100.0
三郷市	5 6.2	1 1.2	41 50.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 4.9	0 0.0	5 6.2	4 4.9	21 25.9	81 100.0
流山市	7 5.1	0 0.0	5 3.7	47 34.6	31 22.8	0 0.0	0 0.0	14 10.3	3 2.2	0 0.0	9 6.6	20 14.7	136 100.0
柏市	5 2.5	0 0.0	1 0.5	6 3.0	123 60.9	0 0.0	0 0.0	6 3.0	16 7.9	0 0.0	8 4.0	37 18.3	202 100.0
鎌ヶ谷市	5 4.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.8	26 24.5	0 0.0	4 3.8	44 41.5	0 0.0	4 3.8	20 18.9	106 100.0
市川市	8 6.8	0 0.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	50 42.4	11 9.3	26 22.0	0 0.0	9 7.6	12 10.2	118 100.0

図 6-5 6 市区別・スポーツ・レジャー用品の買い物先割合(今回調査)

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

貴金属・時計・メガネ													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	269	6	18	14	74	11	6	97	38	10	27	152	722
	37.3	0.8	2.5	1.9	10.2	1.5	0.8	13.4	5.3	1.4	3.7	21.1	100.0
葛飾区	1	20	0	0	0	0	0	22	0	0	0	7	50
	2.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.0	0.0	0.0	0.0	14.0	100.0
三郷市	6	3	34	1	2	0	0	9	0	4	1	21	81
	7.4	3.7	42.0	1.2	2.5	0.0	0.0	11.1	0.0	4.9	1.2	25.9	100.0
流山市	3	0	4	37	36	0	0	30	2	2	6	16	136
	2.2	0.0	2.9	27.2	26.5	0.0	0.0	22.1	1.5	1.5	4.4	11.8	100.0
柏市	7	0	0	6	117	0	0	21	11	0	6	34	202
	3.5	0.0	0.0	3.0	57.9	0.0	0.0	10.4	5.4	0.0	3.0	16.8	100.0
鎌ヶ谷市	5	0	0	0	1	35	0	5	42	0	3	15	106
	4.7	0.0	0.0	0.0	0.9	33.0	0.0	4.7	39.6	0.0	2.8	14.2	100.0
市川市	10	0	1	0	1	0	45	28	19	0	3	11	118
	8.5	0.0	0.8	0.0	0.8	0.0	38.1	23.7	16.1	0.0	2.5	9.3	100.0

図 6-57 市区別・貴金属・時計・メガネの買い物先割合(今回調査)

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

贈答品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	320	1	7	10	86	7	4	76	35	5	43	128	722
	44.3	0.1	1.0	1.4	11.9	1.0	0.6	10.5	4.8	0.7	6.0	17.7	100.0
葛飾区	2	12	0	0	0	0	0	27	0	0	2	7	50
	4.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	0.0	0.0	4.0	14.0	100.0
三郷市	17	1	23	1	5	0	0	13	0	3	1	17	81
	21.0	1.2	28.4	1.2	6.2	0.0	0.0	16.0	0.0	3.7	1.2	21.0	100.0
流山市	8	0	3	19	56	0	0	19	1	1	13	16	136
	5.9	0.0	2.2	14.0	41.2	0.0	0.0	14.0	0.7	0.7	9.6	11.8	100.0
柏市	7	0	0	6	133	0	0	11	9	0	8	28	202
	3.5	0.0	0.0	3.0	65.8	0.0	0.0	5.4	4.5	0.0	4.0	13.9	100.0
鎌ヶ谷市	6	0	0	0	3	27	0	5	42	0	6	17	106
	5.7	0.0	0.0	0.0	2.8	25.5	0.0	4.7	39.6	0.0	5.7	16.0	100.0
市川市	12	0	1	0	1	0	30	34	27	0	6	7	118
	10.2	0.0	0.8	0.0	0.8	0.0	25.4	28.8	22.9	0.0	5.1	5.9	100.0

図 6-58 市区別・贈答品の買い物先割合(今回調査)

②松戸市内地区間

松戸市内地区別に自地区内での買い物割合をみると、本庁がどの品目も概ね 30%～50%と最も高い反面、矢切と馬橋がほぼすべての品目で 10%未満と低くなっています。

同様に、松戸市内での買い物割合をみると、本庁、矢切、明が他の地区よりも相対的に高い反面、小金では、特に、「家電製品」、「家具・インテリア」、「スポーツ・レジャー用品」、「貴金属・時計・メガネ」は市内が 30%未満と低くなっています。

上段：回答者数(人)
下段：回答割合(%)

地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数	
男子洋服	20 39.2	0 0.0	0 0.0	3 5.9	0 0.0	1 2.0	1 2.0	25 49.0	0 0.0	2 3.9	0 0.0	2 3.9	0 0.0	0 0.0	5 9.8	0 0.0	1 2.0	2 3.9	2 3.9	14 27.5	51 100.0
矢切	13 52.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	14 56.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	7 28.0	25 100.0	
明	31 25.2	0 0.0	18 14.6	1 0.8	2 1.6	5 4.1	2 1.6	59 48.0	1 0.8	3 2.4	4 3.3	3 2.4	0 0.0	0 0.0	9 7.3	4 3.3	4 4.1	5 3.3	4 25.2	31 100.0	
東部	8 14.3	0 0.0	1 1.8	5 8.9	1 1.8	5 8.9	0 0.0	20 35.7	2 3.6	2 3.6	0 0.0	1 1.8	3 5.4	1 1.8	6 10.7	9 16.1	2 3.6	1 1.8	9 16.1	56 100.0	
馬橋	9 11.8	0 0.0	4 5.3	2 2.6	4 5.3	4 5.3	8 10.5	31 40.8	0 0.0	3 3.9	4 5.3	7 9.2	0 0.0	0 0.0	6 7.9	3 3.9	1 1.3	2 2.6	19 25.0	76 100.0	
常盤平	17 9.0	0 0.0	4 2.1	4 2.1	0 0.0	56 29.8	1 0.5	82 43.6	1 0.5	5 2.7	0 0.0	11 5.9	7 3.7	0 0.0	10 5.3	11 5.9	3 1.6	9 4.8	49 26.1	188 100.0	
小金	12 6.2	0 0.0	1 0.5	1 0.5	2 1.0	2 1.0	55 28.4	73 37.6	0 0.0	6 3.1	16 8.2	32 16.5	0 0.0	0 0.0	11 5.7	3 1.5	0 0.0	4 2.1	49 25.3	194 100.0	
松戸市	110 15.4	0 0.0	29 4.1	16 2.2	9 1.3	73 10.2	67 9.4	304 42.6	4 0.6	22 3.1	24 3.4	56 7.9	10 1.4	2 0.3	48 6.7	30 4.2	12 1.7	23 3.2	178 25.0	713 100.0	

上段：回答者数(人)
下段：回答割合(%)

地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
婦人・子ども服	19 37.3	0 0.0	0 0.0	2 3.9	0 0.0	1 2.0	1 2.0	23 45.1	0 0.0	3 5.9	0 0.0	2 3.9	0 0.0	0 0.0	5 9.8	0 0.0	3 5.9	4 7.8	11 21.6	51 100.0
矢切	11 44.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 52.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 8.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 28.0	25 100.0
明	33 26.8	0 0.0	17 13.8	1 0.8	3 2.4	4 3.3	2 1.6	60 48.8	1 0.8	8 6.5	3 2.4	5 4.1	0 0.0	0 0.0	8 6.5	8 6.5	2 1.6	5 4.1	23 18.7	123 100.0
東部	10 17.9	0 0.0	1 1.8	5 8.9	2 3.6	5 8.9	0 0.0	23 41.1	1 1.8	3 5.4	0 0.0	1 1.8	1 1.8	1 1.8	7 12.5	8 14.3	1 1.8	5 8.9	5 8.9	56 100.0
馬橋	8 10.5	0 0.0	4 5.3	1 1.3	5 6.6	4 5.3	9 11.8	31 40.8	0 0.0	4 5.3	2 2.6	8 10.5	0 0.0	0 0.0	10 13.2	1 1.3	1 1.3	2 2.6	17 22.4	76 100.0
常盤平	17 9.0	0 0.0	6 3.2	3 1.6	1 0.5	51 27.1	1 0.5	79 42.0	0 0.0	6 3.2	0 0.0	14 7.4	10 5.3	0 0.0	13 6.9	13 6.9	4 2.1	4 2.1	45 23.9	188 100.0
小金	11 5.7	0 0.0	2 1.0	0 0.0	2 1.0	1 0.5	49 25.3	65 33.5	0 0.0	7 3.6	17 8.8	37 19.1	0 0.0	0 0.0	14 7.2	7 3.6	0 0.0	6 3.1	41 21.1	194 100.0
松戸市	109 15.3	1 0.1	31 4.3	12 1.7	13 1.8	66 9.3	62 8.7	294 41.2	2 0.3	32 4.5	22 3.1	67 9.4	11 1.5	3 0.4	59 8.3	37 5.2	11 1.5	26 3.6	149 20.9	713 100.0

上段：回答者数(人)
下段：回答割合(%)

地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
靴・かばん	22 43.1	0 0.0	1 2.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	25 49.0	0 0.0	2 3.9	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	7 13.7	2 3.9	1 2.0	3 5.9	10 19.6	51 100.0
矢切	12 48.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 52.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 8.0	3 12.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 24.0	25 100.0
明	37 30.1	0 0.0	16 13.0	0 0.0	2 1.6	3 2.4	4 3.3	62 50.4	1 0.8	5 4.1	1 0.8	3 2.4	0 0.0	0 0.0	18 14.6	6 4.9	3 2.4	6 4.9	18 14.6	123 100.0
東部	13 23.2	0 0.0	1 1.8	5 8.9	1 1.8	2 3.6	0 0.0	22 39.3	1 1.8	4 7.1	0 0.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0	10 17.9	7 12.5	1 1.8	6 10.7	4 7.1	56 100.0
馬橋	14 18.4	0 0.0	3 3.9	1 1.3	3 3.9	4 5.3	7 9.2	32 42.1	0 0.0	3 3.9	2 2.6	8 10.5	0 0.0	0 0.0	12 15.8	2 2.6	1 1.3	3 3.9	13 17.1	76 100.0
常盤平	24 12.8	0 0.0	5 2.7	2 1.1	1 0.5	51 27.1	0 0.0	83 44.1	0 0.0	2 1.1	0 0.0	14 7.4	9 4.8	0 0.0	15 8.0	17 9.0	4 2.1	11 5.9	33 17.6	188 100.0
小金	16 8.2	0 0.0	2 1.0	0 0.0	1 0.5	3 1.5	48 24.7	70 36.1	1 0.5	5 2.6	15 7.7	36 18.6	0 0.0	0 0.0	21 10.8	5 2.6	0 0.0	8 4.1	33 17.0	194 100.0
松戸市	138 19.4	0 0.0	29 4.1	9 1.3	8 1.1	63 8.8	60 8.4	307 43.1	3 0.4	22 3.1	18 2.5	63 8.8	9 1.3	2 0.3	86 12.1	39 5.5	10 1.4	37 5.2	117 16.4	713 100.0

図 6-5 9 松戸市内地区別・買回り品の買い物先割合その 1 (今回調査)

上段：回答者数(人)
下段：回答割合(%)

家電製品																				
地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
本庁	25	0	8	0	0	2	0	35	0	0	1	1	0	0	2	1	1	2	8	51
	49.0	0.0	15.7	0.0	0.0	3.9	0.0	68.6	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	3.9	2.0	2.0	3.9	15.7	100.0
矢切	6	1	6	0	0	1	0	14	0	1	0	0	0	0	3	0	0	3	4	25
	24.0	4.0	24.0	0.0	0.0	4.0	0.0	56.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	12.0	16.0	100.0
明	29	1	46	0	3	2	0	81	1	2	8	1	0	0	6	3	1	6	14	123
	23.6	0.8	37.4	0.0	2.4	1.6	0.0	65.9	0.8	1.6	6.5	0.8	0.0	0.0	4.9	2.4	0.8	4.9	11.4	100.0
東部	11	0	12	7	0	2	0	32	1	2	0	3	0	2	4	5	0	4	3	56
	19.6	0.0	21.4	12.5	0.0	3.6	0.0	57.1	1.8	3.6	0.0	5.4	0.0	3.6	7.1	8.9	0.0	7.1	5.4	100.0
馬橋	9	0	14	2	6	2	2	35	0	2	7	7	0	0	5	3	0	3	14	76
	11.8	0.0	18.4	2.6	7.9	2.6	2.6	46.1	0.0	2.6	9.2	9.2	0.0	0.0	6.6	3.9	0.0	3.9	18.4	100.0
常盤平	12	0	21	1	0	61	0	95	0	2	2	15	7	0	6	22	1	10	28	188
	6.4	0.0	11.2	0.5	0.0	32.4	0.0	50.5	0.0	1.1	1.1	8.0	3.7	0.0	3.2	11.7	0.5	5.3	14.9	100.0
小金	9	0	10	0	1	4	31	55	0	3	43	29	0	0	9	6	0	17	32	194
	4.6	0.0	5.2	0.0	0.5	2.1	16.0	28.4	0.0	1.5	22.2	14.9	0.0	0.0	4.6	3.1	0.0	8.8	16.5	100.0
松戸市	101	2	117	10	10	74	33	347	2	12	61	56	7	2	35	40	3	45	103	713
	14.2	0.3	16.4	1.4	1.4	10.4	4.6	48.7	0.3	1.7	8.6	7.9	1.0	0.3	4.9	5.6	0.4	6.3	14.4	100.0

上段：回答者数(人)
下段：回答割合(%)

家具・インテリア																				
地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
本庁	21	0	3	0	0	2	0	26	0	2	0	1	0	0	4	4	1	2	11	51
	41.2	0.0	5.9	0.0	0.0	3.9	0.0	51.0	0.0	3.9	0.0	2.0	0.0	0.0	7.8	7.8	2.0	3.9	21.6	100.0
矢切	9	0	3	0	0	0	0	12	0	1	0	0	0	0	2	1	0	2	7	25
	36.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	4.0	0.0	8.0	28.0	100.0
明	29	1	27	0	5	5	0	67	1	6	0	1	0	0	5	6	6	10	21	123
	23.6	0.8	22.0	0.0	4.1	4.1	0.0	54.5	0.8	4.9	0.0	0.8	0.0	0.0	4.1	4.9	4.9	8.1	17.1	100.0
東部	14	0	4	5	1	0	0	24	0	3	1	1	0	1	5	13	0	4	4	56
	25.0	0.0	7.1	8.9	1.8	0.0	0.0	42.9	0.0	5.4	1.8	1.8	0.0	1.8	8.9	23.2	0.0	7.1	7.1	100.0
馬橋	12	0	8	1	4	1	3	29	0	8	4	5	0	0	8	1	0	3	18	76
	15.8	0.0	10.5	1.3	5.3	1.3	3.9	38.2	0.0	10.5	5.3	6.6	0.0	0.0	10.5	1.3	0.0	3.9	23.7	100.0
常盤平	18	0	10	1	0	43	0	72	1	5	0	16	4	0	5	33	3	9	40	188
	9.6	0.0	5.3	0.5	0.0	22.9	0.0	38.3	0.5	2.7	0.0	8.5	2.1	0.0	2.7	17.6	1.6	4.8	21.3	100.0
小金	12	0	5	1	1	4	22	45	0	18	16	34	0	0	15	10	5	12	39	194
	6.2	0.0	2.6	0.5	0.5	2.1	11.3	23.2	0.0	9.3	8.2	17.5	0.0	0.0	7.7	5.2	2.6	6.2	20.1	100.0
松戸市	115	1	60	8	11	55	25	275	2	43	21	58	4	1	44	68	15	42	140	713
	16.1	0.1	8.4	1.1	1.5	7.7	3.5	38.6	0.3	6.0	2.9	8.1	0.6	0.1	6.2	9.5	2.1	5.9	19.6	100.0

上段：回答者数(人)
下段：回答割合(%)

スポーツ・レジャー用品																				
地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
本庁	17	0	1	0	2	0	2	22	0	2	0	3	1	0	4	1	3	3	12	51
	33.3	0.0	2.0	0.0	3.9	0.0	3.9	43.1	0.0	3.9	0.0	5.9	2.0	0.0	7.8	2.0	5.9	5.9	23.5	100.0
矢切	7	0	1	0	0	0	0	8	0	2	0	0	1	2	2	0	0	2	8	25
	28.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.0	0.0	8.0	0.0	0.0	4.0	8.0	8.0	0.0	0.0	8.0	32.0	100.0
明	19	0	20	0	8	4	6	57	0	5	4	3	0	0	7	8	1	8	30	123
	15.4	0.0	16.3	0.0	6.5	3.3	4.9	46.3	0.0	4.1	3.3	2.4	0.0	0.0	5.7	6.5	0.8	6.5	24.4	100.0
東部	8	0	3	2	2	3	1	19	1	3	0	2	1	0	4	12	1	4	9	56
	14.3	0.0	5.4	3.6	3.6	5.4	1.8	33.9	1.8	5.4	0.0	3.6	1.8	0.0	7.1	21.4	1.8	7.1	16.1	100.0
馬橋	6	0	7	0	13	5	3	34	0	4	6	6	0	0	4	0	0	1	21	76
	7.9	0.0	9.2	0.0	17.1	6.6	3.9	44.7	0.0	5.3	7.9	7.9	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	1.3	27.6	100.0
常盤平	12	0	5	0	4	38	1	60	1	4	0	21	5	0	11	24	4	6	52	188
	6.4	0.0	2.7	0.0	2.1	20.2	0.5	31.9	0.5	2.1	0.0	11.2	2.7	0.0	5.9	12.8	2.1	3.2	27.7	100.0
小金	5	0	0	1	7	2	42	57	0	11	23	24	1	0	12	7	0	11	48	194
	2.6	0.0	0.0	0.5	3.6	1.0	21.6	29.4	0.0	5.7	11.9	12.4	0.5	0.0	6.2	3.6	0.0	5.7	24.7	100.0
松戸市	74	0	37	3	36	52	55	257	2	31	33	59	9	2	44	52	9	35	180	713
	10.4	0.0	5.2	0.4	5.0	7.3	7.7	36.0	0.3	4.3	4.6	8.3	1.3	0.3	6.2	7.3	1.3	4.9	25.2	100.0

上段：回答者数(人)
下段：回答割合(%)

貴金属・時計・メガネ																				
地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の東京都内	その他の千葉県内	その他の埼玉県内	その他(インターネット通販など)	不明	回答者数
本庁	19	0	1	0	1	0	0	21	0	1	0	2	1	0	9	0	2	2	13	51
	37.3	0.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	41.2	0.0	2.0	0.0	3.9	2.0	0.0	17.6	0.0	3.9	3.9	25.5	100.0
矢切	9	0	0	0	0	0	0	9	1	1	0	1	0	3	2	0	0	1	7	25
	36.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.0	4.0	4.0	0.0	4.0	0.0	12.0	8.0	0.0	0.0	4.0	28.0	100.0
明	38	0	13	0	3	6	2	62	0	4	2	4	0	0	16	3	2	5	25	123
	30.9	0.0	10.6	0.0	2.4	4.9	1.6	50.4	0.0	3.3	1.6	3.3	0.0	0.0	13.0	2.4	1.6	4.1	20.3	100.0
東部	10	0	2	2	1	3	0	18	3	1	0	3	0	3	9	10	1	3	5	56
	17.9	0.0	3.6	3.6	1.8	5.4	0.0	32.1	5.4	1.8	0.0	5.4	0.0	5.4	16.1	17.9	1.8	5.4	8.9	100.0
馬橋	12	0	5	0	6	7	2	32	0	3	0	7	0	0	12	2	1	1	18	76
	15.8	0.0	6.6	0.0	7.9	9.2	2.6	42.1	0.0	3.9	0.0	9.2	0.0	0.0	15.8	2.6	1.3	1.3	23.7	100.0
常盤平	24	0	2	0	0	44	0	70	2	4	2	14	10	0	21	17	4	4	40	188
	12.8	0.0	1.1	0.0	0.0	23.4	0.0	37.2	1.1	2.1	1.1	7.4	5.3	0.0	11.2	9.0	2.1	2.1	21.3	100.0
小金	10	0	1	0	1	2	41	55	0	4	10	41	0	0	27	6	0	10	41	194
	5.2	0.0	0.5	0.0	0.5	1.0	21.1	28.4	0.0	2.1	5.2	21.1	0.0	0.0	13.9	3.1	0.0	5.2		

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

贈答品		地域	本庁	矢切	明	東部	馬橋	常盤平	小金	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
	本庁	27	0	2	1	0	0	0	0	30	1	0	0	0	0	0	4	1	1	3	11	51
		52.9	0.0	3.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.8	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	2.0	2.0	5.9	21.6	100.0
	矢切	15	0	0	0	0	0	0	0	15	0	1	0	0	0	1	2	0	0	1	5	25
		60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	4.0	8.0	0.0	0.0	4.0	20.0	100.0
	明	54	0	16	1	2	3	1	1	77	0	0	1	4	0	0	10	3	1	9	18	123
		43.9	0.0	13.0	0.8	1.6	2.4	0.8	0.8	62.6	0.0	0.0	0.8	3.3	0.0	0.0	8.1	2.4	0.8	7.3	14.6	100.0
	東部	12	0	1	5	0	3	0	0	21	0	2	0	4	0	2	7	9	1	6	4	56
		21.4	0.0	1.8	8.9	0.0	5.4	0.0	0.0	37.5	0.0	3.6	0.0	7.1	0.0	3.6	12.5	16.1	1.8	10.7	7.1	100.0
	馬橋	21	0	4	1	2	3	3	3	34	0	1	2	11	0	0	8	2	0	5	13	76
		27.6	0.0	5.3	1.3	2.6	3.9	3.9	3.9	44.7	0.0	1.3	2.6	14.5	0.0	0.0	10.5	2.6	0.0	6.6	17.1	100.0
	常盤平	44	0	3	1	0	33	1	1	82	0	1	0	18	7	1	22	14	2	5	36	188
		23.4	0.0	1.6	0.5	0.0	17.6	0.5	0.5	43.6	0.0	0.5	0.0	9.6	3.7	0.5	11.7	7.4	1.1	2.7	19.1	100.0
	小金	18	0	2	0	2	1	36	59	0	2	7	48	0	0	22	6	0	13	37	194	
		9.3	0.0	1.0	0.0	1.0	0.5	18.6	30.4	0.0	1.0	3.6	24.7	0.0	0.0	11.3	3.1	0.0	6.7	19.1	100.0	
	松戸市	191	0	28	9	6	43	41	318	1	7	10	85	7	4	75	35	5	42	124	713	
		26.8	0.0	3.9	1.3	0.8	6.0	5.8	44.6	0.1	1.0	1.4	11.9	1.0	0.6	10.5	4.9	0.7	5.9	17.4	100.0	

図 6-6 1 松戸市内地区別・買回り品の買い物先割合その3 (今回調査)

3) 買い物先店舗の業態

日用品・買回り品の買い物先店舗を業態別にみると、食品系は「スーパー」(74.4%~78.4%)、衣料系は「百貨店」と「ショッピングセンター」(合計で35.8%~49.8%)、家電製品と家具・インテリアは「大型量販店」(39.9%~59.6%)、贈答品は「百貨店」(51.3%)での買い物がそれぞれ多くなっています。

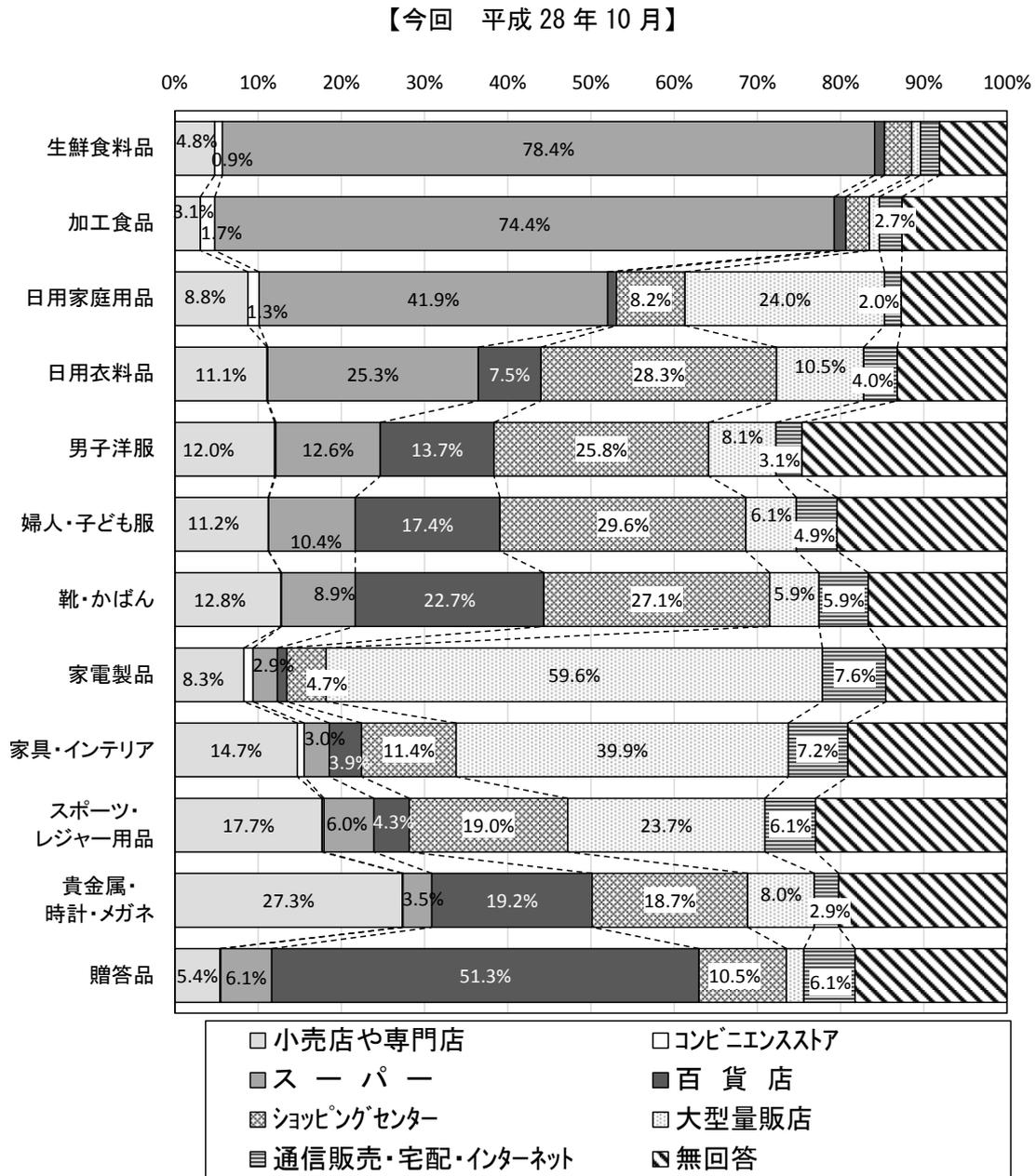


図 6-6 2 品目別・買い物先店舗の業態 (今回調査)

4) 買い物先店舗の選択理由

【問7】 問6でお答えいただいた買物先を利用する理由は何ですか。
(日用品・買回り品それぞれ2つまで回答可)

①全体

買い物先店舗の選択理由は、日用品では、「家からのアクセスの良さ」が56.6%と最も高く、買回り品では、「品ぞろえや商品情報の豊富さ」が36.8%と最も高くなっています。

その他、日用品では、「価格の安さ」(28.8%)、「品質や鮮度の良さ」(23.0%) が次いで高く、買回り品では、「好きなブランドがあること」(24.9%)、「家からのアクセスの良さ」(19.4%)、「1か所で買い物等を済ませられること」(19.0%) が次いで高くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】

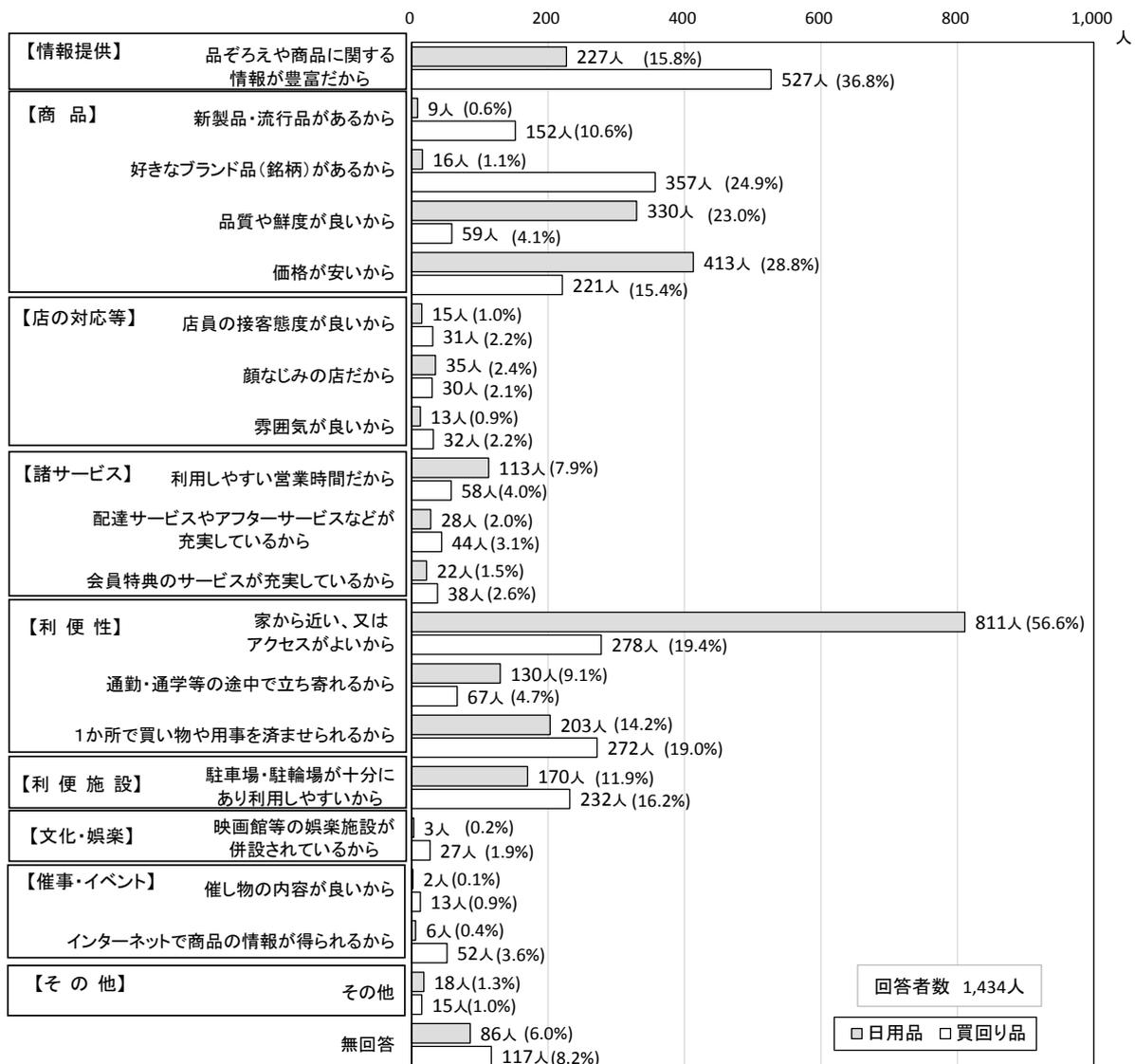


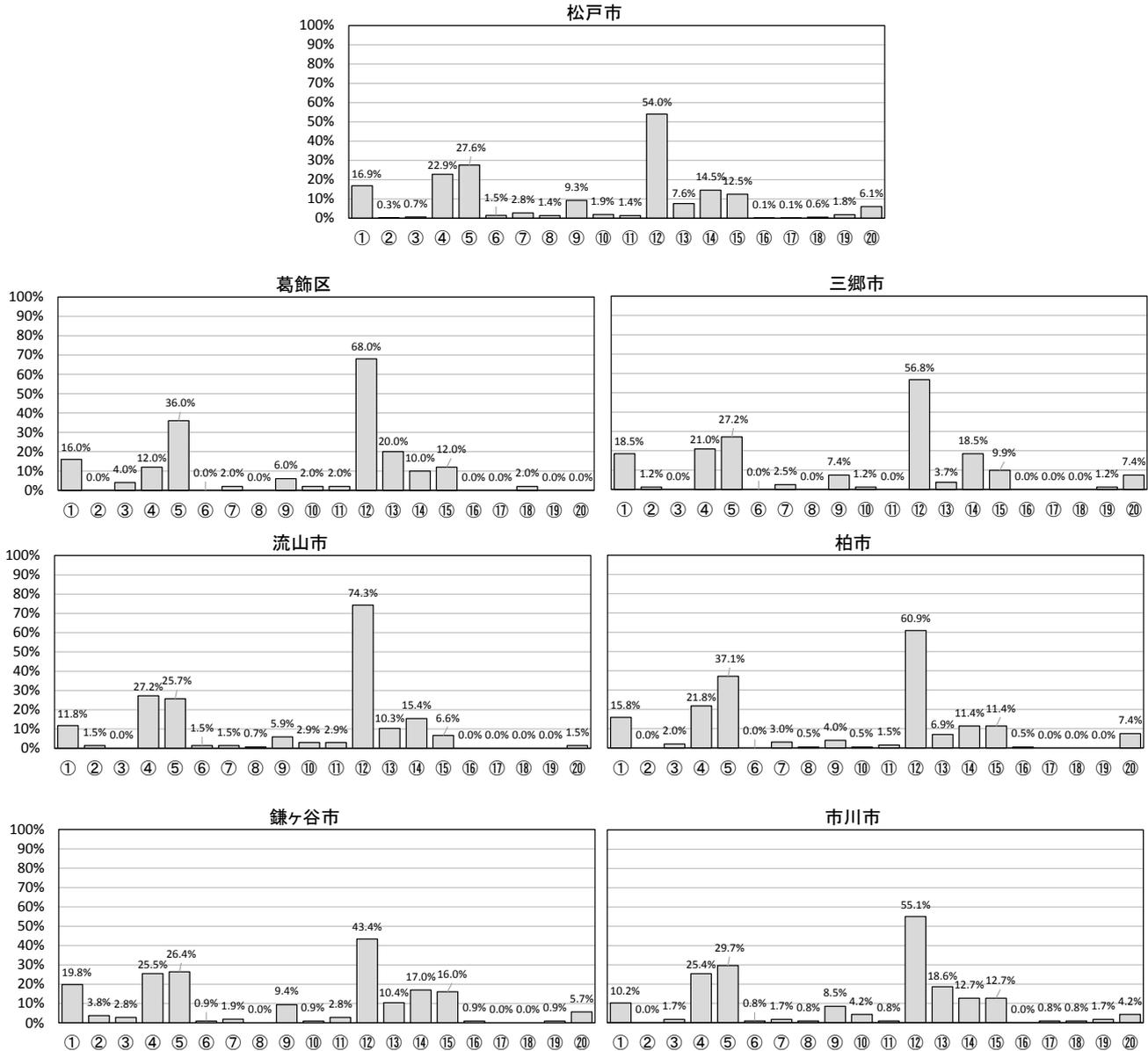
図 6-63 買い物先を利用する理由 (今回調査)

②市区別

a. 日用品

日用品の買い物先店舗の選択理由を市区別にみると、どの市区も「⑫家からのアクセスの良さ」が突出して高くなっています。その他、「④品質や鮮度の良さ」、「⑤価格の安さ」も高くなっています。なお、葛飾区では、「④品質や鮮度の良さ」は、12.0%と低くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】



- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| ① 品ぞろえや商品に関する情報が豊富だから | ⑪ 会員特典のサービスが充実しているから |
| ② 新製品・流行品があるから | ⑫ 家から近い、又はアクセスがよいから |
| ③ 好きなブランド品（銘柄）があるから | ⑬ 通勤・通学等の途中で立ち寄れるから |
| ④ 品質や鮮度が良いから | ⑭ 1か所で買い物や用事を済ませられるから |
| ⑤ 価格が安いから | ⑮ 駐車場・駐輪場が十分にあり利用しやすいから |
| ⑥ 店員の接客態度が良いから | ⑯ 映画館等の娯楽施設が併設されているから |
| ⑦ 顔なじみの店だから | ⑰ 催し物の内容が良いから |
| ⑧ 雰囲気が良いから | ⑱ インターネットで商品の情報が得られるから |
| ⑨ 利用しやすい営業時間だから | ⑲ その他 |
| ⑩ 配達サービスやアフターサービスなどが充実しているから | ⑳ 不明 |

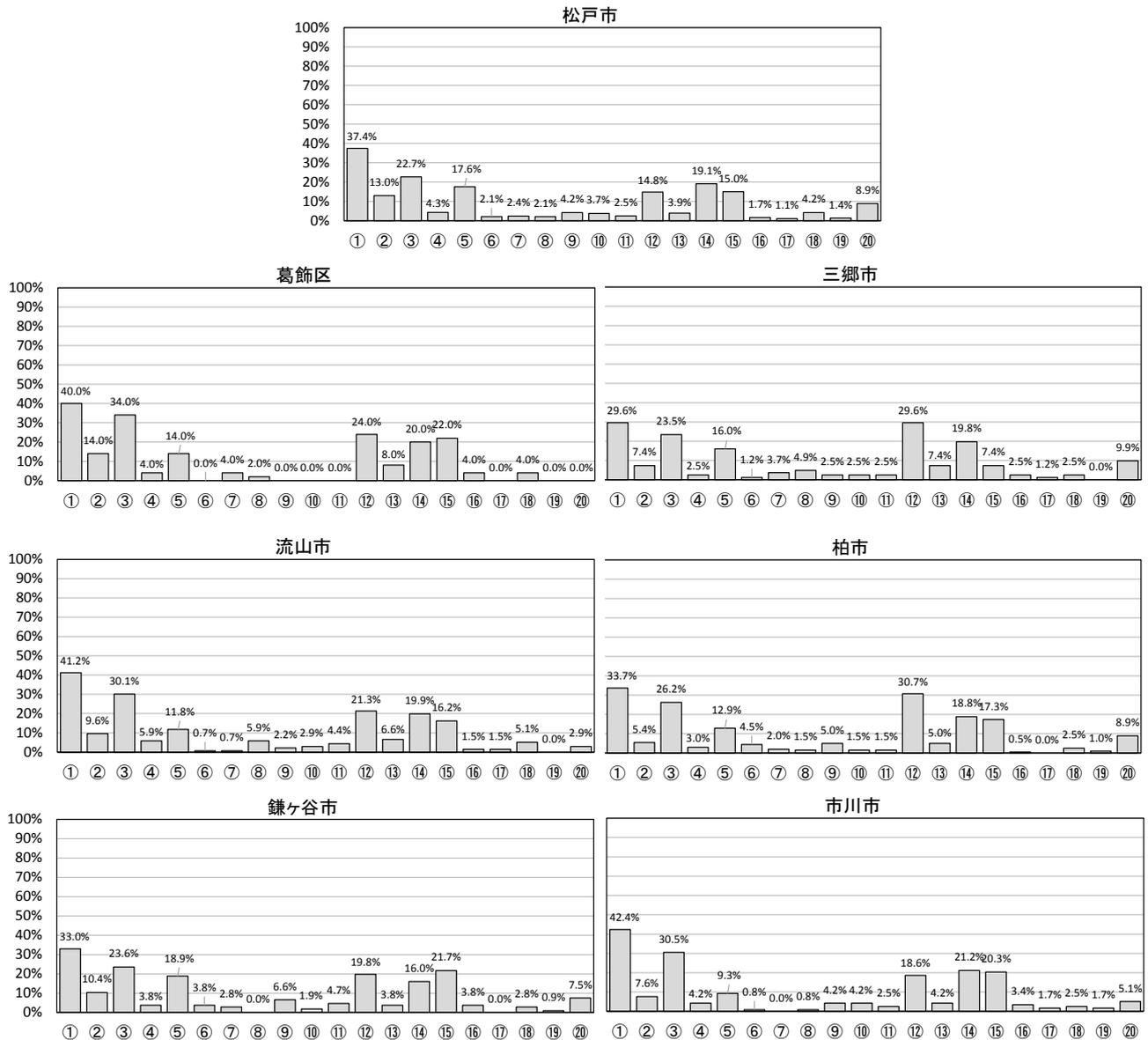
図 6-6 4 市区別・日用品の買い物先を利用する理由（今回調査）

b. 買回り品

買回り品の買い物先店舗の選択理由を市区別にみると、どの市区も「①品ぞろえの良さ」が最も高くなっています。「①品ぞろえの良さ」は、葛飾区、流山市、市川市で40%以上となっています。

その他、「③好きなブランドがあること」、「⑫家からのアクセスの良さ」、「⑭1か所で買い物等を済ませられること」、「⑮駐車場・駐輪場」があることも比較的高くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】



- ① 品ぞろえや商品に関する情報が豊富だから
- ② 新製品・流行品があるから
- ③ 好きなブランド品（銘柄）があるから
- ④ 品質や鮮度が良いから
- ⑤ 価格が安いから
- ⑥ 店員の接客態度が良いから
- ⑦ 顔なじみの店だから
- ⑧ 雰囲気が良いから
- ⑨ 利用しやすい営業時間だから
- ⑩ 配達サービスやアフターサービスなどが充実しているから
- ⑪ 会員特典のサービスが充実しているから
- ⑫ 家から近い、又はアクセスがよいから
- ⑬ 通勤・通学等の途中で立ち寄れるから
- ⑭ 1か所で買い物や用事を済ませられるから
- ⑮ 駐車場・駐輪場が十分にあり利用しやすいから
- ⑯ 映画館等の娯楽施設が併設されているから
- ⑰ 催し物の内容が良いから
- ⑱ インターネットで商品の情報が得られるから
- ⑲ その他
- ⑳ 不明

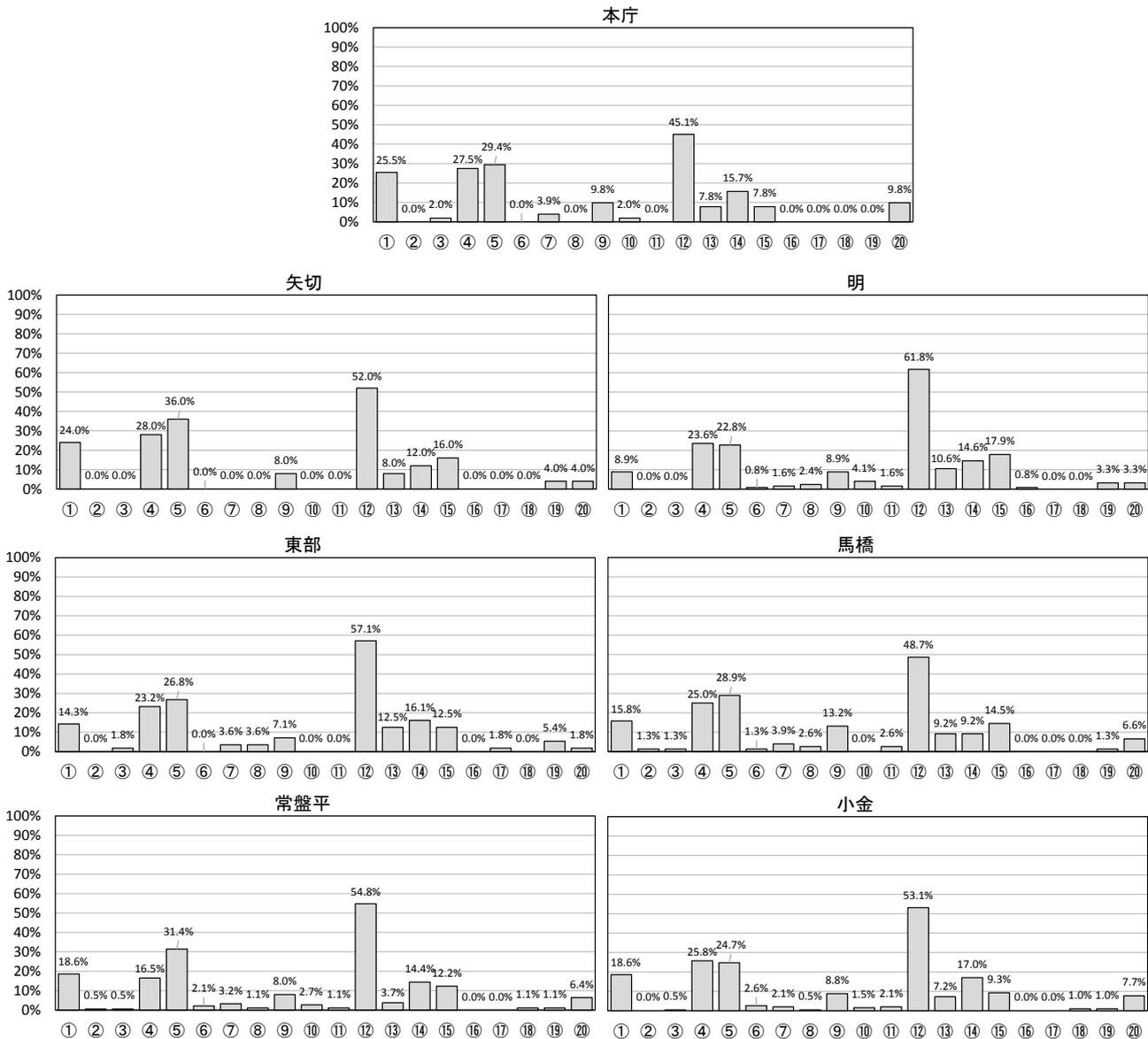
図 6-65 市区別・買回り品の買い物先を利用する理由（今回調査）

③松戸市内地区別

a. 日用品

日用品の買い物先店舗の選択理由を松戸市内地区別にみると、どの地区も「⑫家からのアクセスの良さ」が突出して高くなっています。中でも、明では61.8%と最も高くなっていますが、本庁では45.1%と、他の地区に比べると低い割合になっています。その他については、どの地区も、「④品質や鮮度の良さ」、「⑤価格の安さ」も高くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】



- ① 品ぞろえや商品に関する情報が豊富だから
- ② 新製品・流行品があるから
- ③ 好きなブランド品（銘柄）があるから
- ④ 品質や鮮度が良いから
- ⑤ 価格が安いから
- ⑥ 店員の接客態度が良いから
- ⑦ 顔なじみの店だから
- ⑧ 雰囲気が良いから
- ⑨ 利用しやすい営業時間だから
- ⑩ 配達サービスやアフターサービスなどが充実しているから
- ⑪ 会員特典のサービスが充実しているから
- ⑫ 家から近い、又はアクセスがよいから
- ⑬ 通勤・通学等の途中で立ち寄れるから
- ⑭ 1か所で買い物や用事を済ませられるから
- ⑮ 駐車場・駐輪場が十分にあり利用しやすいから
- ⑯ 映画館等の娯楽施設が併設されているから
- ⑰ 催し物の内容が良いから
- ⑱ インターネットで商品の情報が得られるから
- ⑲ その他
- ⑳ 不明

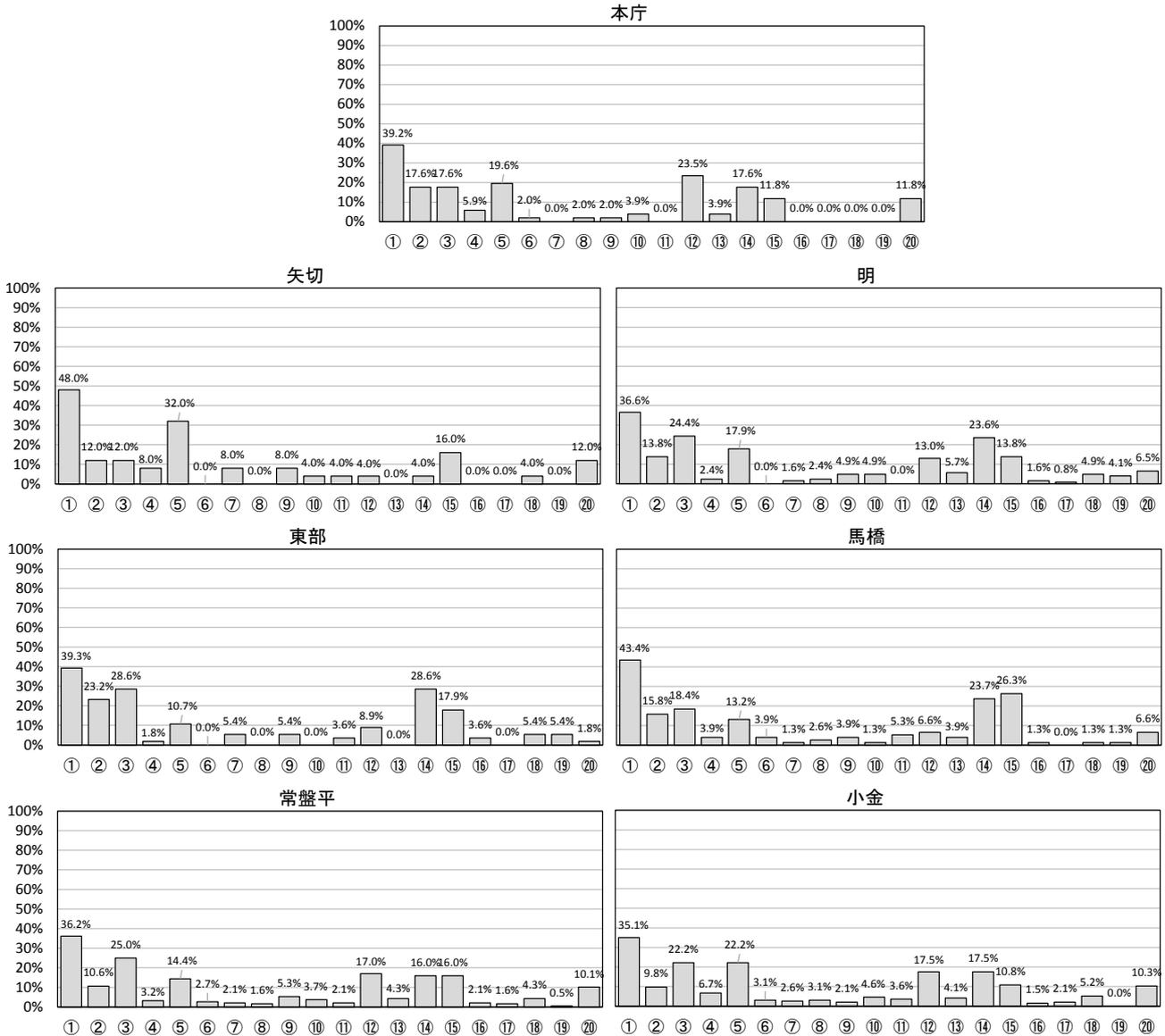
図 6-66 松戸市内地区別・日用品の買い物先を利用する理由（今回調査）

b. 買回り品

買回り品の買い物先店舗の選択理由を松戸市内地区別にみると、どの地区も「①品ぞろえの良さ」が最も高くなっており、矢切、馬橋で40%以上となっています。

その他、「⑫家からのアクセスの良さ」は、本庁、常盤平、小金では17.0%～23.5%ですが、矢切では4.0%に過ぎず、東部、馬橋でも10%未満となっています。

【今回 平成28年10月】



- ① 品ぞろえや商品に関する情報が豊富だから
- ② 新製品・流行品があるから
- ③ 好きなブランド品（銘柄）があるから
- ④ 品質や鮮度が良いから
- ⑤ 価格が安いから
- ⑥ 店員の接客態度が良いから
- ⑦ 顔なじみの店だから
- ⑧ 雰囲気が良いから
- ⑨ 利用しやすい営業時間だから
- ⑩ 配達サービスやアフターサービスなどが充実しているから
- ⑪ 会員特典のサービスが充実しているから
- ⑫ 家から近い、又はアクセスがよいから
- ⑬ 通勤・通学等の途中で立ち寄れるから
- ⑭ 1か所で買い物や用事を済ませられるから
- ⑮ 駐車場・駐輪場が十分にあり利用しやすいから
- ⑯ 映画館等の娯楽施設が併設されているから
- ⑰ 催し物の内容が良いから
- ⑱ インターネットで商品の情報が得られるから
- ⑲ その他
- ⑳ 不明

図 6-67 松戸市内地区別・買回り品の買い物先を利用する理由（今回調査）

(3) 松戸駅周辺への来訪について

3. 松戸駅周辺への来訪についてうかがいます

1) 松戸駅周辺への来訪頻度

【問8】松戸駅周辺には、どのくらいの頻度で訪れますか。

①全体

松戸駅周辺への来訪頻度は、月に2~3回以上が30.7%（「ほぼ毎日」+「週2~3回」+「月に2~3回」）となっています。

【今回 平成28年10月】

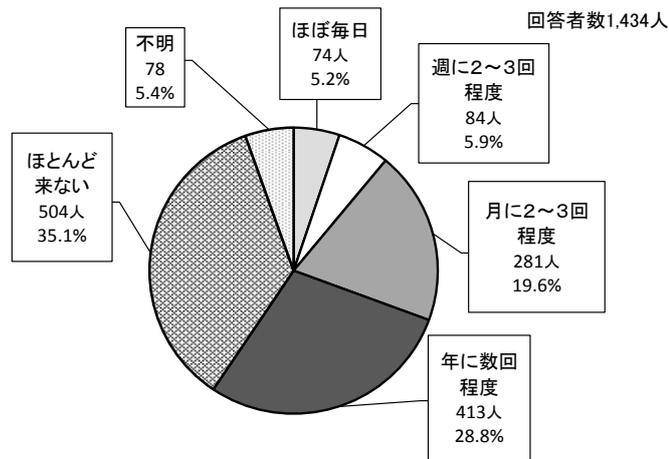


図 6-68 松戸駅周辺に来る頻度

②年齢別

松戸駅周辺への来訪頻度を年齢層別にみると、年齢層が低いほど来訪頻度が低く、「ほとんど来ない」との回答が、70歳以上では24.3%であるのに対し、30歳代で46.2%、20歳代以下では45.8%となっています。

【今回 平成28年10月】

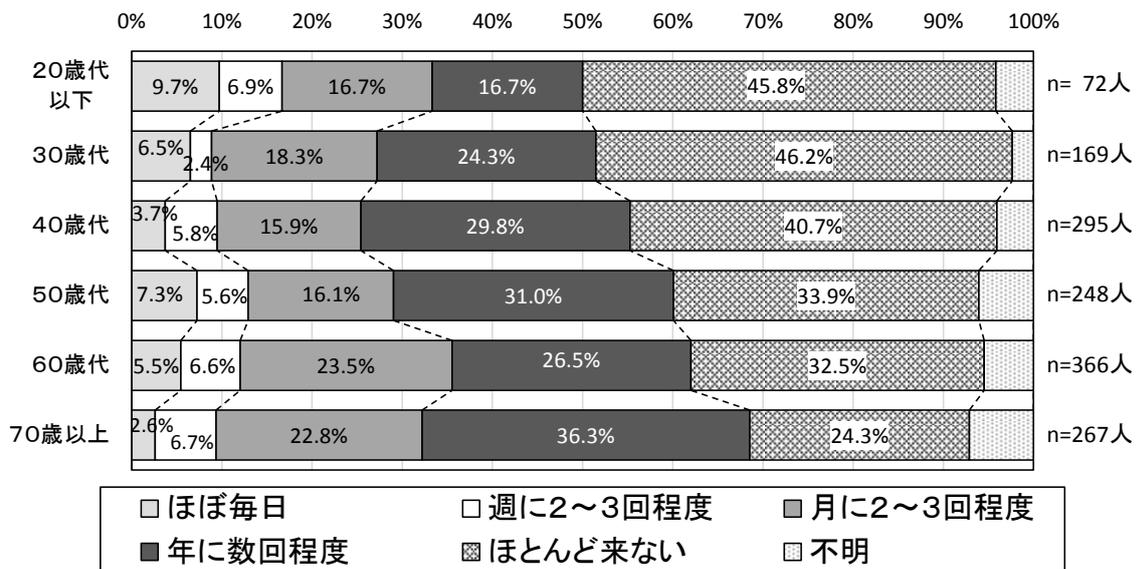


図 6-69 年齢別・松戸駅周辺に来る頻度 (今回調査)

③市別

松戸駅周辺への来訪頻度を市別に見ると、周辺市区では、「ほとんど来ない」との回答が最も高く、市川市と葛飾区で60%以上、その他の市では50%前後となっています。逆に、月に2~3回以上来訪する割合は、鎌ヶ谷市と三郷市でやや高くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】

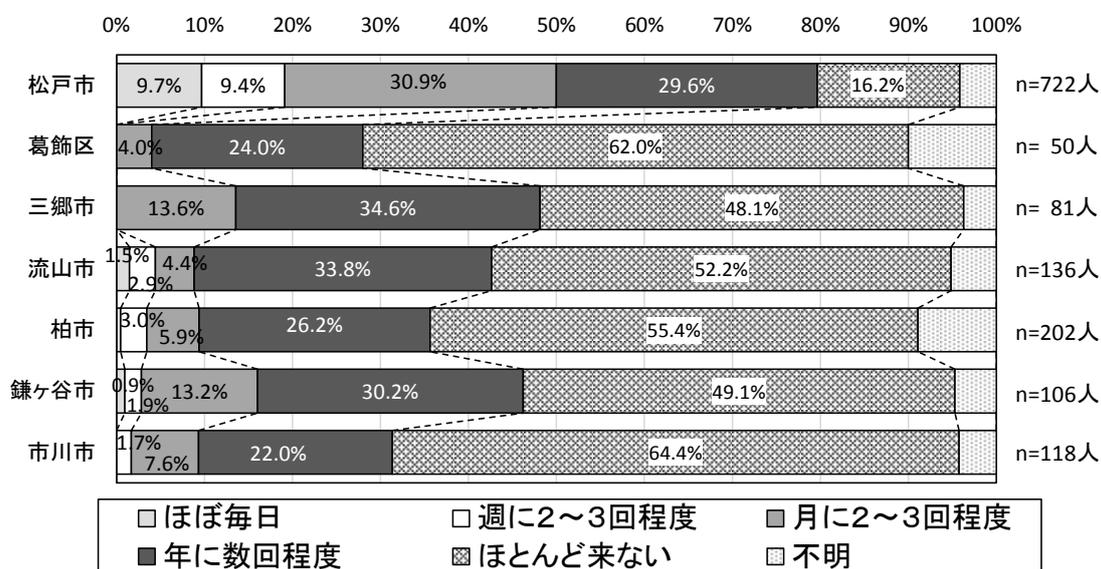


図 6-70 市別・松戸駅周辺に来る頻度 (今回調査)

④松戸市内地区別

松戸駅周辺への来訪頻度を松戸市内地区別に見ると、月に2~3回以上の来訪割合が高い地区は、松戸駅周辺にあたる本庁と明、これら以外では、矢切と馬橋が50%を超えています。一方、小金、常盤平では、月に2~3回以上の来訪割合が他の地区に比べ低くなっており、「ほとんど来ない」との回答が20%を超えています。

【今回 平成 28 年 10 月】

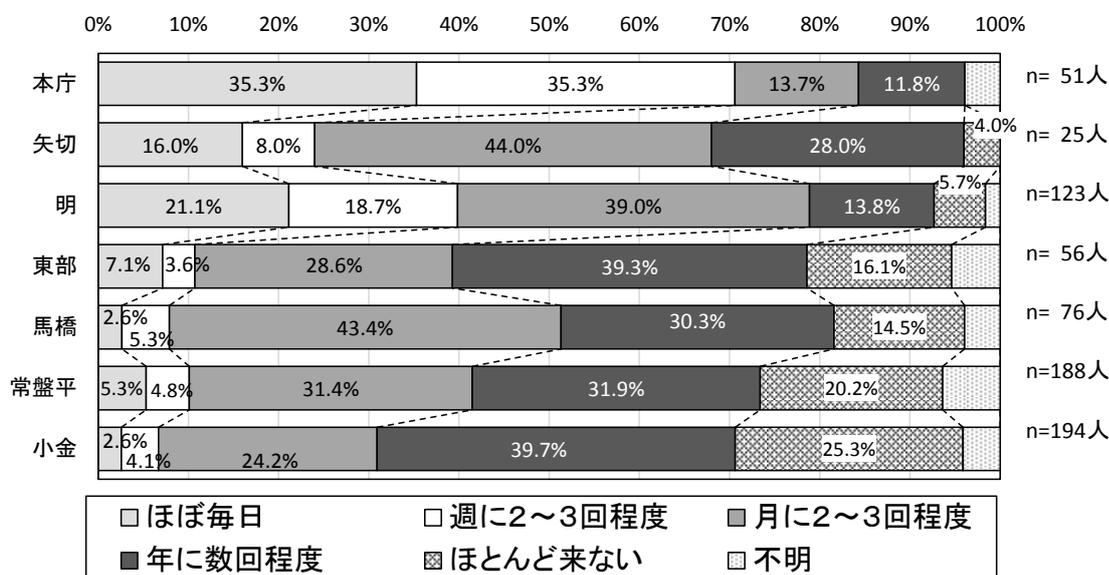


図 6-71 松戸市内地域別・松戸駅周辺に来る頻度 (今回調査)

2) 松戸駅周辺来訪時の利用交通手段

【問9】松戸駅周辺を訪れるときは、どのような交通手段を利用することが最も多いですか。

①全体

松戸駅周辺への来訪時の利用交通手段は、「電車」が55.5%と最も高く、次いで、「自家用車」(23.4%)、「バス」(7.2%)となっています。

【今回 平成28年10月】

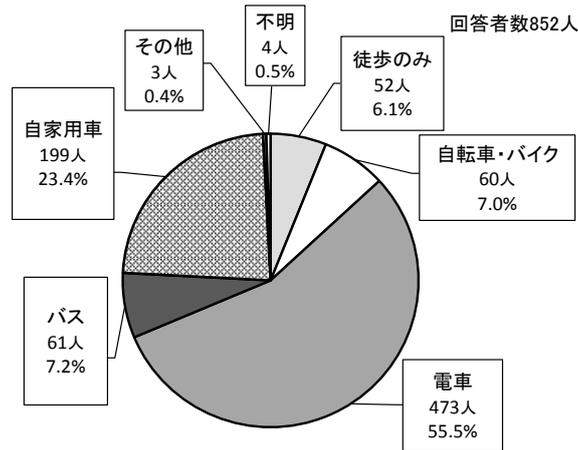
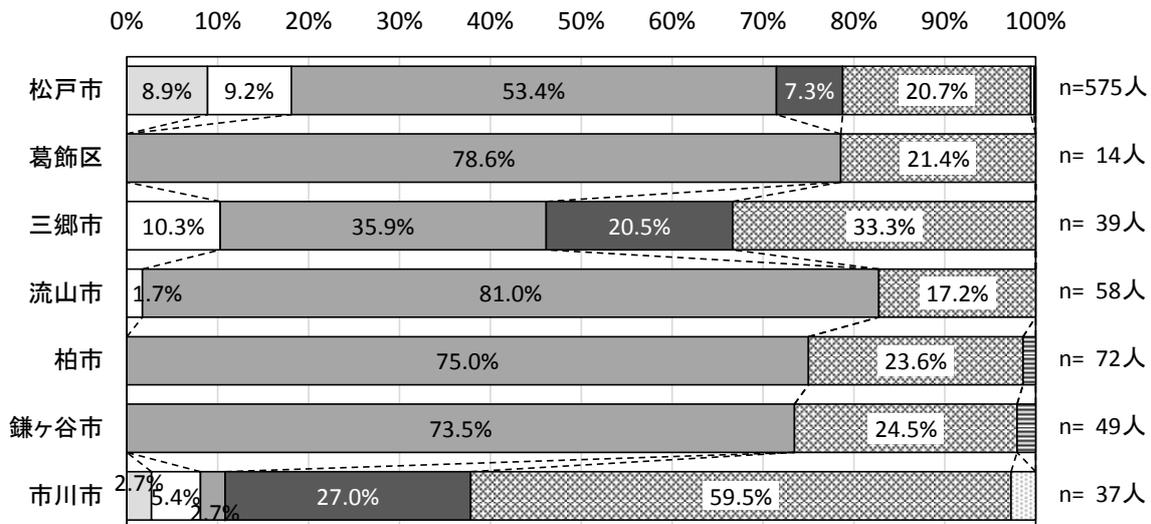


図 6-72 松戸駅周辺への交通手段

②市区別

松戸駅周辺への来訪時の利用交通手段を市区別にみると、松戸市内からは電車利用が53.4%と最も高く、葛飾区、流山市、柏市、鎌ヶ谷市からも電車利用が73.5%~81.0%と最も高くなっています。一方、三郷市からは電車利用が35.9%で最も高いものの、自家用車やバス利用割合も高いことが特徴的です。また、市川市からは、自家用車利用が59.5%で最も高く、次いでバス利用が27.0%となっています。

【今回 平成28年10月】



□ 徒歩のみ □ 自転車・バイク ■ 電車 ■ バス ■ 自家用車 ■ その他 ■ 不明

図 6-73 市区別・松戸駅周辺を訪れる際の主な交通手段 (今回調査)

③松戸市内地区別

松戸駅周辺への来訪時の利用交通手段を松戸市内地区別にみると、最も利用割合が高い交通手段は、本庁が徒歩利用で42.9%、矢切はバス利用の45.8%、東部は自家用車の38.6%、その他の地区はいずれも電車利用割合が最も高くなっています(馬橋:64.5%、常盤平:83.3%、小金74.5%)。

【今回 平成 28 年 10 月】

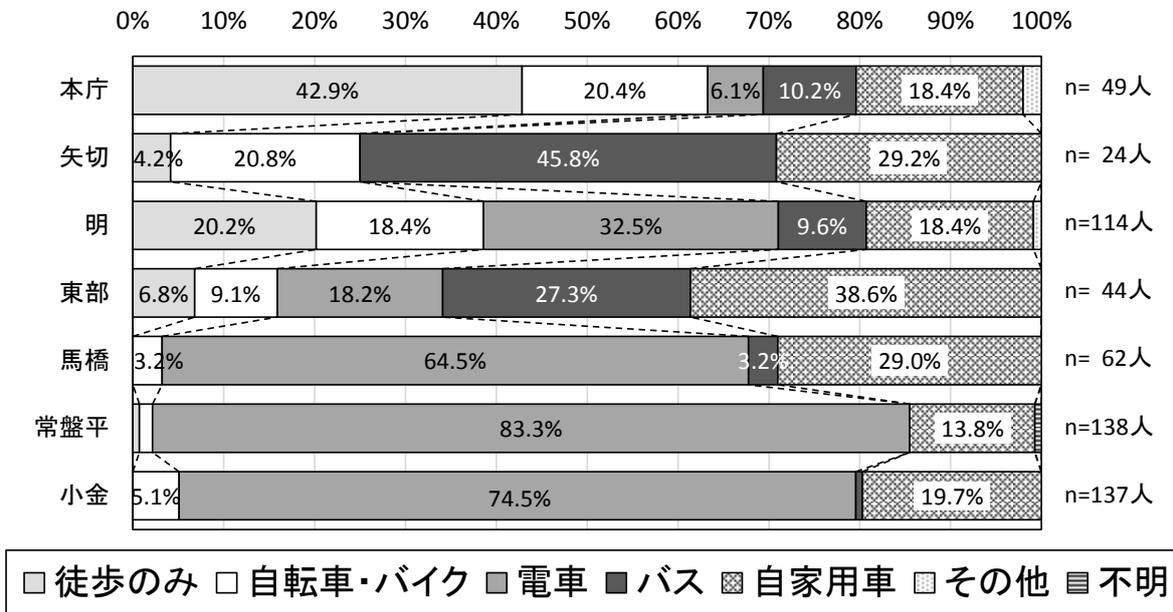


図 6-7 4 松戸市内地区別・松戸駅周辺を訪れる際の主な交通手段 (今回調査)

④世帯構成別

松戸駅周辺への来訪時の利用交通手段を世帯構成別にみると、どの世帯も電車利用割合が50%以上となっていますが、二世帯や三世帯といった世帯構成員が多いほど、自家用車利用割合が高くなっています(二世帯:30.5%、三世帯:31.1%)。

【今回 平成 28 年 10 月】

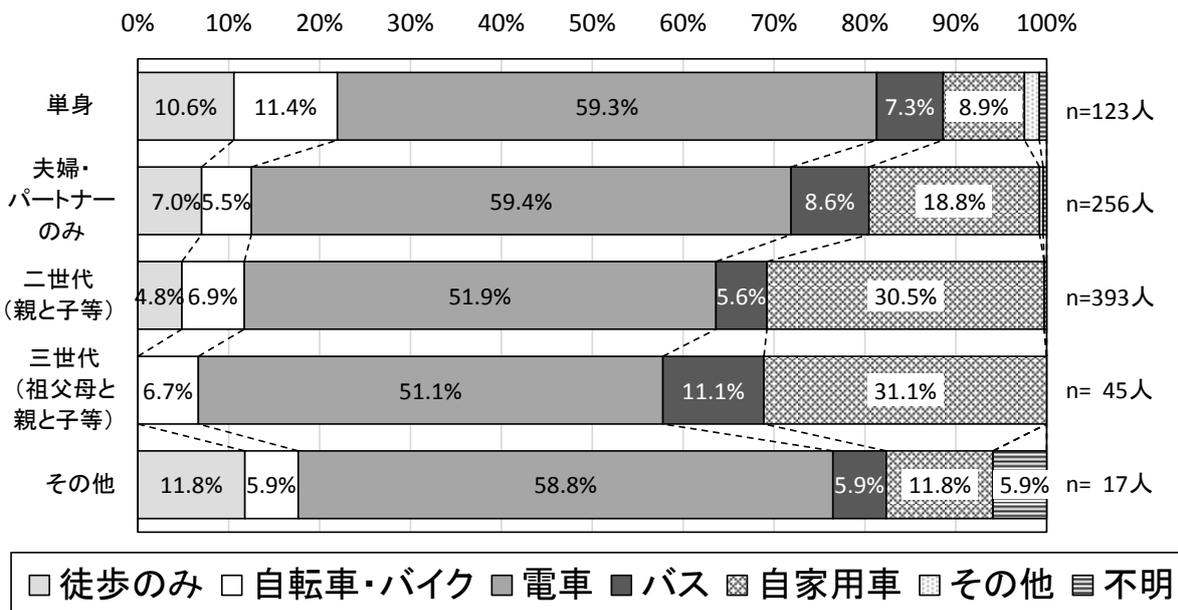


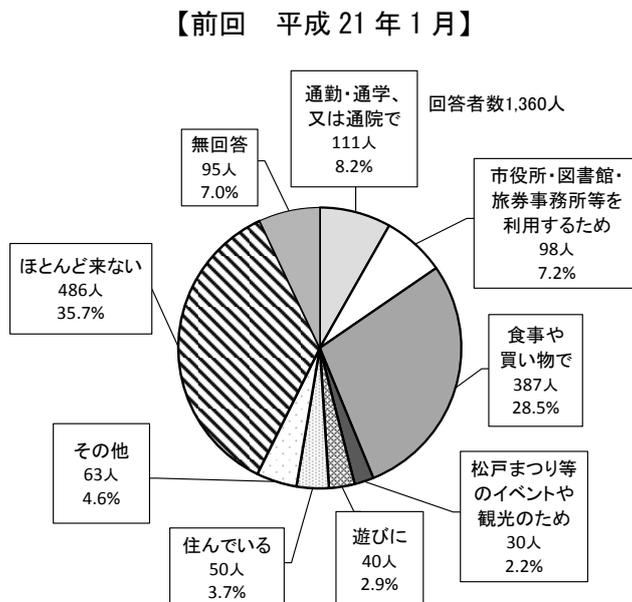
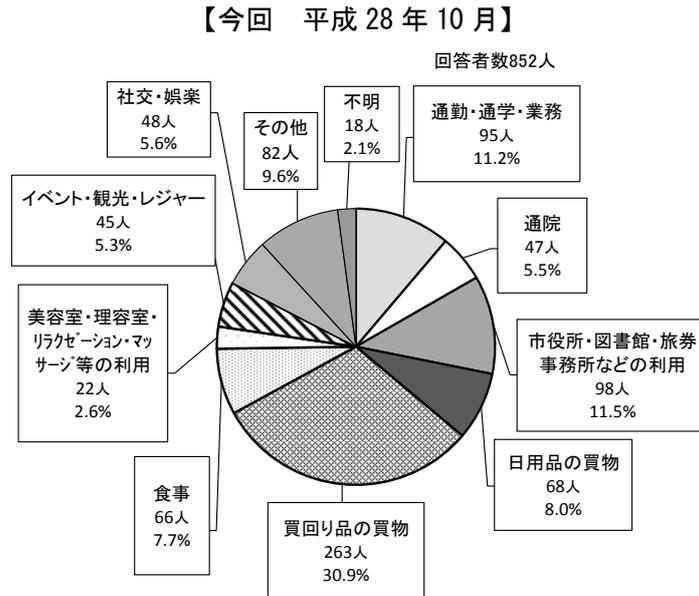
図 6-7 5 世帯構成別・松戸駅周辺を訪れる際の主な交通手段 (今回調査)

3) 松戸駅周辺来訪の理由・目的

【問 10】松戸駅周辺を訪れる主な理由・目的は何ですか。

①全体

松戸駅周辺を来訪する主な理由・目的は、「買回り品の買物」が30.9%と最も高くなっています。その他については、「通勤・通学・業務」、「市役所・図書館等の利用」が10%を超えています。前回は、「ほとんど来ない」との回答選択肢があったため、単純に比較できませんが、「食事や買い物」の割合が最も高く、次いで、「通勤・通学・業務」、「市役所・図書館等の利用」が高いなど、今回と同様の理由・目的が上位にあげられています。



※日用品：生鮮食料品、加工食品、日用家庭用品（衣料品（下着・洋服・子供服等）、靴・かばん、家電製品、家具・インテリア、レジャー用品、貴金属、贈答品等）

※買回り品：衣料品（下着・洋服・子供服等）、靴・かばん、家電製品、家具・インテリア、レジャー用品、貴金属、贈答品等）

図 6-76 松戸駅周辺を訪れる主な理由・目的

②年齢別

松戸駅周辺を来訪する主な理由・目的を年齢層別にみると、20歳代以下と30歳代では、「通勤など」や「市役所等の利用」の割合が他の年齢層よりも高い反面、「買回り品の買物」が低くなっています。なお、20歳代以下は、「社交・娯楽」が22.2%と他の年齢層よりも高くなっています。40歳代以上は、「買回り品の買物」が28.4%~37.0%と最も高くなっています。

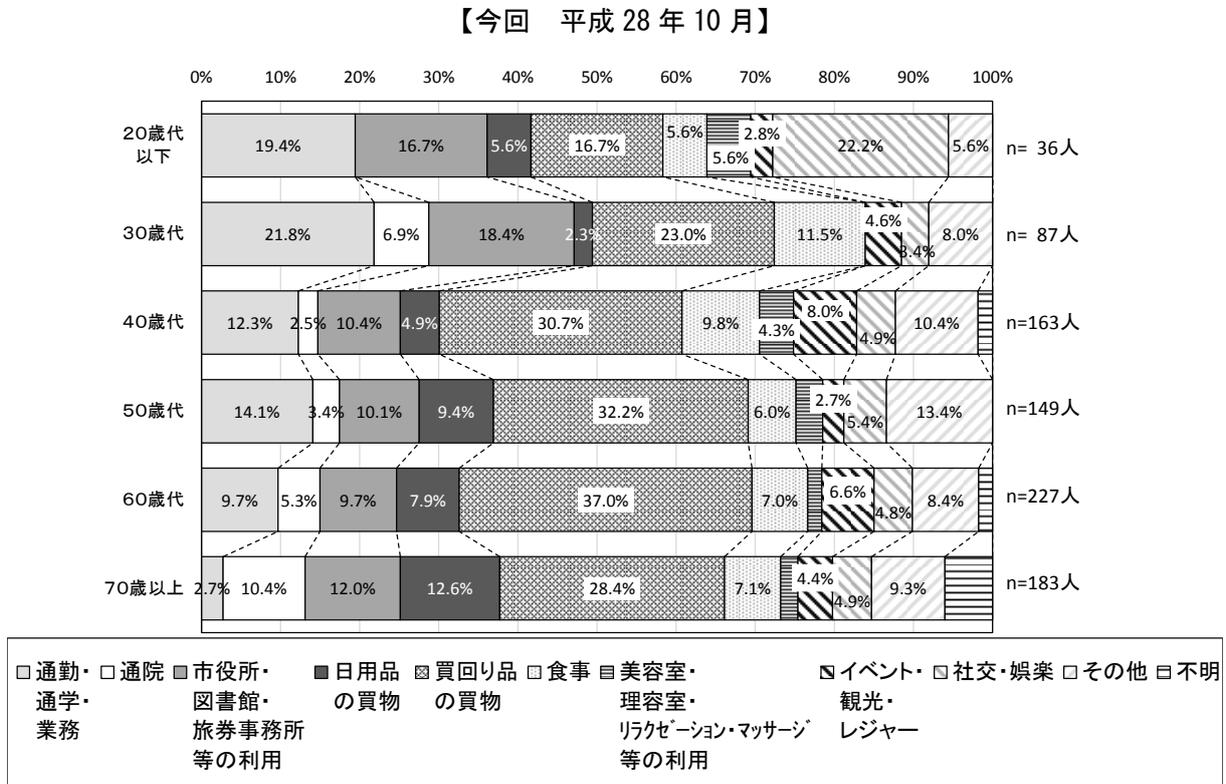


図 6-77 年齢別・松戸駅周辺を訪れる主な理由・目的（今回調査）

※日用品：生鮮食料品、加工食品、日用家庭用品（衣料品（下着・洋服・子供服等）、靴・かばん、家電製品、家具・インテリア、レジャー用品、貴金属、贈答品等）

※買回り品：衣料品（下着・洋服・子供服等）、靴・かばん、家電製品、家具・インテリア、レジャー用品、貴金属、贈答品等）

③市区別

松戸駅周辺を来訪する主な理由・目的を市区別にみると、葛飾区は「社交・娯楽」、三郷市、流山市、鎌ヶ谷市、市川市は「買回り品の買物」が最も高くなっています。柏市は、際立った理由・目的がなく様々です。

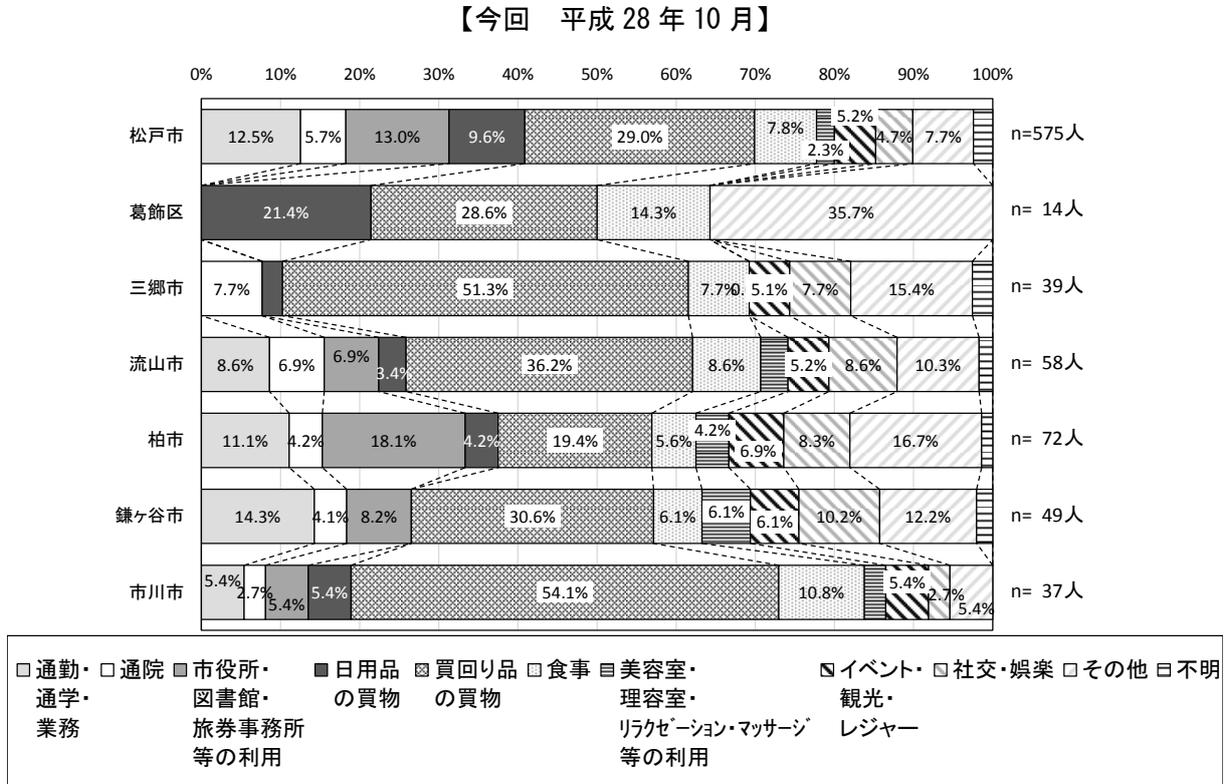


図 6-78 市区別・松戸駅周辺を訪れる主な理由・目的（今回調査）

※日用品：生鮮食料品、加工食品、日用家庭用品（衣料品（下着・洋服・子供服等）、靴・かばん、家電製品、家具・インテリア、レジャー用品、貴金属、贈答品等）
 ※買回り品：衣料品（下着・洋服・子供服等）、靴・かばん、家電製品、家具・インテリア、レジャー用品、貴金属、贈答品等）

④松戸市内地区別

松戸駅周辺を来訪する主な理由・目的を松戸市内地区別にみると、本庁は「日用品の買物」、それ以外の地区は、「買回り品の買物」の割合が最も高くなっています。なお、東部は、際立った理由・目的がなく様々です。

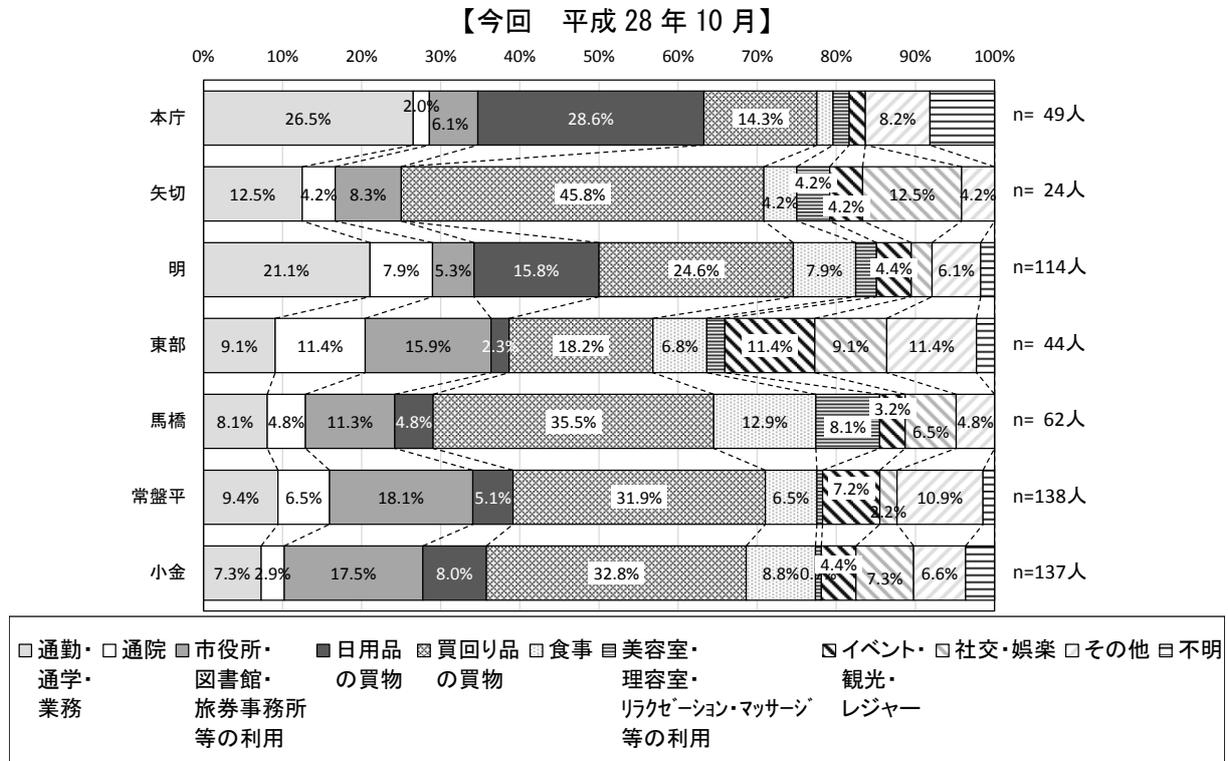


図 6-79 松戸市内地区別・松戸駅周辺を訪れる主な理由・目的（今回調査）

※日用品：生鮮食料品、加工食品、日用家庭用品（衣料品（下着・洋服・子供服等）、靴・かばん、家電製品、家具・インテリア、レジャー用品、貴金属、贈答品等）

※買回り品：衣料品（下着・洋服・子供服等）、靴・かばん、家電製品、家具・インテリア、レジャー用品、貴金属、贈答品等）

4) 松戸駅周辺来訪時の同伴者

【問 11】 問 10 の理由・目的で松戸駅周辺を訪れるとき、誰と行くことが多いですか。

①全体

松戸駅周辺へは、「1人」での来訪が 59.4%と最も高く、次いで、「家族」との来訪が 30.5%となっています。

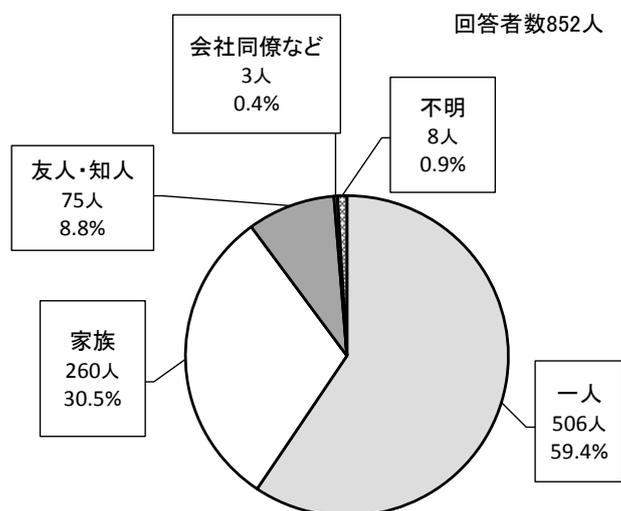


図 6-80 松戸駅周辺来訪時における同伴者 (今回調査)

②年齢別

松戸駅周辺来訪時の同伴者を回答者の年齢層別にみると、「1人」での来訪割合が最も高いのは 50 歳代で 70.5%、次いで 20 歳代以下で 69.4%、最も低い 30 歳代では 48.3%となっています。

また、「家族」と来訪する割合が最も高い年齢層は 30 歳代 (43.7%) で、次いで、40 歳代、60 歳代となっています。

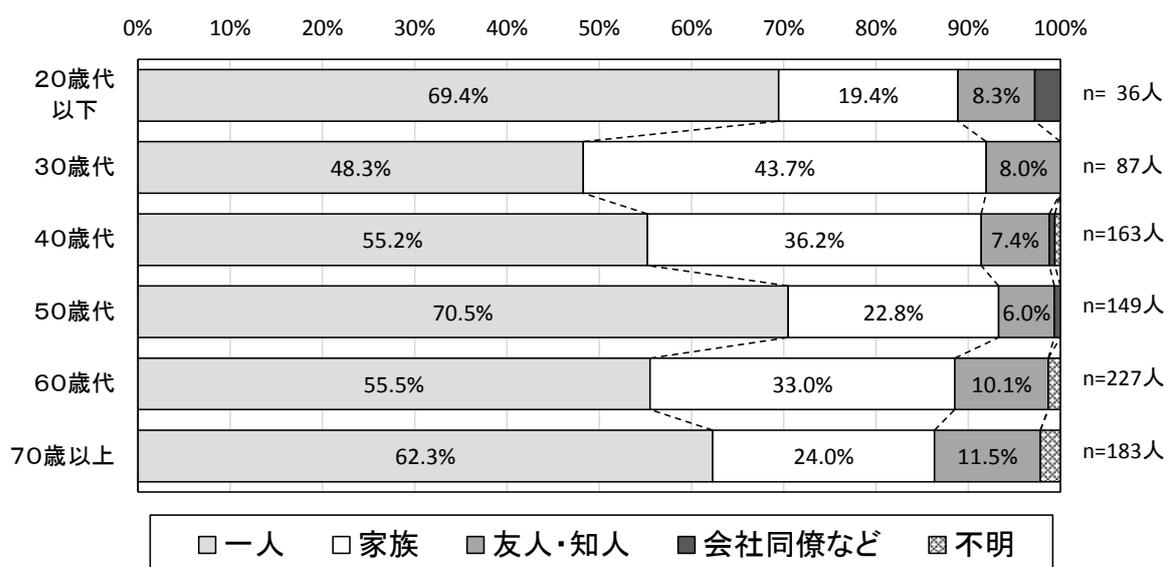


図 6-81 年齢別・松戸駅周辺来訪時における同伴者 (今回調査)

5) 松戸駅周辺への来訪時間帯

【問 12】 問 10 の理由・目的で松戸駅周辺を訪れるのは、おおむね何時ごろですか。
(午前・午後のいずれかに○をして、時刻を記入)

①全体

松戸駅周辺への来訪時間帯は、「午前 9 時～午前 12 時」が 38.7%と最も高く、次いで、「午前 12 時～午後 3 時」が 25.6%となっています。

【今回 平成 28 年 10 月のみ】

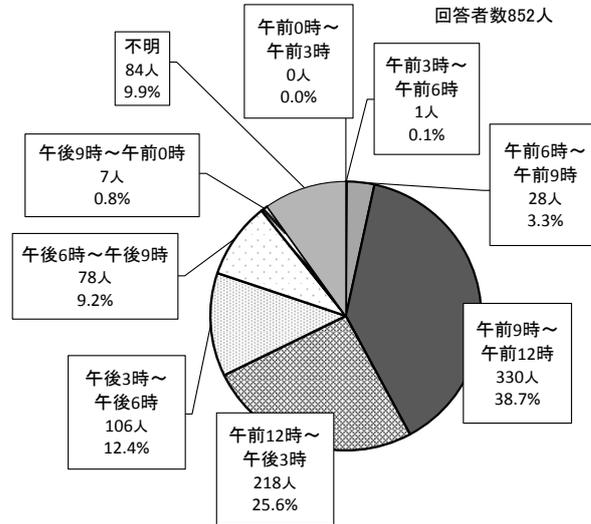


図 6-8 2 松戸駅周辺来訪の時間帯 (今回調査)

②職業別

松戸駅周辺への来訪時間帯を職業別にみると、学生を除いて、「午前 9 時～午前 12 時」の間が最も高くなっています。このうち、買い物などで来訪しているとみられる専業主婦・主夫や無職・年金受給は、「午前 9 時～午前 12 時」が半数近くで最も高くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月のみ】

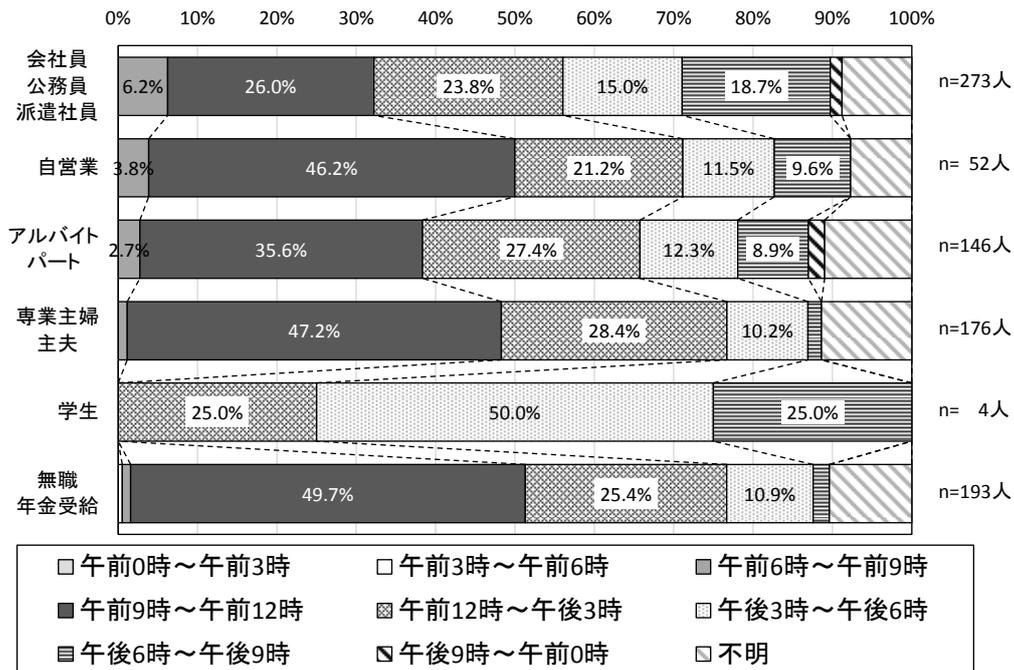


図 6-8 3 職業別・松戸駅周辺来訪の時間帯 (今回調査)

6) 松戸駅周辺来訪時の滞在時間

【問 13】 問 10 の理由・目的で松戸駅周辺を訪れるとき、平均的にどのくらいの時間を過ごされますか。 ※仕事・授業時間は除きます

①全体

松戸駅周辺への来訪時の滞在時間は、「2 時間以上 3 時間未満」が 29.7%で最も高く、次いで、「1 時間以上 2 時間未満」が 24.3%、「3 時間以上 4 時間未満」が 21.4%となっています。

【今回 平成 28 年 10 月のみ】

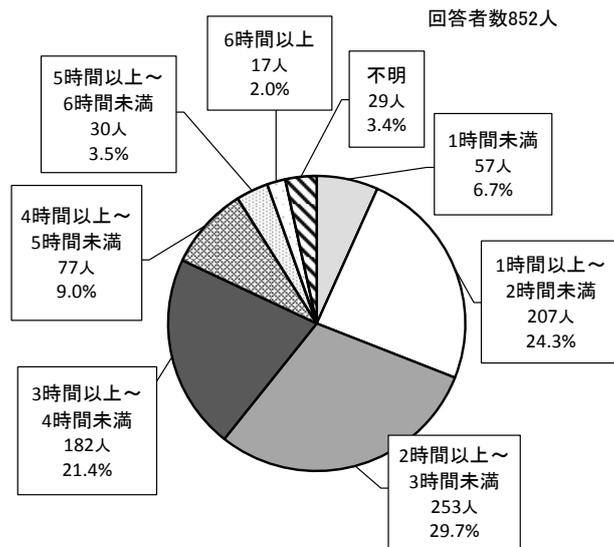


図 6-84 松戸駅周辺来訪時の滞在時間（今回調査）

②年齢別

松戸駅周辺への来訪時の滞在時間を年齢層別にみると、20歳代以下は、他の年齢層に比べて1時間未満の割合が高く、一方、70歳以上は2時間以上が約7割となっています。

【今回 平成28年10月のみ】

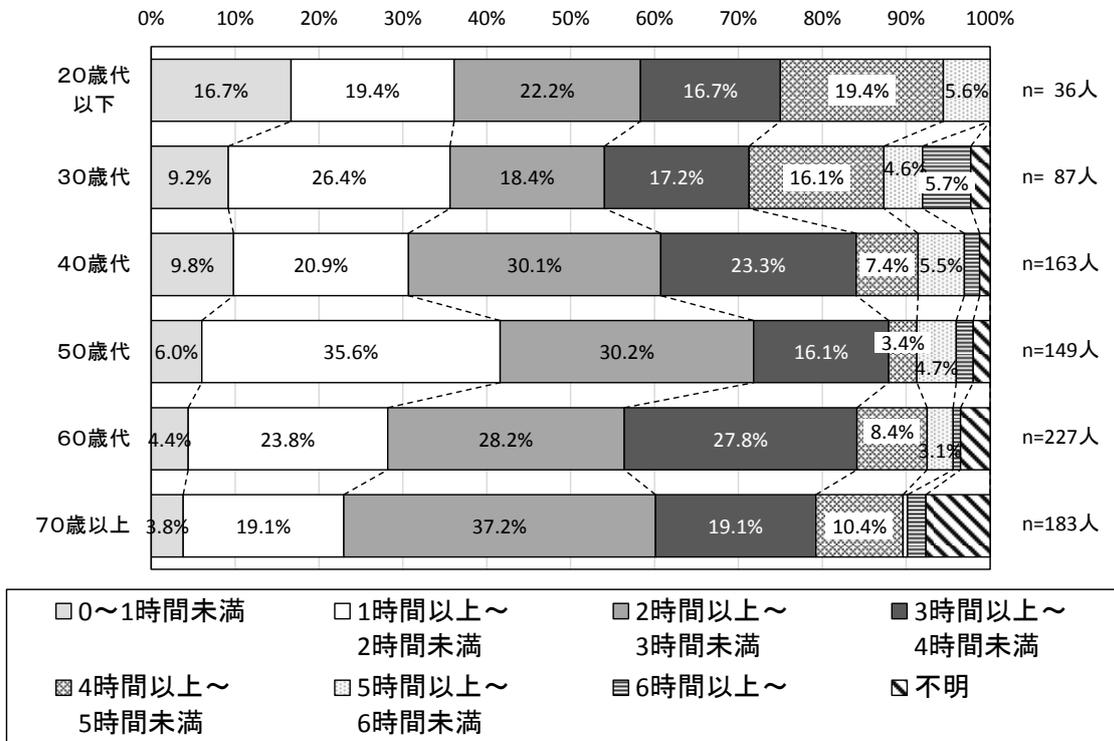


図 6-85 年齢別・松戸駅周辺来訪時の滞在時間（今回調査）

③職業別

松戸駅周辺への来訪時の滞在時間を職業別にみると、専業主婦・主夫や無職・年金受給は、他に比べて2時間以上の滞在の割合が高くなっています。

【今回 平成28年10月のみ】

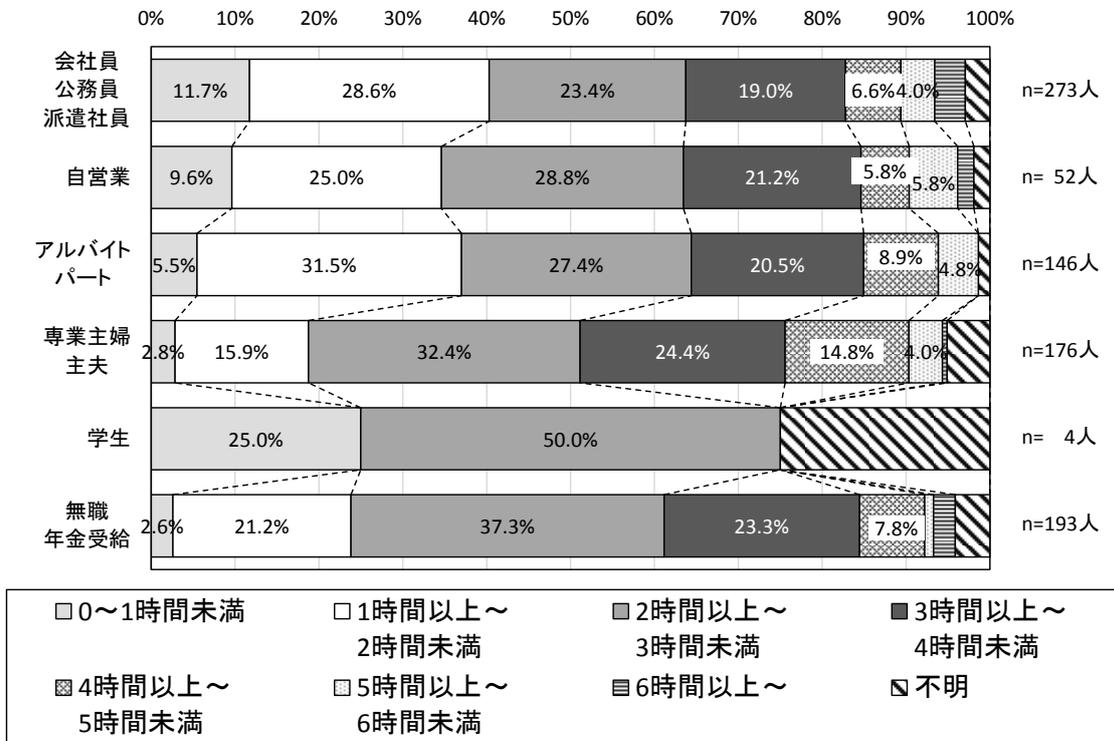


図 6-86 職業別・松戸駅周辺来訪時の滞在時間（今回調査）

④来訪理由・目的別

松戸駅周辺への来訪時の滞在時間を来訪理由・目的別にみると、「通勤・通学・業務」、「市役所・図書館等の利用」、「日用品の買物」では「1時間以上2時間未満」の割合が相対的に高く、駅周辺での立ち寄りが少ないことが伺えます。一方、「買回り品の買物」での滞在時間は、2時間以上から4時間未満で50%を超えています。

【今回 平成28年10月のみ】

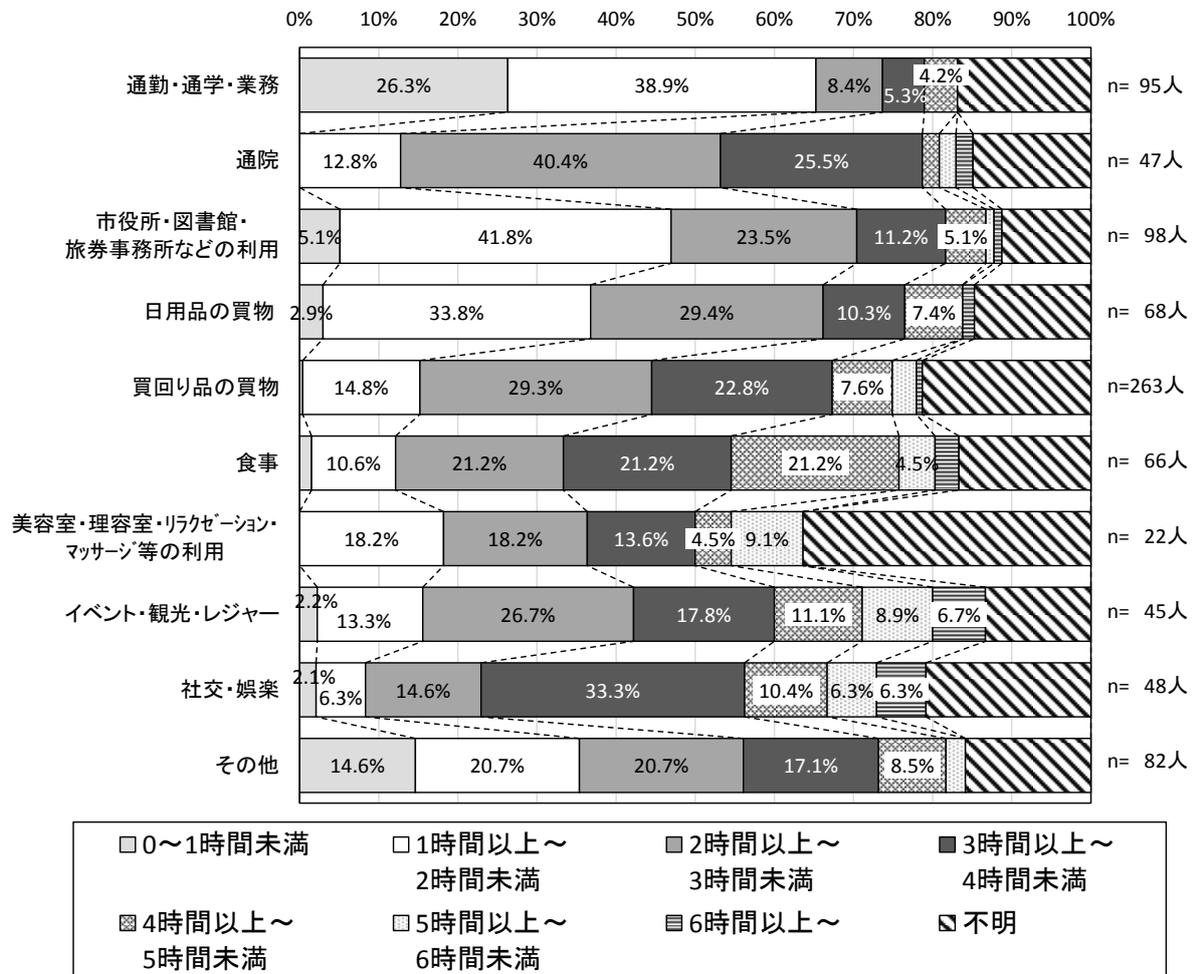


図 6-87 目的別・松戸駅周辺来訪時の滞在時間（今回調査）

7) 松戸駅周辺での消費金額

【問 14】問 10 の理由・目的で松戸駅周辺を訪れるとき、平均的にどのくらいのお金を使いますか。 ※昼食代・通院費を含みます。

①全体

松戸駅周辺への来訪時の消費金額は、「3,000 円未満」が 38.3%と最も高く、次いで「5,000 円～10,000 円程度」が 33.2%となっており、「3,000 円～5,000 円」を合わせて 10,000 円未満が 84.7%となっています。

【今回 平成 28 年 10 月のみ】

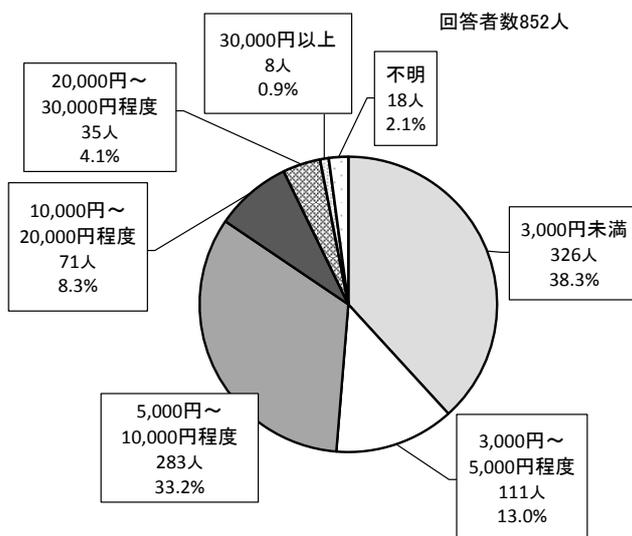


図 6-88 松戸駅周辺来訪時の消費金額（今回調査）

②年齢別

松戸駅周辺への来訪時の消費金額を年齢層別にみると、年齢層が高いほど消費金額が多くなっています。20 歳代以下と 30 歳代は、「3,000 円未満」が 50%以上を占めています。

【今回 平成 28 年 10 月のみ】

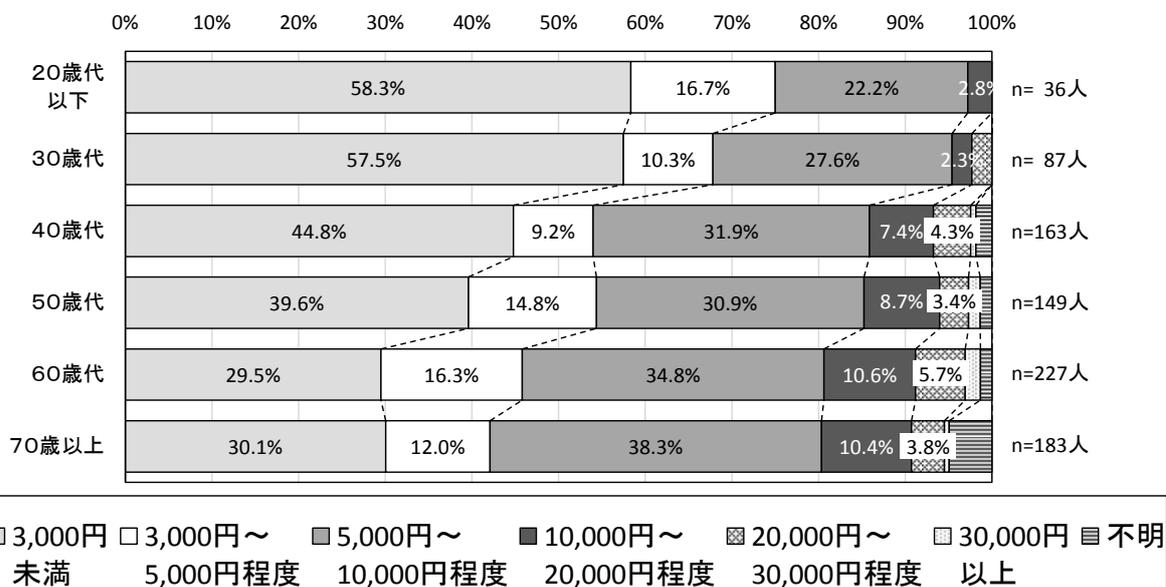


図 6-89 年齢別・松戸駅周辺来訪時の消費金額（今回調査）

③職業別

松戸駅周辺への来訪時の消費金額を職業別にみると、自営業は、10,000 円以上の割合が他の職業よりも高くなっています。

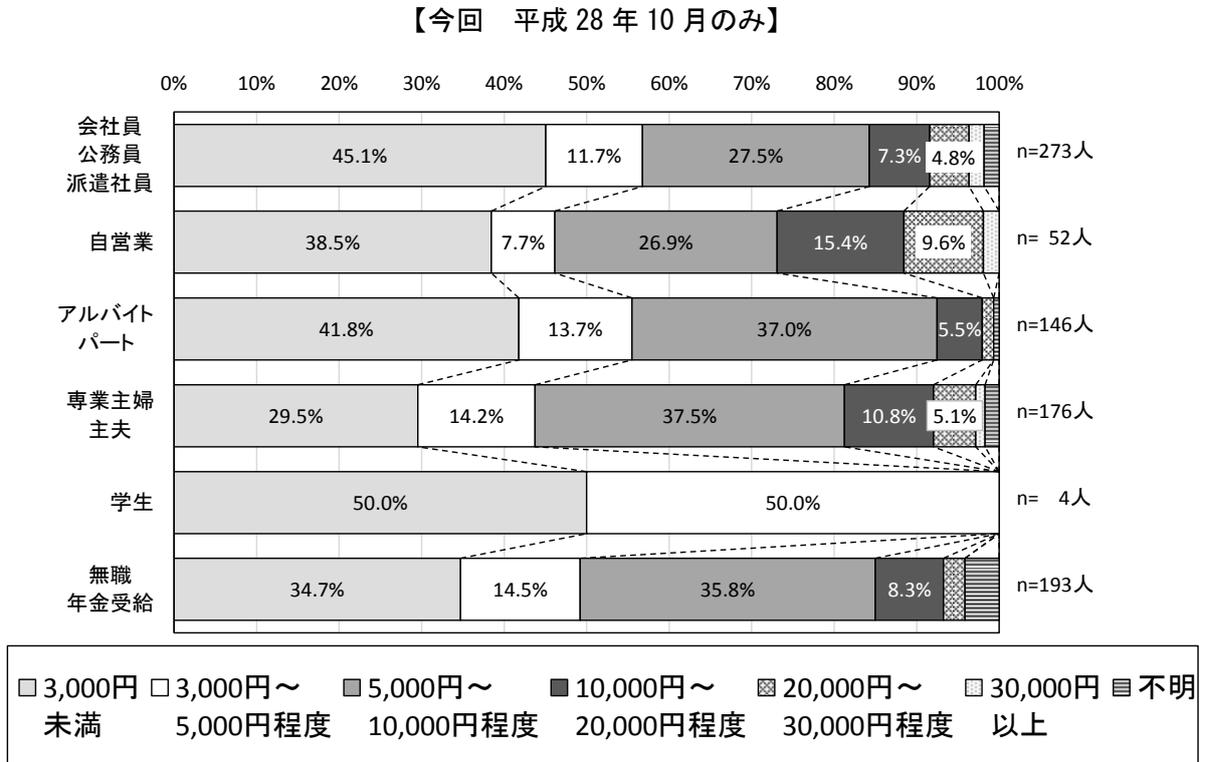


図 6-90 職業別・松戸駅周辺来訪時の消費金額（今回調査）

④来訪の理由・目的別

松戸駅周辺への来訪時の消費金額を来訪の理由・目的別にみると、買回り品の買物や美容室などが、10,000円以上の割合が相対的に高く、消費単価の高さによるものと考えられます。

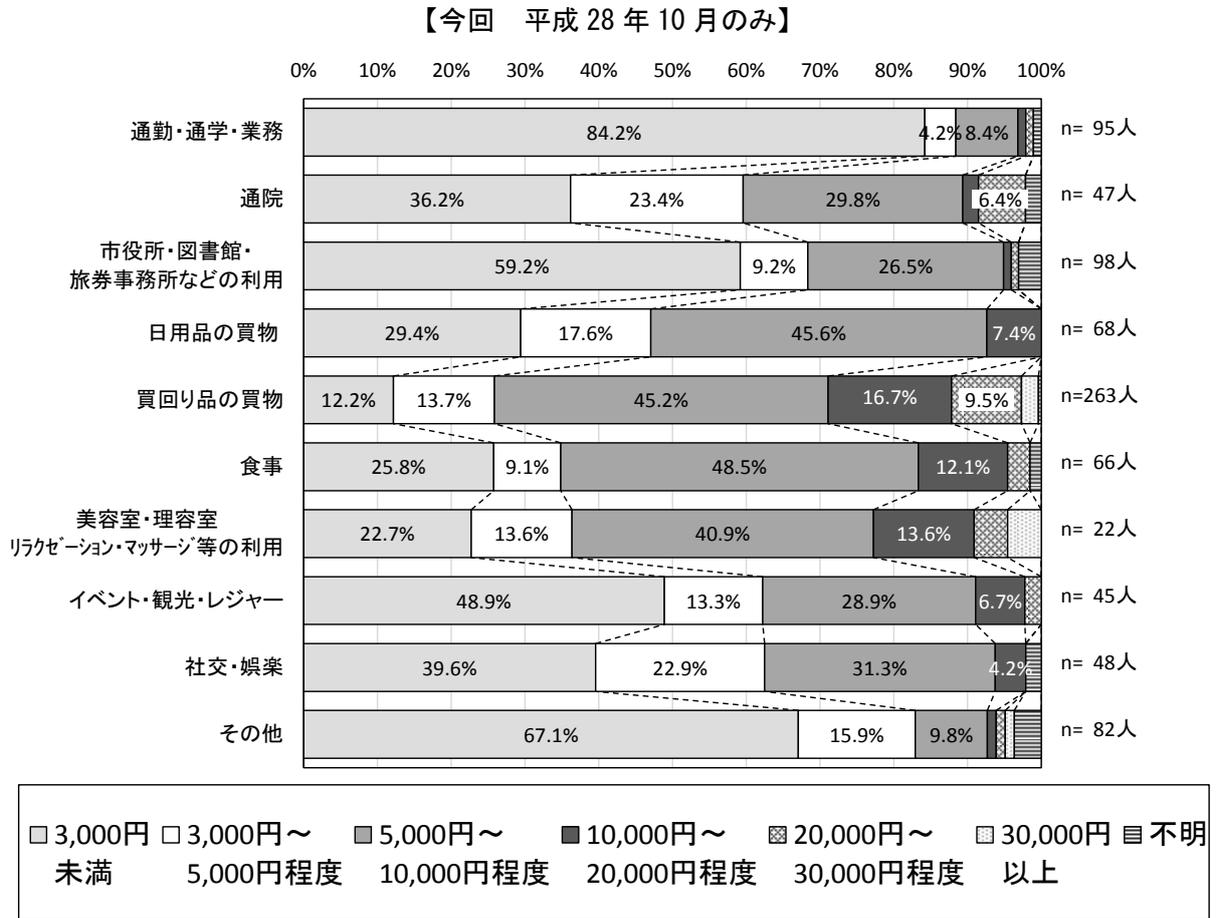


図 6-9 1 目的別・松戸駅周辺来訪時の消費金額（今回調査）

8) 松戸駅周辺への来訪頻度の変化

【問 15】松戸駅周辺を訪れる回数は、2～3年前と比較してどのように変化しましたか。

①全体

松戸駅周辺への来訪頻度の変化については、「変わらない」が46.8%で最も高く、「減った」は40.7%となっています。一方、「増えた」は10.8%となっています。

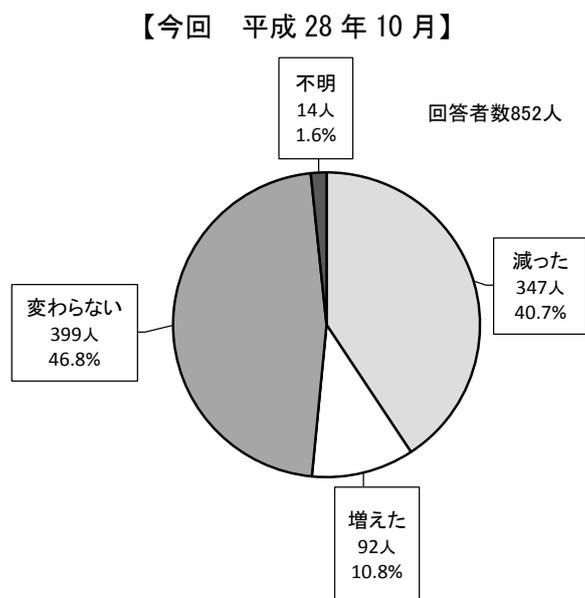


図 6-9 2 松戸駅周辺来訪頻度の変化

②年齢別

松戸駅周辺への来訪頻度の変化を年齢層別にみると、20歳代以下と30歳代で「増えた」の割合がそれぞれ19.4%、27.6%となっており、他の年齢層よりも高くなっています。一方、60歳代と70歳以上では、「減った」の割合がそれぞれ43.2%、53.6%となっており、他の年齢層よりも高くなっています。

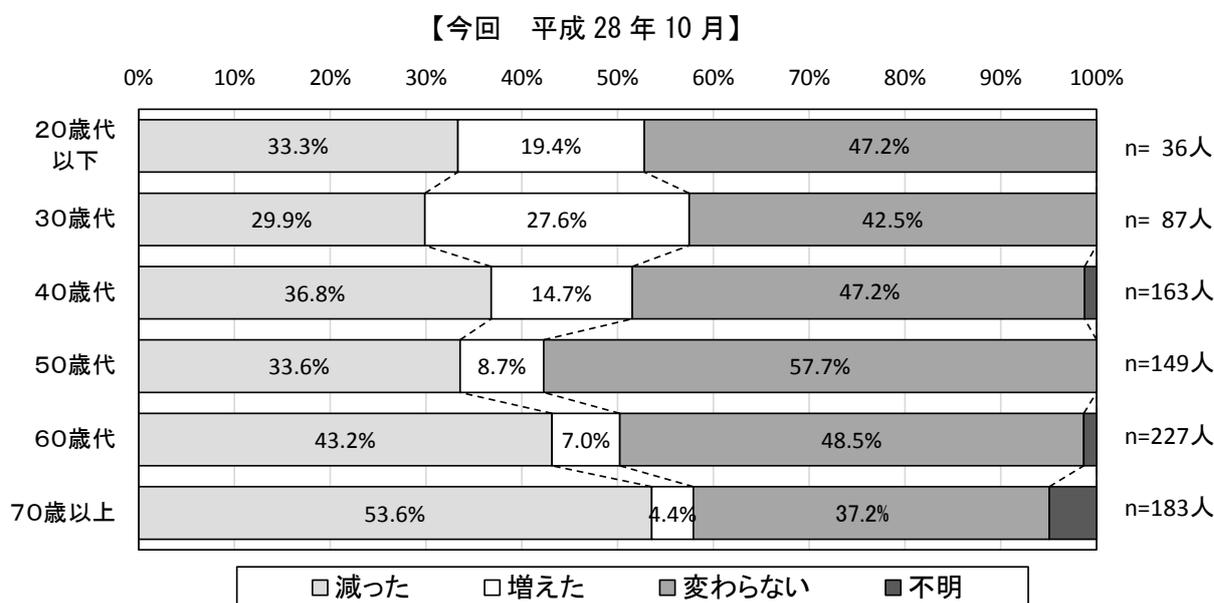


図 6-9 3 年齢別・松戸駅周辺来訪頻度の変化（今回調査）

③市区別

松戸駅周辺への来訪頻度の変化を市区別にみると、どの市区も「減った」の割合が高く、中でも、三郷市では56.4%と他の市区よりも高くなっています。一方、葛飾区（14.3%）、柏市（13.9%）、流山市（12.1%）では、「増えた」の割合が松戸市（11.8%）よりも高くなっています。

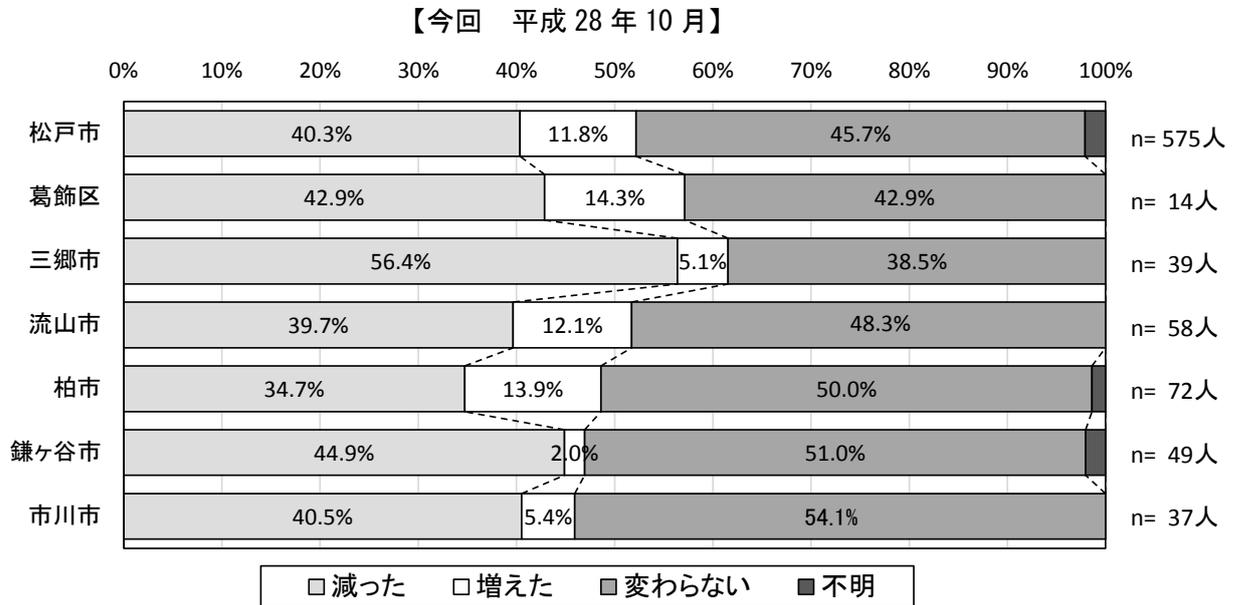


図 6-9 4 市区別・松戸駅周辺来訪頻度の変化（今回調査）

④松戸市内地区別

松戸駅周辺への来訪頻度の変化を松戸市内地区別にみると、「減った」の割合が高い地区は、小金（48.2%）、常盤平（47.1%）、馬橋（45.2%）となっています。一方、「増えた」の割合が高い地区は、矢切（16.7%）、東部（15.9%）、本庁（14.3%）となっており、これらをみると、松戸駅周辺に近い地区ほど、「増えた」の割合が他の地区よりも高く、遠い地区ほど、「減った」の割合が他の地区よりも高くなっています。

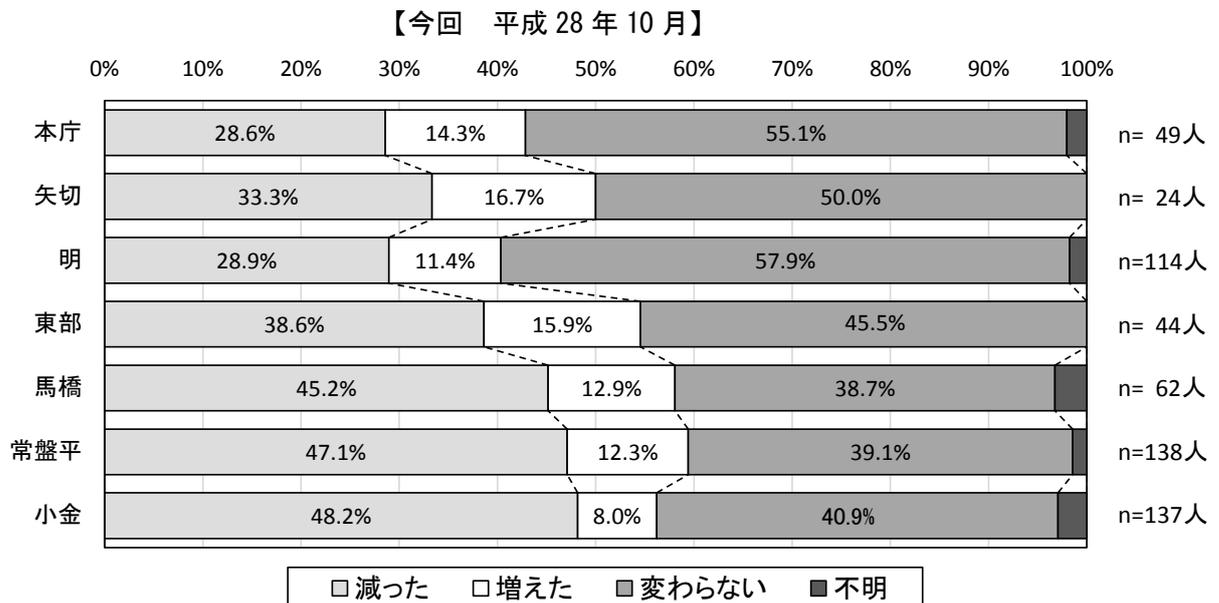


図 6-9 5 松戸市内地区別・松戸駅周辺来訪頻度の変化（今回調査）

9) 松戸駅周辺への来訪頻度の減少理由

【問 16】 問 15 で「減った」とお答えした方にうかがいます。
 松戸駅周辺を訪れる回数が減ったのは、どのような理由からですか。(2つまで回答可)

①全体

松戸駅周辺への来訪頻度の減少理由は、「魅力ある店舗・欲しい商品を買っている店舗がない」ことをあげる人が 35.2%と最も高く、次いで、「松戸駅周辺以外の店舗を利用することになった」が 27.7%となっています。

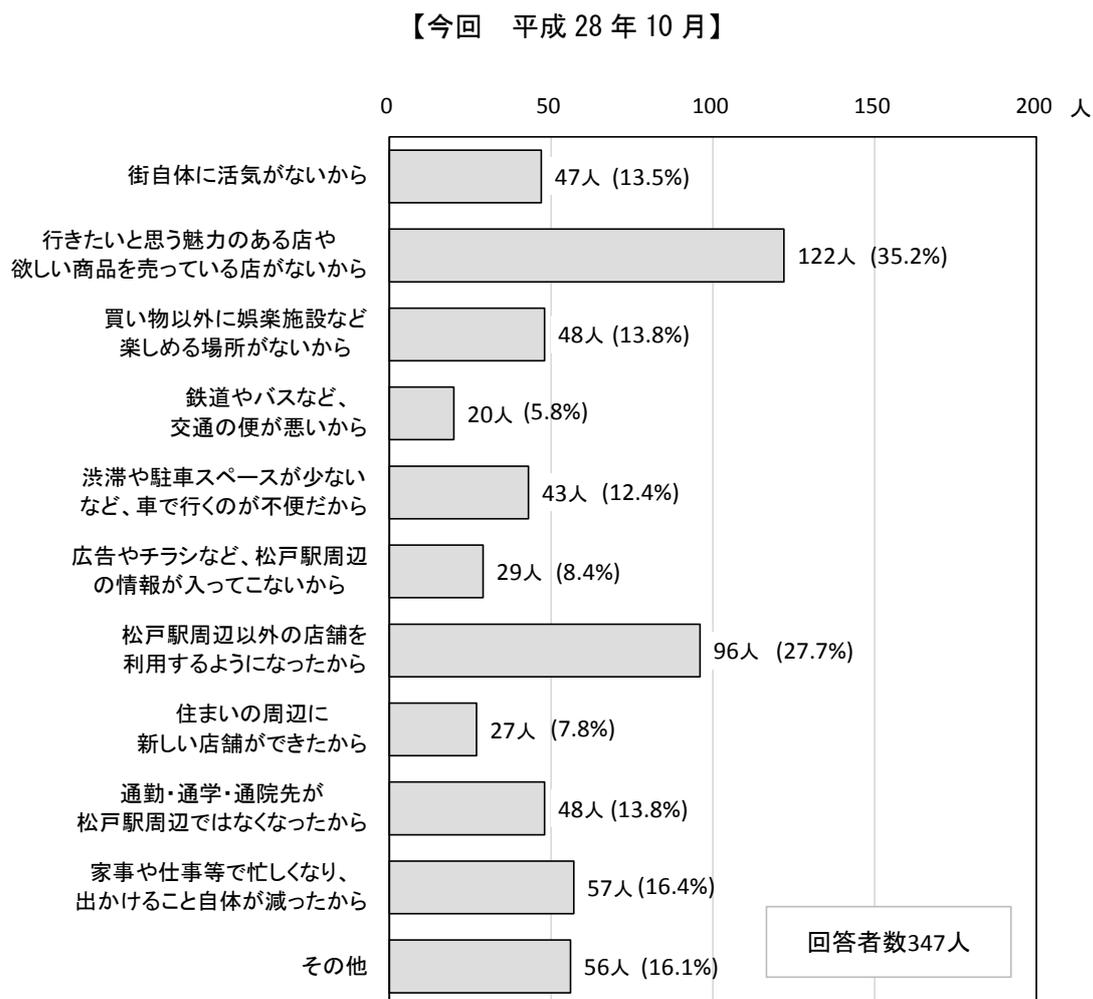
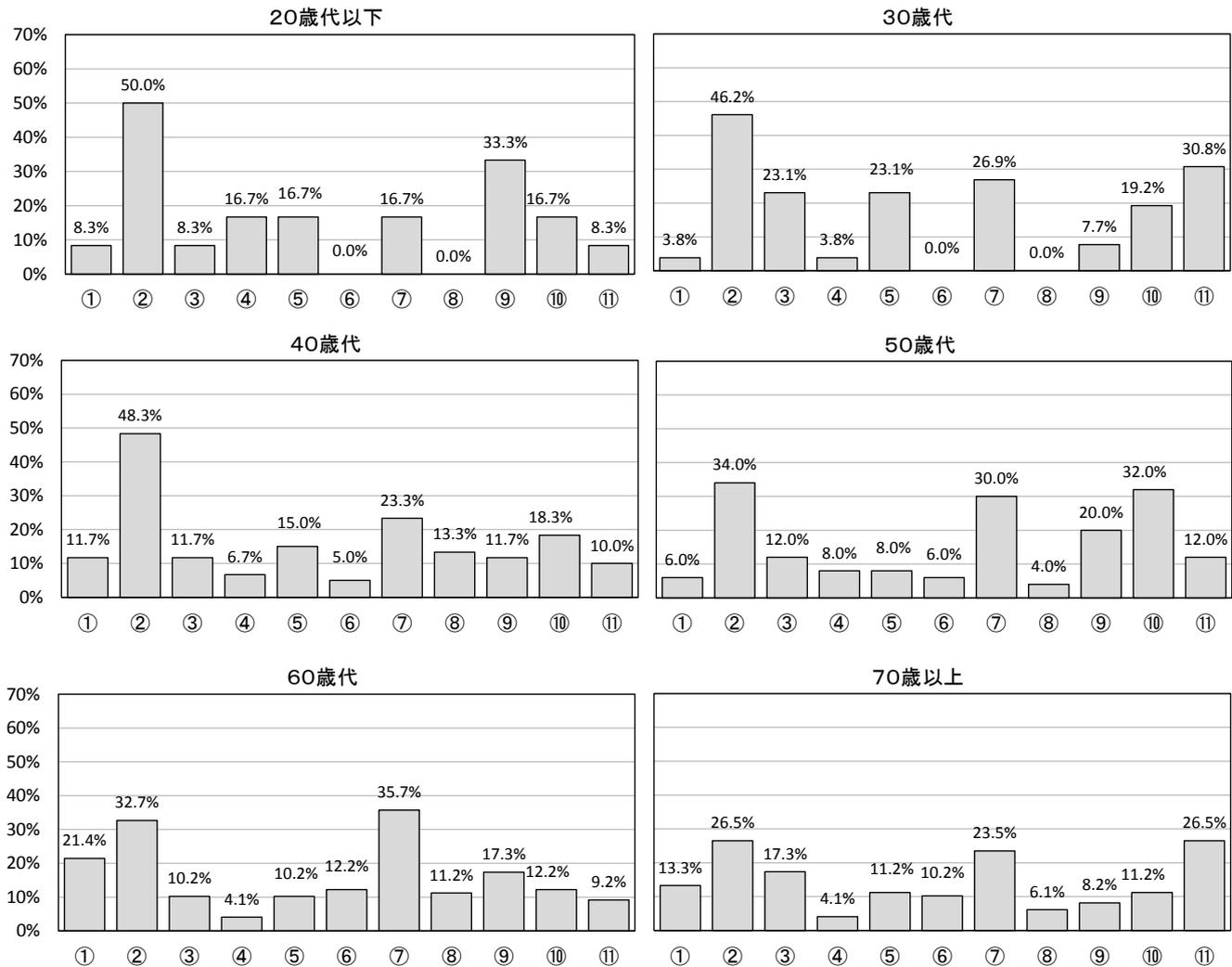


図 6-9 6 松戸駅周辺来訪頻度の減少理由 (今回調査)

②年齢別

松戸駅周辺への来訪頻度の減少理由を年齢層別にみると、20歳代以下、30歳代、40歳代では、「②魅力ある店舗・欲しい商品を買っている店舗がない」が突出して高くなっています。また、20歳代以下では、「⑨通勤・通学先が松戸駅周辺でなくなった」、30歳代では、「③買い物以外に楽しめる場がない」および「⑤車利用が不便」、50歳代では、「⑩出かけること自体が減ったから」という理由が、他の年齢層よりも高く特徴的です。

【今回 平成28年10月のみ】



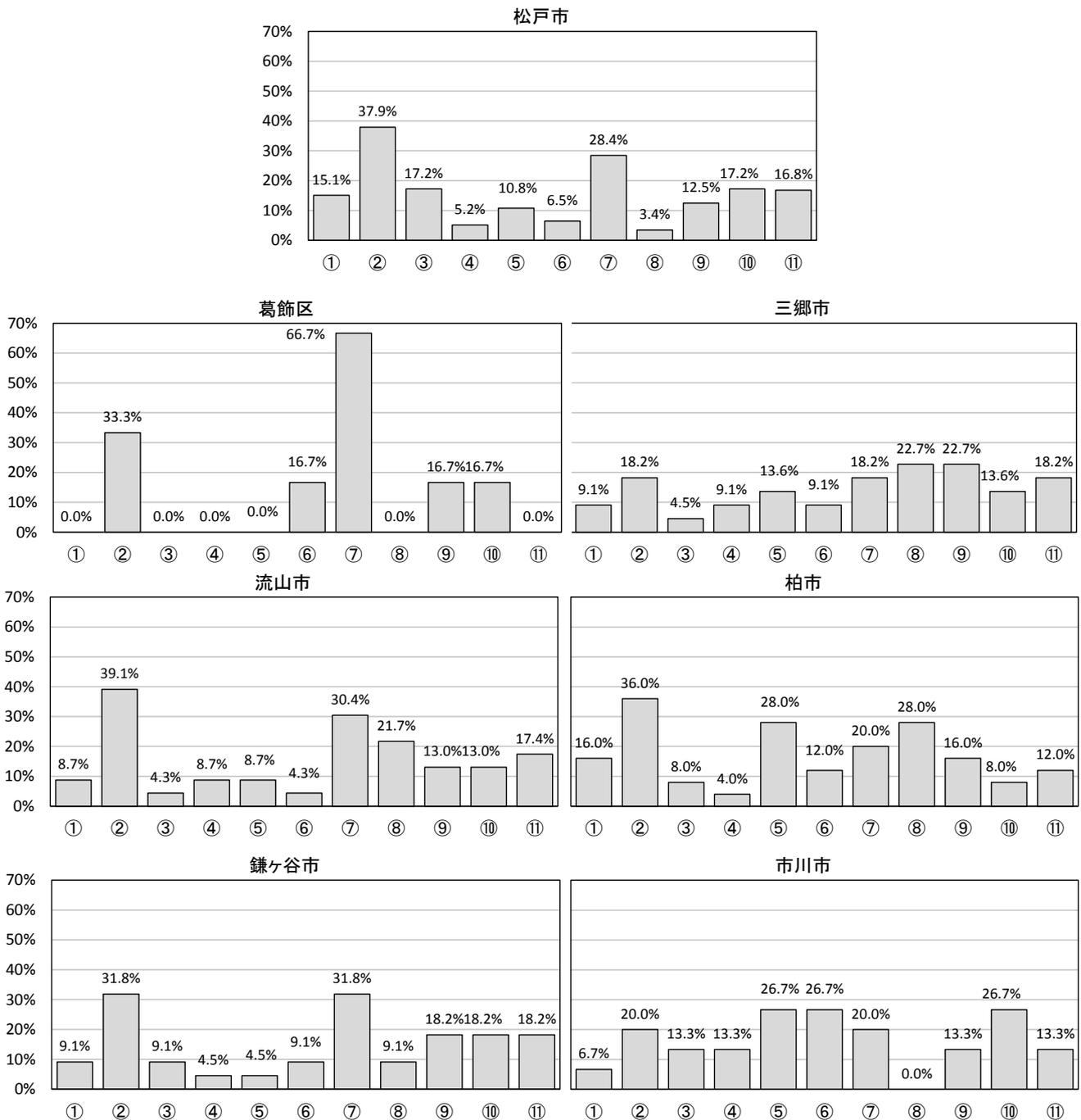
- ① 街自体に活気がないから
- ② 行きたいと思う魅力のある店や欲しい商品を買っている店がないから
- ③ 買い物以外に娯楽施設など楽しめる場所がないから
- ④ 鉄道やバスなど、交通の便が悪いから
- ⑤ 渋滞や駐車スペースが少ないなど、車で行くのが不便だから
- ⑥ 広告やチラシなど、松戸駅周辺の情報が入ってこないから
- ⑦ 松戸駅周辺以外の店舗を利用ようになったから
- ⑧ 住まいの周辺に新しい店舗ができたから
- ⑨ 通勤・通学・通院先が松戸駅周辺ではなくなったから
- ⑩ 家事や仕事等で忙しくなり、出かけること自体が減ったから
- ⑪ その他

図 6-97 年齢別・松戸駅周辺来訪頻度の減少理由（今回調査）

③市区別

松戸駅周辺への来訪頻度の減少理由を市区別にみると、葛飾区では、「⑦松戸駅周辺以外の店舗を利用することになった」が66.7%と突出しており、柏市と市川市では、「⑤車の利用が不便」、柏市、三郷市、流山市では、「⑧自宅周辺に新しい店舗ができたから」が、他の市区よりも高い割合を示しています。

【今回 平成 28 年 10 月】



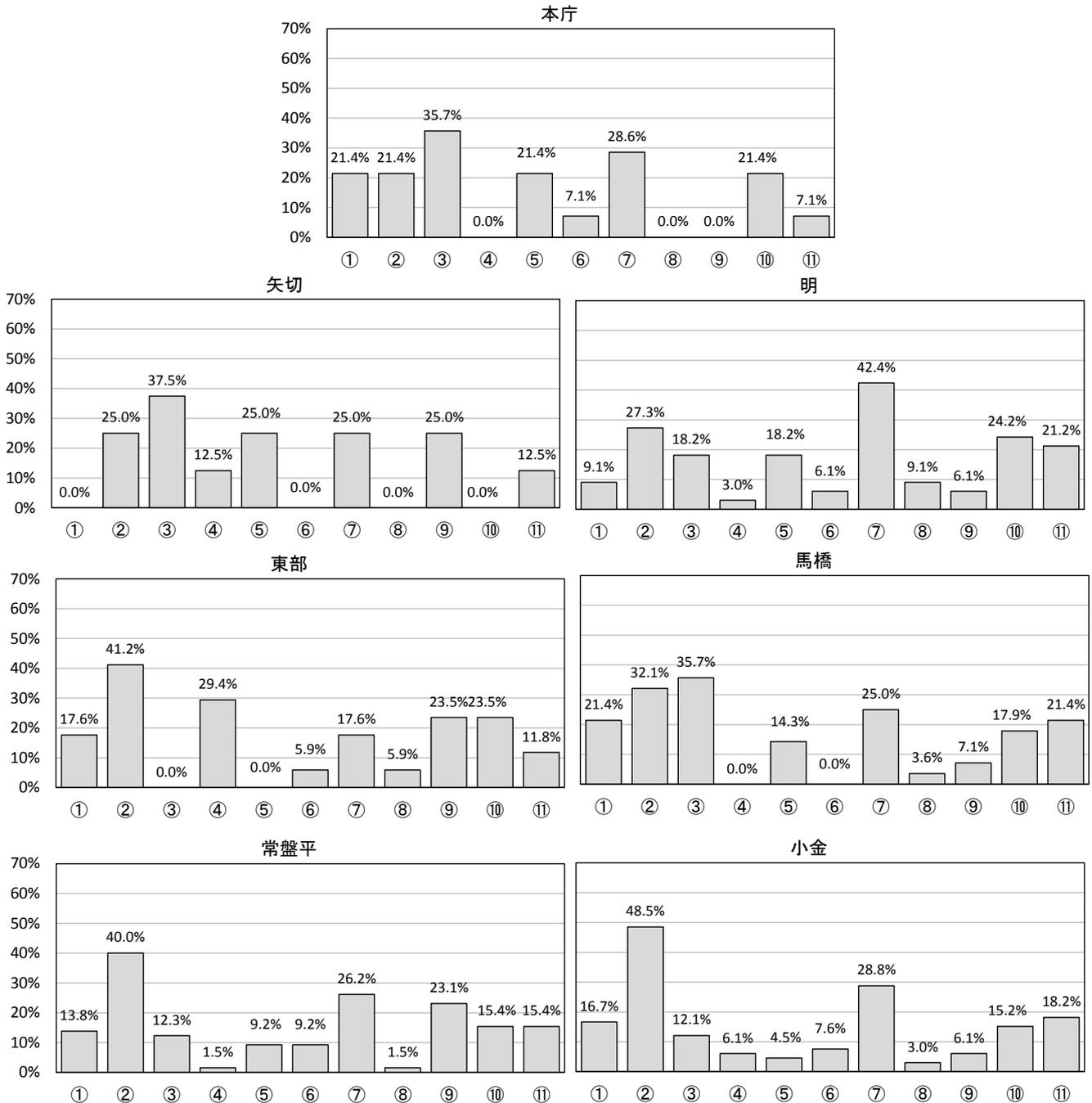
- ① 街自体に活気がないから
- ② 行きたいと思う魅力のある店や欲しい商品が売っている店がないから
- ③ 買い物以外に娯楽施設など楽しめる場所がないから
- ④ 鉄道やバスなど、交通の便が悪いから
- ⑤ 渋滞や駐車スペースが少ないなど、車で行くのが不便だから
- ⑥ 広告やチラシなど、松戸駅周辺の情報が入ってこないから
- ⑦ 松戸駅周辺以外の店舗を利用するようになったから
- ⑧ 住まいの周辺に新しい店舗ができたから
- ⑨ 通勤・通学・通院先が松戸駅周辺ではなくなったから
- ⑩ 家事や仕事等で忙しくなり、出かけること自体が減ったから
- ⑪ その他

図 6-98 市区別・松戸駅周辺来訪頻度の減少理由（今回調査）

④松戸市地区別

松戸駅周辺への来訪頻度の減少理由を松戸市内地区別にみると、明では、「⑦松戸駅周辺以外の店舗を利用することになったから」の割合が高く、小金では、「②魅力ある店舗・欲しい商品売っている店舗がないから」の割合が高いことが特徴的です。

【今回 平成 28 年 10 月のみ】



- ① 街自体に活気がないから
- ② 行きたいと思う魅力のある店や欲しい商品売っている店がないから
- ③ 買い物以外に娯楽施設など楽しめる場所がないから
- ④ 鉄道やバスなど、交通の便が悪いから
- ⑤ 渋滞や駐車スペースが少ないなど、車で行くのが不便だから
- ⑥ 広告やチラシなど、松戸駅周辺の情報が入ってこないから
- ⑦ 松戸駅周辺以外の店舗を利用するようになったから
- ⑧ 住まいの周辺に新しい店舗ができたから
- ⑨ 通勤・通学・通院先が松戸駅周辺ではなくなったから
- ⑩ 家事や仕事等で忙しくなり、出かけること自体が減ったから
- ⑪ その他

図 6-99 松戸市地区別・松戸駅周辺を訪れる回数が減った理由（今回調査）

10) 松戸駅周辺への来訪頻度の増加理由

【問 17】 問 15 で「増えた」とお答えした方にうかがいます。
松戸駅周辺を訪れる回数が増えたのは、どのような理由からですか。(2つまで回答可)

○全体

松戸駅周辺への来訪頻度の増加理由は、「魅力のある店舗や欲しい商品を買っている店舗があるから」が 28.3%で最も高く、次いで、「通勤・通学・通院先が松戸駅周辺になったから」が 27.2%、「鉄道・バスの便が良いから」が 22.8%となっています。なお、「街に活気があるから」は 4.3%、「買い物以外に楽しめる場所があるから」は 6.5%と低くなっています。

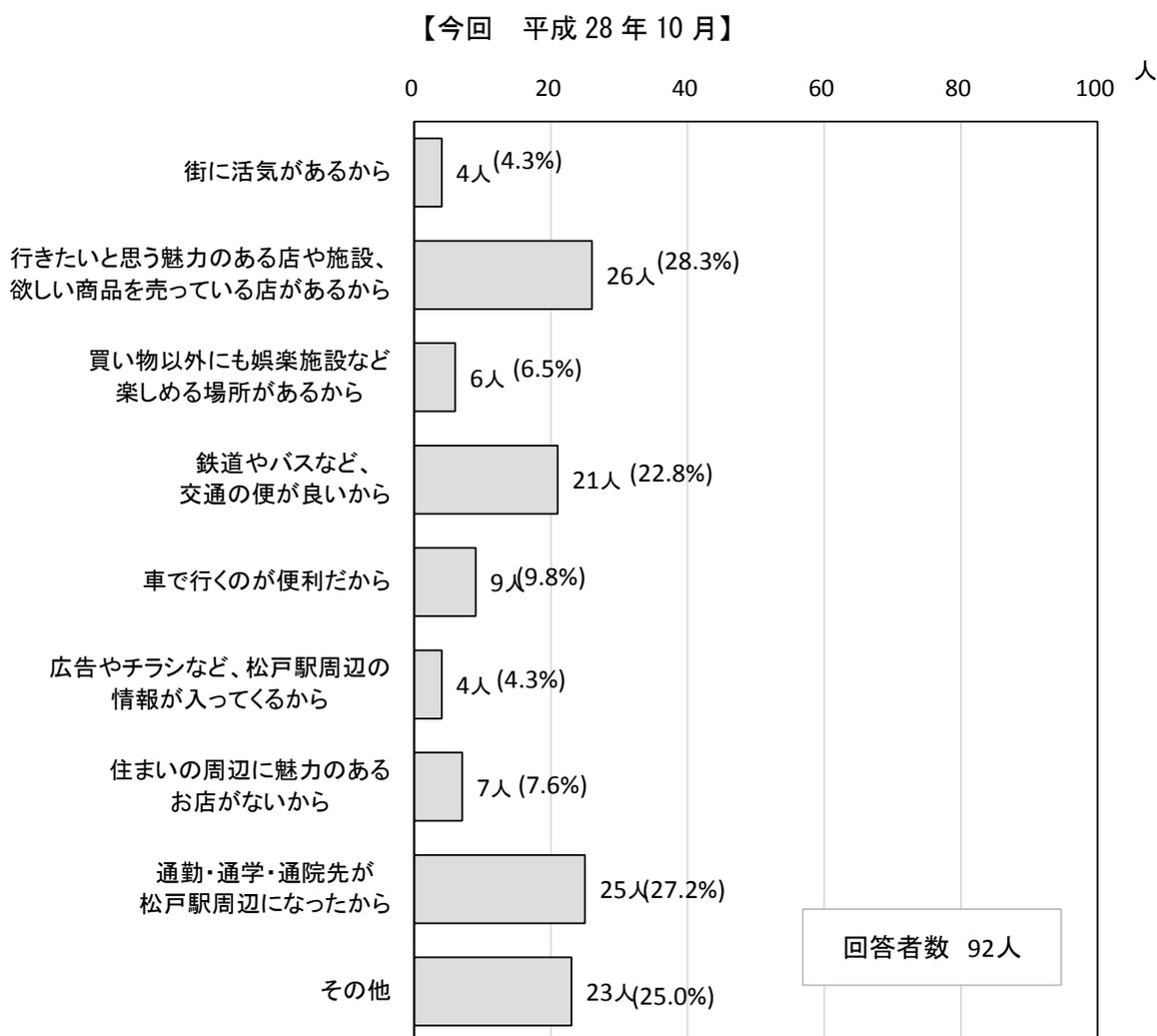


図 6-100 松戸駅周辺を訪れる回数が増えた理由 (今回調査)

11) 松戸駅周辺の店舗等への評価（不足しているもの）

【問 18】 松戸駅周辺のお店等について、不足しているものは何だと思いませんか。
（3つまで回答可）

①全体

松戸駅周辺への店舗等に不足しているものとして、「落ち着いた雰囲気のレストラン」が28.7%で最も高く、「映画館等の娯楽施設」が28.3%、「駐車場・駐輪場の拡充・増設」が25.5%と、この3つが突出して高くなっています。その他については、「公園やオープンスペース等」（16.9%）、「家電・家具・インテリア等の専門店」（15.5%）、「外観がすっきりした街並み」（15.4%）もやや高くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】

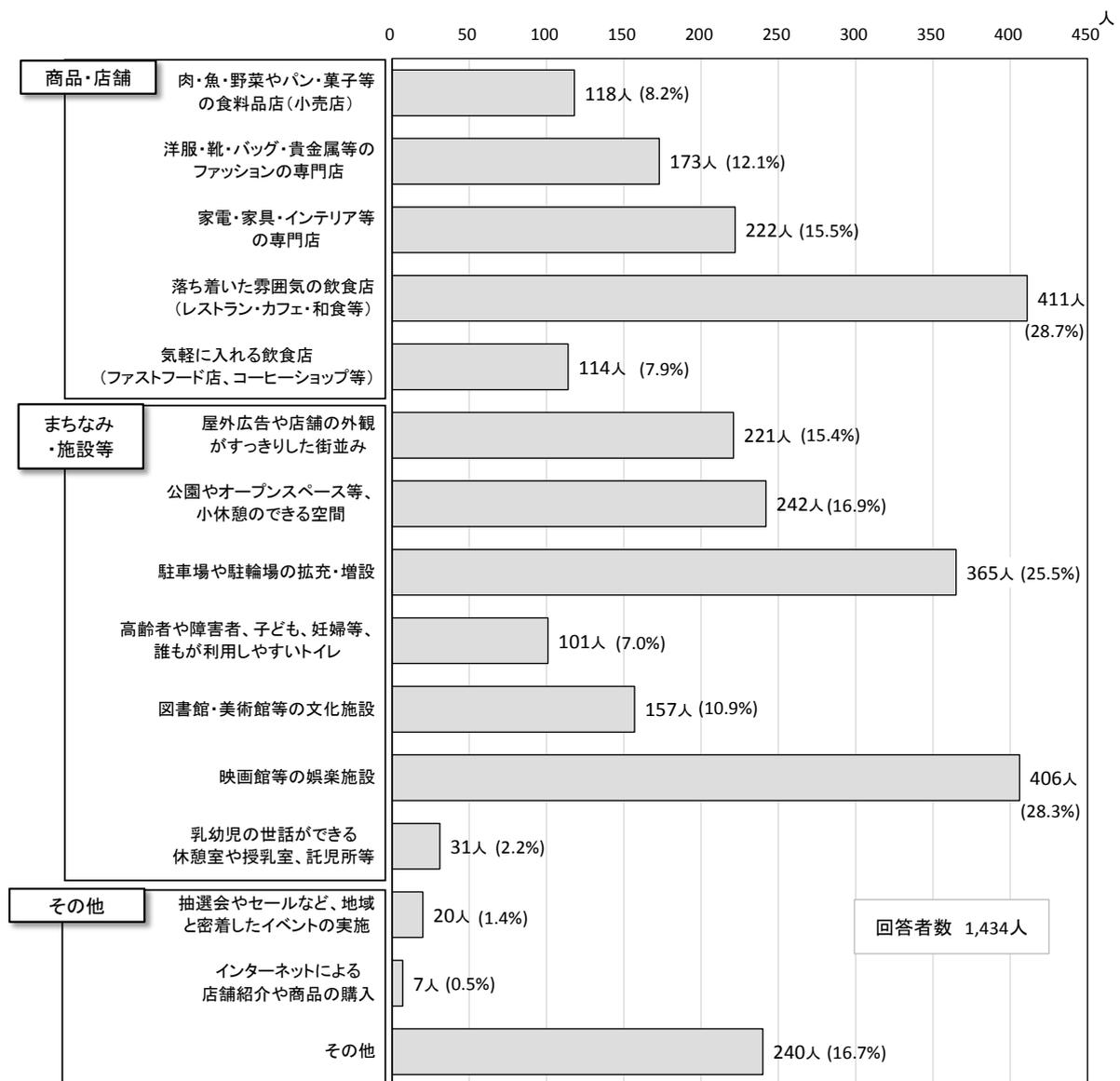


図 6-101 松戸駅周辺の店舗等で不足しているもの（今回調査）

②年齢別

松戸駅周辺の店舗等に不足しているものを年齢層別にみると、20歳代以下では、「⑪映画館等の娯楽施設」が43.1%で他の年齢層を上回っており、また、30歳代～50歳代でも、「⑪映画館等の娯楽施設」が最も高くなっています。一方、60歳代と70歳以上では、「④落ち着いた雰囲気のレストラン・カフェ・和食等」が、それぞれ33.3%、28.1%と最も高くなっています。

【今回 平成28年10月】

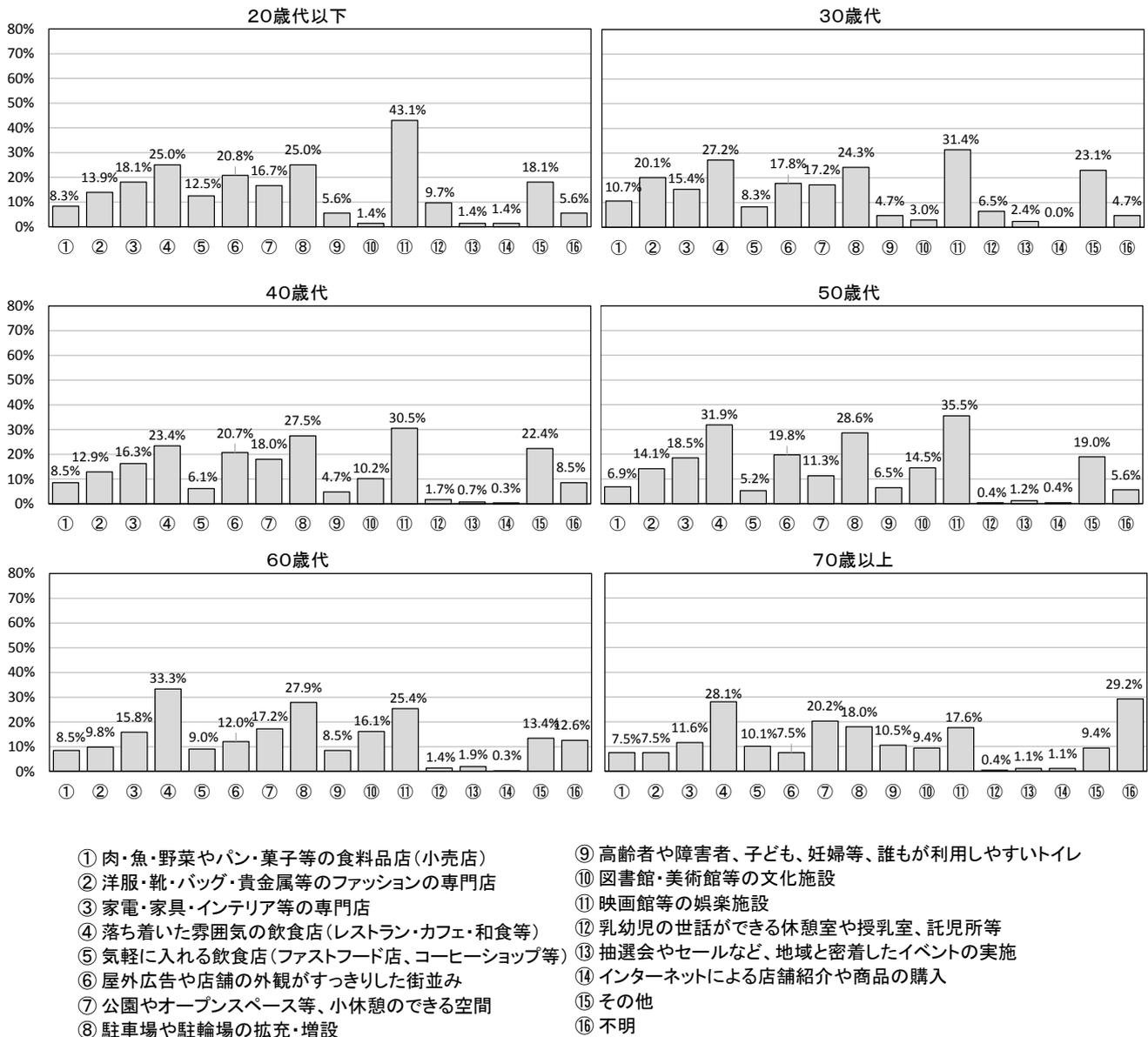


図 6-102 年齢別・松戸駅周辺の店舗等で不足しているもの（今回調査）

③市区別

松戸駅周辺の店舗等に不足しているものを他市区の人の視点で見ると、松戸市民と同様、「④落ち着いた雰囲気のレストラン」、「⑧駐車場や駐輪場」、「⑪映画館等の娯楽施設」をあげる割合が高くなっています。なお、その中でも、流山市民からは、「④落ち着いた雰囲気のレストラン」、鎌ヶ谷市民からは、「⑧駐車場や駐輪場」をあげる割合が、他の市区よりも高くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】

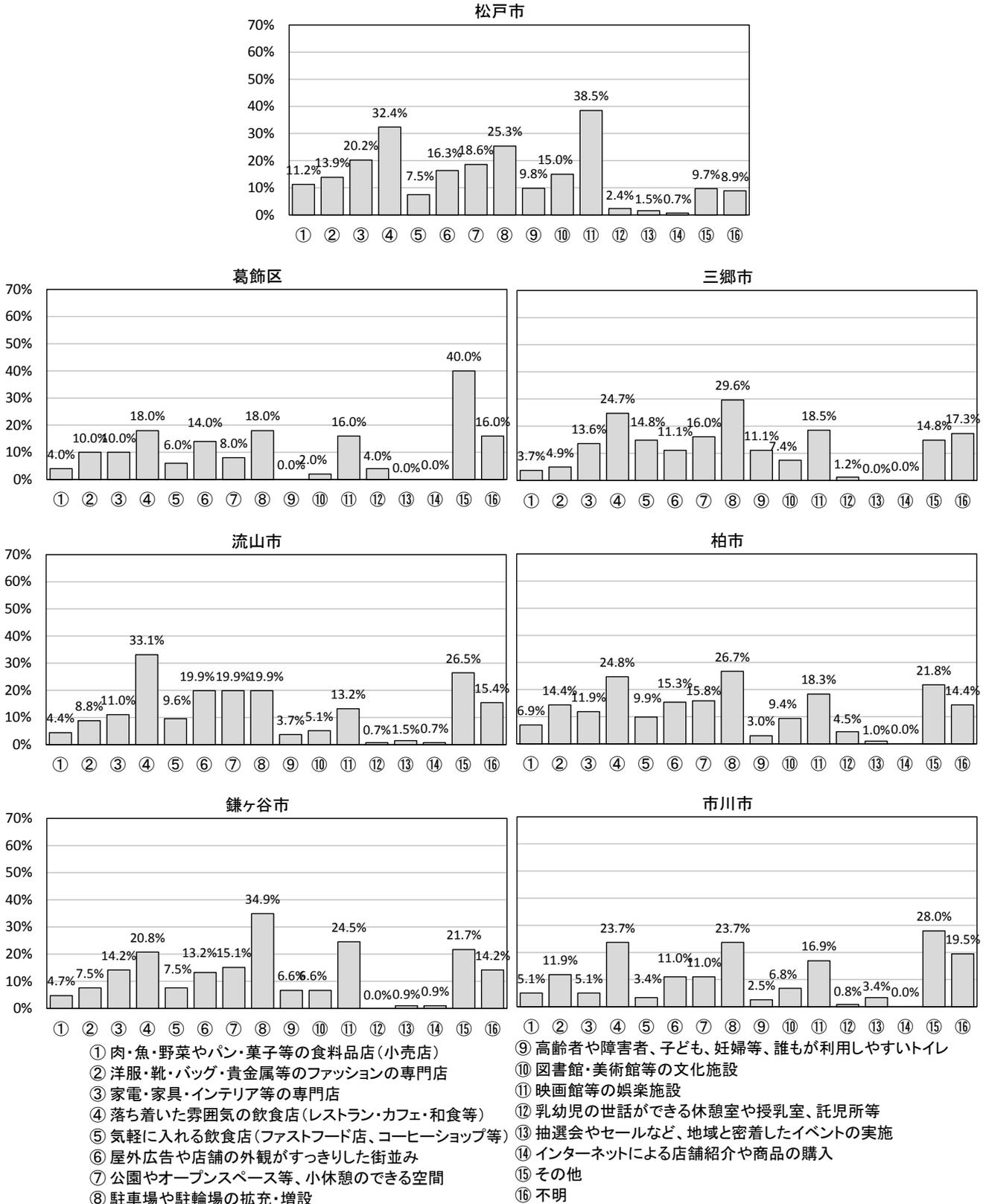


図 6-103 市区別・松戸駅周辺の店舗等で不足しているもの（今回調査）

④松戸市内地区別

松戸駅周辺の店舗等に不足しているものを松戸市内地区別にみると、「⑪映画館等の娯楽施設」をあげる割合が、本庁、矢切、明で突出して高い反面、小金では他の地区よりも低くなっています。

【今回 平成 28 年 10 月】

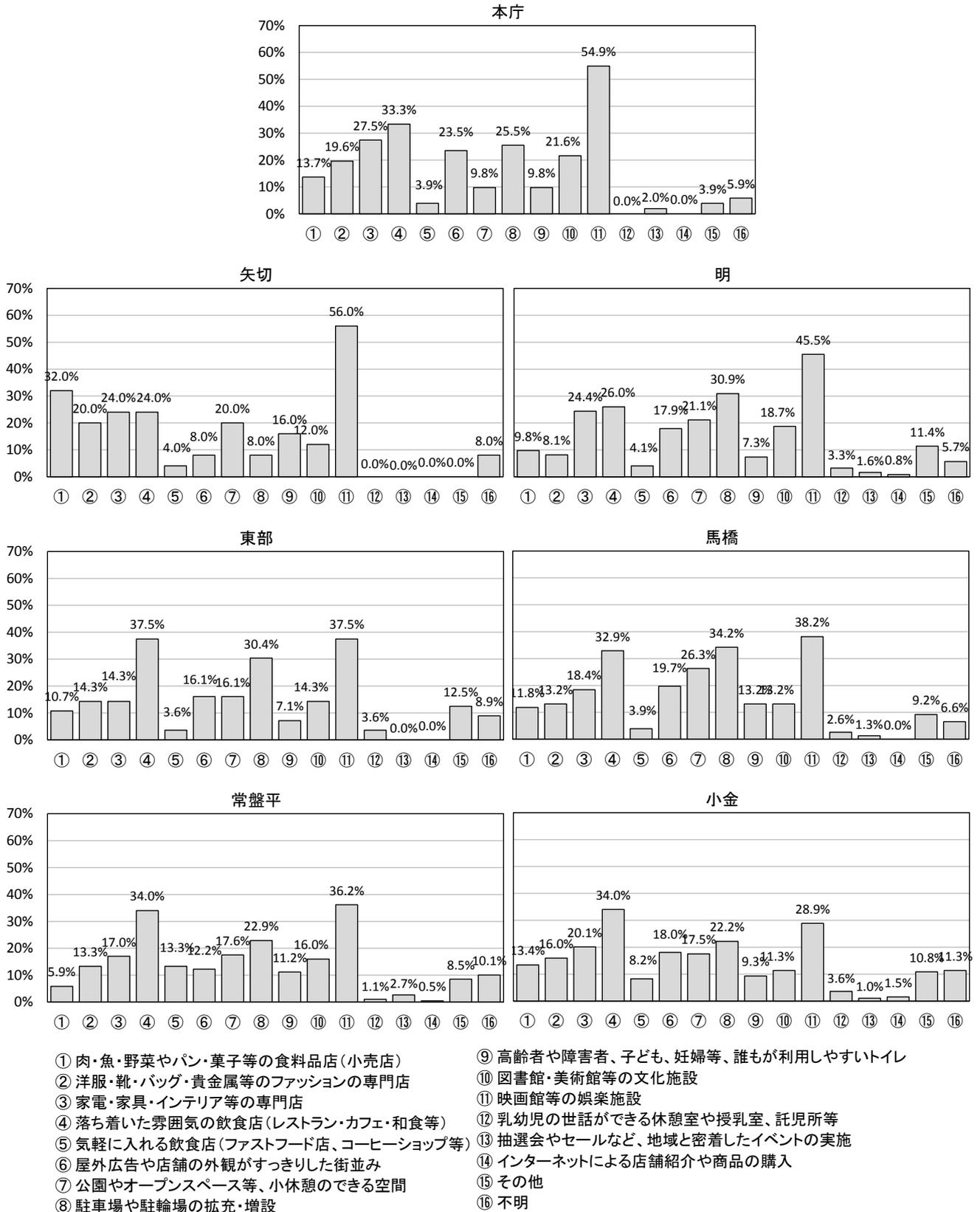


図 6-104 松戸市内地区別・松戸駅周辺店舗等で不足しているもの（今回調査）

1 2) 松戸駅周辺に対するイメージ

【問 19】松戸駅周辺に対して抱いているイメージはどのようなものですか。

①全体

松戸駅周辺に対するイメージは、「公共施設や学校・病院等の充実」が最も多く、次いで、「治安のよさ」、「歴史や伝統」、「清潔さ」となっています。反面、「街並みの美しさ」や「落ち着いた雰囲気」は少なくなっており、これらは前回も同様の傾向となっています。

【今回 平成 28 年 10 月】

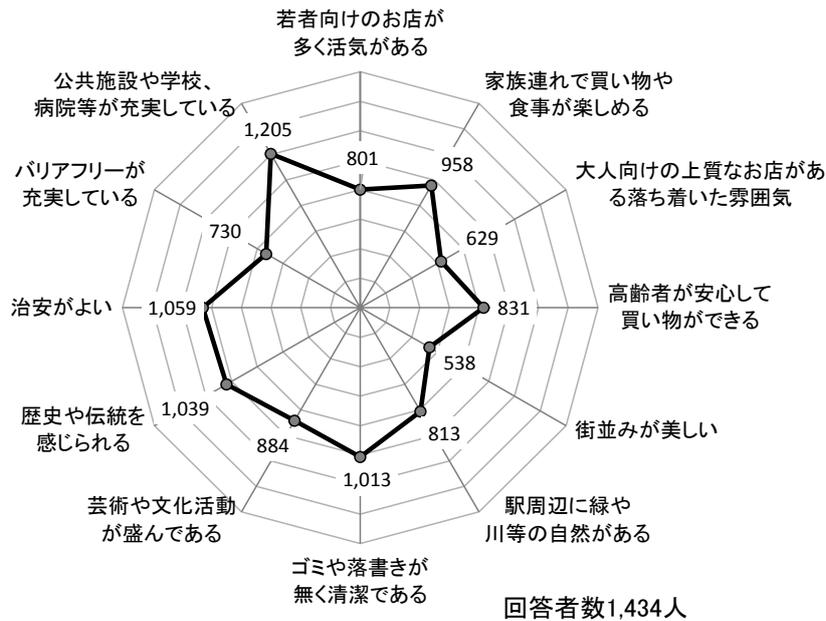


図 6-105 松戸駅周辺のイメージ（今回調査）

【前回 平成 21 年 1 月】

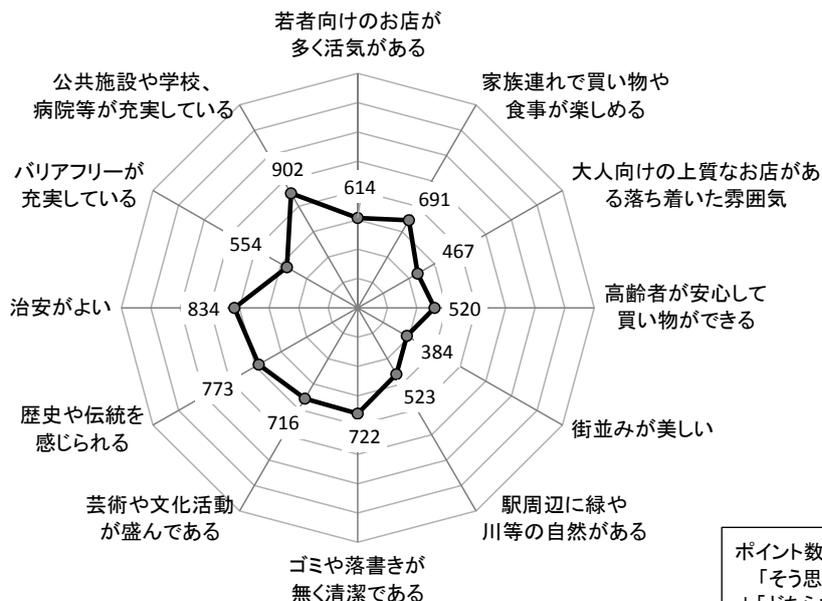


図 6-106 松戸駅周辺のイメージ（前回調査）

ポイント数＝
 「そう思う」回答者数 × 2
 + 「どちらでもない」回答者数 × 1
 + 「思わない」回答者数 × 0

注) 各選択肢の数値は、各項目の数値にポイントを掛け、それらを合計することにより算出しています。

②「若者向けのお店が多く活気がある」

松戸駅周辺のイメージとして「若者向けのお店が多く活気がある」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高くなっていますが、若者自身（20歳代以下）は、「そう思う」とする回答割合が他の年齢層よりも高くなっています。

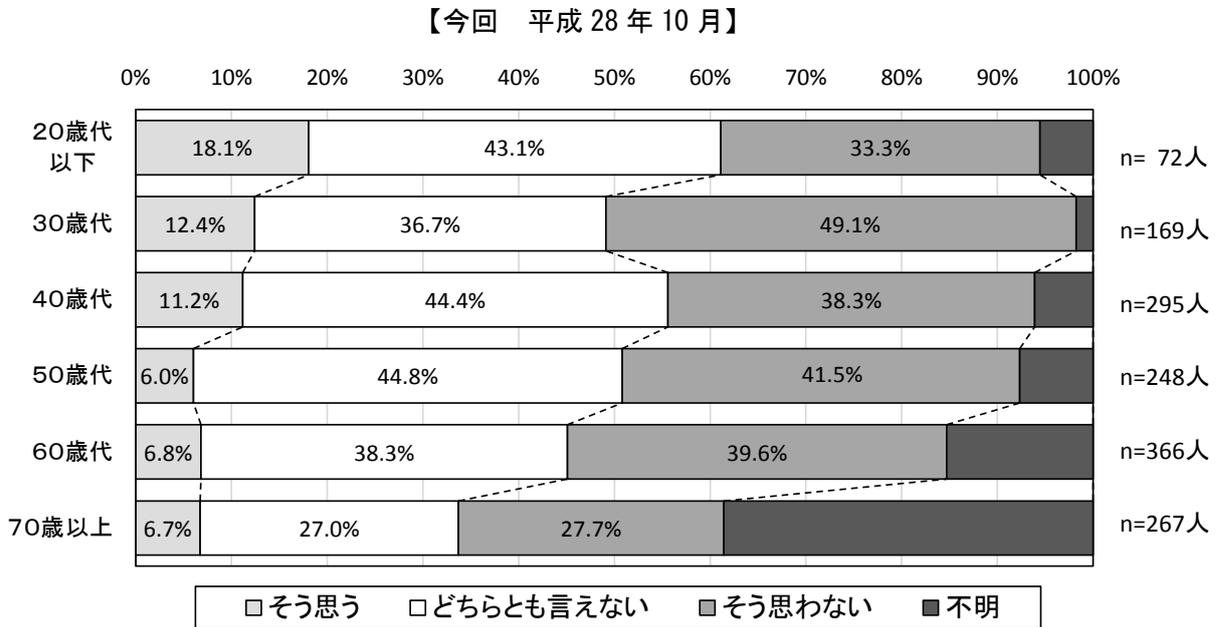


図 6-107 松戸駅周辺のイメージ（若者向けのお店が多く活気がある）（今回調査）

③「家族連れで買い物や食事が楽しめる」

松戸駅周辺のイメージとして「家族連れで買い物や食事が楽しめる」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高くなっており、特に、子育て世代自身（30歳代）や20歳代以下は、「そう思わない」が40%を超え、他の年齢層よりも高くなっています。

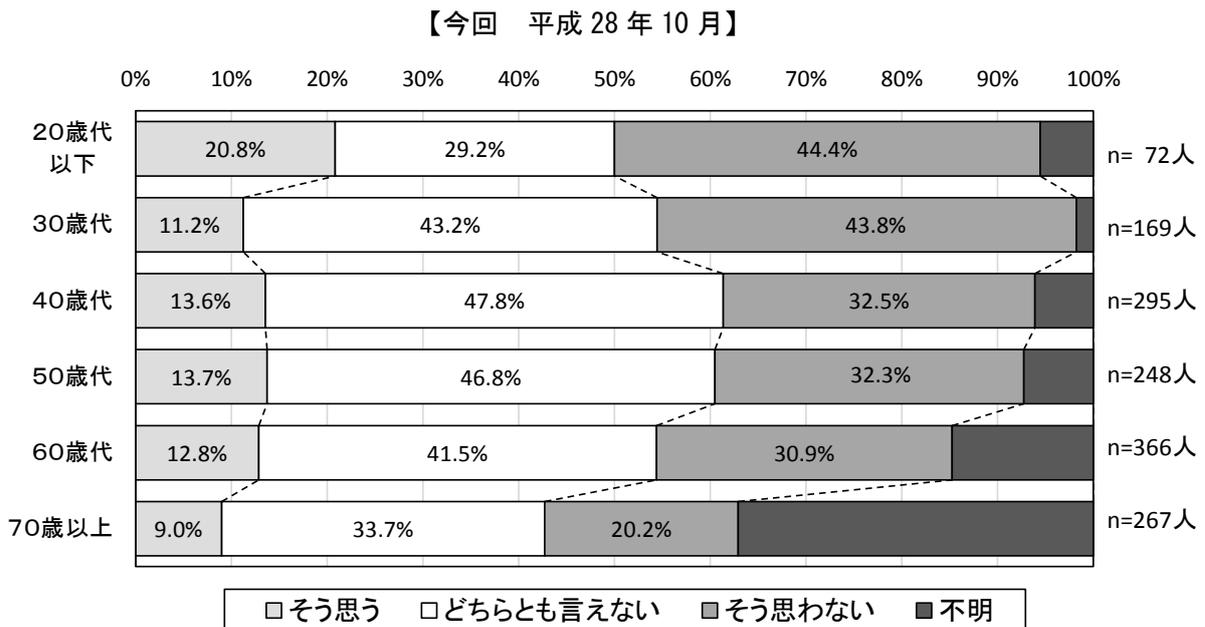


図 6-108 松戸駅周辺のイメージ（家族連れで買い物や食事が楽しめる）（今回調査）

④「大人向けの上質なお店がある落ち着いた雰囲気」

松戸駅周辺のイメージとして「大人向けの上質なお店がある落ち着いた雰囲気」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高くなっており、特に、40歳代、50歳代は、「そう思わない」とする割合が50%以上となっています。

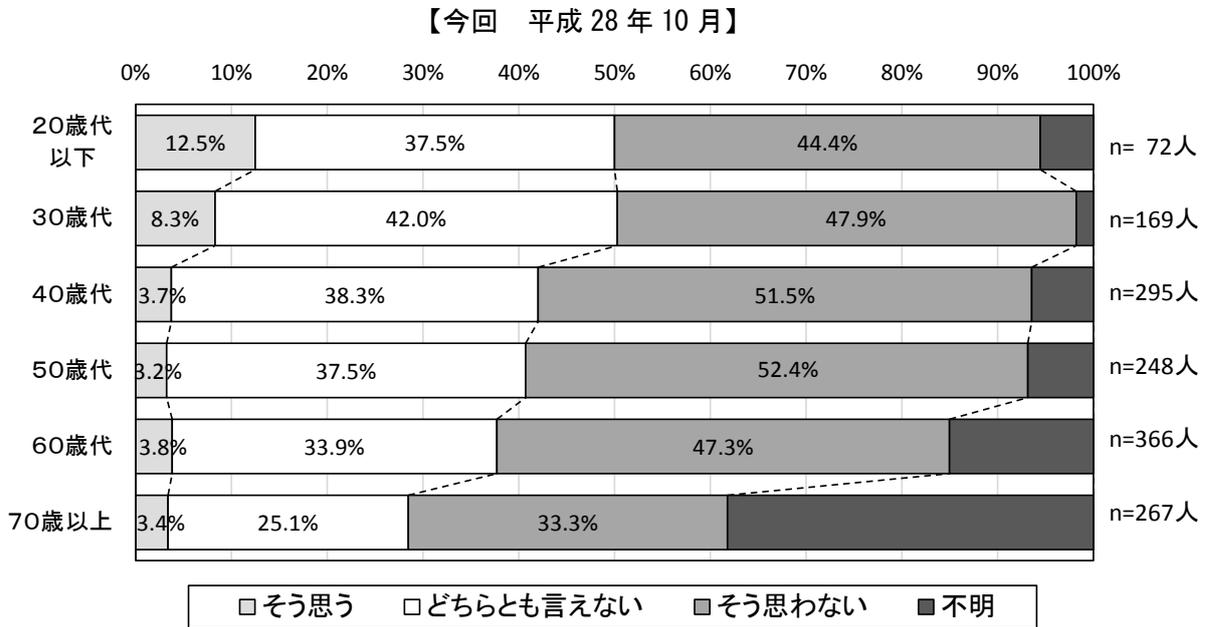


図 6-109 松戸駅周辺のイメージ（大人向けの上質なお店がある落ち着いた雰囲気）（今回調査）

⑤「高齢者が安心して買い物ができる」

松戸駅周辺のイメージとして「高齢者が安心して買い物ができる」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高くなっていきますが、高齢者自身（70歳以上）、また60歳代では、他の年齢層よりも「そう思わない」とする割合が低くなっています。

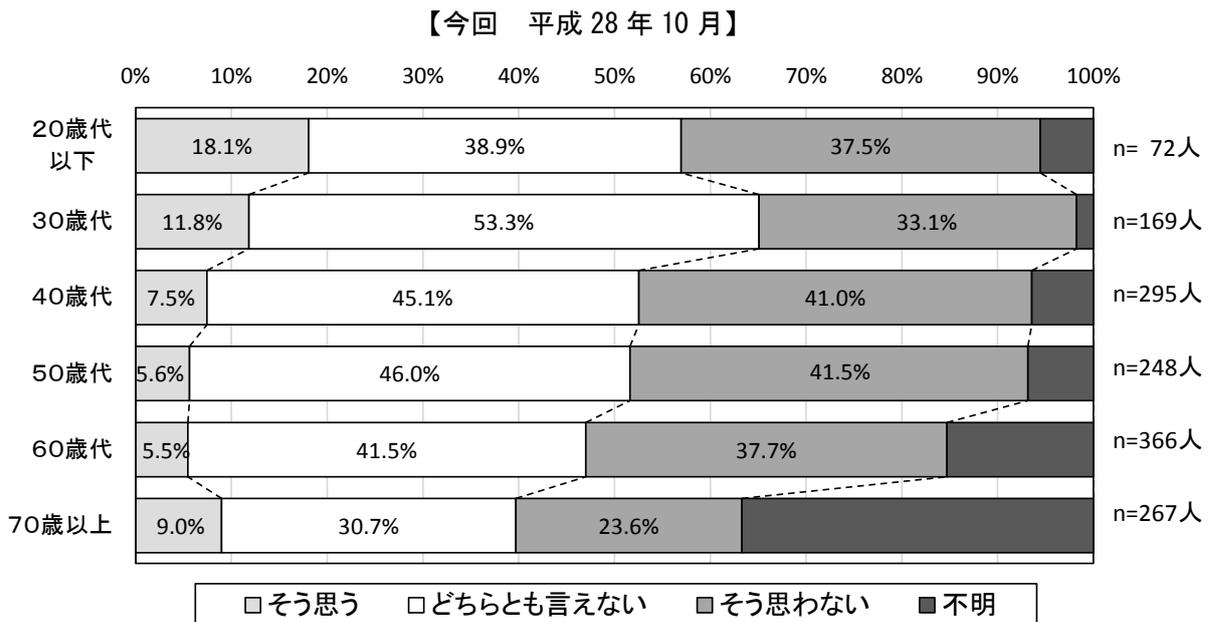


図 6-110 松戸駅周辺のイメージ（高齢者が安心して買い物ができる）（今回調査）

⑥ 「街並みが美しい」

松戸駅周辺のイメージとして「街並みが美しい」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高くなっており、特に、20歳代以下は69.4%と高い反面、70歳以上は31.5%と他の年齢層よりも低くなっています。

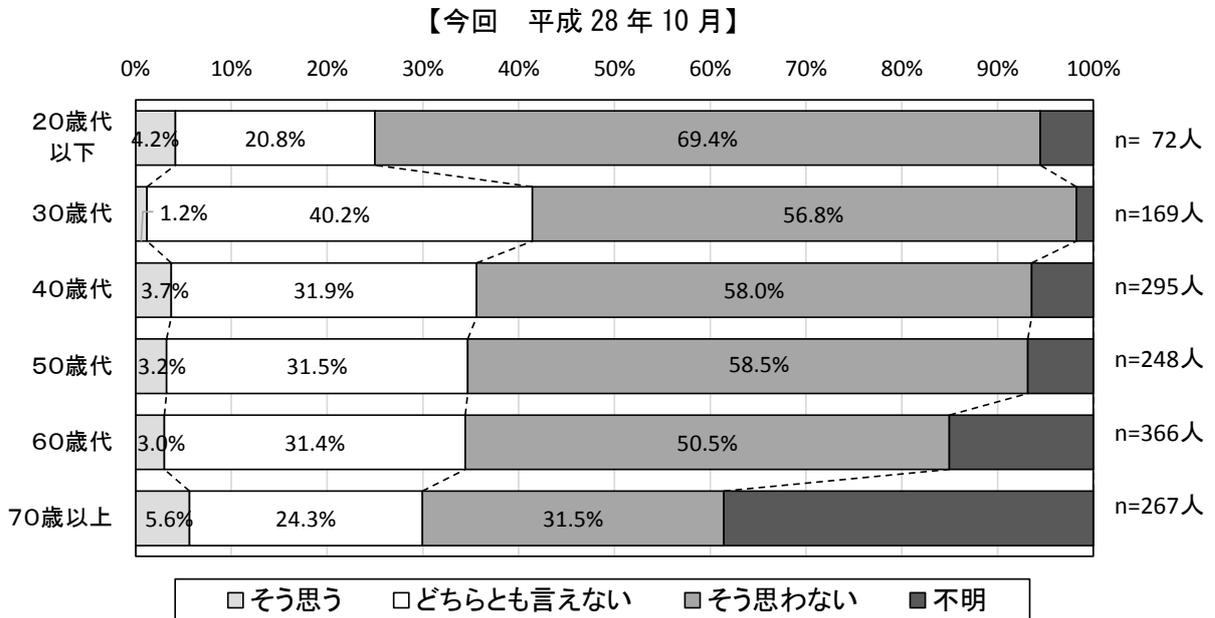


図 6-111 松戸駅周辺のイメージ（街並みが美しい）（今回調査）

⑦ 「駅周辺に緑や川等の自然がある」

松戸駅周辺のイメージとして「駅周辺に緑や川等の自然がある」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高くなっており、特に、20歳代以下は52.8%と半数を超えていますが、60歳代、70歳以上は他の年齢層よりも低くなっています。

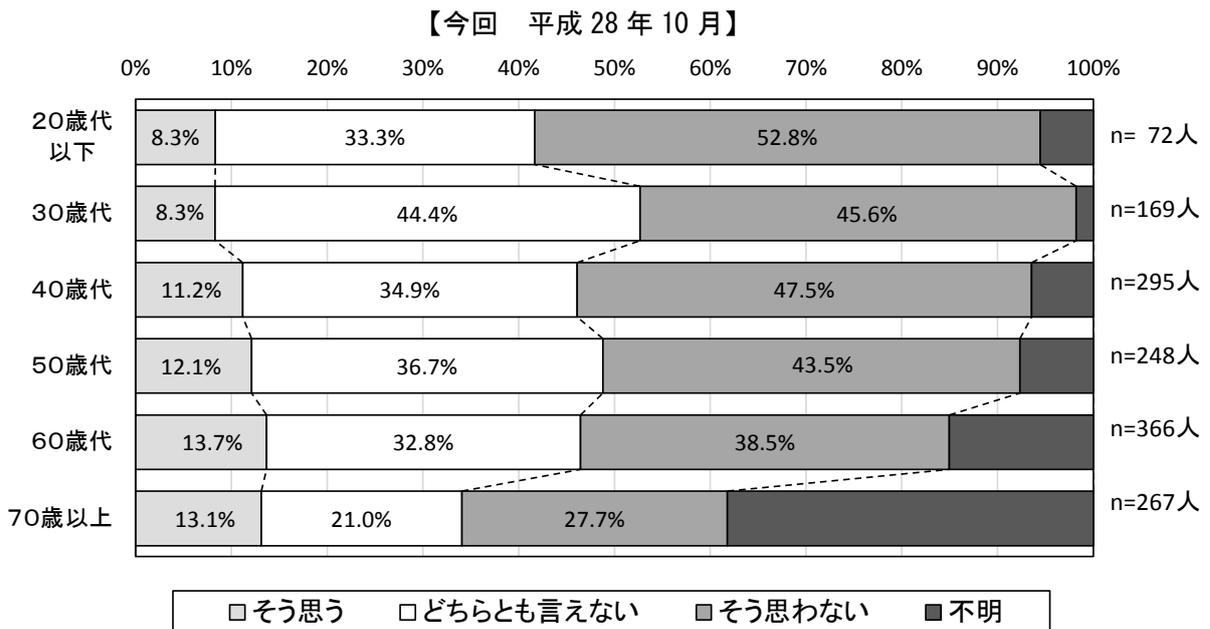


図 6-112 松戸駅周辺のイメージ（駅周辺に緑や川等の自然がある）（今回調査）

⑧「ゴミや落書きが無く清潔である」

松戸駅周辺のイメージとして「ゴミや落書きが無く清潔である」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高くなっており、特に、20歳代以下は50.0%と高くなっています。反面、60歳代、70歳以上では、「そう思わない」とする割合が他の年齢層よりも低くなっており、肯定的な評価もやや多いです。

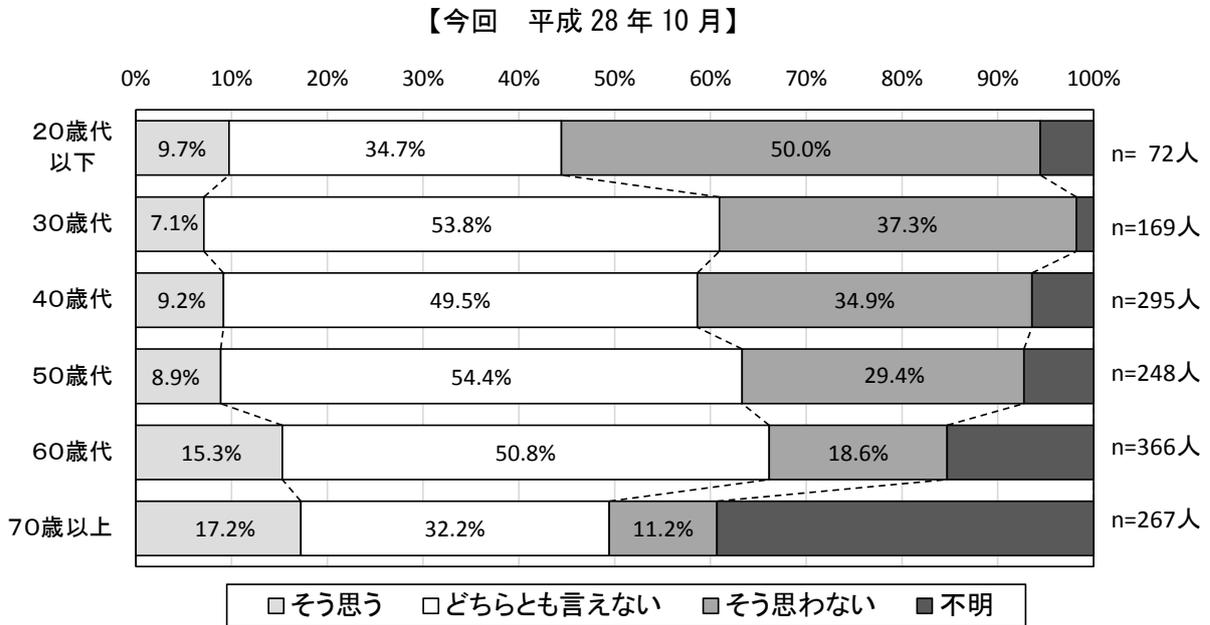


図 6-113 松戸駅周辺のイメージ（ゴミや落書きが無く清潔である）（今回調査）

⑨「芸術や文化活動が盛んである」

松戸駅周辺のイメージとして「芸術や文化活動が盛んである」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高くなっており、20歳代以下では40.3%、30歳代～60歳代では31.4%～36.3%が「そう思わない」と回答しています。

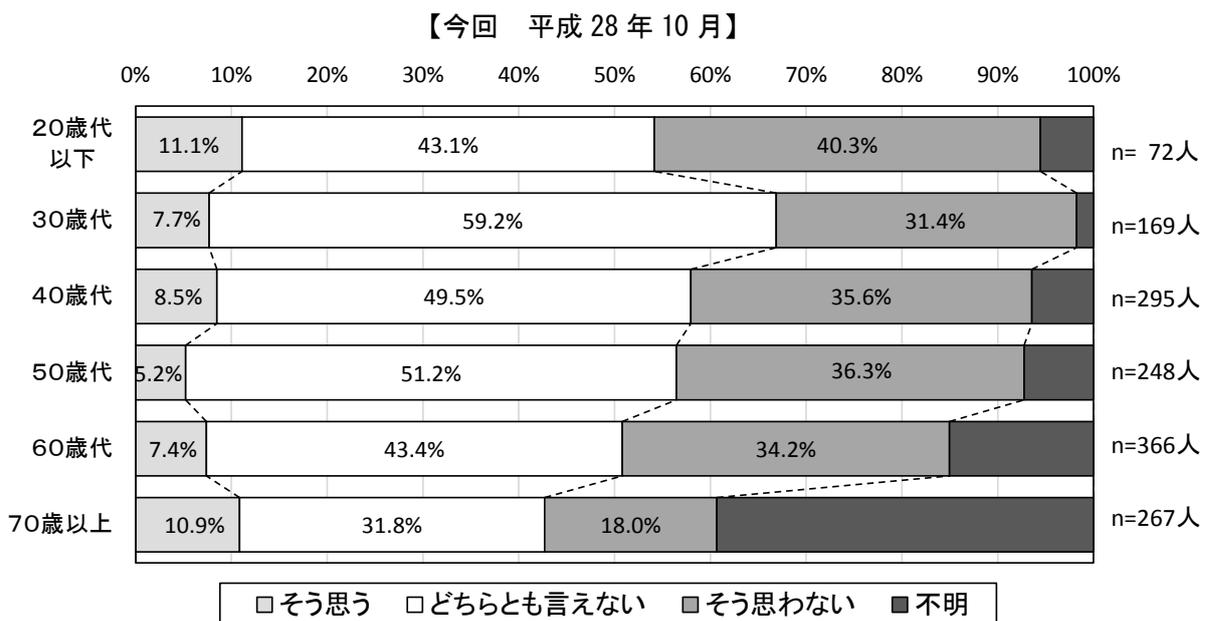


図 6-114 松戸駅周辺のイメージ（芸術や文化活動が盛んである）（今回調査）

⑩「歴史や伝統を感じられる」

松戸駅周辺のイメージとして「歴史や伝統を感じられる」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高くなっており、特に、20歳代以下は41.7%、30歳代、40歳代は30%程度、50歳代、60歳代は25%程度が「そう思わない」と回答しています。

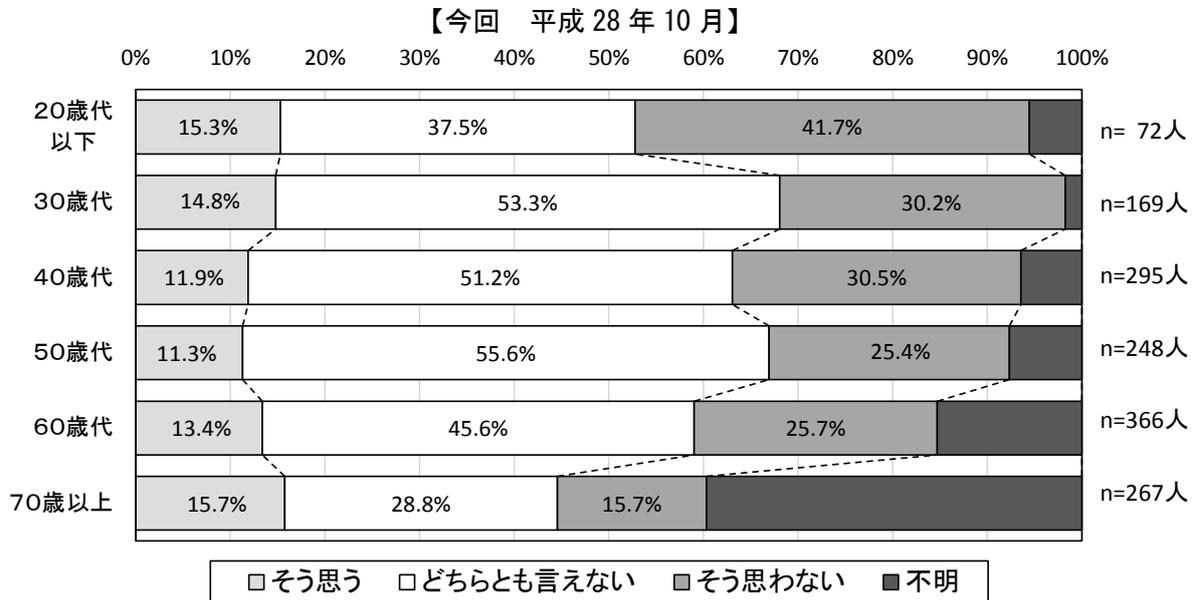


図 6-115 松戸駅周辺のイメージ（歴史や伝統を感じられる）（今回調査）

⑪「治安がよい」

松戸駅周辺のイメージとして「治安がよい」は、年齢層による差が大きく出ており、若い世代ほど「そう思わない」と回答し、高齢層ほど「そう思う」と回答しています。中でも、20歳代以下は、「そう思わない」が59.7%と高くなっています。反面、60歳代と70歳以上では、「そう思わない」が、それぞれ13.7%と10.1%となっています。また、「そう思う」との回答は、20歳代以下～40歳代では10%未満であるのに対し、50歳代では10%を超え、60歳代、70歳以上と年齢層があがるほど、「そう思う」とする割合が高くなっています。

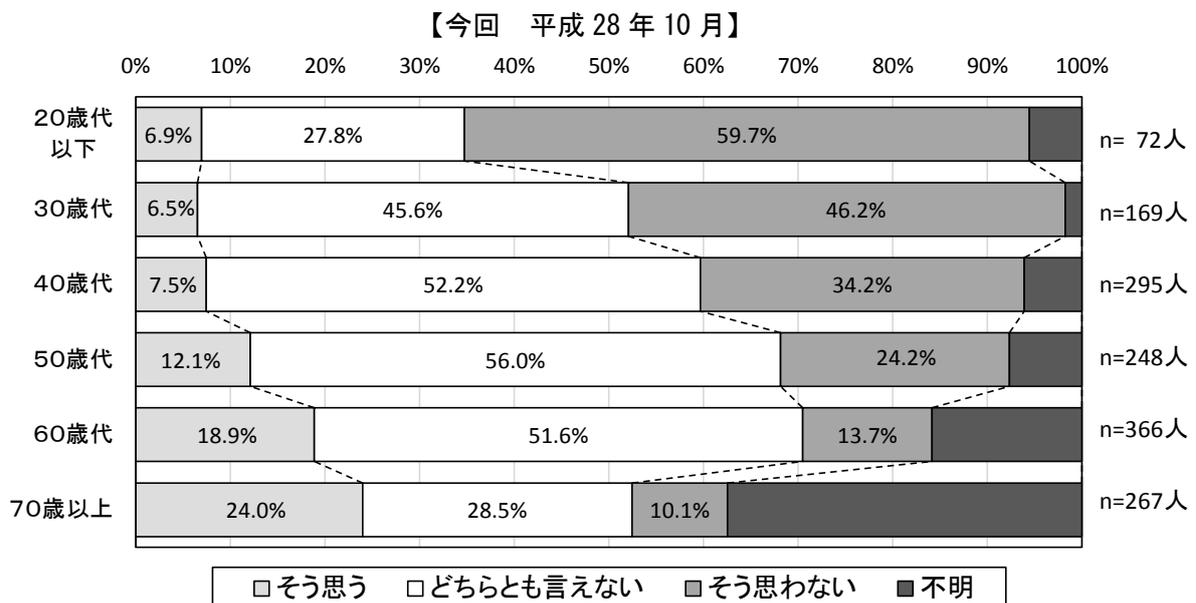


図 6-116 松戸駅周辺のイメージ（治安がよい）（今回調査）

⑫「バリアフリーが充実している」

松戸駅周辺のイメージとして「バリアフリーが充実している」は、全体として「そう思わない」とする割合のほうが高く、「そう思う」は、どの年齢層も5%未満となっています。なお、年齢層が高いほど、「そう思わない」とする割合が低くなる傾向となっています。

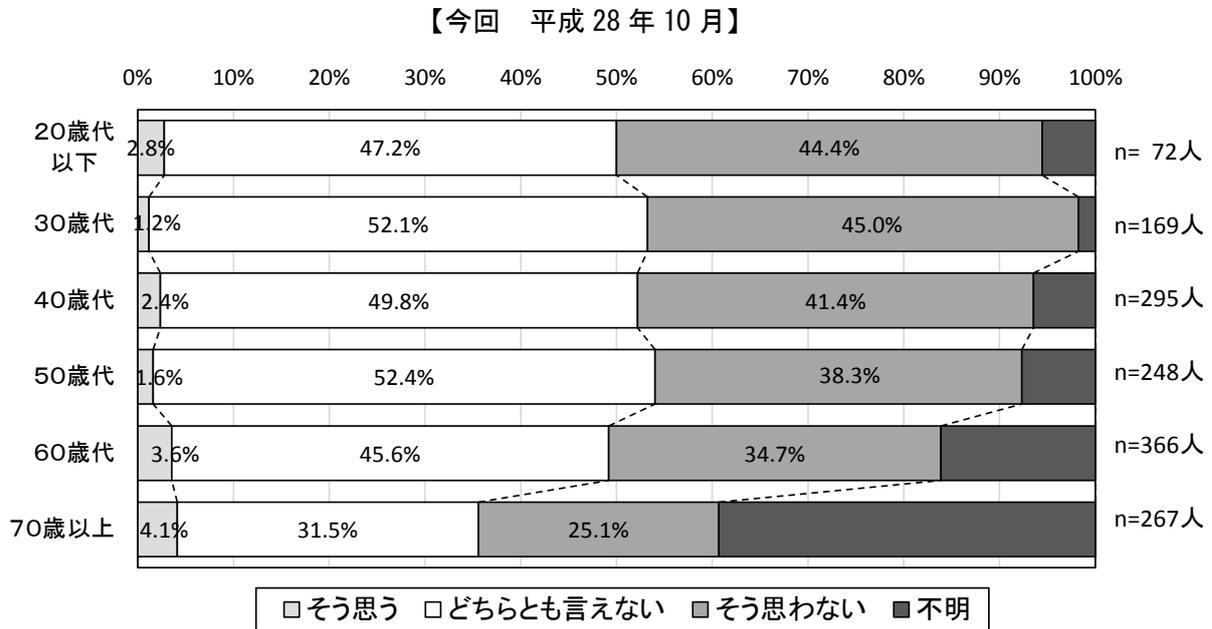


図 6-117 松戸駅周辺のイメージ（バリアフリーが充実している）（今回調査）

⑬「公共施設や学校、病院等が充実している」

松戸駅周辺のイメージとして「公共施設や学校、病院等が充実している」は、全体として、「そう思う」と「そう思わない」が拮抗しており、20歳代以下と70歳以上では「そう思う」の割合が高く、30歳代～60歳代では、「そう思わない」とする割合が高くなっています。

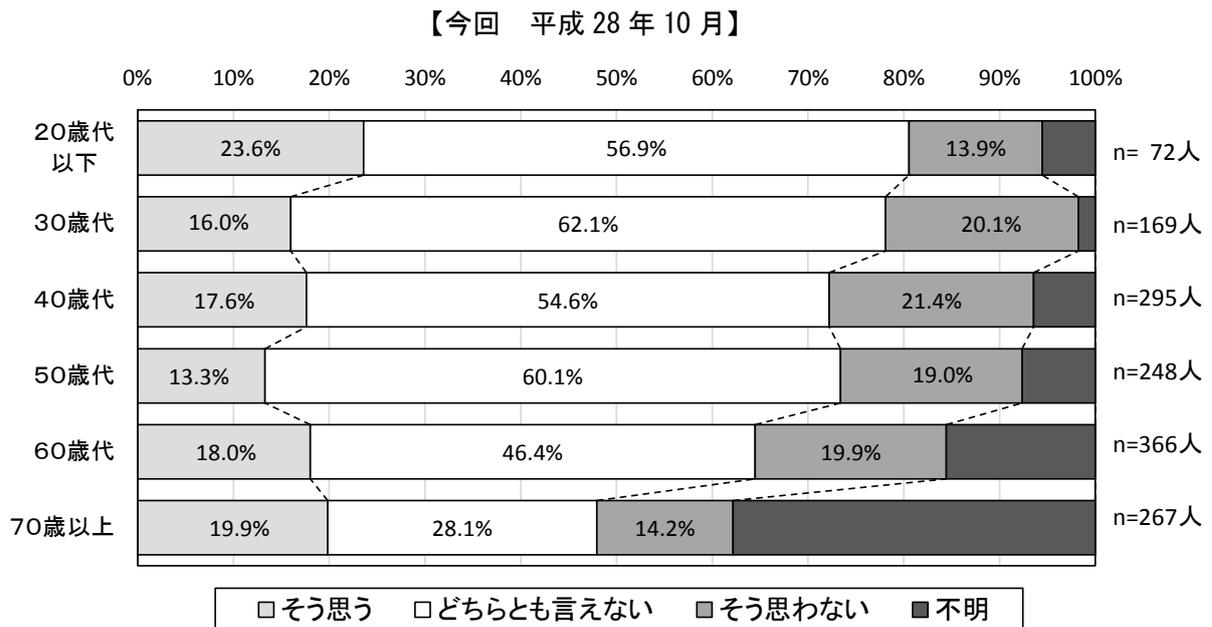


図 6-118 松戸駅周辺のイメージ（公共施設や学校、病院等が充実している）（今回調査）

(4) インターネット通販等について 【今回新規調査項目】

4. インターネット通信販売・カタログショッピング・テレビショッピングの利用についてうかがいます。

1) インターネット通販等の利用状況

【問 20】 インターネット通信販売・カタログショッピング・テレビショッピングを利用されていますか。

インターネット通販等の利用状況は、年齢層が低くなるほど利用頻度が高く、20 歳代以下、30 歳代では 50%以上が「よく利用する」としています。そして、40 歳代は 42.7%、50 歳代は 30.2%、60 歳代は 17.8%、70 歳以上は 9.7%が「よく利用する」と回答しています。

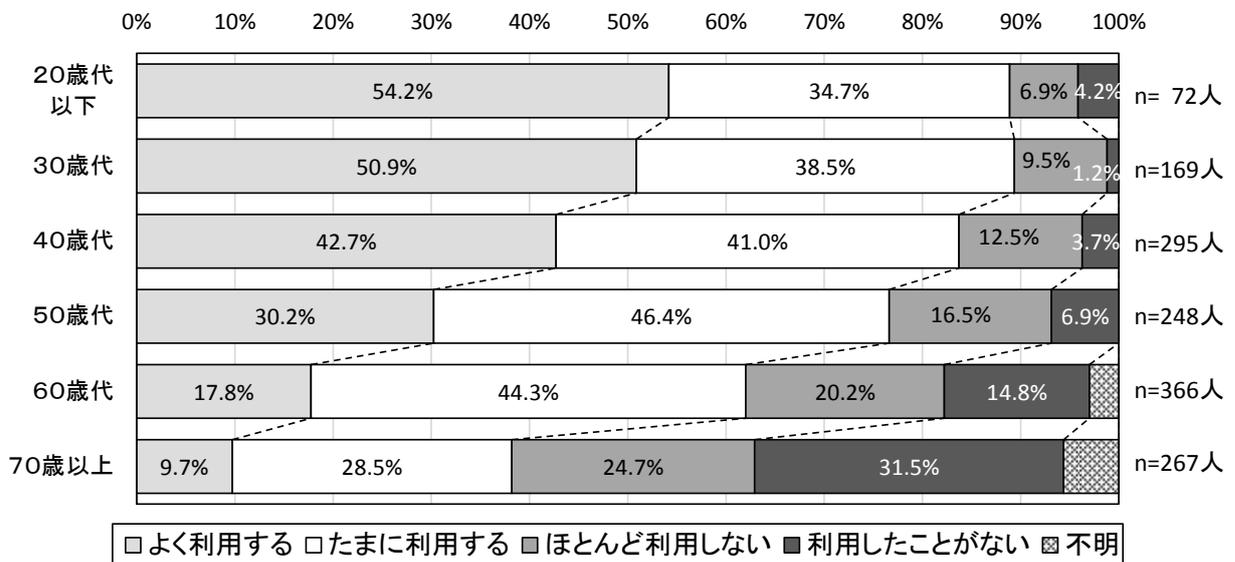


図 6-119 インターネット通信販売・カタログショッピング・テレビショッピングの利用の有無

2) インターネット通販等の利用理由

【問 21】 インターネット通信販売・カタログショッピング・テレビショッピングを利用する理由をお教えてください。(2つまで回答可)

①全体

インターネット通販等を利用する理由は、「買いたい商品が近くの店には売っていないから」が29.5%と最も高く、次いで、「品ぞろえが豊富だから」が24.5%、「価格が安いから」が23.9%となっています。

インターネット通販等の利用の特徴として、外出することなく、いつ何時でも自宅で買い物でき、かつ、自宅へ配達してもらえることがあげられますが、この点の特徴（「外出しなくてよい」、「営業時間を気にしなくてよい」、「商品を持ち帰る面倒がない」）を利用する理由としてあげる割合は、いずれも20%未満となっています。

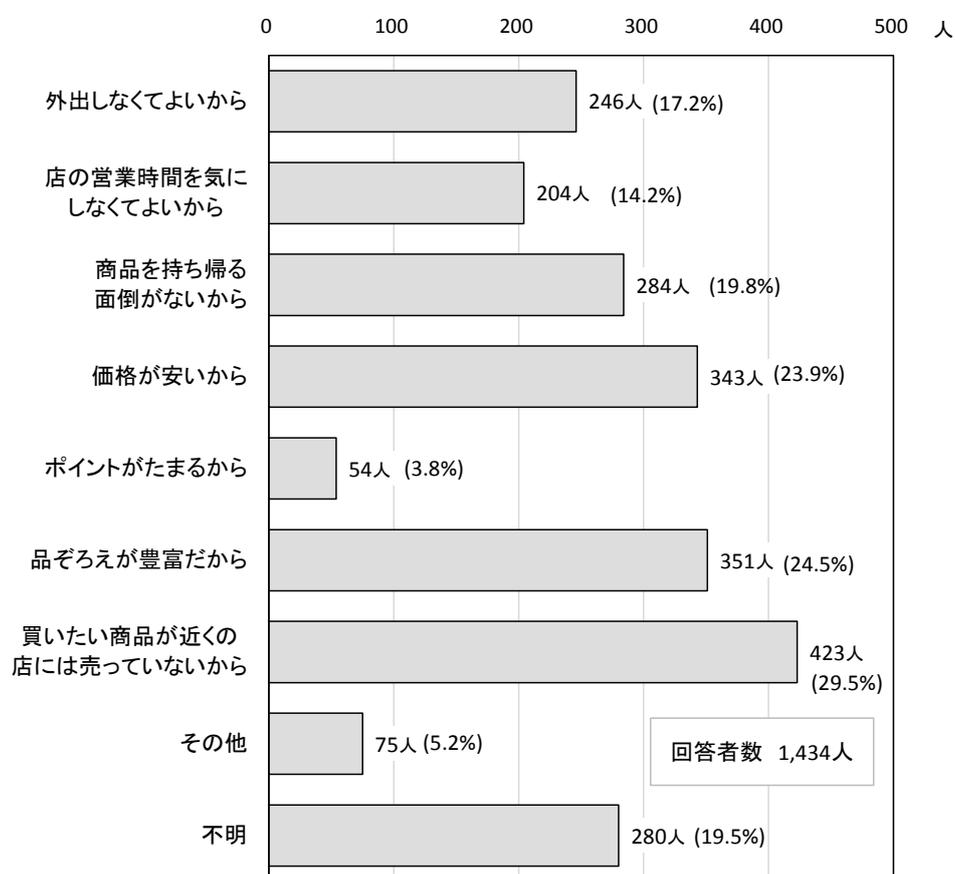
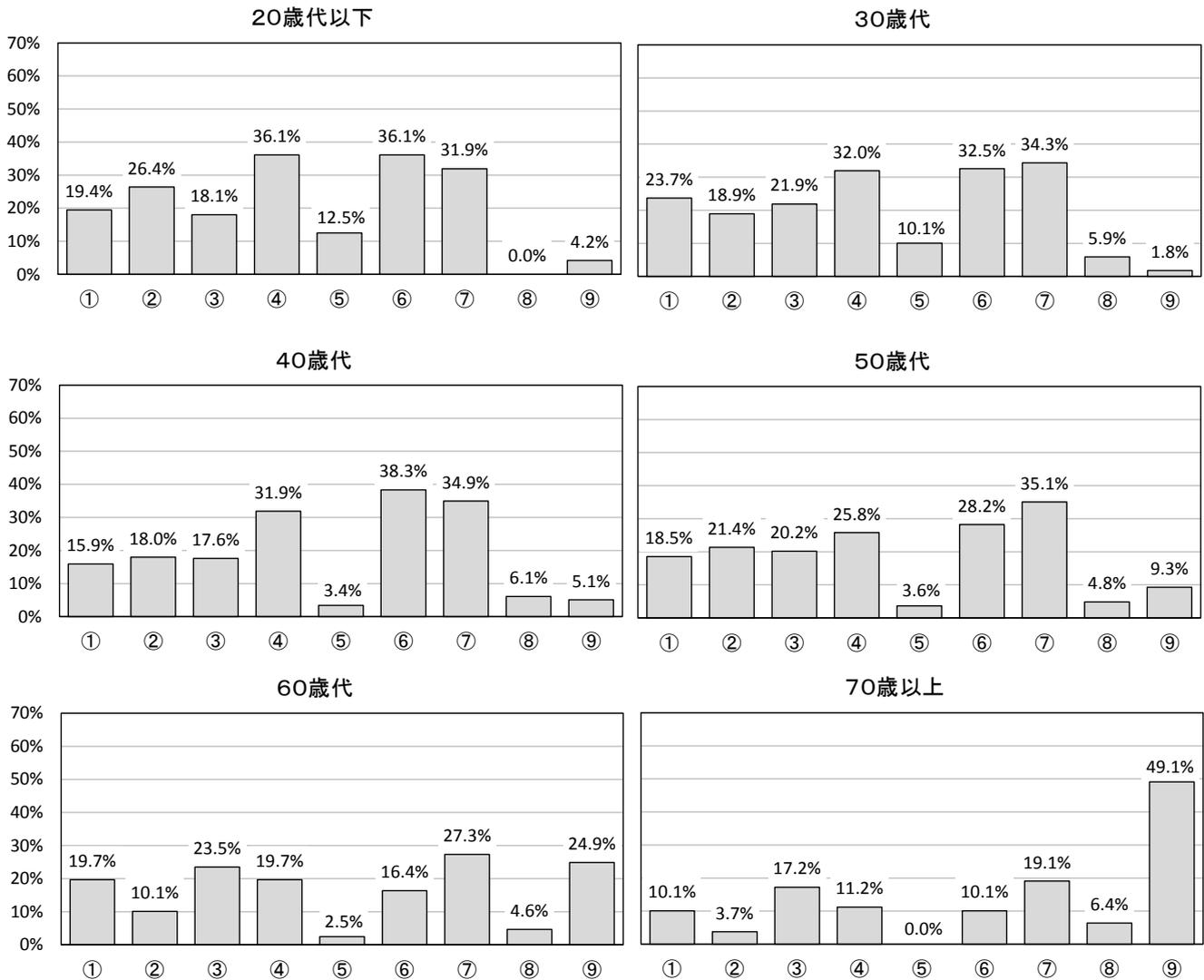


図 6-120 インターネット通信販売・カタログショッピング・テレビショッピングの利用する理由

②年齢別

インターネット通販等を利用する理由を年齢層別にみると、20歳代以下は、「④価格の安さ」と「⑥品ぞろえの豊富さ」、30歳代、50歳代、60歳代は、「⑦買いたい商品が近くの店舗にない」、40歳代は、「⑥品ぞろえの豊富さ」をあげる割合が高くなっています。また、年齢層が低くなるほど、「④価格の安さ」をあげる割合が高くなっています。



- ① 外出しなくてよいから
- ② 店の営業時間を気にしなくてよいから
- ③ 商品を持ち帰る面倒がないから
- ④ 価格が安いから
- ⑤ ポイントがたまるから
- ⑥ 品ぞろえが豊富だから
- ⑦ 買いたい商品が近くの店には売っていないから
- ⑧ その他
- ⑨ 不明

図 6-1 2 1 年齢別・インターネット通信販売・カタログショッピング・テレビショッピングの利用する理由

3) インターネット通販等で購入する商品、購入しない商品

【問 22】 インターネット通信販売・カタログショッピング・テレビショッピングで購入する商品、また、購入しない商品をお教えてください。

○商品別・購入の有無

商品別にインターネット通販等での購入の有無をみると、購入する割合が最も高い商品は、「家電製品」で43.6%、次いで、「日用家庭用品」(36.1%)、「婦人・子ども服」(35.8%)となっています。

一方、購入しない割合が最も高い商品は、「生鮮食料品」で76.4%となっており、次いで、「貴金属・時計・メガネ」(72.3%)、「男子洋服」(66.0%)となっています。

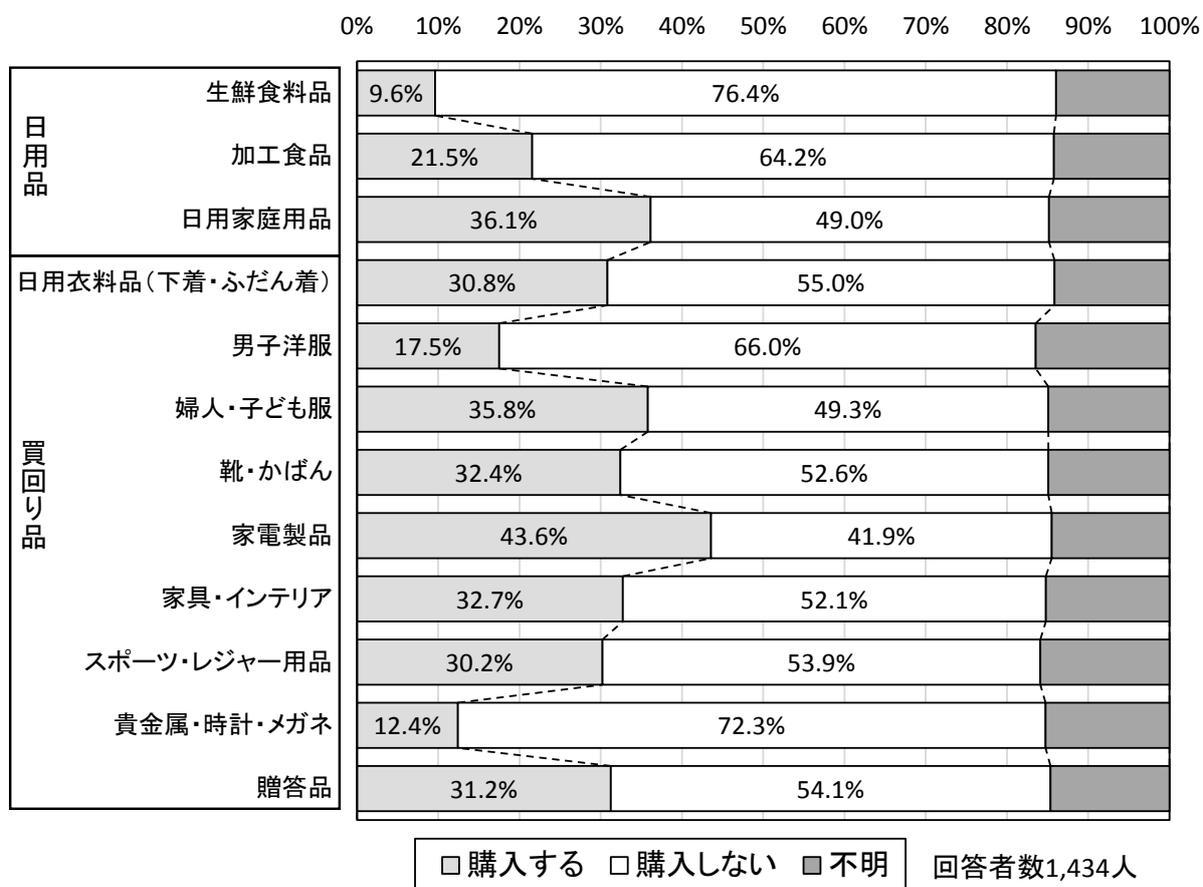


図 6-1 2 2 インターネット通信販売・カタログショッピング・テレビショッピングの商品別・購入有無

(5) 松戸市内の商業についての自由意見

6. 最後に、松戸市内の商業について、自由にご意見をご記入ください。

ここでは、多くの回答の中から抜粋し、一部の回答を掲載します。
回答内容を感想と要望に分け、さらに下記のように分類しました。

表 6-2 松戸市内の商業についてのご意見【感想】

分類	肯定的 意見	否定的 意見
店舗	30	120
利便施設	0	19
公共公益・医療	4	46
安全・防犯	2	19
商品に関して	1	18
店員の対応・店舗づくり・ 諸サービス	1	21
エレベーター、 エスカレーター設置(駅構内)	0	10
映画館等	0	9
街づくり・情報提供	2	26
その他	17	25
合計	40	288
		328

表 6-3 松戸市内の商業についてのご意見【要望】

分類		意見
店	商業施設新設	90
	大型商業施設(ショッピングモール等)	43
	店舗の新設(電気店や飲食店等)	42
	その他	5
	既存の店の改善(商品)	13
	既存の店の改善(内容等)	24
	店の位置	17
	娯楽施設(映画館等)	24
	文化施設(博物館、美術館)	9
	街づくり	安全・防犯
イベント等		8
情報提供		1
街づくり		69
街の景観・環境		39
街の再開発		16
道路整備		8
その他	6	
公共・交通	駐車場	6
	ギャラリー(松戸駅自由通路)、オープンスペース	2
	交通(道路、バス)	15
	保育園増設	2
	松戸駅にエレベーター、エスカレーター	11
その他	3	
合計	307	

1) 松戸市内の商業についてのご意見【感想】

① 店舗について

<肯定的意見>

- ・馬橋西口は買物便利で満足している。通勤しやすい、住みやすい。
- ・そう頻繁に出かかる訳ではないのですが、昔からあまり変わりばえしない様に感じます。ある意味、高齢者にとっては安心して買物ができるのです。
- ・大型スーパーや量販店が駅周辺に隣接していて買物には便利だと思います。
- ・駅周辺の駅ビルでの買物は利用しやすいです。
- ・気軽に入れる店は多い。
- ・お店は沢山あって、色々と選べて良い。

<否定的意見>

- ・駅周りに居酒屋が多くゴチャゴチャした感じがする、夜は人も多く行き来がしづらい。市川から近い様で車でないと遠く感じる、バス代も高く時間がかかるのが・・・、用がある時しか行かなくなっている。
- ・他市に比較してアーケードが非常に少ない。松戸駅周辺にさえ目立つものがない、無秩序な店舗の並びだけと言える。
- ・松戸の商業施設をイメージしても活気があるイメージがありません。
- ・スーパーも、ある所には何店舗もありますが小金北地域には、生鮮をあつかう店がなく、他の市に行く方が多く、とつても年寄りには不便を感じています。幸田、中金杉、大金平らの年寄り、取り残されている町と言ってます。
- ・書籍や文化に関する専門性の高い店舗の集積がない。雑多な感じがする店や街で、よい街とは決していけない。低レベル。
- ・市内東口、西口でも小売店が少ない様な気がします。
- ・松戸駅周辺は役所、銀行、ファーストフード、パチンコ等の店舗が入り乱れている感じ分かりづらい。
- ・近隣地域に松戸市のアピールが殆どない。40年以上常磐線利用も買物などで行った事はない。柏市に比べ活気がない感じがする。
- ・松戸市内の商業施設は古くさく利用したいとは思わない。
- ・買物しにくいので寄りにくい。駅からデパートも遠い。
- ・店舗の数はあるが、一定の場所や利便性の悪い場所にあり使い易いとは言いがたいと思います。
- ・ショッピングモールがなく、若者や家族連れには魅力が少ないと思うことが多いです。
- ・子供が小さいので家族でお買い物となると、イオンやららぽーと等にレジャー感覚で行くのですが、松戸には1日家族で過ごせる程の商業施設がないのが残念です。
- ・車を運転できる人は、流山、三郷、柏のモールの方が魅力がある。車を運転できずJR利用なら北千住や柏に行ってしまう。

② 利便施設

<否定的意見>

- ・駐車場や駐輪場が有料な所や、それ自体が無いお店には行きたくない。
- ・松戸は駐車スペースがない、ほとんど柏のスーパーに行ってしまう。
- ・駅周辺は駐車場が少ない。ゴチャゴチャしている雰囲気。買物は駐車場の広いショッピングセンターの方が子供がいるので便利。
- ・駅周辺の駐車場が少なく不便です。特に二輪車の駐車スペースが無く困っています。

- ・最近、土日での買物は三郷、新三郷や流山方面に行ってます。松戸駅前にはバスだと時間と荷物の持てる量が限られてしまうし、車で行こうにもスーパー直結の駐車場が無いので、お店から少し歩くと雨の日だと更に大変…。それを考えてしまうと店舗に直結したお店を優先してしまいます。松戸から三郷だと 20～30 分と近いし！

③ 公共公益・医療

<肯定的意見>

- ・松戸に引越してきて電車の利便性が良いのに驚いています。どこにでも外出するようになりました。
- ・今のままで充分です。道の行き止り、家の向きがバラバラだったりで街並みがきたないのに始めはとまどいました。
- ・松戸は一言でいって住みやすい街だ。都心へのアクセスも 30 分、医療も充実し満足のいく治療を選択する事ができる。

<否定的意見>

- ・学生の時はよく行きました。駅周辺はゴミゴミしていて、あまりキレイではありませんでした。大型店も駅から遠いので利用はあまりしていません。駅ビルもゴチャゴチャしていて少しうるさく？感じます。
- ・東京、柏の中間地として、もっと栄える事が出来ると思う。ファミリータウンなのは前提として、その上でいかに若者を引き付けられるかがポイント。その為にまず絶対に必要なのは街の美化だ、ゴミだらけの街に誰が来たいと思うのか。
- ・市・川から松戸は電車の乗換えが不便。松戸まで出るなら船橋の方が華やかで便利。娯楽施設も駅の周辺に少ない。
- ・道路整備等も、ちゃんと出来ていない為、商業にまとまりがない。
- ・駅近くの道路が細く、車の通行には不便なので、あまり行かなくなっていました。

④ 安全・防犯

<肯定的意見>

- ・年金暮らしになり、近所で買物、図書館等の施設利用も済ませるようになりました。以前は松戸駅まで出向きましたが今は自宅周辺だけで過ごしていますが不便はありません。買物難民にもならず清潔で住みやすい町です。安全、安心市政のお陰です。
- ・昔よりは治安が良くなり綺麗になったと思います。

<否定的意見>

- ・松戸駅周辺は汚い、治安の悪い印象。あまり長居したいとは思わない。
- ・松戸駅周辺のお店や施設などは雰囲気がいいが、治安があまりよくなくゴミゴミしているイメージがある。明るい通りから、それると少し危ない気がしてそこが勿体ないです。
- ・松戸駅周辺は夕方にはキャッチが多く、治安が悪いイメージ。

⑤ 商品に関して

<否定的意見>

- ・松戸には洋装をあつかう店が減ってしまった。ハイセンスの物は伊勢丹以外にはない、つい船橋か東京まで足を延ばしてしまう。
- ・布地、文具、スポーツ用品等の品揃えが充実した店がなく他市他県まで行かなくてはならない。

- ・高価格の物は松戸市内で探そうとはせず東京都内が柏市に出かける事が極く普通になってしまっている。
- ・品質の高いものを売っている印象より、安売り感が強く、わざわざ行くイメージがわからない。

⑥ 店員の対応・店舗づくり・諸サービス

<肯定的意見>

- ・買物、お送り物等は伊勢丹に行くようになりました。以前は日本橋三越まで行ってましたが近くて楽になりました(三越カードが使えるので)他の店に寄ることはほとんどありません。

<否定的意見>

- ・販売員の接客が悪く、もっと聞きたい事があってもやめてしまう。
- ・私自身松戸に行った事がないので良くわからないのだが、何が目玉商品なのか良くわからない。早い話が個性がない。
- ・高齢者や障害者が歩きやすく、立ち入りやすい、お店がない。品物がゴチャゴチャして入りづらかったりする。
- ・魅力のある店があるのか分からず、都内等に行くことがあるので話題になる店や街づくりをしてほしい。松戸は行ったことが無いです。
- ・松戸でないと買えないという物がないので、あまり行かない。
- ・駅ビルに入っている店も魅力が薄く、何か見たい時は柏に行ってしまう。
- ・店が閉まる時間が早い。

⑦ エレベーター、エスカレーターの設置（駅構内）

<否定的意見>

- ・松戸駅について、ホームから改札まであがるのにエレベーターがないのが不便です。子供ができてから、特に利用しづらい駅だと感じています。ターミナルとなる駅なのに残念に思う。
- ・松戸駅にエレベーターが少なく、ベビーカーでの移動が不便。

⑧ 映画館等

<否定的意見>

- ・映画館が無くなって寂しい。
- ・映画館がないので他の市に行ってしまうのだと思います。

⑨ 情報提供・街づくり

<否定的意見>

- ・もっと、こんな街というアピールをしてもらえると行くと思う。
- ・以前松戸駅、新松戸駅徒歩 10～15 分程に住んでいましたが、柏市に比べて活気がない、若い夫婦、子供が少ないので、生活するなら柏の方が便利だし魅力があります。
- ・街の個性や活気が感じられない。
- ・松戸市は便利そうで便利ではない。柏と北千住に負けている思う。なんとなく中途半端な町でこれといった魅力がないと思う。
- ・あまり松戸を利用しないのですが、私は柏によく行っているのですが、どうしても比較すると松戸は田舎くささがあります。おしゃれ感もなく、ちょっと魅力的で無いのが残念ですね。

2) 松戸市内の商業についてのご意見【要望】

① 店

○商業施設新設

- ・近隣にショッピングセンターがあるのに松戸市内には何もない為、やはり電車を使っても半日位過ごせる方に行ってしまいます。市内にもあれば良いと思います。
- ・ショッピングモールなど子供を連れて行けるお店があれば利用したいと思います。
- ・道の駅のような野菜、果物など地元の作物などを買える店があったらいいかなと思います。
- ・松戸駅周辺にシニア向けの店を増やして欲しい。
- ・この周辺は大型の本屋さんが多いのに少ないのが淋しいです。松戸の伊勢丹もなくなってしまったら、と思うと本屋さんがほしい。
- ・ホームセンターが近くにないので松戸駅から歩ける所があると便利だと思います。
- ・横浜元町商店街のような雰囲気の良いお店があって欲しいですね。
- ・松戸駅付近にアーケード街が存在しない。雨の日の利便性も含めて北千住のようなアーケードがあれば良いと思う。

○既存の店の改善（商品）

- ・松戸のアトレをよく利用するのですが昔に比べて衣料品の店が少なくなり少し残念です。
- ・柏駅周辺で全ての買物が済んでしまうので、わざわざ松戸まで行くことがありません。松戸にしかないグルメやスイーツで何か有名になって興味がわかれば買物に行こうと思うのですが。目玉商品とか施設など宣伝してみてもどうですか？
- ・昔は松戸によく買物に出かけましたが、つくばエクスプレスが出来てから北千住の方が便利になり、しかも通勤途中なので、わざわざ松戸まで出て行く理由がなくなった。松戸でないと買えない商品がない限り、今後も松戸に行く事はないと思います。
- ・インターネットで購入が難しい生鮮食品を扱う店を充実させたり、食の安全をアピールできる店づくりが必要だと思う。

○既存の店の改善（内容）

- ・商業とは関係は無いと思いますが、呼込みを行う飲食店員がいるので条例を厳しく取締ってほしい。態度が悪く不愉快だから。
- ・伊勢丹は、どうしても残って欲しい(最近デパートの閉鎖が多い。デパートは大切な場所！)
- ・商売繁盛が旺盛なお店がたくさんあって頂きたいと思う所存です。
- ・魅力がない、各店が協力して活気を出す努力が欲しい。
- ・特に私が住んでいる和名ヶ谷、みのり台、八柱などはパチンコ屋さんばかりあり大きなスーパーやドラッグストア等がない。パチンコ屋ばかりつくるのではなく、もう少し子供の多い地域なので考えてつくって欲しいです。
- ・大型スーパーが増えると便利だが商店街は衰退する。大型店にない個性のある商店が連続してあれば人の流れができ、その先に大型店が理想なのでしょうが、伊勢丹まで行くのに見る所がないですから！
- ・松戸駅周辺の飲食店は殆どチェーン店ばかりで面白みがない。小売店、専門店等が集まったアーケード街があれば楽しいと思う。

○店の位置

- ・松戸駅から徒歩で行ける電気屋さんが欲しいです。
- ・柏のように駅からすぐ入れる高島屋があると良いと思います。

- ・伊勢丹まで遠い、駅直結で行けるといいと思う。
- ・駅を出たデッキは広いのですが、百貨店やファッションビル、スーパー等とつながっていると良いと思いました。
- ・イトーヨーカドーと伊勢丹が駅の反対にあり不便。色々買う必要がある時は、都内か柏に行ってしまう。コンパクトに買物が出来ると良いと思います。

○娯楽施設

- ・近隣の市には映画館がありますが、松戸は閉館してしまいました。新しく清潔で明るいシネコンができれば利用したい。楽しみが1つ増える気がします。
- ・市川市に住んでいますが、松戸駅の方が近いので小さい時から松戸がなじみ町です。個人的には映画館があったらなあと思います。(サンリオは小さい時から良く行きましたが、今はシネコンに行っちゃます)。
- ・子育て世代としては、映画館やスポーツ施設等をもっと増やして欲しいと思います。
- ・車に乗らないので百貨店を中心に隣接した娯楽施設、スポーツ関連施設等、1ヶ所に集め活気ある松戸を作って欲しいです。柏に負けない楽しく優しい街になって欲しいです。年齢を重ねると共に地域で楽しみたいと思うようになってきました。
- ・21世紀の森に温泉レジャーランドを誘致して下さい。

○文化施設

- ・もっと文化都市にすべく努力して下さい。文化施設があまりにも少ないのが松戸市の現状です。商業施設と文化施設の共存、他市からの集客にもなります。
- ・あまり行った事は無いのですが、文化的知的な街というイメージです。歴史館が一緒になった公園に出かけた事があると思います。美術館や博物館、植物の公園等、大人が行ってみたいような所、もっと宣伝して欲しいです。そこでしか買えない物もあると良いです。
- ・松戸駅から遠すぎる図書館の駅前移転。

② 街づくり

○安全・防犯

- ・もっと防犯に力を入れてほしい、人通りの少ない道や暗い通りが多いので、ひったくりが多発しており経験がある。見回りを強化してほしい。
- ・若干、治安がよくないイメージがあります。地域の特色をいかした街づくりが必要なのではないのでしょうか。
- ・悪質なポスター、看板（お金の貸付、風俗、お酒を飲んでるシーン、パチンコ店、ゲーム店）。人に悪いポスター、看板は刺激を与えて人を悪い方へ導いてしまうので無くした方がいい。安心、安全な町づくりを、松戸市が日本の手本になって下さい。
- ・松戸駅前周辺が少し雑然とした雰囲気を感じられます。歩道の整備や歩行者デッキのバリアフリーが進めばよいなと思います。

○イベント等

- ・大きなイベントは松戸祭りや花火ぐらいで、街の宣伝が不十分、商店街、市が協力して企画をねるべし、柏におとる。
- ・松戸の中心伊勢丹に皆が利用する何かを考えて、集会、イベントがあれば栄えるのではないのでしょうか。

- ・ラーメンつけめんの町というイメージが強いです。また実際に有名店も多いですし、ラーメン博みたいな食のイベントがあったりしたらいいなと思いました（すでにあるのかどうかは調べていません）。
- ・地域商品券をもっと発行すべき、又購入できない人が多く、年寄り、足の不自由な人でも入手できる様なことを検討して活性化を図ってほしい。長時間、列をし購入は無理。
- ・市発行のパンフレット等、取りやすい場所（駅構内やコンビニ）等にあると有難いかもしれない。

○街づくり

- ・歴史、文化の香りのする街づくり（電線等の地中化、古い街並の整備等）や地元の史跡をもっと気軽に巡れるような環境作りを（坂川の整備等による船による街巡り、例えば佐原とか栃木のような）を行う事により、その周辺の商店街を併せて整備すれば集客も可能になるのではないかと思う。
- ・松戸駅周辺の街並みを綺麗にしてほしい。パチンコ屋、居酒屋チェーン店、ホステスクラブ等を減らして、より上品で質の高い街づくりをしてほしい。
- ・葛飾の前は柏に住んでいて、都心まで通勤していました。柏になくて松戸にあるものが殆どなかったので、松戸に立寄ることはめったにありませんでした。松戸は人口が多いので、駅前の開発と美しい街並が融合すれば、もっと付加価値のある街になると思います。
- ・既権にとらわれた商業施設が老朽化し衰退の一途をたどっています。道路整備を含めた大規模な活性化を望みます。北部市場跡地の再開発については、近隣住民との十分な話し合いの場を設け、活性化の起点となる事を望みます。
- ・10年後、20年後は殆どが高齢者、そういった方々が利用しやすい駅、駅周辺の再開発を願いたい。
- ・道路やトイレ、公園など公共施設をバリアフリーがして誰でも使い易く、過ごしやすい場所にして欲しい。松戸市は古くて汚い場所というイメージがある。

③ 公共・交通

○駐車場

- ・車でショッピングが出来るよう駐車場が確保され、利便性が向上される事を期待します。
- ・松戸駅周辺の駐車場を求めて困って以来、行かなくなった。行くとしたら電車で行くと思います。もっと、こんな街というアピールをしてもらえると行くと思う。

○交通（道路、バス）

- ・バリアフリーやミニタウン巡回バス等、交通弱者に厚く明るい商業地域を期待しています。
- ・もっとバスの路線を増やしてほしい（時間も遅くまで）。色々な所へバスがあれば行動範囲も広がる。
- ・もう少し道路（国道以外）を整備してもらえると松戸方面に行きやすくなると思います。

○松戸駅にエレベーター、エスカレーター

- ・松戸駅ホーム＝改札にエレベーターがほしいです。
- ・松戸駅にエレベーターがあると、子連れのパパ達も助かると思います。

2. 松戸駅周辺中心市街地における歩行者通行量等調査、人の流れ等の把握

2-1 調査目的

松戸駅周辺中心市街地における現在の歩行者通行量を、方向別や時間帯別で調査するとともに、それらの人がどこから来てどの方面に向かっているのかを調査することにより、商業環境の現状及び変化、市内外からの人の流れを把握することを目的とします。

2-2 歩行者通行量等調査

2-2-1 調査実施概要

(1) 調査日時

調査日時は、平日と休日の各1日とし、次に示す日時に実施しました。

平日 10月17日(月) 10:00~18:00(連続8時間)

休日 10月23日(日) 10:00~18:00(連続8時間)

※なお、調査結果の集計・分析にあたっては、前回調査との比較を行っています。前回調査は以下の時期に実施しています。

平日：平成23年3月4日、9日、18日、24日

休日：平成23年2月27日、3月6日、20日、27日

(2) 調査地点

調査地点は、次図に示すとおりとしました。

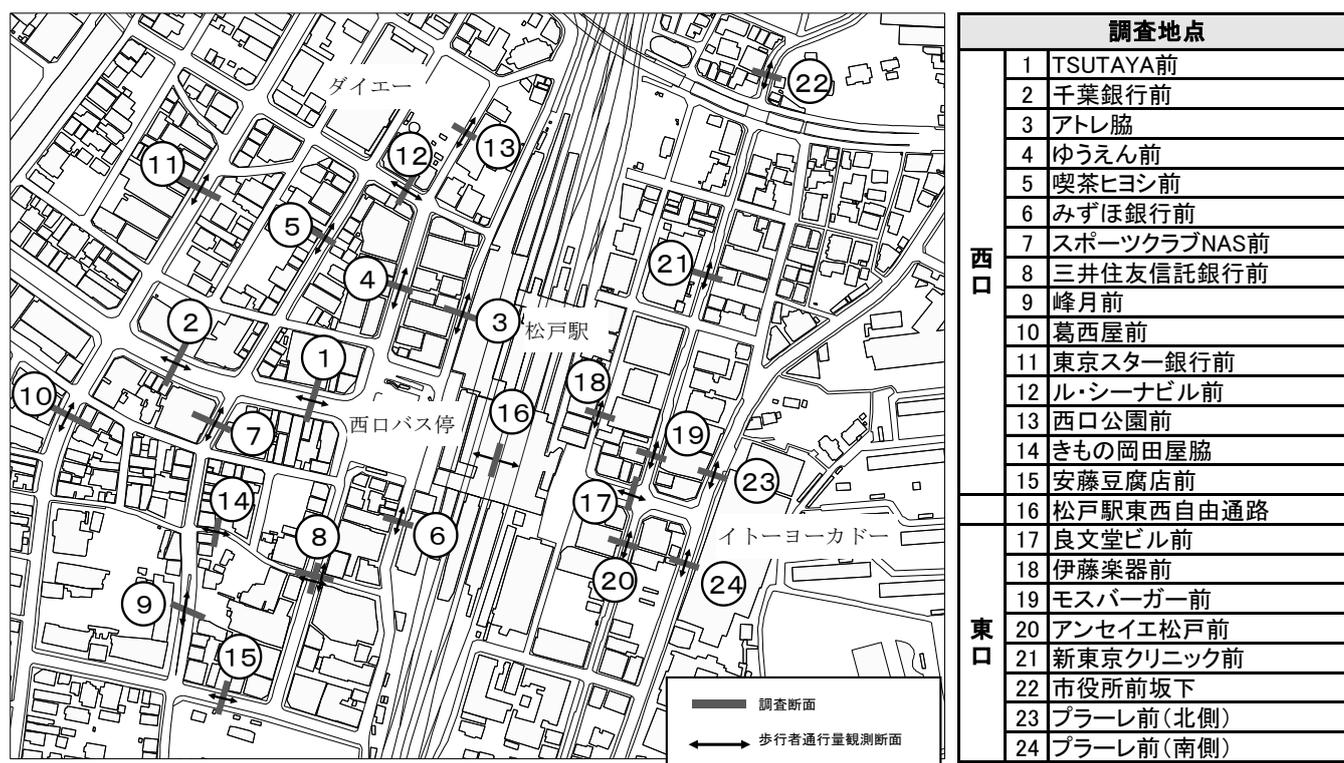


図 6-1 2 3 調査対象地点

(3) 調査対象

計測対象者 歩行者、自転車、ミニバイク(原動機付自転車)

計測区分 方向別・対象者別・男女別・時間帯別(30分毎)

(4) 調査方法

各地点に調査員を配置し、計測区分ごとにマニュアルカウンターを用いて計測しました。

2-2-2 調査結果

(1) 松戸駅西口周辺

1) 平日・松戸駅西口周辺・地点別通行量 (方向別通行量の合計)

平日の松戸駅西口周辺では、⑧三井住友信託銀行前が 8,795 人/8h と最も多く、次いで、③アトレ脇 6,890 人/8h、①TSUTAYA 前 6,568 人/8h と、駅に近い地点で多くなっています。

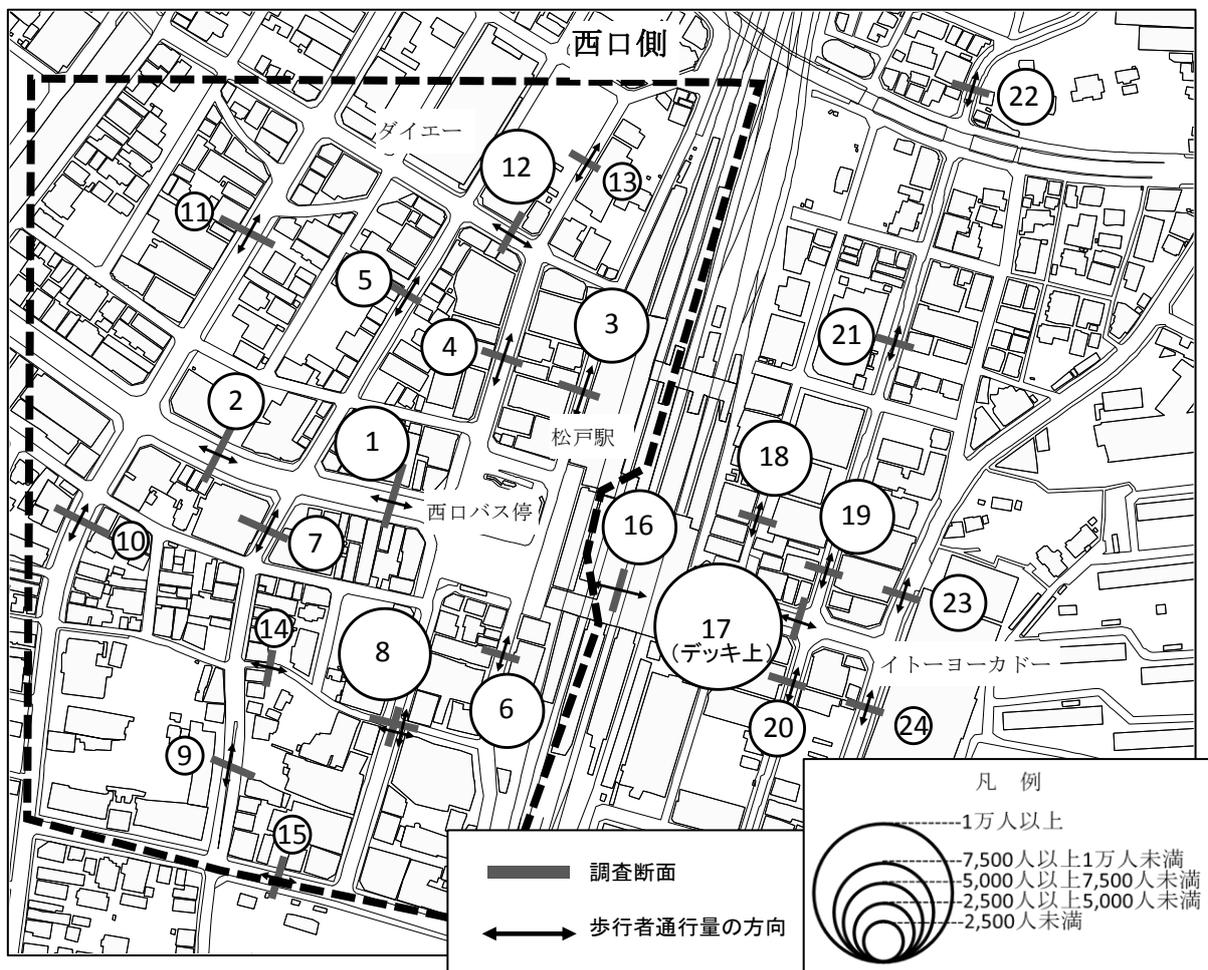


図 6-1 2 4 松戸駅西口周辺地点別通行量 (平日)

表 6-4 松戸駅西口周辺地点別通行量 (平日)

	地点名称	通行量 合計	順位	前回 通行量 合計	増減率	ピーク時 通行量	ピーク時 時間帯
平日	地点1 TSUTAYA前	6,568	3位	8,094	-18.9%	1,005	16時台
	地点2 千葉銀行前	3,522	7位	4,250	-17.1%	577	17時台
	地点3 アトレ脇	6,890	2位	8,892	-22.5%	1,436	17時台
	地点4 ゆうえん前	3,054	8位	4,161	-26.6%	619	17時台
	地点5 喫茶ヒヨシ前	3,054	8位	4,252	-28.2%	591	17時台
	地点6 みずほ銀行前	6,482	4位	7,785	-16.7%	1,132	17時台
	地点7 スポーツクラブNAS前	3,534	6位	5,088	-30.5%	588	17時台
	地点8 三井住友信託銀行前	8,795	1位	12,877	-31.7%	1,194	15時台
	地点9 峰月前	2,355	11位	3,600	-34.6%	450	17時台
	地点10 葛西屋前	1,183	13位	1,301	-9.1%	253	17時台
	地点11 東京スター銀行前	1,626	12位	1,603	1.4%	323	16時台
	地点12 ルシーナビル前	5,038	5位	8,458	-40.4%	839	17時台
	地点13 西口公園前	1,138	14位	-	-	218	17時台
	地点14 きもの岡田屋脇	763	15位	-	-	114	14時台
	地点15 安藤豆腐店前	2,403	10位	-	-	397	17時台
	合計	56,405	-	70,361	-	-	-

2) 平日・松戸駅西口周辺・地点別・時間帯別通行量

平日の通行量を時間帯別にみると、午前中が雨であった影響もあり、多くの地点で、午後から夕方に向かって通行量が増加していく傾向となっています。

前回と比較すると、午前中から昼頃までは、前回よりも通行量が減少している地点が多く、また、16時以降は前回とほぼ同じ程度の通行量となっている地点が多くなっています。

⑧三井住友信託銀行前では、午後の通行量が多いものの、ほぼ全時間帯にわたって、1,000人/h以上の通行がみられます。しかし、⑧三井住友信託銀行前は、松戸駅と伊勢丹を結ぶ経路上にあり、伊勢丹及び松戸駅周辺の賑わいを把握する指標となりうる地点ですが、すべての時間帯で前回より通行量が減少しています。また、松戸駅とダイエーを結ぶ経路上にある⑫ルーシーナビル前でも、すべての時間帯で前回より通行量が減少しています。

なお、今回より、新規に調査対象とした地点の特徴は次のとおりです。

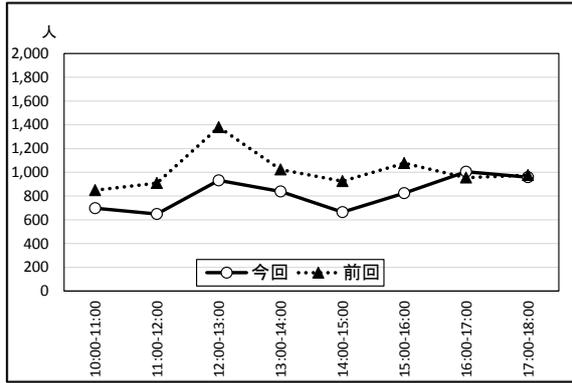
⑬西口公園前（駅西口北側エリアの南北道路）では、15時までは通行量が少なく、15時以降、夕方に向かって通行量が増加しています。

⑭きもの岡田屋脇（伊勢丹北側エリアの細街路）では、午前中の通行量は少なく、12時以降に通行量が増加し、その後は、どの時間帯もほぼ同じ通行量となっています。

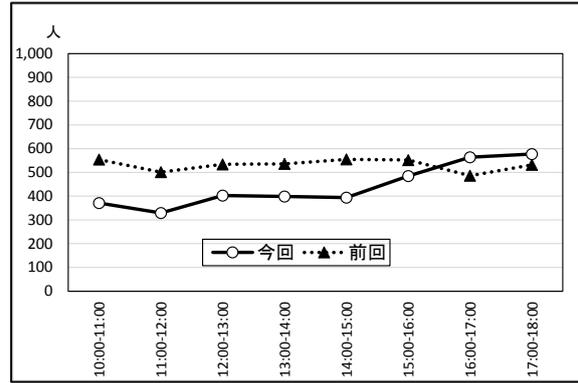
⑮安藤豆腐店前（伊勢丹前の東西道路）では、14時から夕方に向かって通行量が増加しています。

※なお、前回（平成23年）は、3月4日、9日、18日、24日に調査を実施しており、季節による人の出のの違いに留意が必要です。

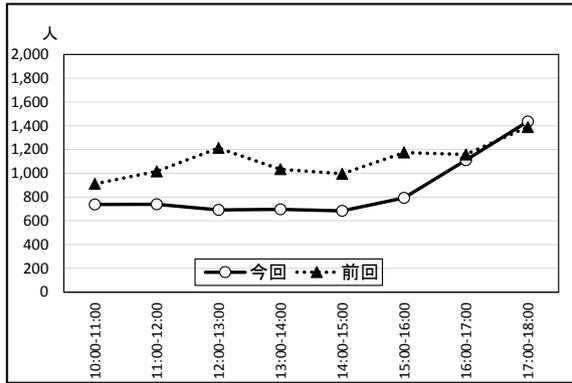
①TSUTAYA 前



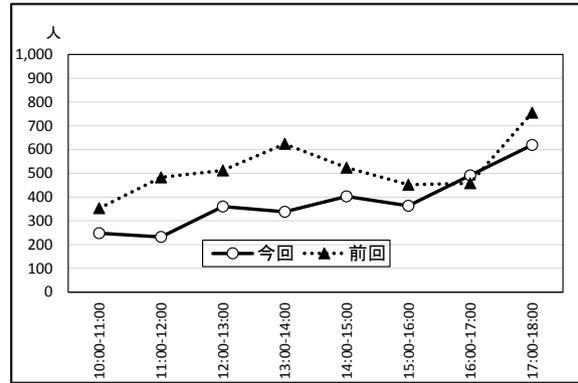
②千葉銀行前



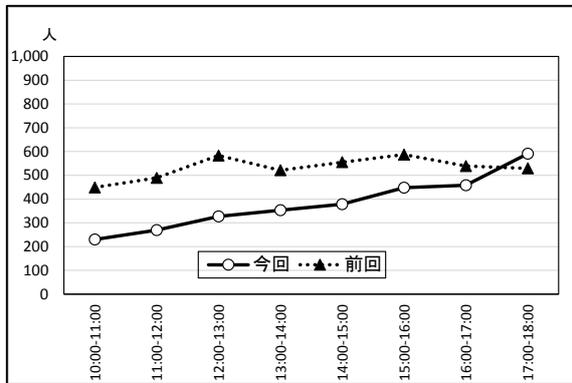
③アトレ脇



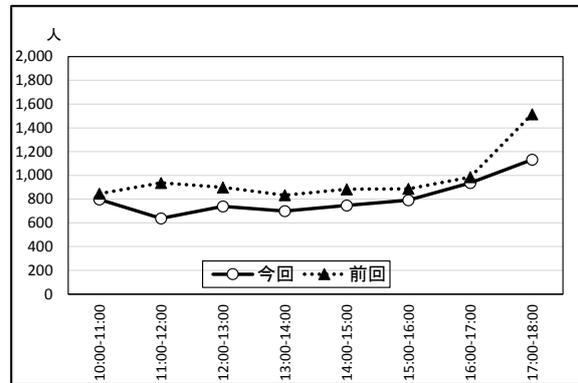
④ゆうえん前



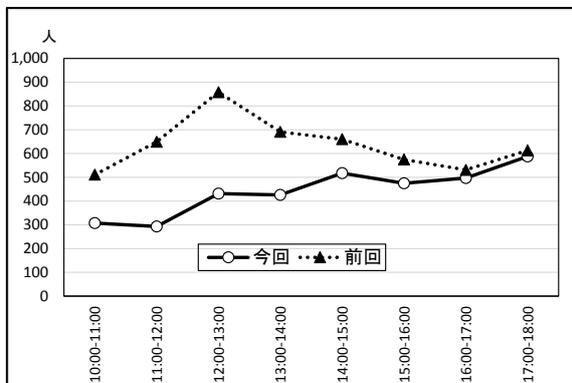
⑤喫茶ヒヨシ前



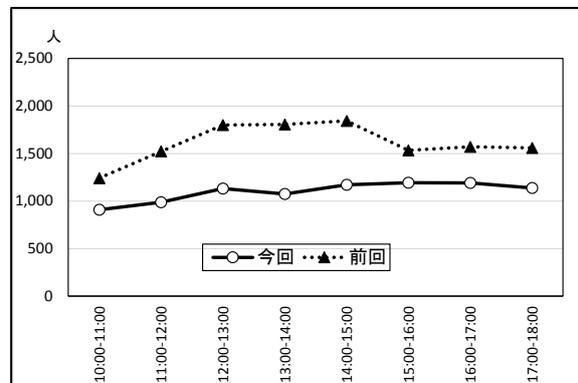
⑥みずほ銀行前



⑦スポーツクラブ NAS 前



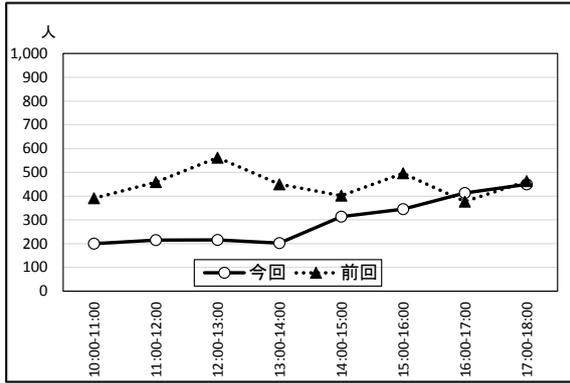
⑧三井住友信託銀行前



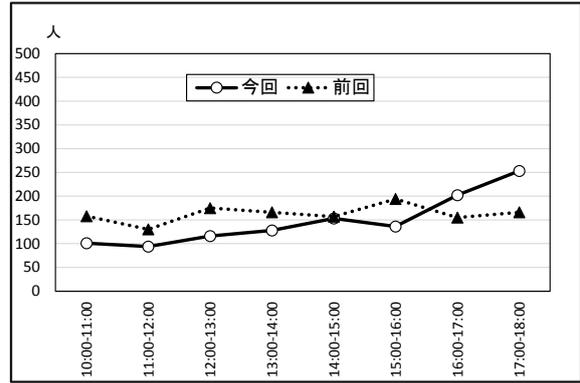
※地点⑧は今回と前回で観測方向が異なるため、比較可能なように同一の観測方向の通行量を示した。

図 6-1 2 5 時間帯別・松戸駅西口周辺通行量 (平日)

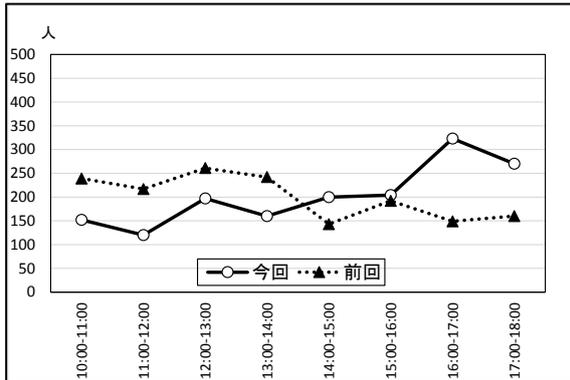
⑨ 峰月前



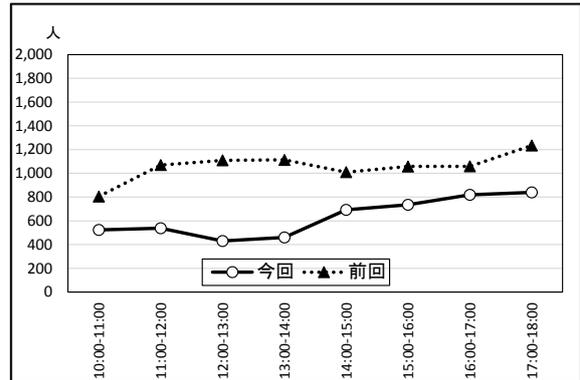
⑩ 葛西屋前



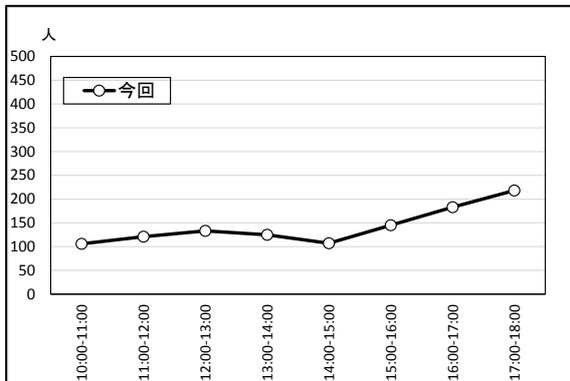
⑪ 東京スター銀行前



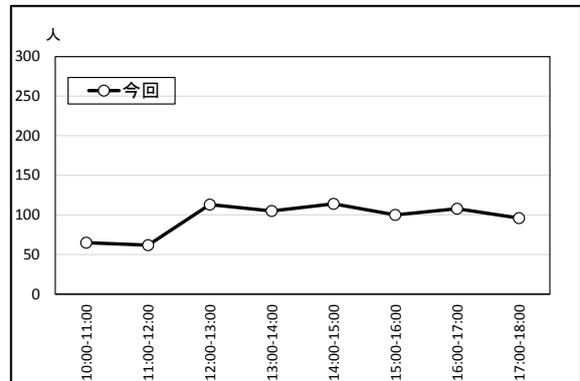
⑫ ルシーナビル前



⑬ 西口公園前



⑭ きもの岡田屋脇



⑮ 安藤豆腐店前

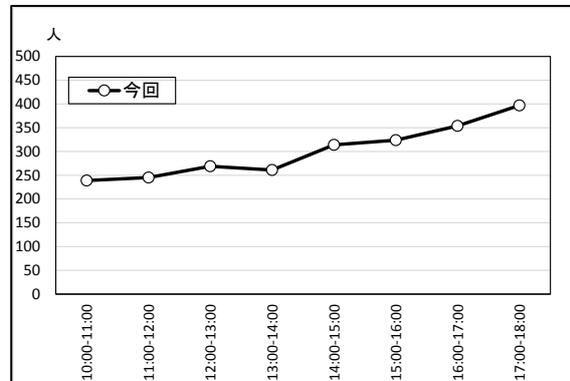


図 6-126 時間帯別・松戸駅西口周辺通行量 (平日)

3) 平日・松戸駅西口周辺・地点別・男女別通行量

平日の松戸駅西口周辺の通行量を男女比で見ると、合計では、男性が48.9%、女性が51.1%と、女性のほうがやや高くなっています。

男性比率の高さが顕著である地点は、④ゆうえん前(61.1%)、⑤喫茶ヒヨシ前(59.0%)となっています。一方、女性比率の高さが顕著な地点は、⑮安藤豆腐店前(58.8%)、③アトレ脇(58.4%)となっています。

表 6-5 松戸駅西口周辺・男女別通行量及び男女比(平日)

地点名称	平日			
	男性		女性	
	通行量	比率	通行量	比率
地点1 TSUTAYA前	3,631	55.3%	2,937	44.7%
地点2 千葉銀行前	1,843	52.3%	1,679	47.7%
地点3 アトレ脇	2,863	41.6%	4,027	58.4%
地点4 ゆうえん前	1,867	61.1%	1,187	38.9%
地点5 喫茶ヒヨシ前	1,802	59.0%	1,252	41.0%
地点6 みずほ銀行前	2,851	44.0%	3,631	56.0%
地点7 スポーツクラブNAS前	1,799	50.9%	1,735	49.1%
地点8 三井住友信託銀行前	3,808	43.3%	4,987	56.7%
地点9 峰月前	1,174	49.9%	1,181	50.1%
地点10 葛西屋前	647	54.7%	536	45.3%
地点11 東京スター銀行前	905	55.7%	721	44.3%
地点12 ルシーナビル前	2,413	47.9%	2,625	52.1%
地点13 西口公園前	576	50.6%	562	49.4%
地点14 きもの岡田屋脇	398	52.2%	365	47.8%
地点15 安藤豆腐店前	989	41.2%	1,414	58.8%
合計	27,566	48.9%	28,839	51.1%

4) 休日・松戸駅西口周辺・地点別通行量（方向別通行量の合計）

休日の松戸駅西口周辺のうち、⑧三井住友信託銀行前が 11,395(人/8h)で最も多いです。

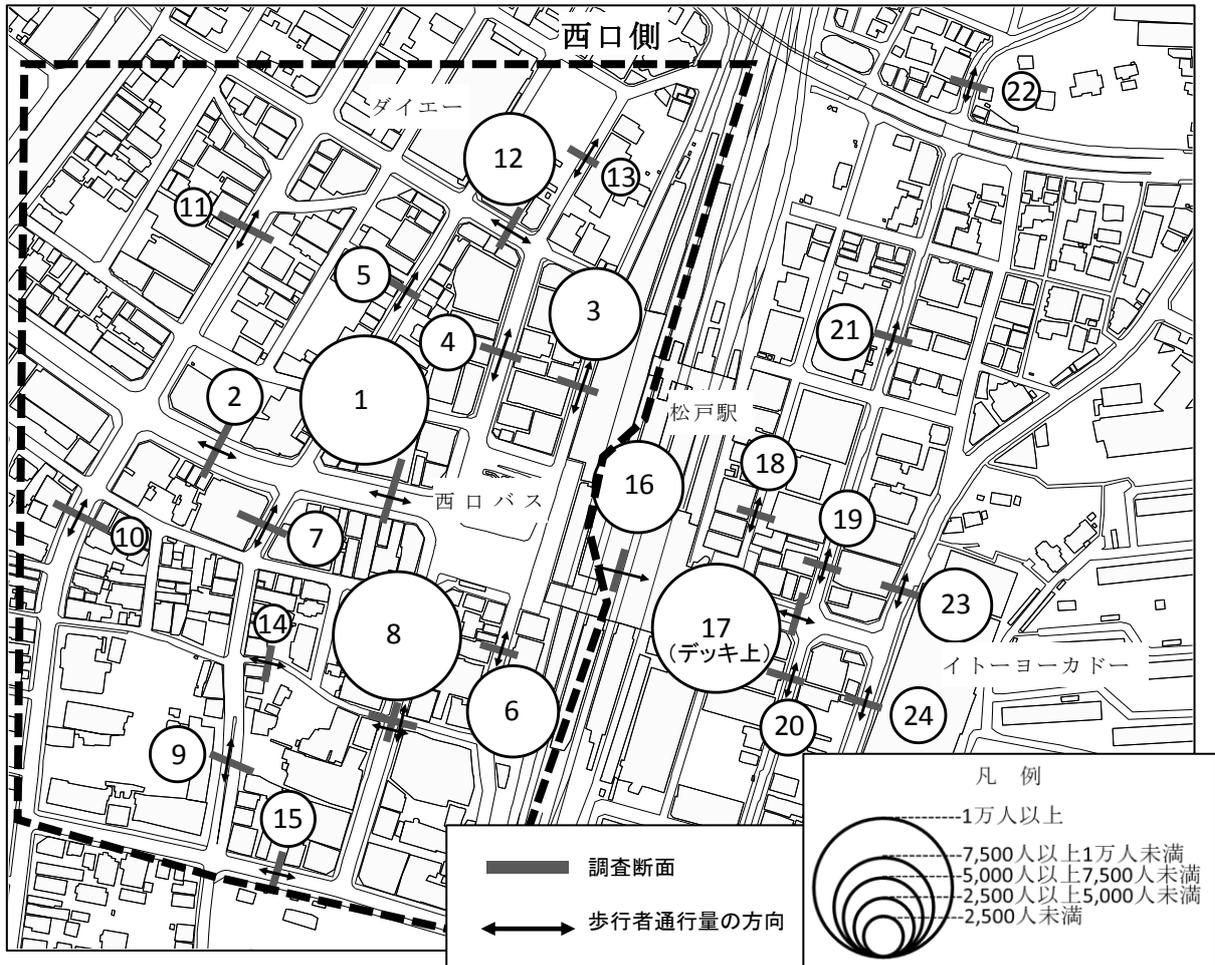


図 6-127 松戸駅西口周辺地点別通行量（休日）

表 6-6 松戸駅西口周辺地点別通行量（休日）

	地点名称	通行量 合計	順位	前回 通行量 合計	増減率	ピーク時 通行量	ピーク時 時間帯
休日	地点1 TSUTAYA前	10,812	2位	9,205	17.5%	1,583	15時台
	地点2 千葉銀行前	4,957	6位	4,550	8.9%	708	17時台
	地点3 アトレ脇	9,255	3位	10,836	-14.6%	1,378	16時台
	地点4 ゆうえん前	4,872	7位	5,434	-10.3%	724	17時台
	地点5 喫茶ヒヨシ前	4,771	8位	5,037	-5.3%	751	17時台
	地点6 みずほ銀行前	8,008	5位	7,205	11.1%	1,215	15時台
	地点7 スポーツクラブNAS前	4,362	9位	4,700	-7.2%	662	15時台
	地点8 三井住友信託銀行前	11,395	1位	11,738	-2.9%	1,683	15時台
	地点9 峰月前	3,813	10位	3,878	-1.7%	585	15時台
	地点10 葛西屋前	2,103	14位	1,530	37.5%	307	15時台
	地点11 東京スター銀行前	2,494	12位	1,788	39.5%	456	12時台
	地点12 ルシーナビル前	8,405	4位	10,465	-19.7%	1,271	16時台
	地点13 西口公園前	2,202	13位	-	-	327	16時台
	地点14 きもの岡田屋脇	925	15位	-	-	142	12時台
	地点15 安藤豆腐店前	3,208	11位	-	-	466	13時台
	合計	81,582	-	76,366	-	-	-

5) 休日・松戸駅西口周辺・地点別・時間帯別通行量

休日の通行量を時間帯別にみると、多くの地点で、午前中は少なく、昼や午後に向かって通行量が増加していく傾向となり、15時台～17時台にピークを迎える地点が多くなっています。前回と比較すると、ほぼ同じ程度の通行量となっている地点が多くなっています。

前回と比較すると、①TSUTAYA前、⑩葛西屋前、⑪東京スター銀行前では、すべての時間帯で通行量が増加しています。反面、⑫ルシーナビル前は、すべての時間帯で通行量が減少しています。

松戸駅と伊勢丹を結ぶ経路上にある⑧三井住友信託銀行前は、伊勢丹及び松戸駅周辺の賑わいを把握する指標となりうる地点ですが、時間帯により差異はあるものの、ほぼ前回と同じ程度の通行量となっています。また、松戸駅とダイエーを結ぶ経路上にある⑫ルシーナビル前は、上述のとおり、すべての時間帯で前回よりも通行量が減少しています。

なお、今回より、新規に調査対象とした地点の特徴は次のとおりです。

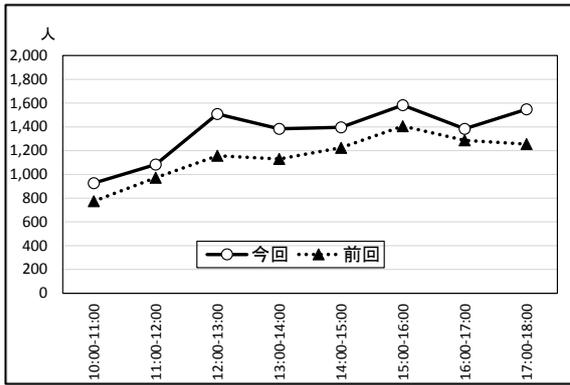
⑬西口公園前（駅西口北側エリアの南北道路）では、11時台を除き、午後に向かって通行量が増加し、16時台がピークとなっています。

⑭きもの岡田屋脇（伊勢丹北側エリアの細街路）では、1時間ごとに増減を繰り返しており、目立ったピークはありません。

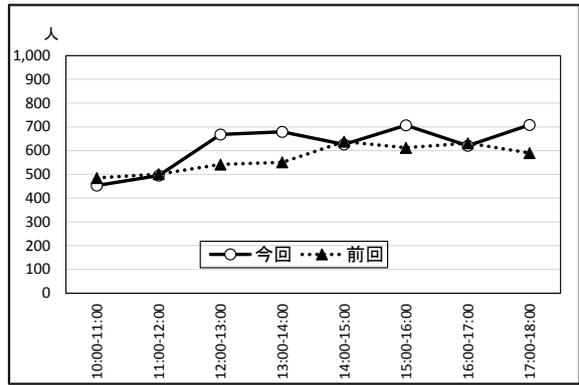
⑮安藤豆腐店前（伊勢丹前の東西道路）では、昼に向かって通行量が増加し、12時台から15時台までは、ほぼ同じ程度、16時以降は減少に向かっていきます。

※なお、前回（平成23年）は、2月27日、3月6日、20日、27日に調査を実施しており、季節による人の出の違いに留意が必要です。

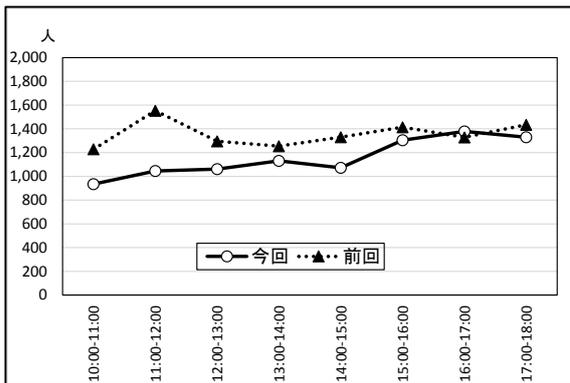
①TSUTAYA 前



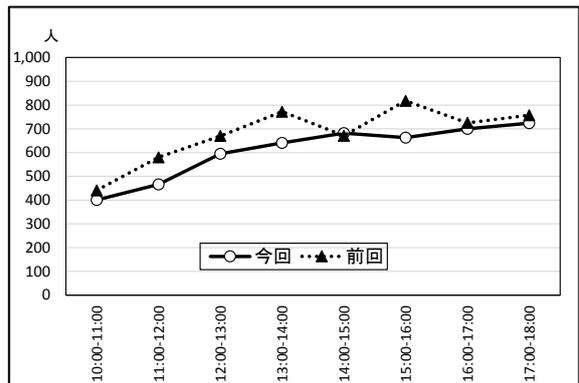
②千葉銀行前



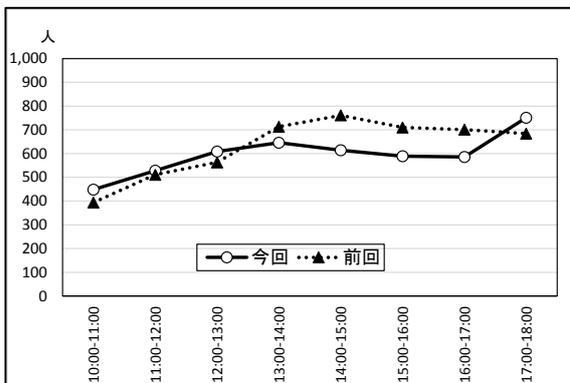
③アトレ脇



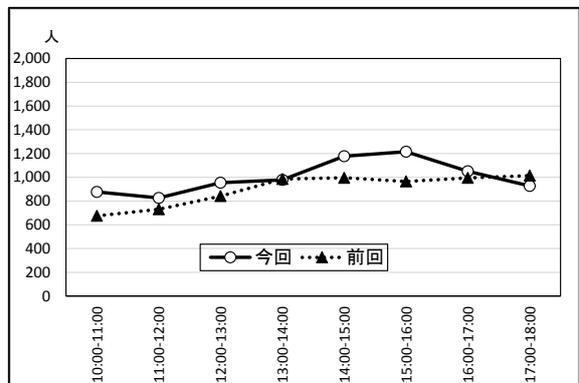
④ゆうえん前



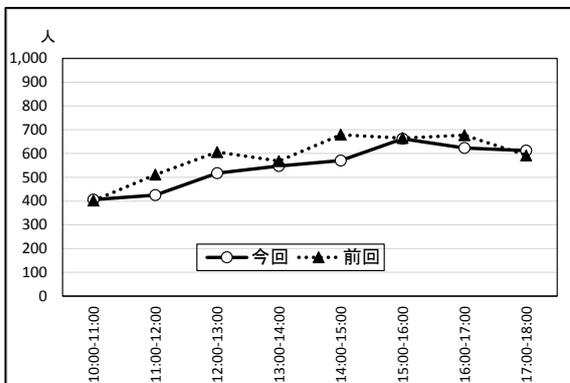
⑤喫茶ヒヨシ前



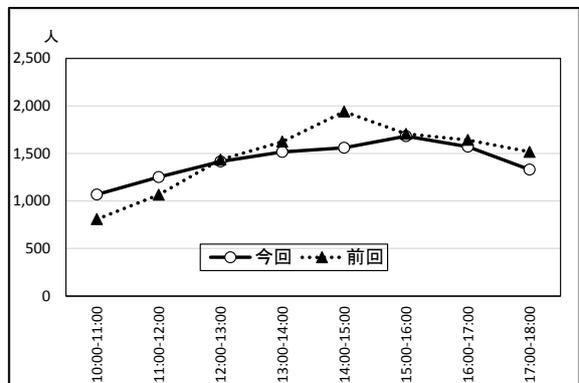
⑥みずほ銀行前



⑦スポーツクラブ NAS 前



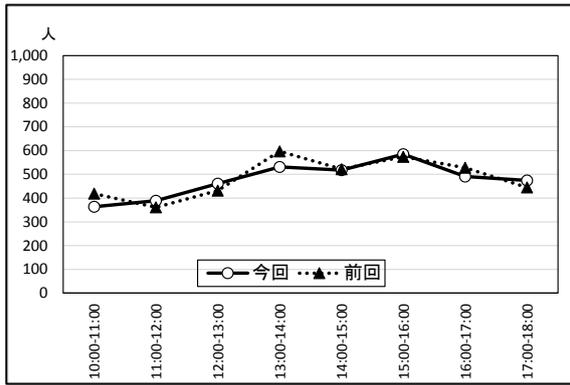
⑧三井住友信託銀行前



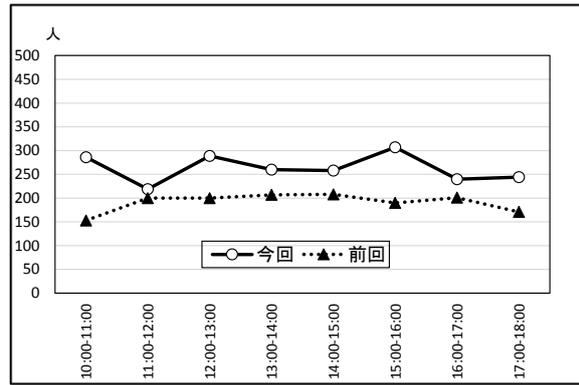
※地点⑧は今回と前回で観測方向が異なるため、比較可能なように同一の観測方向の通行量を示した。

図 6-1-28 時間帯別・松戸駅西口周辺通行量 (休日)

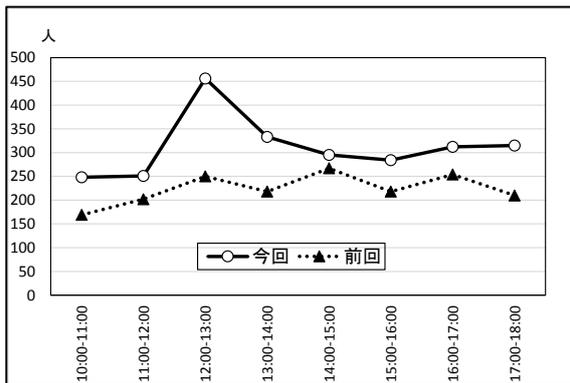
⑨ 峰月前



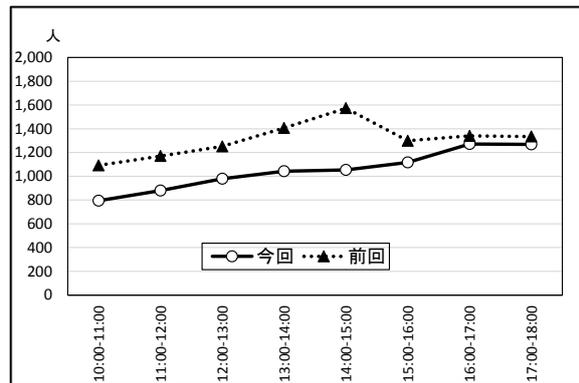
⑩ 葛西屋前



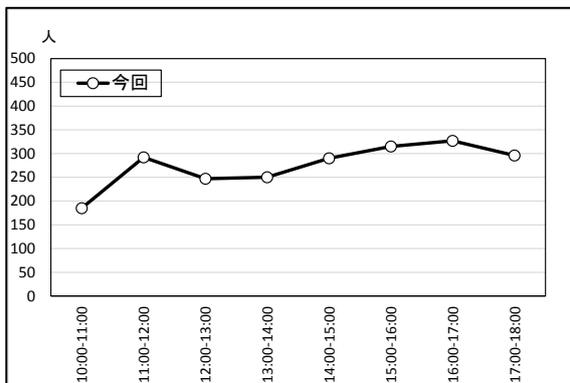
⑪ 東京スター銀行前



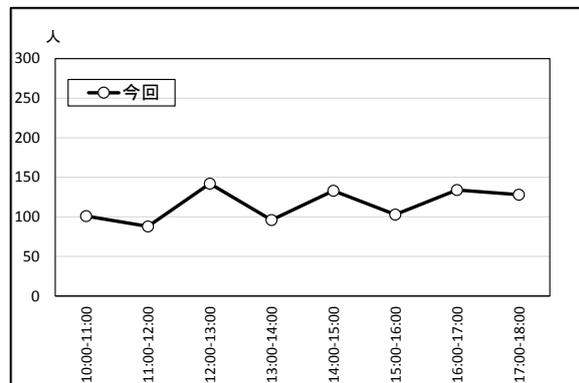
⑫ ルシーナビル前



⑬ 西口公園前



⑭ きもの岡田屋脇



⑮ 安藤豆腐店前

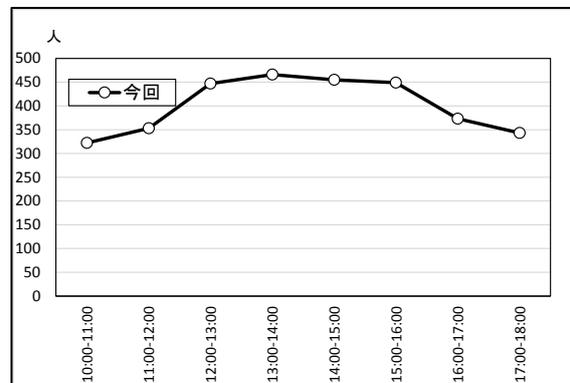


図 6-129 時間帯別・松戸駅西口周辺通行量 (休日)

6) 休日・松戸駅西口周辺・地点別・男女別通行量

休日の松戸駅西口周辺の通行量を男女比で見ると、合計では、男性が54.0%、女性が46.0%と男性のほうがやや高く、また、平日とは男女比が逆の結果となっています。

男性比率の高さが顕著である地点は、④ゆうえん前(64.6%)、⑪東京スター銀行前(62.8%)、⑬西口公園前(62.1%)、⑤喫茶ヒヨシ前(61.1%)となっています。一方、女性比率の高さが顕著な地点は、③アトレ脇(53.0%)、⑥みずほ銀行前(53.0%)、⑧三井住友信託銀行前(52.8%)、⑮安藤豆腐店前(58.8%)となっています。

表 6-7 松戸駅西口周辺・男女別通行量及び男女比(休日)

地点名称	休日			
	男性		女性	
	通行量	比率	通行量	比率
地点1 TSUTAYA前	6,346	58.7%	4,466	41.3%
地点2 千葉銀行前	2,691	54.3%	2,266	45.7%
地点3 アトレ脇	4,347	47.0%	4,908	53.0%
地点4 ゆうえん前	3,148	64.6%	1,724	35.4%
地点5 喫茶ヒヨシ前	2,917	61.1%	1,854	38.9%
地点6 みずほ銀行前	3,760	47.0%	4,248	53.0%
地点7 スポーツクラブNAS前	2,414	55.3%	1,948	44.7%
地点8 三井住友信託銀行前	5,378	47.2%	6,017	52.8%
地点9 峰月前	2,157	56.6%	1,656	43.4%
地点10 葛西屋前	1,258	59.8%	845	40.2%
地点11 東京スター銀行前	1,566	62.8%	928	37.2%
地点12 ルシーナビル前	4,585	54.6%	3,820	45.4%
地点13 西口公園前	1,367	62.1%	835	37.9%
地点14 きもの岡田屋脇	552	59.7%	373	40.3%
地点15 安藤豆腐店前	1,544	48.1%	1,664	51.9%
合計	44,030	54.0%	37,552	46.0%

(2) 松戸駅東口周辺

1) 平日・松戸駅東口周辺・地点別通行量（方向別通行量の合計）

平日の松戸駅東口周辺では、⑰良文堂ビル前が 15,089 人/8h と最も多く、次いで、18 伊藤楽器前 6,437 人/8h、⑲モスバーガー前 5,522 人/8h と、駅に近い地点で多くなっています。

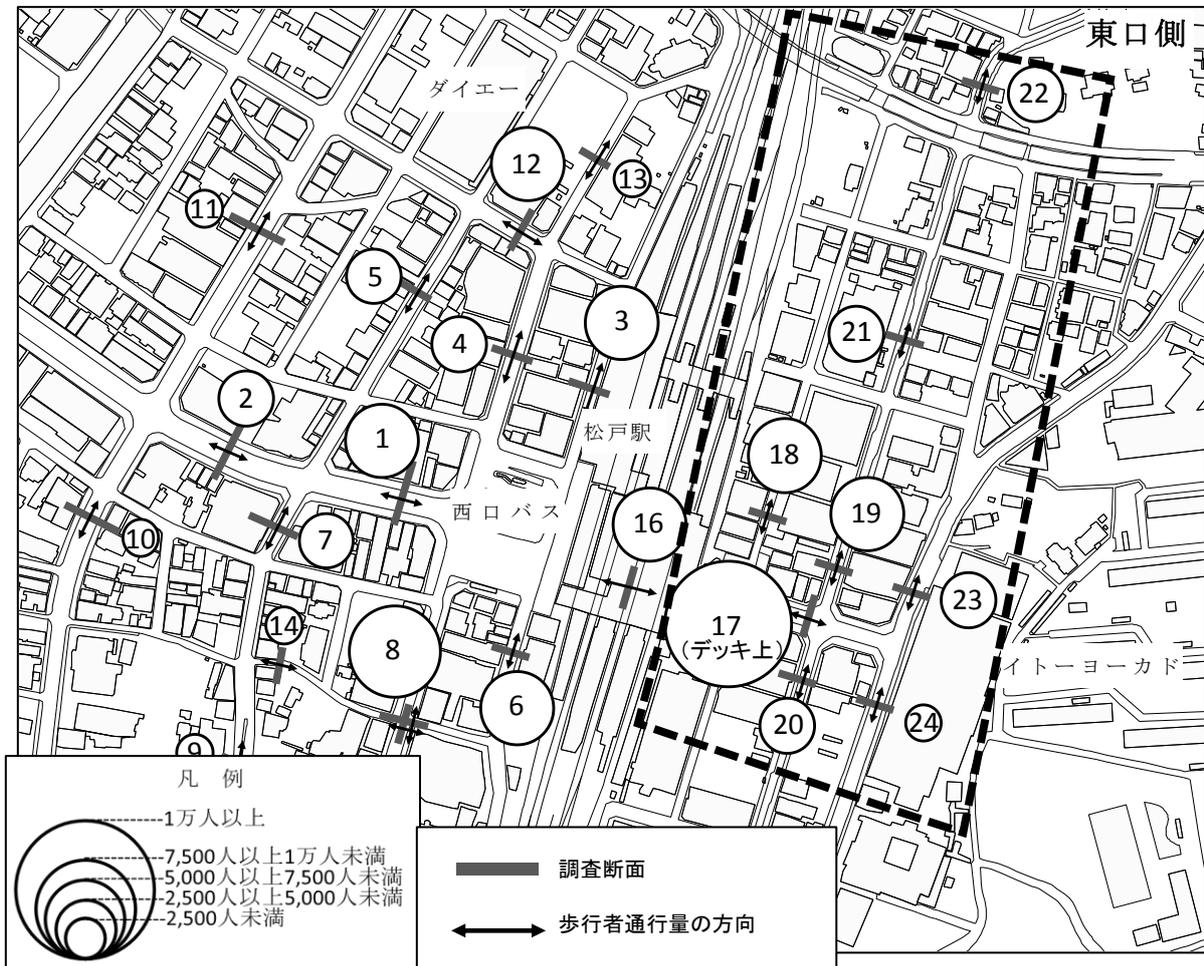


図 6-130 松戸駅東口周辺地点別通行量（平日）

表 6-8 松戸駅東口周辺地点別通行量（平日）

	地点名称	通行量 合計	順位	前回 通行量 合計	増減率	ピーク時 通行量	ピーク時 時間帯
平日	地点17 良文堂ビル前	15,089	1位	14,756	2.3%	3,055	16時台
	地点18 伊藤楽器前	6,437	2位	8,159	-21.1%	1,045	17時台
	地点19 モスバーガー前	5,522	3位	5,924	-6.8%	1,023	17時台
	地点20 アンセイエ松戸前	2,998	7位	2,830	5.9%	416	17時台
	地点21 新東京クリニック前	3,987	4位	-	-	824	17時台
	地点22 市役所前坂下	3,586	5位	-	-	896	17時台
	地点23 プラーレ前(北側)	3,404	6位	-	-	657	17時台
	地点24 プラーレ前(南側)	2,129	8位	-	-	355	17時台
	合計	43,152	-	31,669	-	-	-

2) 平日・松戸駅東口周辺・地点別・時間帯別通行量

平日の通行量を時間帯別にみると、多くの地点で、午後や夕方に向かって通行量が増加していく傾向となっています。

⑰良文堂ビル前では、16時までは通行量が一定であったものが、16時以降に急激に増加しています。

前回と比較すると、⑰良文堂ビル前では、16時台を除き、ほぼ前回と同じ通行量となっています。また、⑲モスバーガー前、⑳アンセイエ松戸前は、時間帯による差異がみられますが、ほぼ前回と同じ程度の通行量となっています。一方、⑱伊藤楽器前では10時台と16時以降を除き、通行量が減少しています。

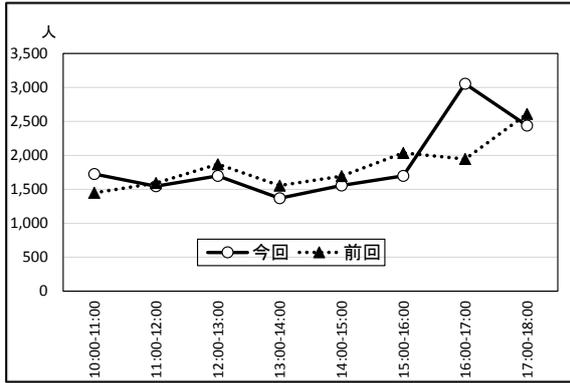
なお、今回より、新規に調査対象とした地点の特徴は次のとおりです。

㉑新東京クリニック前と㉒市役所前坂下では、17時台に通行量が急増しており、周辺に勤務する従業員の帰宅によるものとみられます。

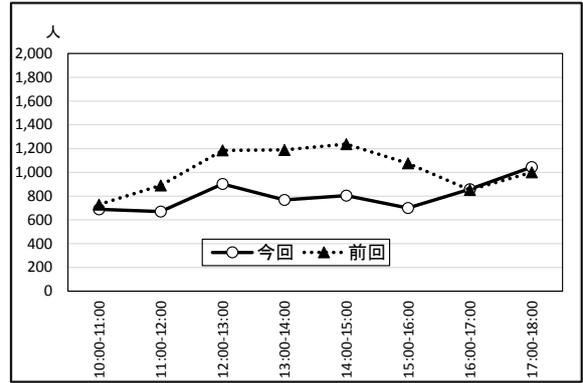
㉓プラーレ前（北側）、㉔プラーレ前（南側）はともに、15時または16時までは一定の通行量であったものが、それ以降、夕方に向かって増加する傾向となっています。

※なお、前回（平成23年）は、3月18日、24日に調査を実施しており、季節による人の出の違いに留意が必要です。

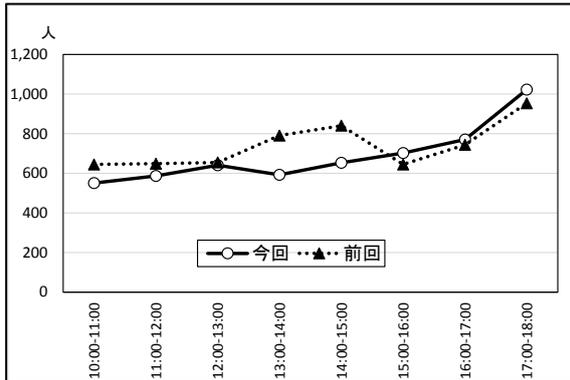
⑰ 良文堂ビル前



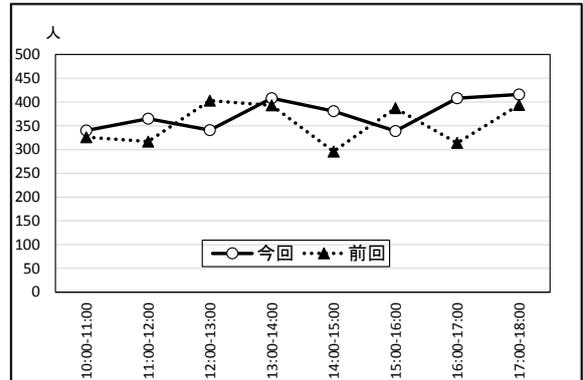
⑱ 伊藤楽器前



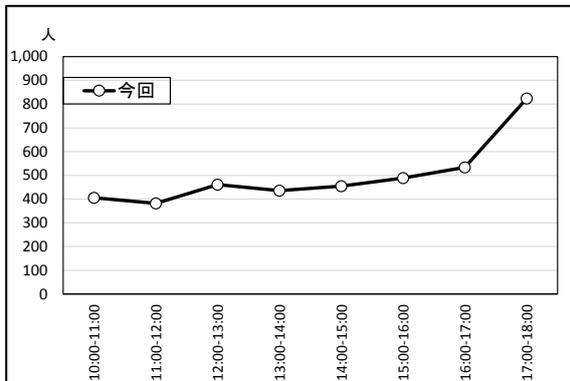
⑲ モスバーガー前



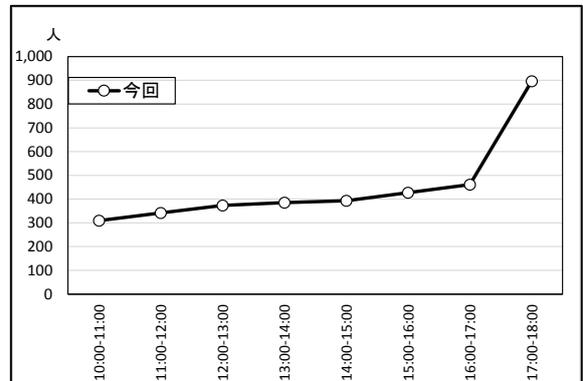
⑳ アンセイエ松戸前



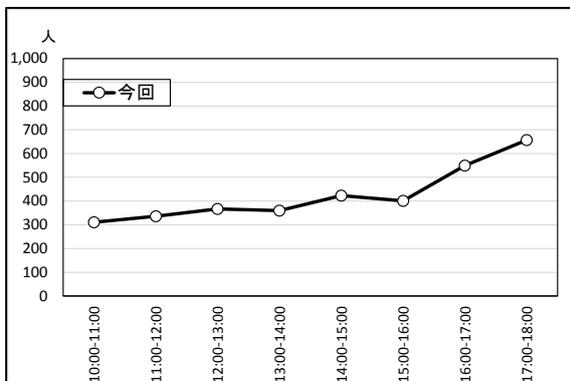
㉑ 新東京クリニック前



㉒ 市役所前坂下



㉓ プラーレ前 (北側)



㉔ プラーレ前 (南側)

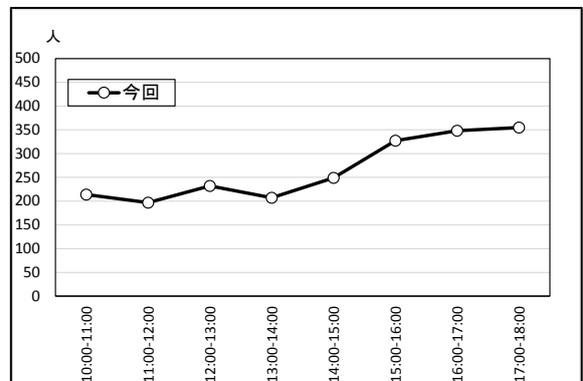


図 6-131 時間帯別・松戸駅東口周辺通行量 (平日)

3) 平日・松戸駅東口周辺・地点別・男女別通行量

平日の松戸駅東口周辺の通行量を男女比で見ると、合計では、男性が40.3%、女性が59.7%と女性のほうが高く、西口周辺（男性48.9%、女性51.1%）と比べて、女性比率の高いことが特徴です。

男性比率が高い地点は、⑳アンセイエ松戸前（51.8%）の1か所のみです。一方、女性比率の高さが顕著な地点は、松戸駅とイトーヨーカドーを結ぶ経路上の㉑良文堂ビル前（73.3%）が特徴的です。

表 6-9 松戸駅東口周辺・男女別通行量及び男女比（平日）

地点名称	平日			
	男性		女性	
	通行量	比率	通行量	比率
地点17 良文堂ビル前	4,026	26.7%	11,063	73.3%
地点18 伊藤楽器前	3,199	49.7%	3,238	50.3%
地点19 モスバーガー前	2,496	45.2%	3,026	54.8%
地点20 アンセイエ松戸前	1,551	51.7%	1,447	48.3%
地点21 新東京クリニック前	1,922	48.2%	2,065	51.8%
地点22 市役所前坂下	1,787	49.8%	1,799	50.2%
地点23 プラーレ前(北側)	1,549	45.5%	1,855	54.5%
地点24 プラーレ前(南側)	869	40.8%	1,260	59.2%
合計	17,399	40.3%	25,753	59.7%

4) 休日・松戸駅東口周辺・地点別通行量（方向別通行量の合計）

休日の松戸駅東口周辺では、⑰良文堂ビル前が17,839人/8hと最も多く、次いで、㉓プラール前（北側）5,635人/8h、⑱伊藤楽器前4,868人/8hとなっており、駅前デッキ上の⑰良文堂ビル前が突出して多くなっています。

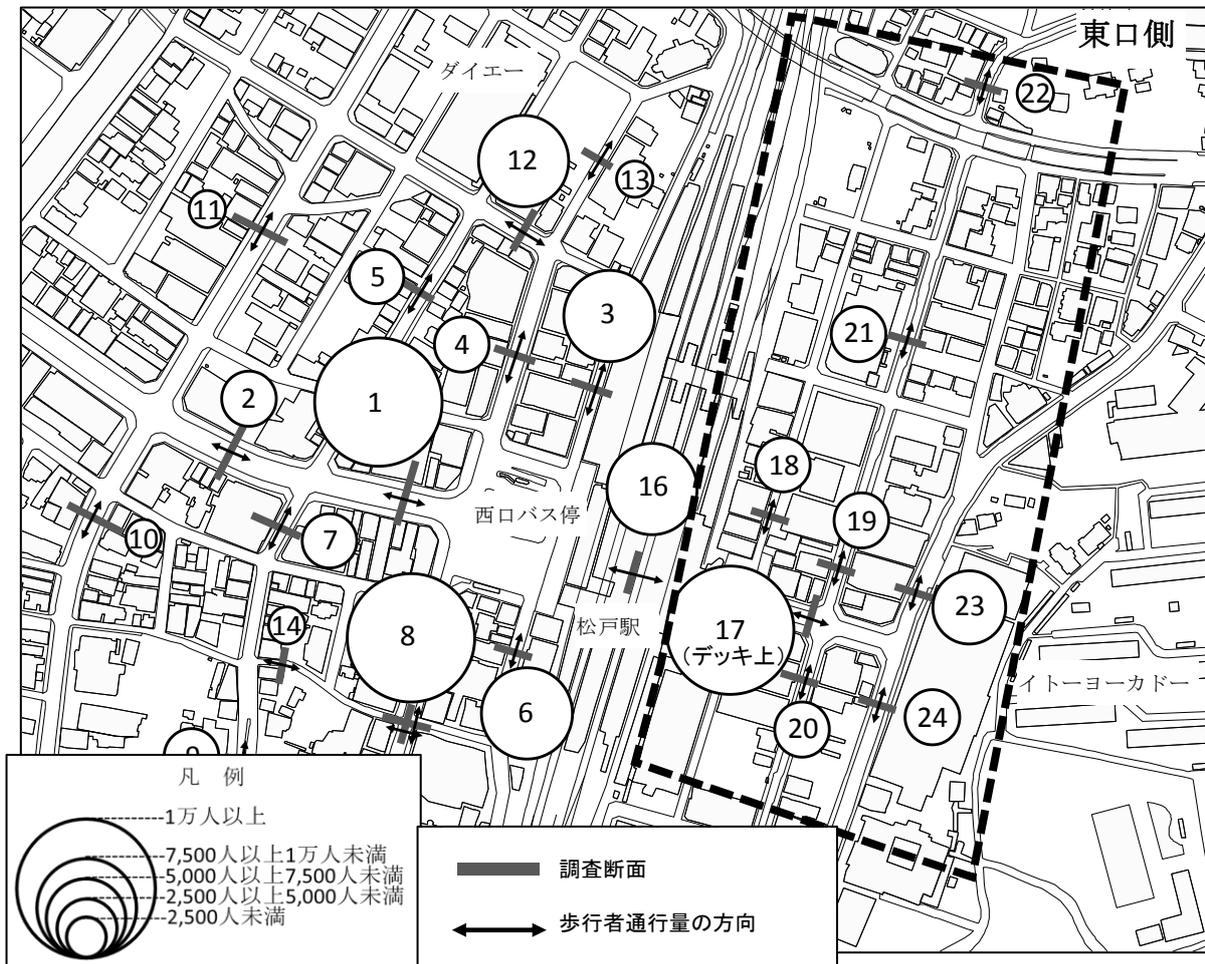


図 6-1 3 2 松戸駅東口周辺地点別通行量（休日）

表 6-1 0 松戸駅東口周辺地点別通行量（休日）

	地点名称	通行量 合計	順位	前回 通行量 合計	増減率	ピーク時 通行量	ピーク時 時間帯
休日	地点17 良文堂ビル前	17,839	1位	20,145	-11.4%	2,770	16時台
	地点18 伊藤楽器前	4,868	3位	5,075	-4.1%	803	12時台
	地点19 モスバーガー前	4,832	4位	5,374	-10.1%	708	16時台
	地点20 アンセイエ松戸前	3,078	6位	2,699	14.0%	441	12時台
	地点21 新東京クリニック前	2,508	7位	-	-	360	12時台
	地点22 市役所前坂下	1,560	8位	-	-	223	12時台
	地点23 プラール前（北側）	5,635	2位	-	-	821	17時台
	地点24 プラール前（南側）	3,252	5位	-	-	465	14時台
	合計	43,572	-	33,293	-	-	-

5) 休日・松戸駅東口周辺・地点別・時間帯別通行量

休日の通行量を時間帯別にみると、⑰良文堂ビル前では、午後に向かって通行量が増加したのち、17時台で減少に転じています。⑱伊藤楽器前、㉑新東京クリニック前と㉒市役所前坂下では、時間帯による変化が小さく、通行量は概ね一定しています。また、⑲モスバーガー前、㉓プラーレ前（北側）では、午後に向かって通行量が増加する傾向となっています。

前回と比較すると、⑰良文堂ビル前は、すべての時間帯で通行量が減少しており、⑲モスバーガー前は、16時台を除いたすべての時間帯で通行量が減少しています。

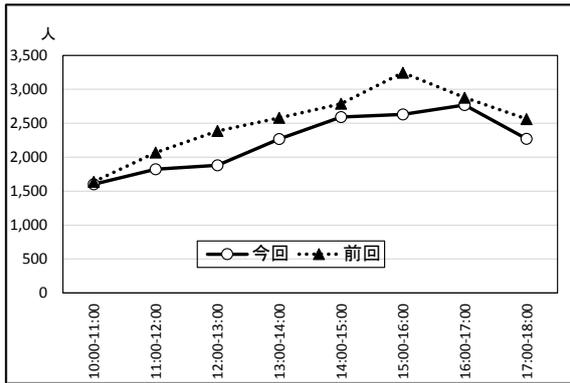
なお、今回より、新規に調査対象とした地点の特徴は次のとおりです。

㉑新東京クリニック前と㉒市役所前坂下では、上述のとおり、時間帯による変化はあまりみられません。

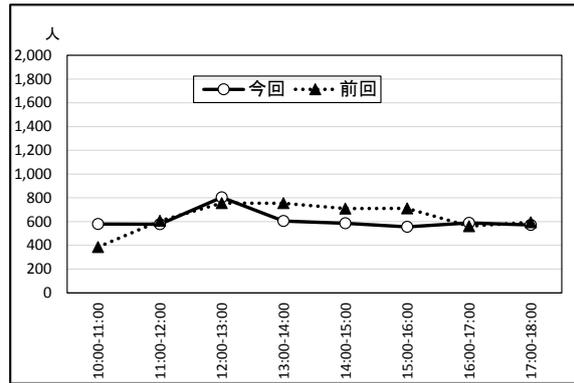
㉓プラーレ前（北側）、㉔プラーレ前（南側）はともに、午後に向かって通行量が増加する傾向となっています。

※なお、前回（平成23年）は、3月20日、27日に調査を実施しており、季節による人の出のの違いに留意が必要です。

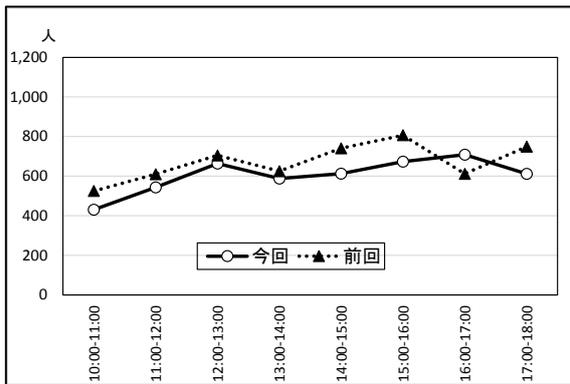
⑰良文堂ビル前



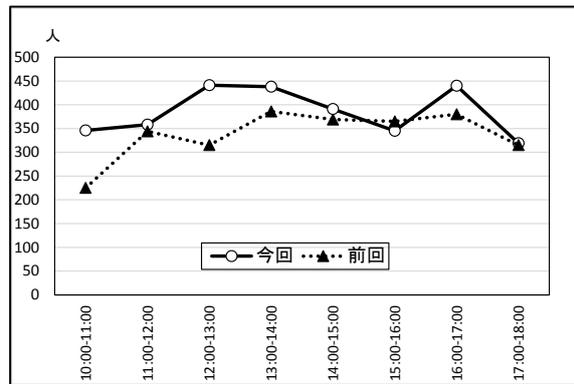
⑱伊藤楽器前



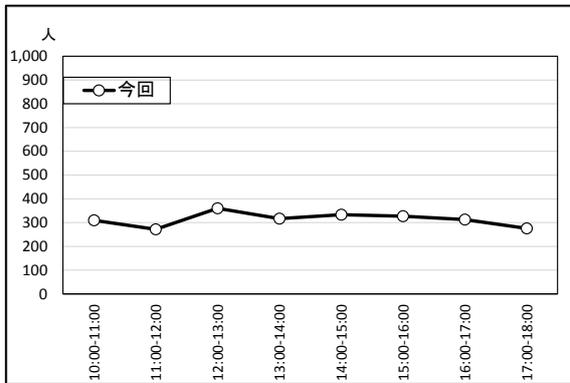
⑲モスバーガー前



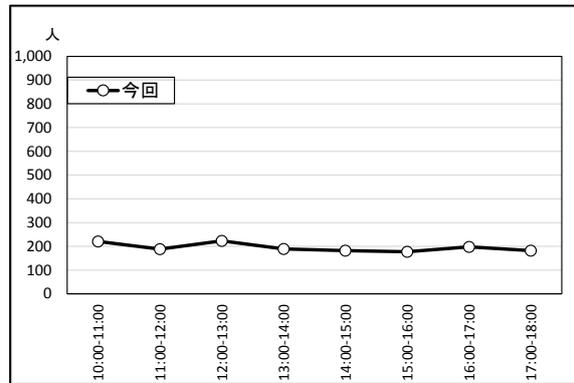
⑳アンセイエ松戸前



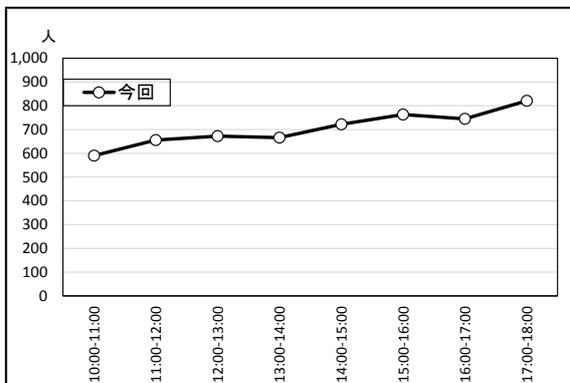
㉑新東京クリニック前



㉒市役所前坂下



㉓プラーレ前 (北側)



㉔プラーレ前 (南側)

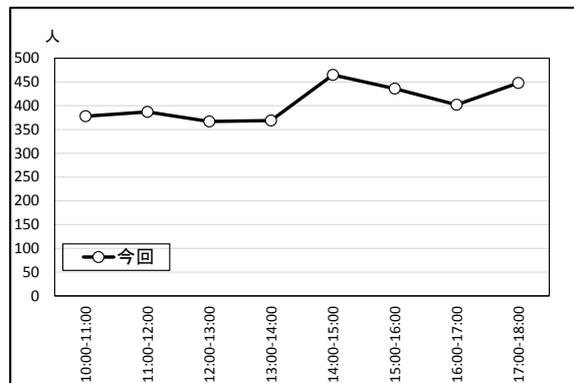


図 6-133 時間帯別・松戸駅東口周辺通行量 (休日)

6) 休日・松戸駅東口周辺・地点別・男女別通行量

休日の松戸駅東口周辺の通行量を男女比で見ると、合計では、男性が48.7%、女性が51.3%と女性のほうが高くなっています。

男性比率の高さが特徴的な地点は、⑳アンセイエ松戸前(58.3%)、㉑モスバーガー前(58.1%)となっています。一方、女性比率の高さが顕著な地点は、松戸駅とイトーヨーカドーを結ぶ経路上の㉒良文堂ビル前(60.2%)のみで、他の地点はいずれも、男性比率のほうが高くなっています。

表 6-11 松戸駅東口周辺・男女別通行量及び男女比(休日)

地点名称	休日			
	男性		女性	
	通行量	比率	通行量	比率
地点17 良文堂ビル前	7,108	39.8%	10,731	60.2%
地点18 伊藤楽器前	2,588	53.2%	2,280	46.8%
地点19 モスバーガー前	2,808	58.1%	2,024	41.9%
地点20 アンセイエ松戸前	1,793	58.3%	1,285	41.7%
地点21 新東京クリニック前	1,412	56.3%	1,096	43.7%
地点22 市役所前坂下	847	54.3%	713	45.7%
地点23 プラーレ前(北側)	2,995	53.1%	2,640	46.9%
地点24 プラーレ前(南側)	1,661	51.1%	1,591	48.9%
合計	21,212	48.7%	22,360	51.3%

(3) 松戸駅自由通路

1) 松戸駅自由通路・平日休日別通行量

松戸駅自由通路の通行量は、8時間合計で平日が6,755人/8h、休日が8,951人/8hと休日の方が多くなっています。また、平日、休日とも、男性の通行量のほうが多くなっています。

2) 松戸駅自由通路・ピーク時間帯別通行量

平日は、西口側、東口側の双方とも17時台がピークで、両方向合計で1,324人/hです。休日は、西口側、東口側の双方とも16時台がピークで、両方向合計で1,329人/hです。

表 6-12 松戸駅自由通路通行量

		西口側に向かう方向			東口側に向かう方向			合計		
		男性 (人/8h)	女性 (人/8h)	合計 (人/8h)	男性 (人/8h)	女性 (人/8h)	合計 (人/8h)	男性 (人/8h)	女性 (人/8h)	合計 (人/8h)
平日	8時間計	1,964	1,917	3,881	1,515	1,359	2,874	3,479	3,276	6,755
	男女比率(%)	29.1%	28.4%	57.5%	22.4%	20.1%	42.5%	51.5%	48.5%	100.0%
休日	8時間計	2,881	2,445	5,326	2,083	1,542	3,625	4,964	3,987	8,951
	男女比率(%)	32.2%	27.3%	59.5%	23.3%	17.2%	40.5%	55.5%	44.5%	100.0%
平休比(平日/休日)		0.68	0.78	0.73	0.73	0.88	0.79	0.70	0.82	0.75

表 6-13 松戸駅自由通路ピーク時通行量

	西口側に向かう方向		東口側に向かう方向		合計	
	ピーク時 通行量 (人/h)	ピーク時 時間帯	ピーク時 通行量 (人/h)	ピーク時 時間帯	ピーク時 通行量 (人/h)	ピーク時 時間帯
平日	586	17時台	738	17時台	1,324	17時台
休日	564	16時台	765	16時台	1,329	16時台

3) 松戸駅自由通路・時間帯別通行量

平日は、16時以降に通行量が急増しています。休日は、午後に向かって通行量が増加していますが、17時台は減少しています。

また、前回と比較すると、休日は、すべての時間帯で通行量が増加しています。

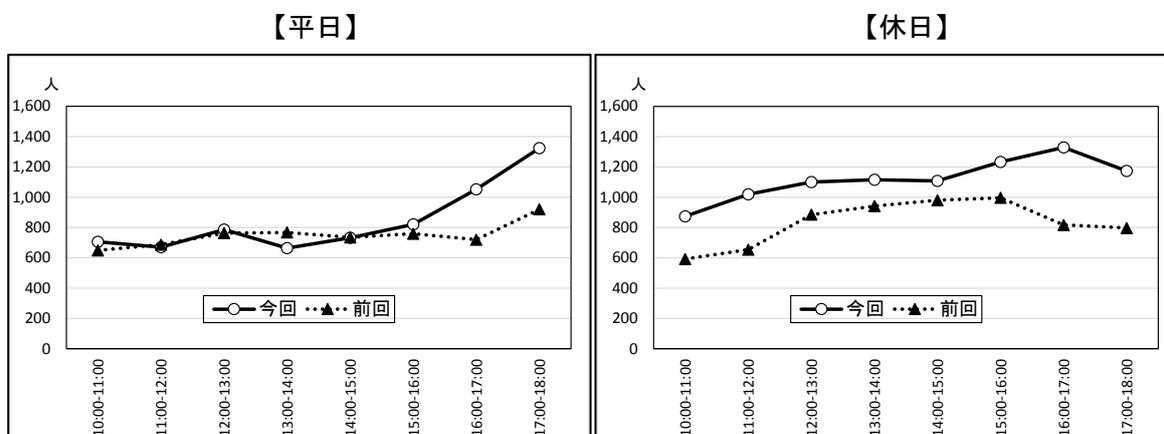


図 6-134 時間帯別・松戸駅自由通路通行量

2-3 ヒアリング調査による人の流れ等の把握

2-3-1 調査実施概要

(1) 実施日時

調査日は、4週にわたり、各週の平日、休日のそれぞれ1日、計8日間、実施しました。

平日は月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）、休日は日曜日を実施日とし、実施時間帯は、10:00～18:00としました。

具体的な実施日時は次のとおりです。

- 1週目 : 2016年 9月25日(日)、9月26日(月)
- 2週目 : 2016年 10月 9日(日)、10月11日(火)
- 3週目 : 2016年 10月16日(日)、10月17日(月)
- 4週目 : 2016年 10月23日(日)、10月24日(月)

※10月2日(日)は、「第43回松戸まつり」が開催されたため、調査対象日から外しました。

(2) 調査場所

調査場所 : 松戸駅西口デッキ上、東口デッキ上

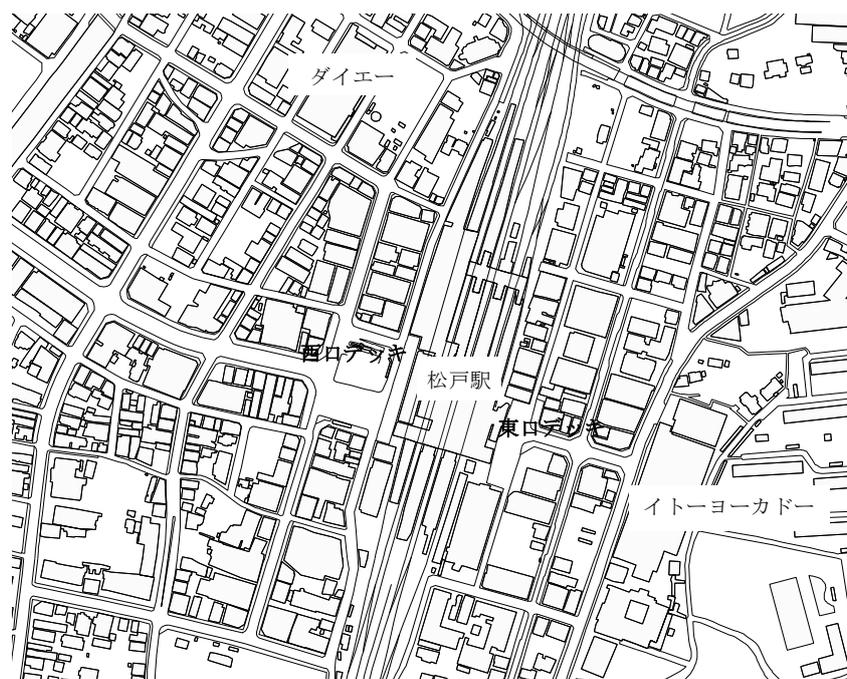


図 6-135 ヒアリング調査実施場所

(3) 調査対象

調査対象者 : 松戸駅西口デッキ及び東口デッキを通行する来街者

(4) 調査方法

調査方法 : 松戸駅西口デッキ上及び東口デッキ上を通行する来街者に対して、調査員による聞き取りで実施しました。

調査内容 : 来街目的、来街交通手段、来街頻度、駅周辺での経路、個人属性

(5) ヒアリング状況

ヒアリング数：1,124人

(平日：571人、休日：553人)

表 6-14 ヒアリング状況

平日 調査日	ヒアリング数(人)			休日 調査日	ヒアリング数(人)		
	東口	西口	合計		東口	西口	合計
9月26日(月)	73	74	147	9月25日(日)	77	70	147
10月11日(火)	74	74	148	10月 9日(日)	69	64	133
10月17日(月)	75	75	150	10月16日(日)	79	68	147
10月24日(月)	66	60	126	10月23日(日)	66	60	126
合計	288	283	571	合計	291	262	553
平日休日合計					579	545	1,124

2-3-2 ヒアリング調査結果

(1) 来街者の属性

1) 居住地

来街者の居住地は、松戸市内居住者が平日で63.7%、休日は67.6%となっています。

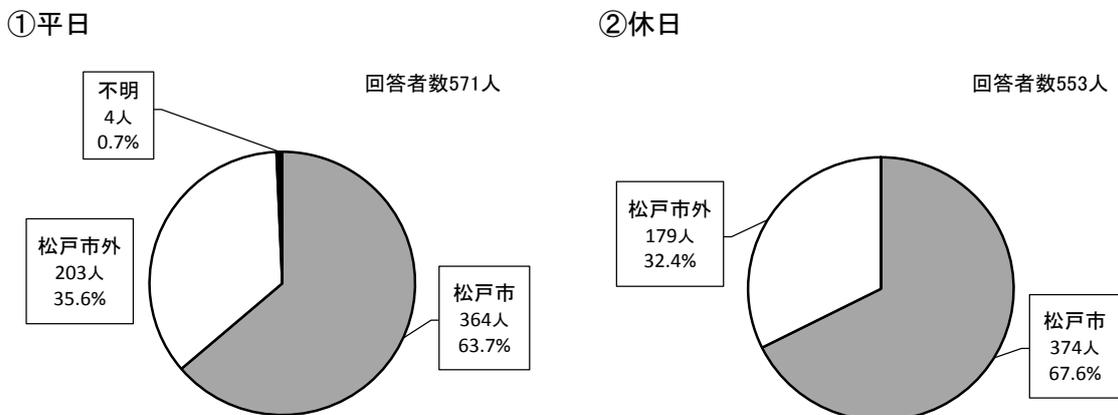


図 6-136 居住地割合

2) 性別

調査にあたっては、性別がバランスよくなるよう実施しました。

その結果、平日は男性47.3%、女性51.5%、休日は男性57.0%、女性42.9%となっています。

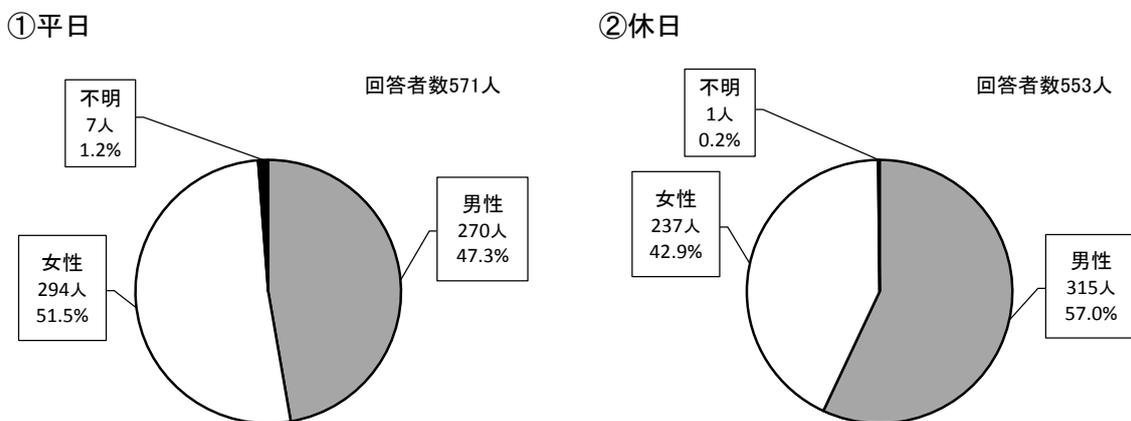


図 6-137 性別割合

3) 年齢層

調査にあたっては、年齢層がバランスよくなるように実施しました。

その結果、平日の来街者の年齢層は、男性では、20歳代以下が27.1%、30～50歳代が38.7%、60歳以上が34.2%となっています。女性は、20歳代以下が20.1%、30～50歳代が46.9%、60歳以上が33.0%となっています。

休日では、男性は、20歳代以下が30.2%、30～50歳代が49.5%、60歳以上が20.3%となっています。女性は、20歳代以下が25.8%、30～50歳代が42.4%、60歳以上が31.8%となっています。

①平日

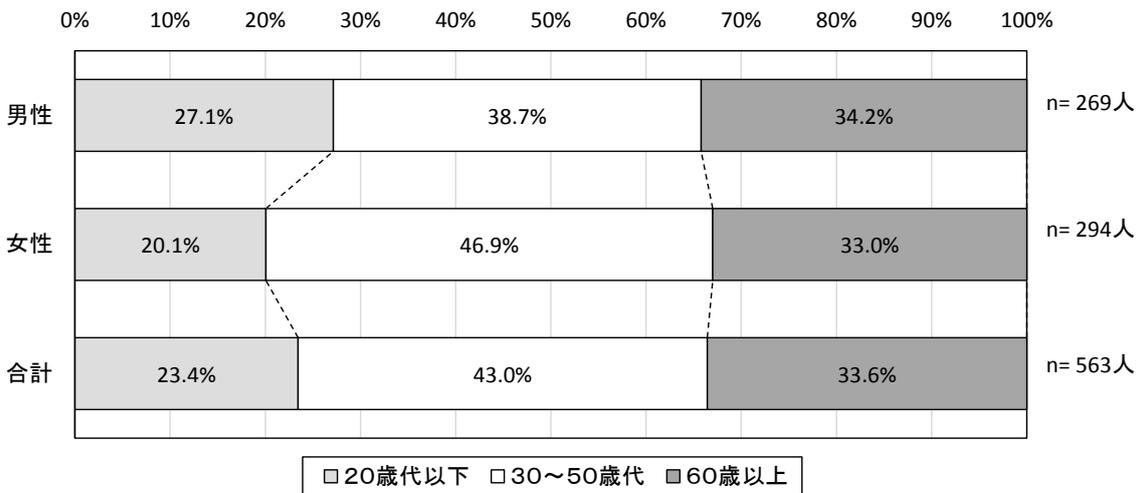


図 6-138 年齢割合 (平日)

②休日

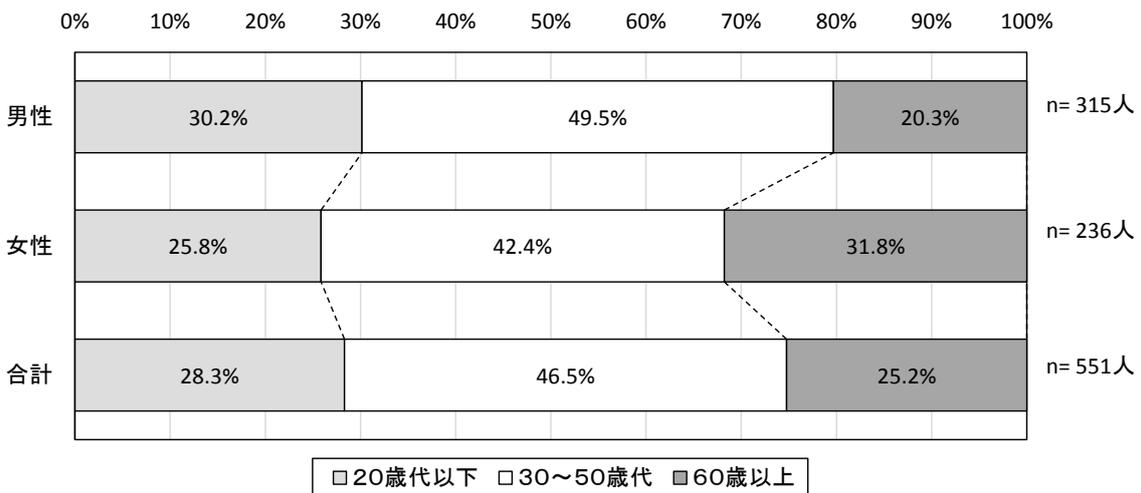


図 6-139 年齢割合 (休日)

4) 職業

平日の来街者の職業は、男性は「会社員等」の割合が43.2%と最も高く、次いで、「無職・年金受給」が28.4%となっています。また、女性では、「専業主婦」が41.8%と最も高くなっています。

休日の来街者の職業は、男性は「会社員等」の割合が61.3%と最も高く、また、女性では、「専業主婦」が27.1%と最も高く、次いで、「会社員等」の21.6%となっています。

①平日

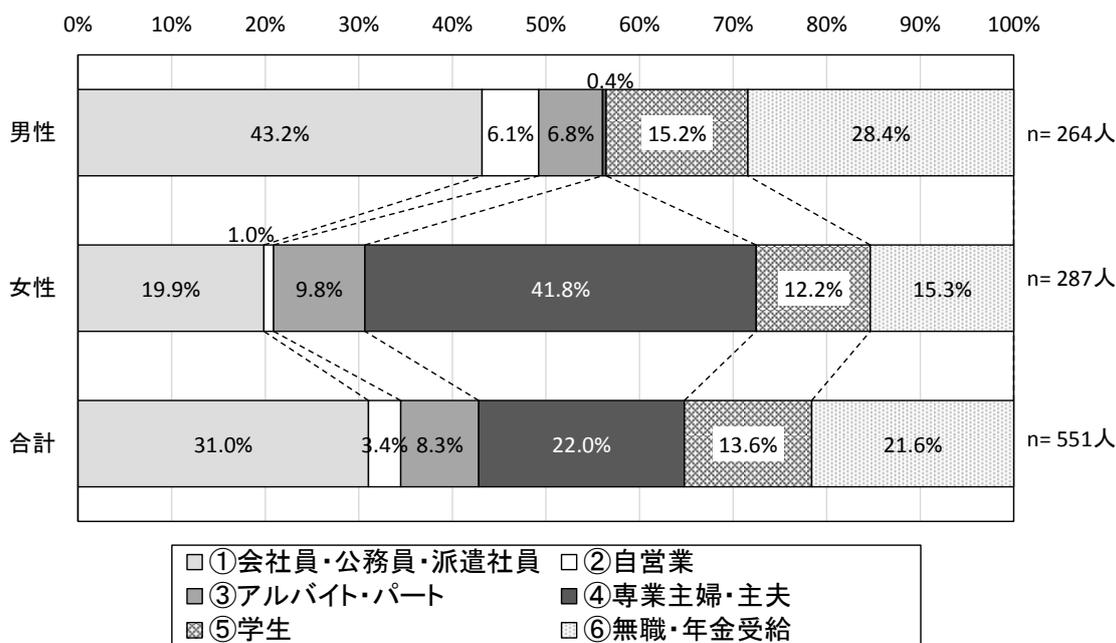


図 6-140 職業割合（平日）

②休日

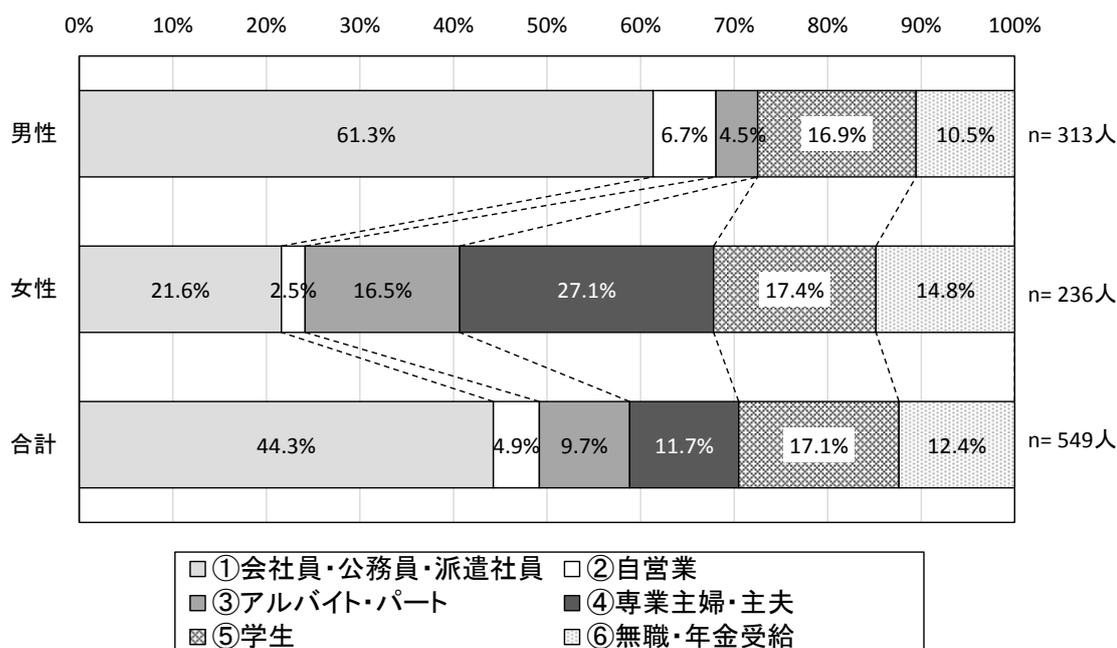


図 6-141 職業割合（休日）

(2) 来街目的

1) 居住地別の来街目的

平日の来街目的を居住地別にみると、松戸市内居住者は、「通勤・通学等」が24.6%で最も高く、次いで、「買回り品の買物」(16.6%)、「日用品の買物」(14.6%)となっています。

松戸市外居住者では、「通勤・通学等」が31.5%で最も高く、次いで、「買回り品の買物」(17.7%)となっています。

休日の来街目的については、松戸市内居住者は、「日用品の買物」が24.6%で最も高く、次いで、「買回り品の買物」(16.3%)となっています。

松戸市外居住者では、「通勤・通学等」が19.0%で最も高く、次いで、「買回り品の買物」(14.0%)となっています。

①平日

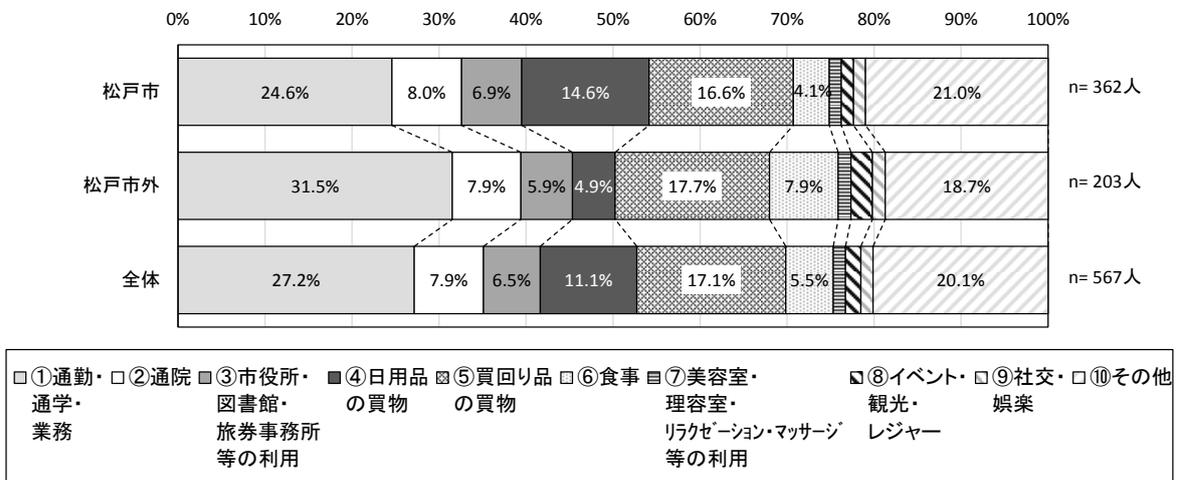


図 6-142 居住地別来街目的 (平日)

②休日

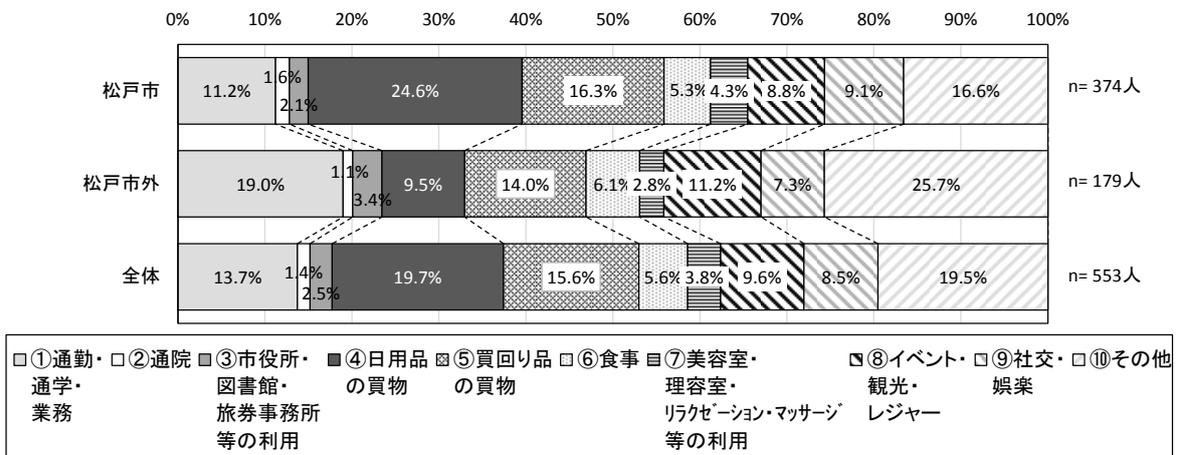


図 6-143 居住地別来街目的 (休日)

2) 性年齢別の来街目的

来街目的を性年齢別にみると、平日の男性は、20歳代以下と30～50歳代で「通勤・通学等」の割合が高く、女性は、20歳代以下で「通勤・通学等」の割合が高くなっています。また、平日の60歳以上の男女と女性30～50歳代では、「買い物（日用品、買回り品）」の割合が高くなっています。

休日では、20歳代以下は男女とも「通勤・通学等」の割合が高く、30～50歳代では、男女とも「買い物（日用品、買回り品）」の割合が高くなっています。なお、女性のほうが男性よりも、買い物の割合が高くなっています。

①平日

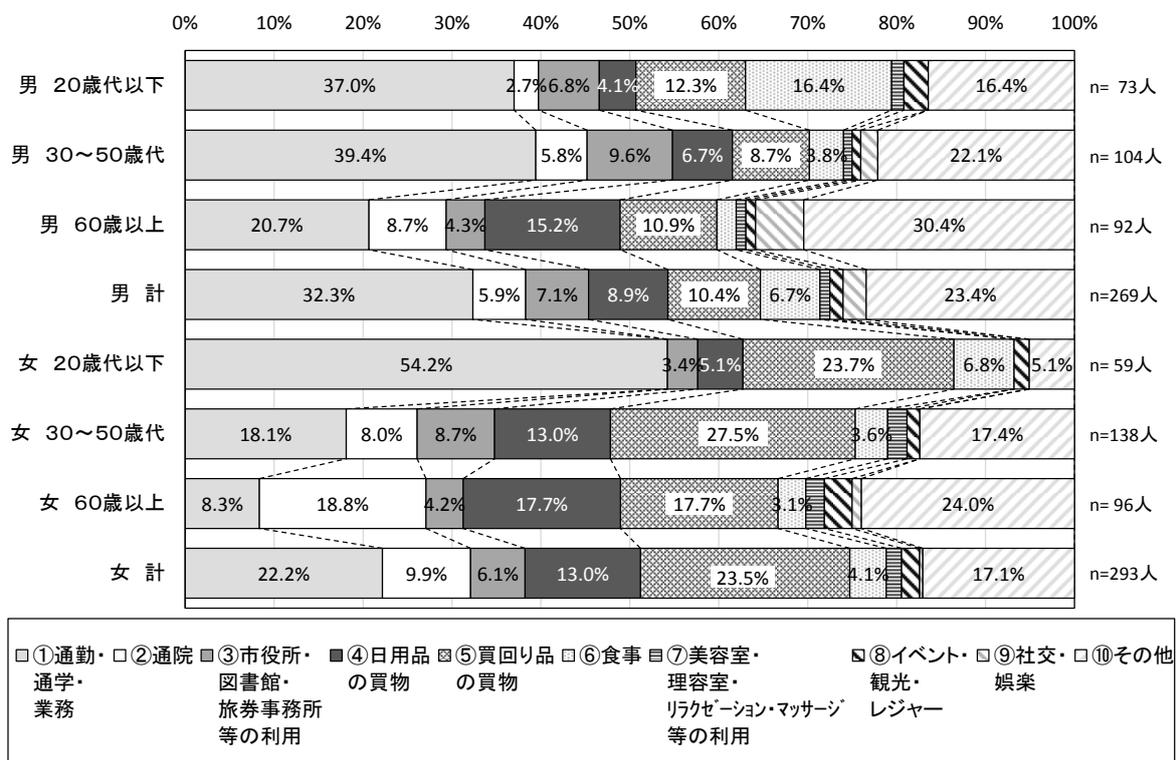


図 6-144 性年齢別来街目的（平日）

②休日

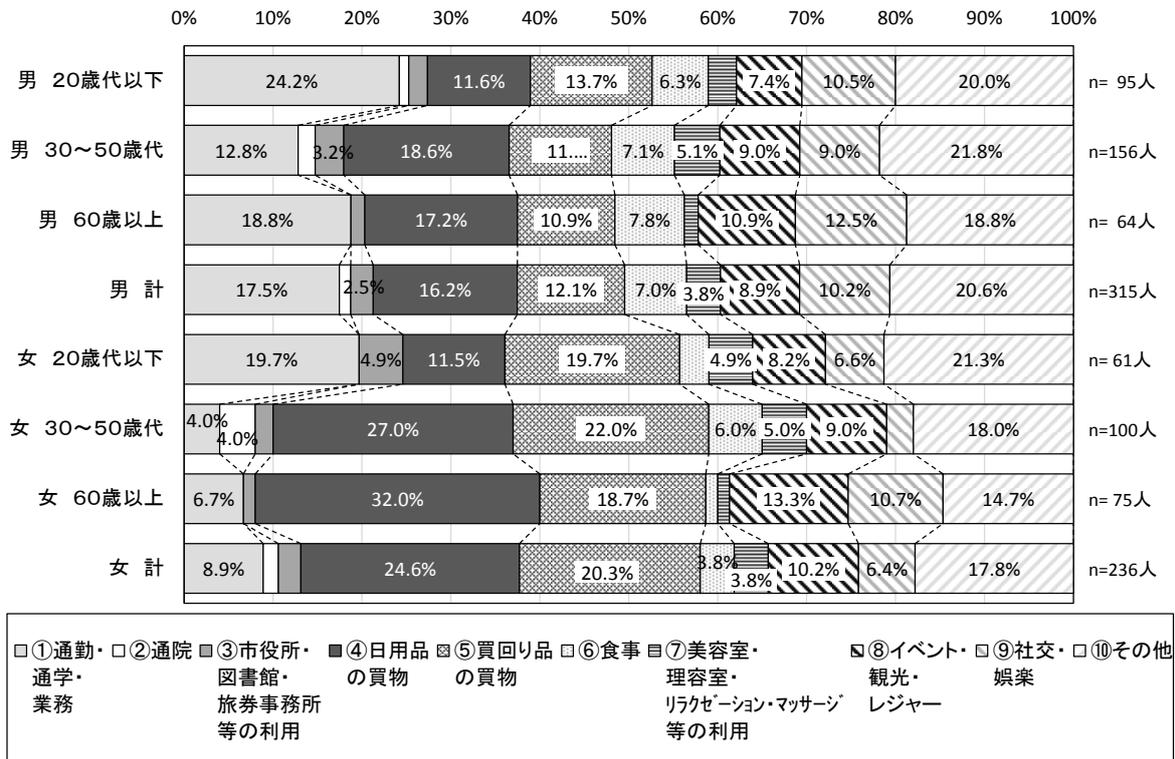


図 6-145 性年齢別来街目的（休日）

(3) 来街交通手段

1) 居住地別

来街交通手段を居住地別にみると、平日の松戸市内居住者は、「電車」が42.0%で最も高く、次いで、「徒歩のみ」が35.7%となっています。また、松戸市外居住者は、「電車」が84.2%と最も高くなっています。

休日の松戸市内居住者は、平日と同様の傾向となっていますが、「バス」、「自家用車」の割合が、平日よりもやや高くなっています。また、松戸市外居住者についても、平日と同様の傾向となっています。

①平日

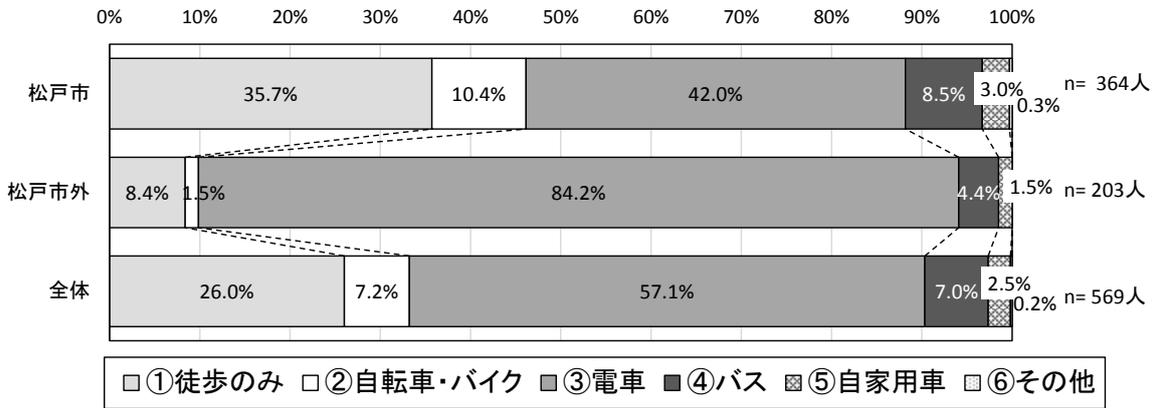


図 6-1 4 6 居住地別来街交通手段（平日）

②休日

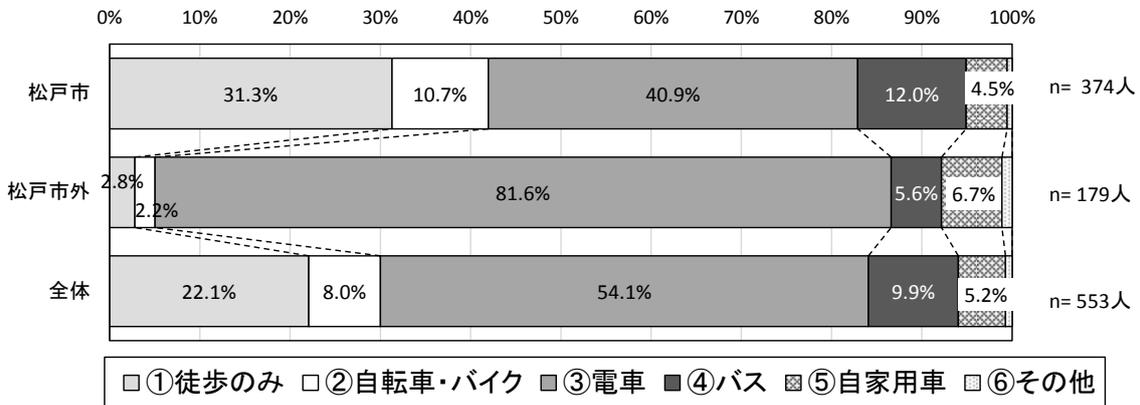


図 6-1 4 7 居住地別来街交通手段（休日）

2) 性年齢別

来街交通手段を性年齢別にみると、平日では、男女どの年齢層においても、「電車」の割合が最も高くなっています。次いで、「徒歩のみ」の割合が高くなっていますが、年齢層が高いほど、「徒歩のみ」の割合が高くなっています。

休日においても、平日と同様の傾向となっていますが、平日に比べて、「バス」の割合が高くなっています。

①平日

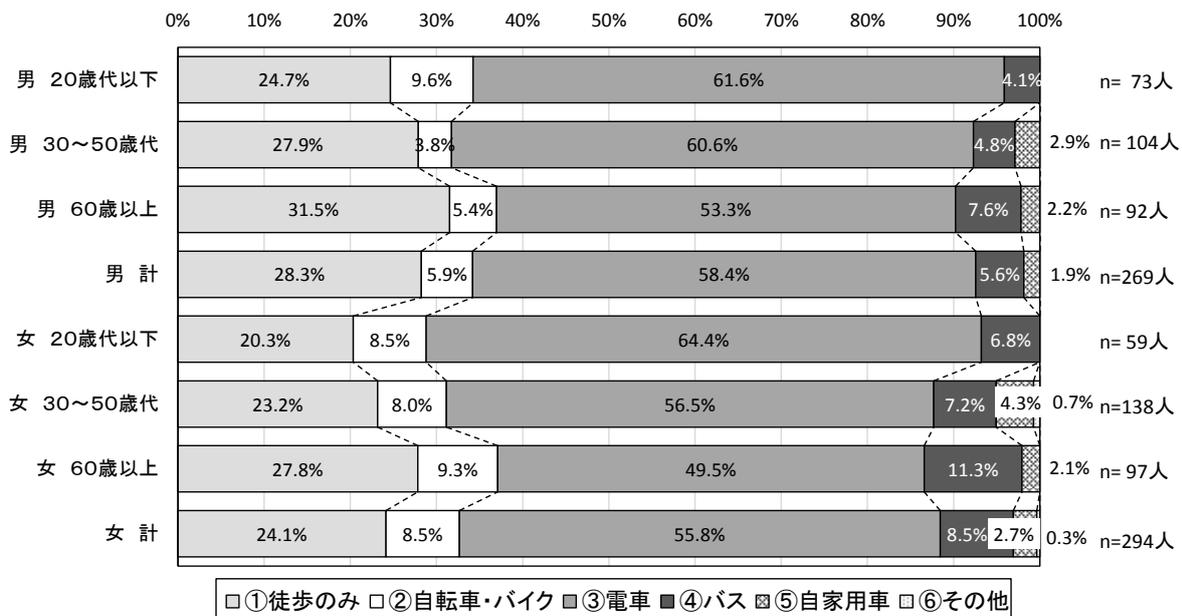


図 6-148 性年齢別来街交通手段（平日）

②休日

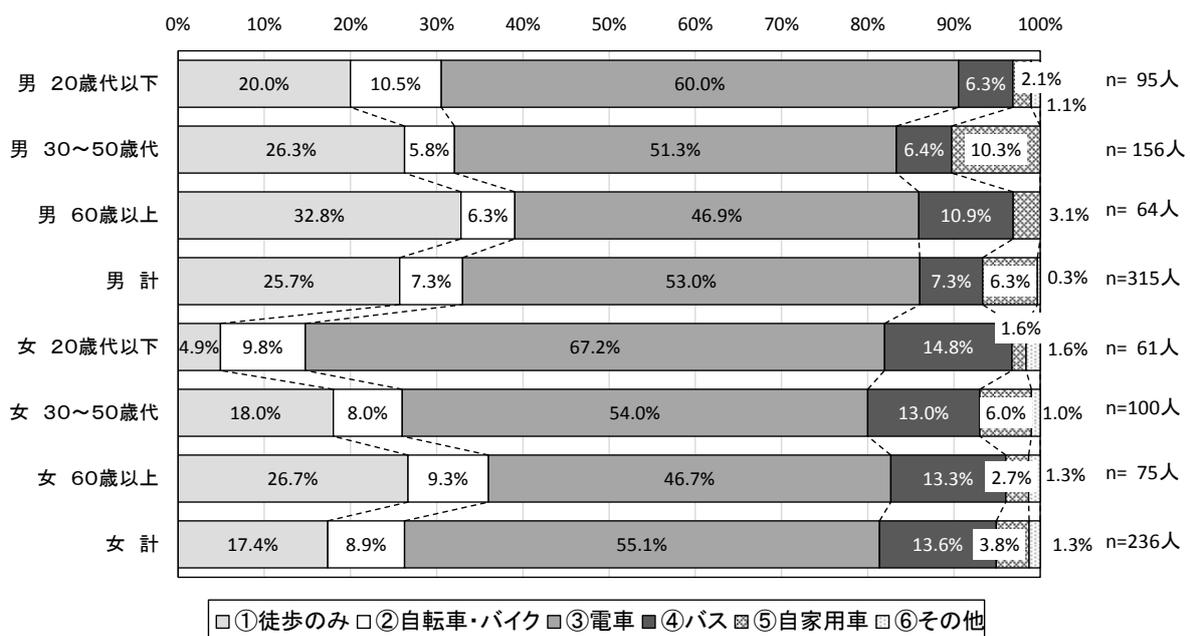


図 6-149 性年齢別来街交通手段（休日）

(4) 来街頻度

1) 居住地別

来街頻度を居住地別にみると、平日では、ほぼ毎日来街する人は、松戸市内居住者で42.4%、市外居住者で18.2%となっています。また、休日では、ほぼ毎日来街する人は、松戸市内居住者で47.9%、市外居住者で7.3%となっています。

①平日

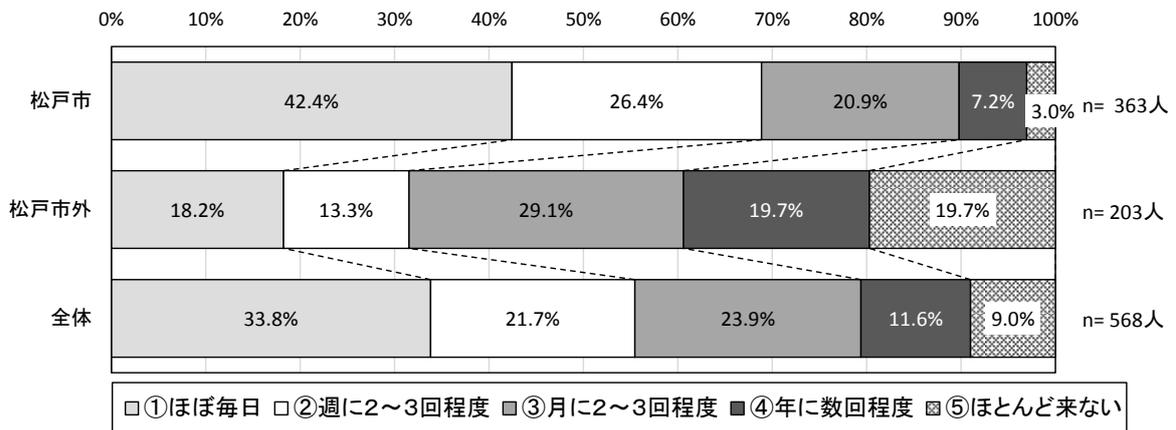


図 6-150 松戸市内外別来街頻度（平日）

②休日

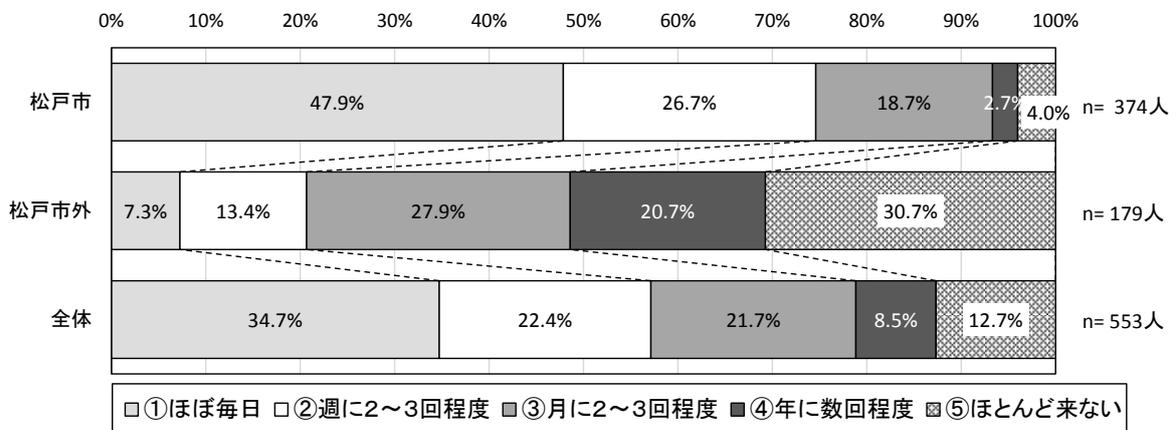


図 6-151 松戸市内外別来街頻度（休日）

2) 性年齢別

来街頻度を性年齢別にみると、平日では、男女とも、20歳代以下の来街頻度が高く、「ほぼ毎日」と回答した割合は、男性で47.9%、女性で55.9%となっています。なお、休日では逆に、20歳代以下の来街頻度は、他の年齢層よりも低くなっており、「ほぼ毎日」と回答した割合は、男性で35.8%、女性で24.6%となっています。

①平日

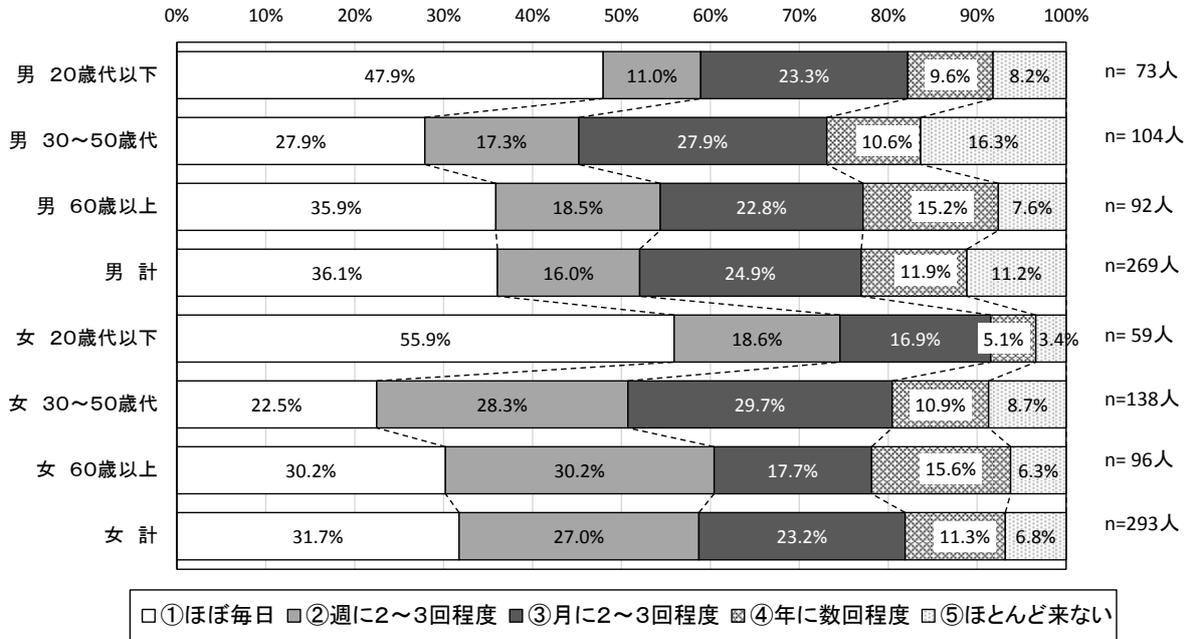


図 6-152 性年齢別来街頻度（平日）

②休日

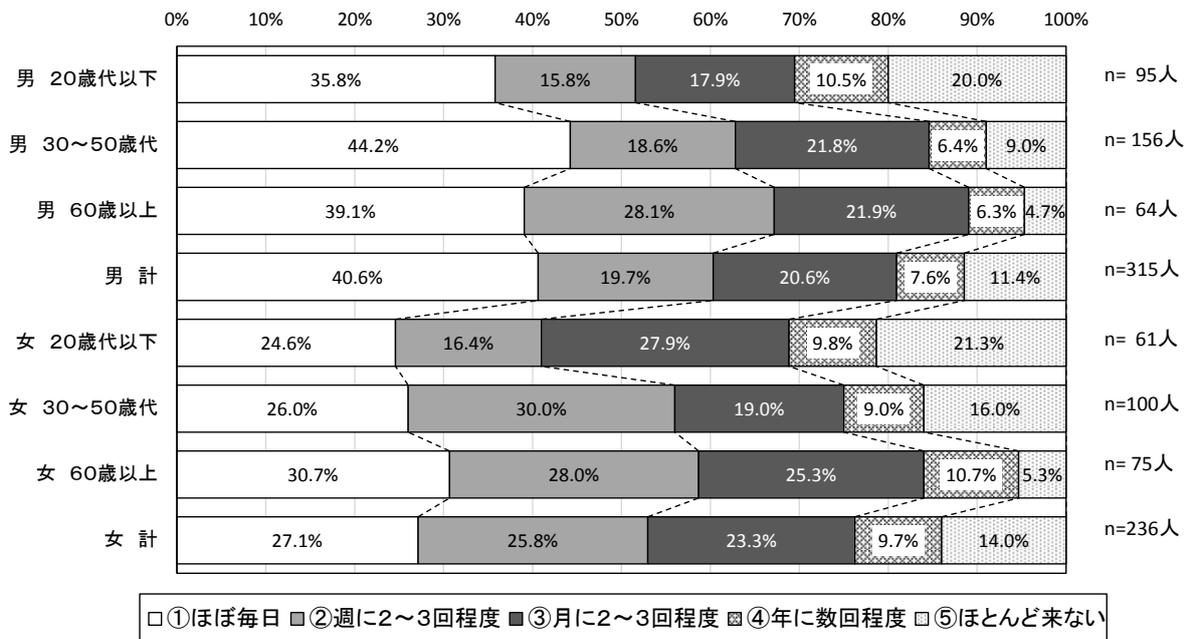


図 6-153 性年齢別来街頻度（休日）

(5) 来街時の経路 (地点間OD)

①平日

平日の来街時の経路をみると、徒歩では、駅ビルやイトーヨーカドー、伊勢丹に向かって
いる人が多く、電車利用の場合は、駅からイトーヨーカドー、伊勢丹へ向かう人が多いですが、
市役所や聖徳大学へ向かう人も比較的多くなっています。また、バス利用の場合は、西口バス
停から駅ビルやイトーヨーカドーへ向かっている人が多くなっています。

【平日 10-18時】 (徒歩)

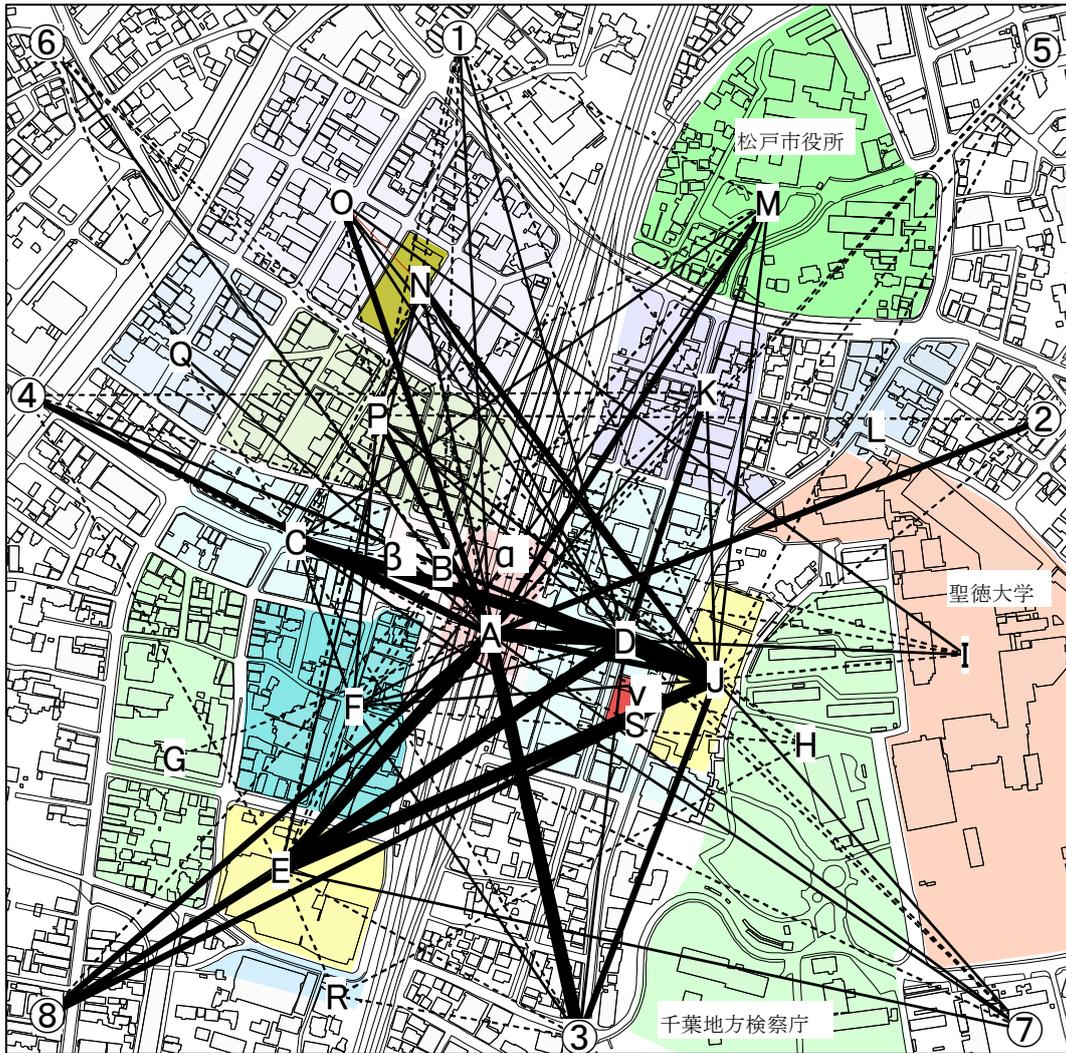


図 6-154 松戸駅周辺来街時経路図 (平日合計・徒歩)

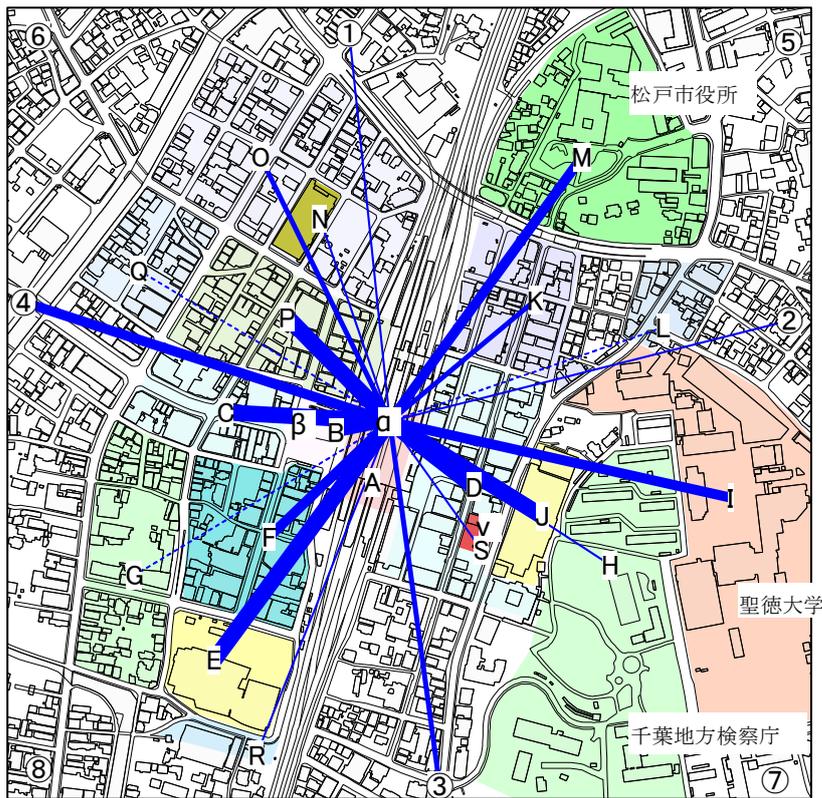
凡例	
徒歩	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア

記号	名称
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

記号	名称
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

【平日 10-18時】 (電車利用)

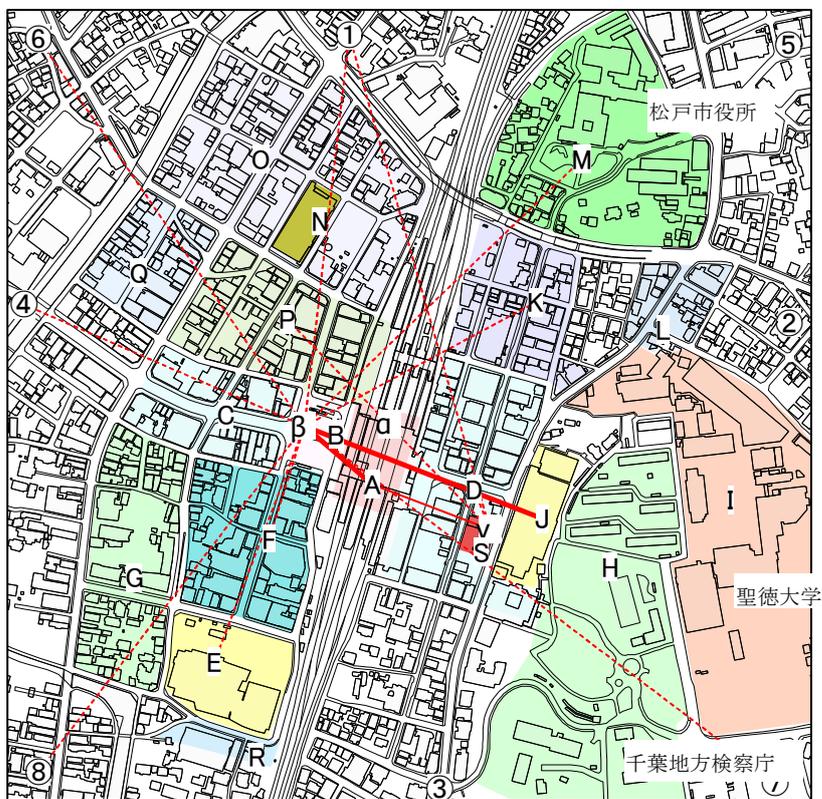


記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
電車利用	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

図 6-155 松戸駅周辺来街時経路図 (平日合計・電車利用)

【平日 10-18時】 (バス利用)



記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
バス利用	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

図 6-156 松戸駅周辺来街時経路図 (平日合計・バス利用)

【平日 10-13時】 (徒歩)

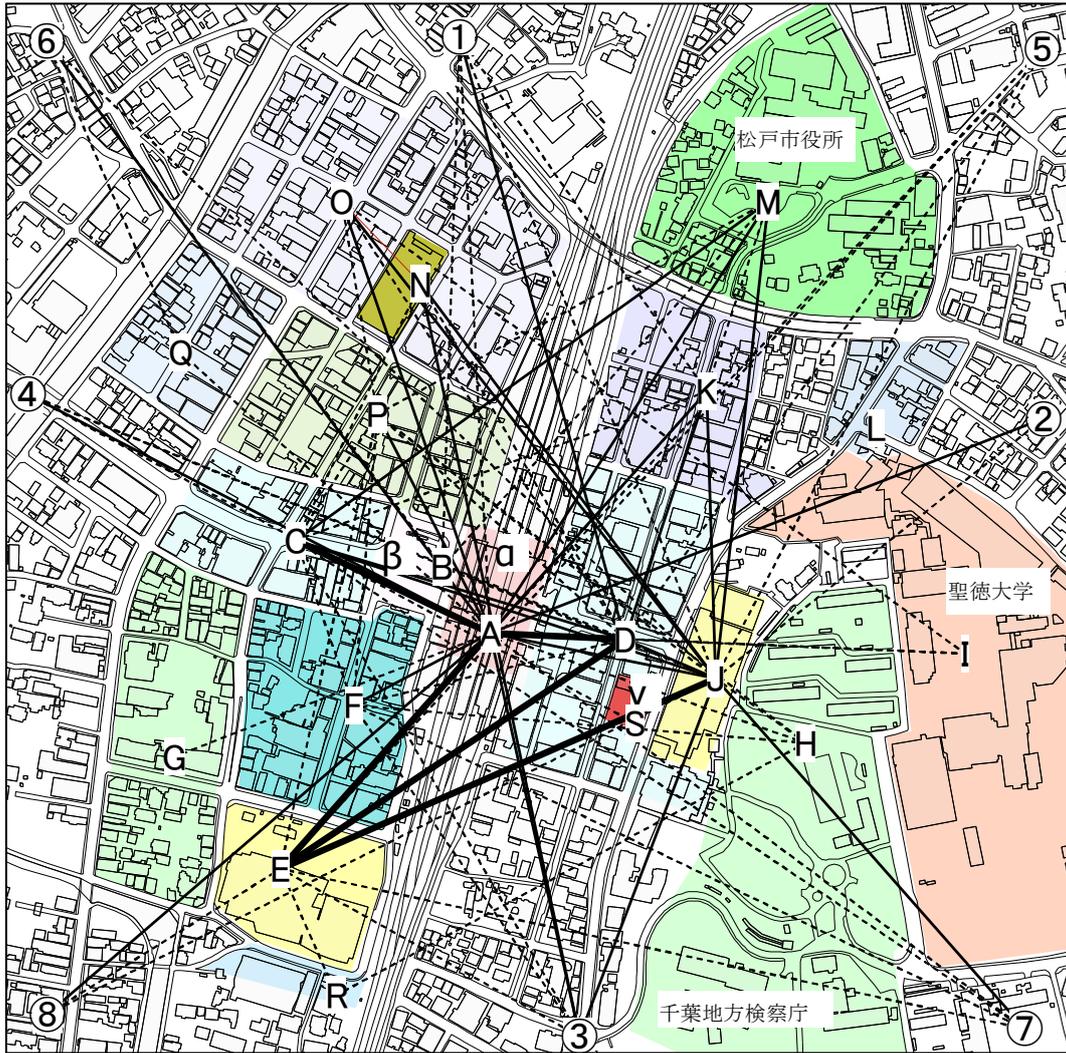


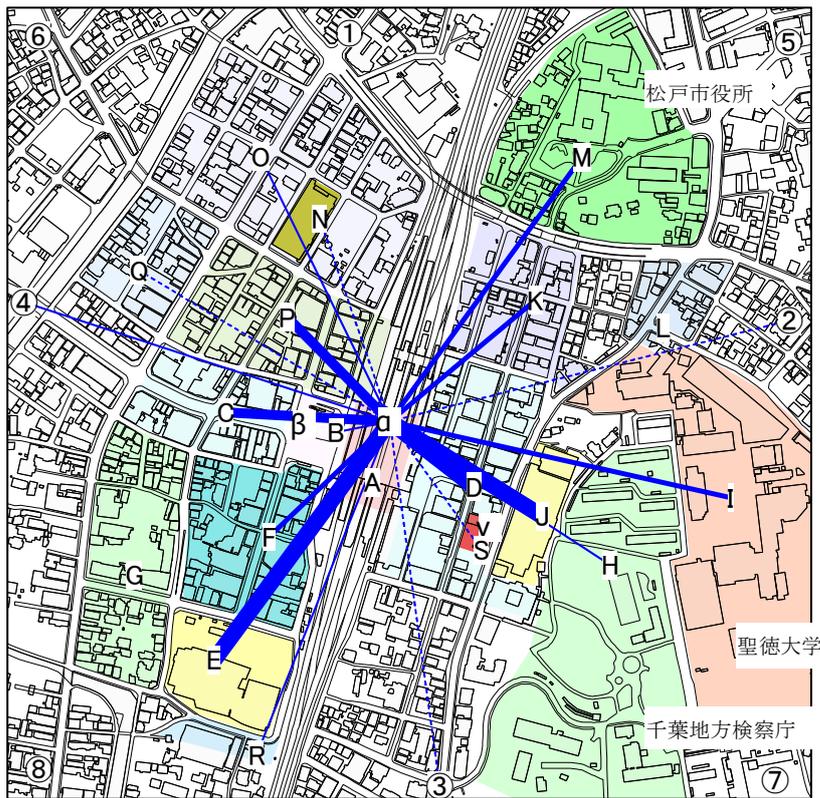
図 6-157 松戸駅周辺来街時経路図 (平日10-13時・徒歩)

凡例	
徒歩	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
v	東口バス停(バス利用)

記号	名称
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

【平日 10-13時】 (電車利用)

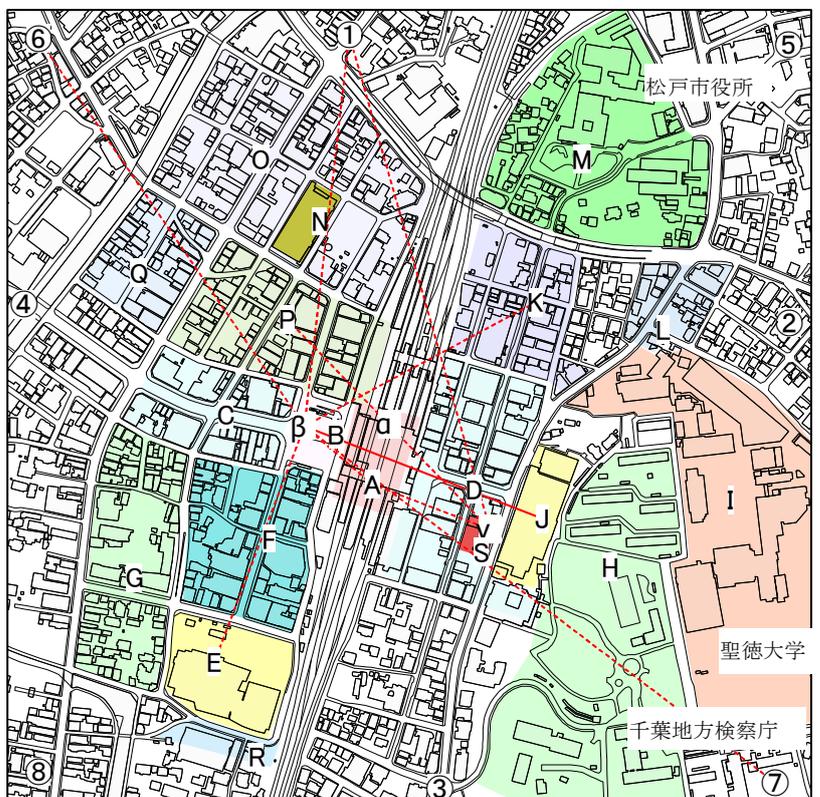


記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北エリア
M	松戸市役所エリア
N	タイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
電車利用	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

図 6-158 松戸駅周辺来街時経路図 (平日10-13時・電車利用)

【平日 10-13時】 (バス利用)



記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北エリア
M	松戸市役所エリア
N	タイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
バス利用	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

図 6-159 松戸駅周辺来街時経路図 (平日10-13時・バス利用)

【平日 13-18時】 (徒歩)

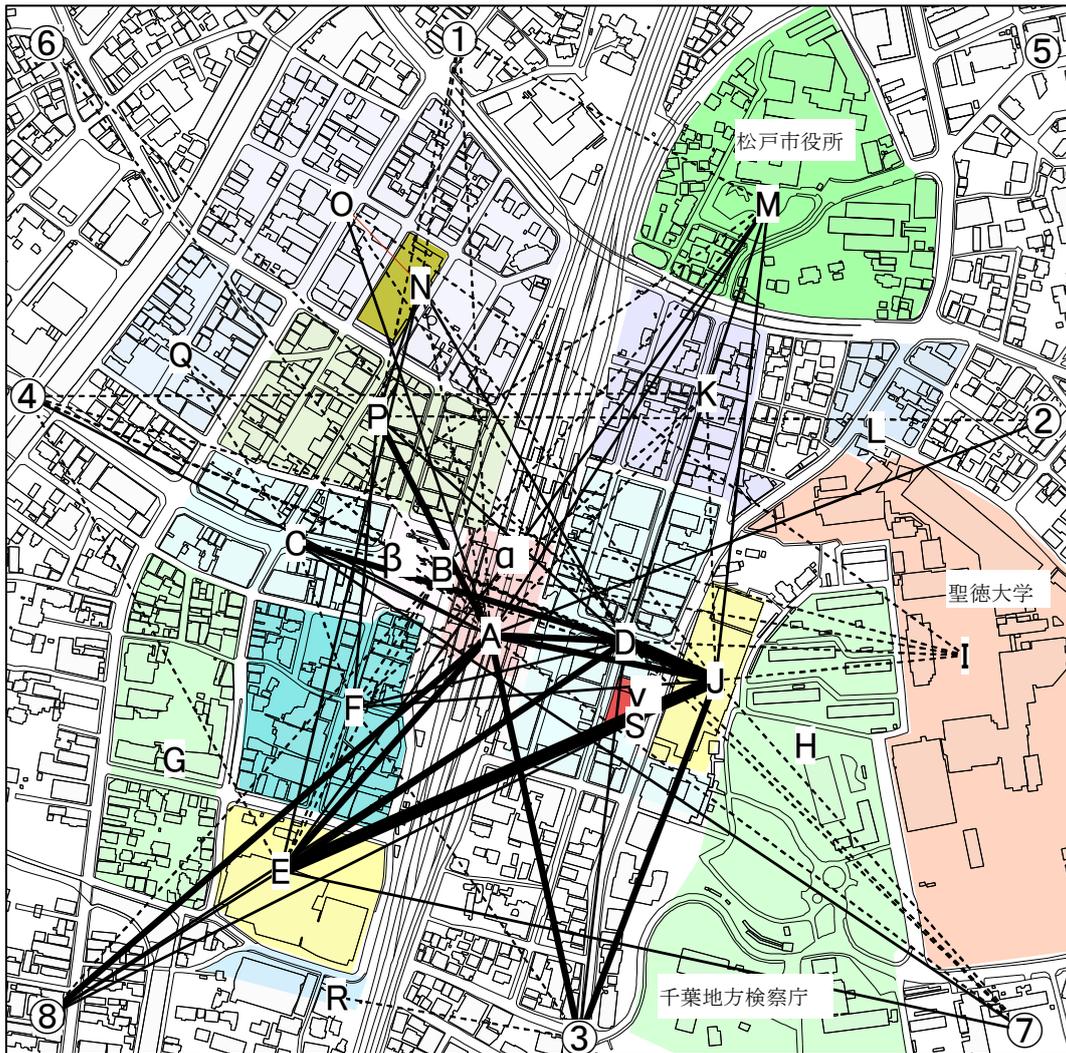


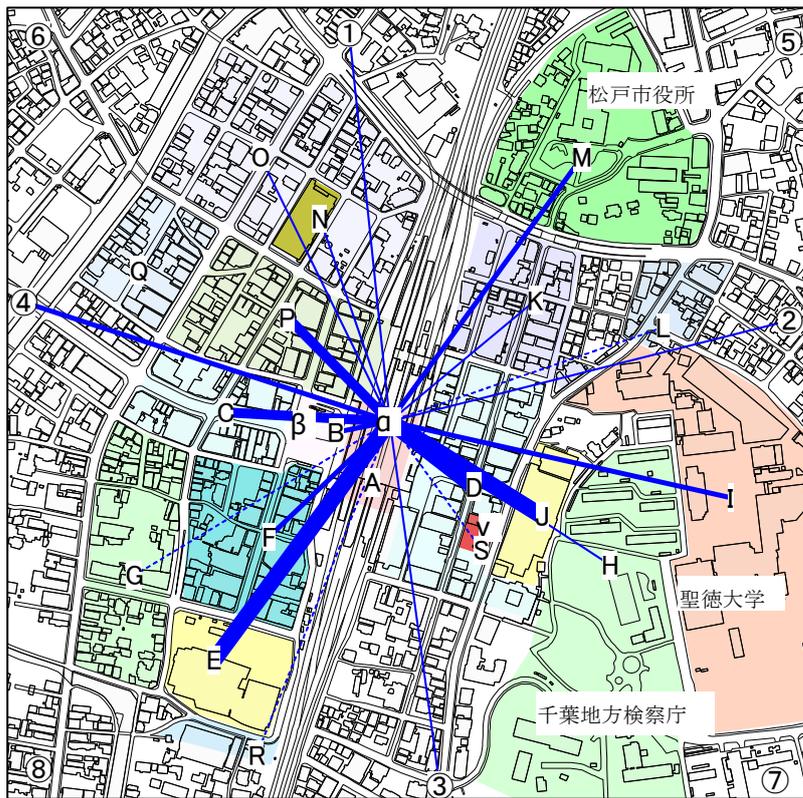
図 6-160 松戸駅周辺来街時経路図 (平日13-18時・徒歩)

凡例	
徒歩	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
b	西口バス停(バス利用)
v	東口バス停(バス利用)

記号	名称
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

【平日 13-18時】 (電車利用)

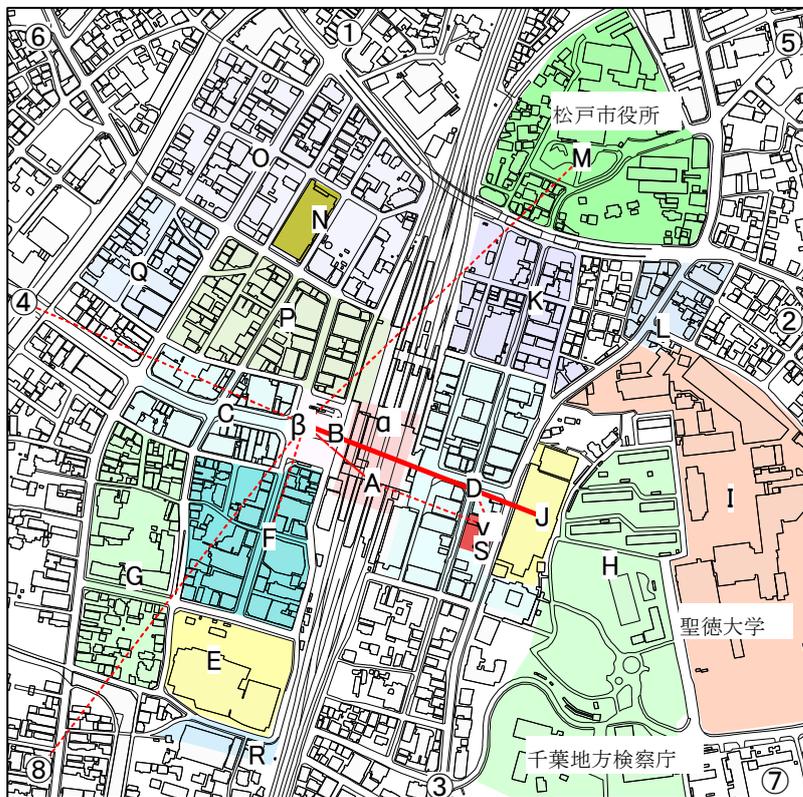


記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
電車利用	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

図 6-161 松戸駅周辺来街時経路図 (平日13-18時・電車利用)

【平日 13-18時】 (バス利用)



記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
バス利用	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

図 6-162 松戸駅周辺来街時経路図 (平日13-18時・バス利用)

②休日

休日の来街時の経路をみると、徒歩では、イトーヨーカドー、伊勢丹、駅ビルに向かう人が多く、電車利用の場合は、駅からイトーヨーカドー、伊勢丹に向かう人が多くなっています。また、バス利用の場合は、平日と同様、西口バス停から駅ビルやイトーヨーカドーへ向かっている人が多くなっています。

【休日 10-18時】 (徒歩)

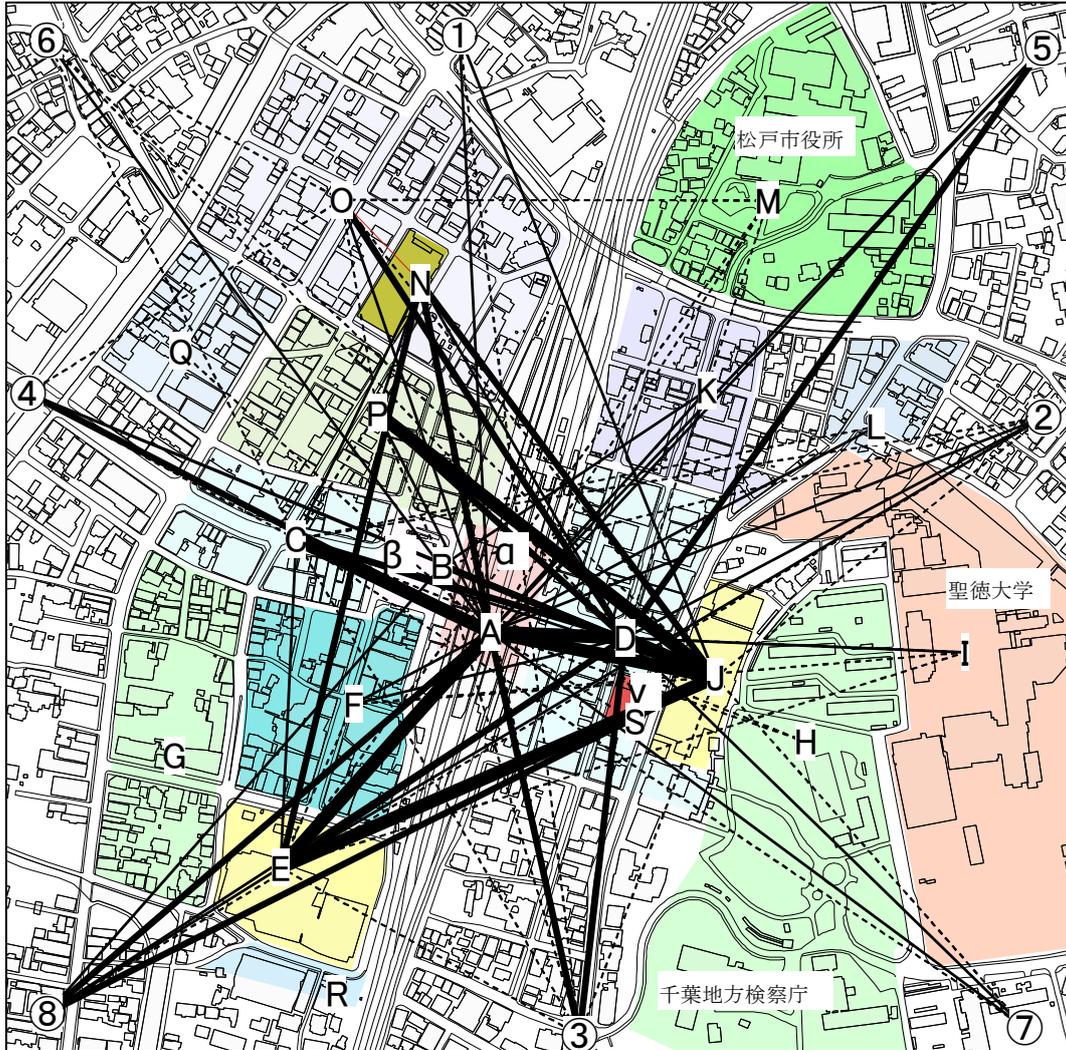


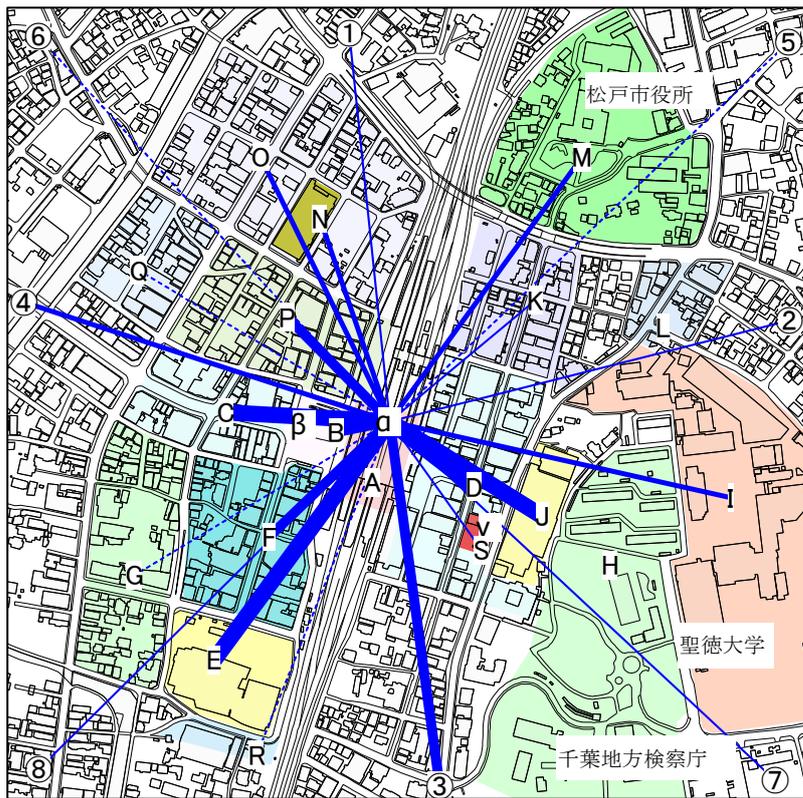
図 6-163 松戸駅周辺来街時経路図 (休日合計・徒歩)

凡例	
徒歩	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)

記号	名称
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

【休日 10-18時】 (電車利用)

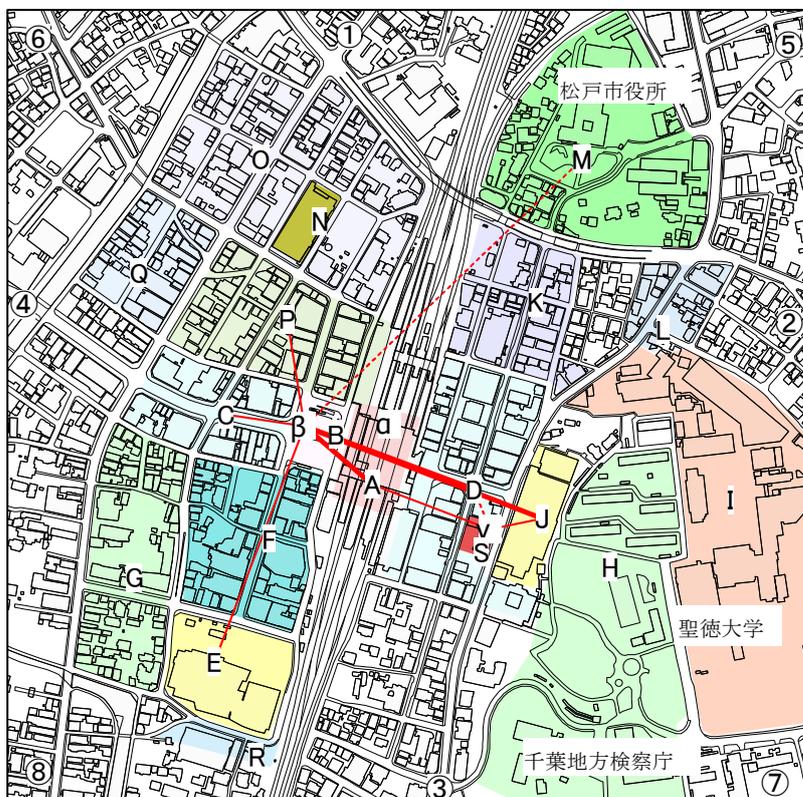


記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
電車利用	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

図 6-164 松戸駅周辺来街時経路図 (休日合計・電車利用)

【休日 10-18時】 (バス利用)



記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
バス利用	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

図 6-165 松戸駅周辺来街時経路図 (休日合計・バス利用)

【休日 10-13時】 (徒歩)

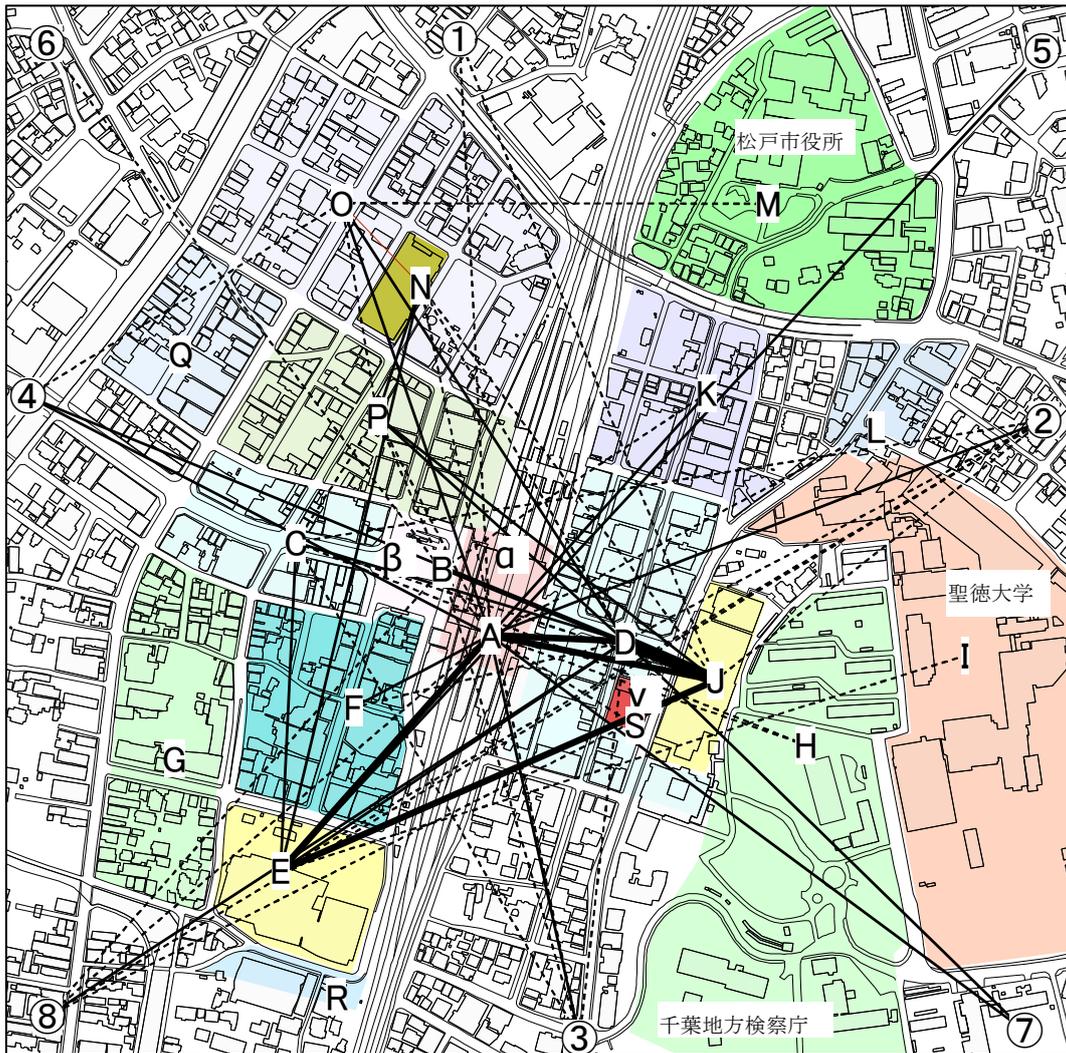


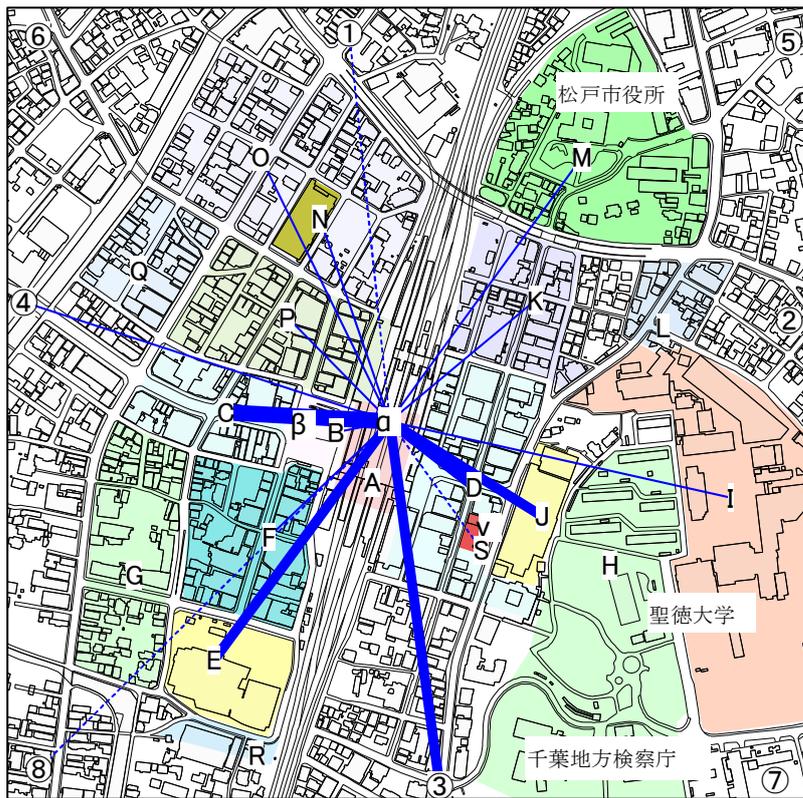
図 6-166 松戸駅周辺来街時経路図 (休日10-13時・徒歩)

凡例	
徒歩	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
v	東口バス停(バス利用)

記号	名称
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

【休日 10-13時】 (電車利用)

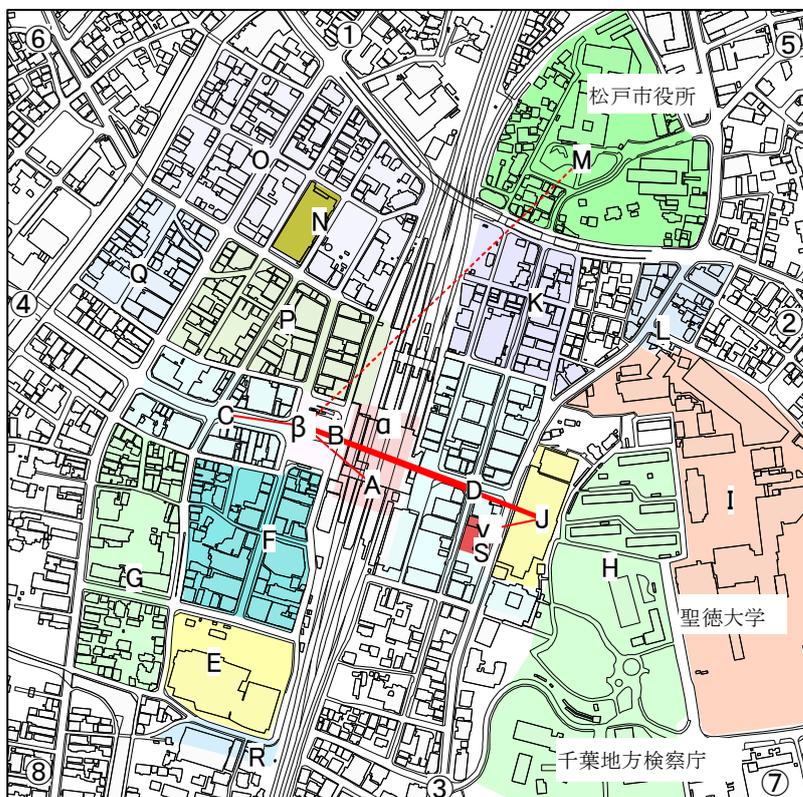


記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
-----	1人
-----	2人以上5人未満
-----	5人以上10人未満
-----	10人以上20人未満
-----	20人以上

図 6-167 松戸駅周辺来街時経路図 (休日10-13時・電車利用)

【休日 10-13時】 (バス利用)



記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停留周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停留周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
-----	1人
-----	2人以上5人未満
-----	5人以上10人未満
-----	10人以上20人未満
-----	20人以上

図 6-168 松戸駅周辺来街時経路図 (休日10-13時・バス利用)

【休日 13-18時】 (徒歩)

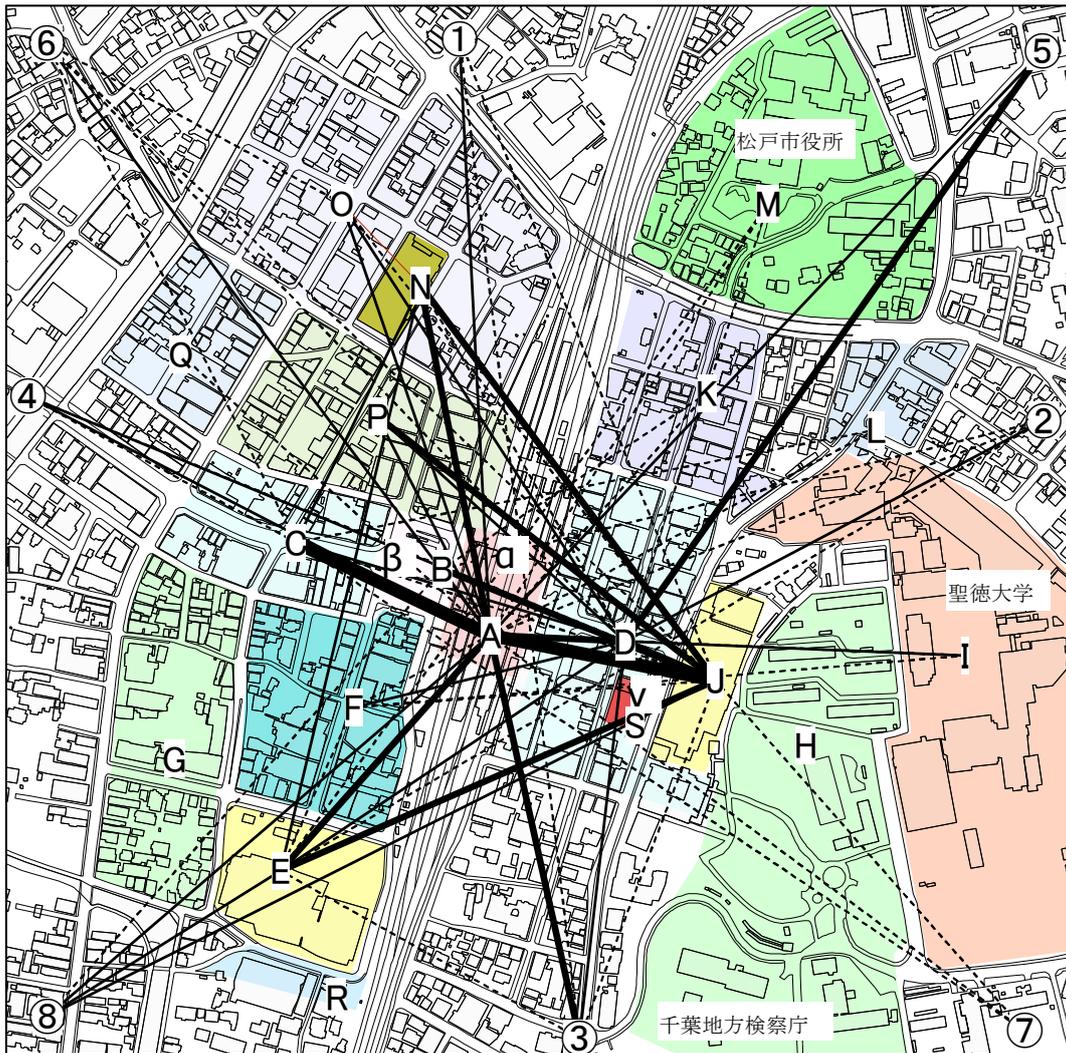


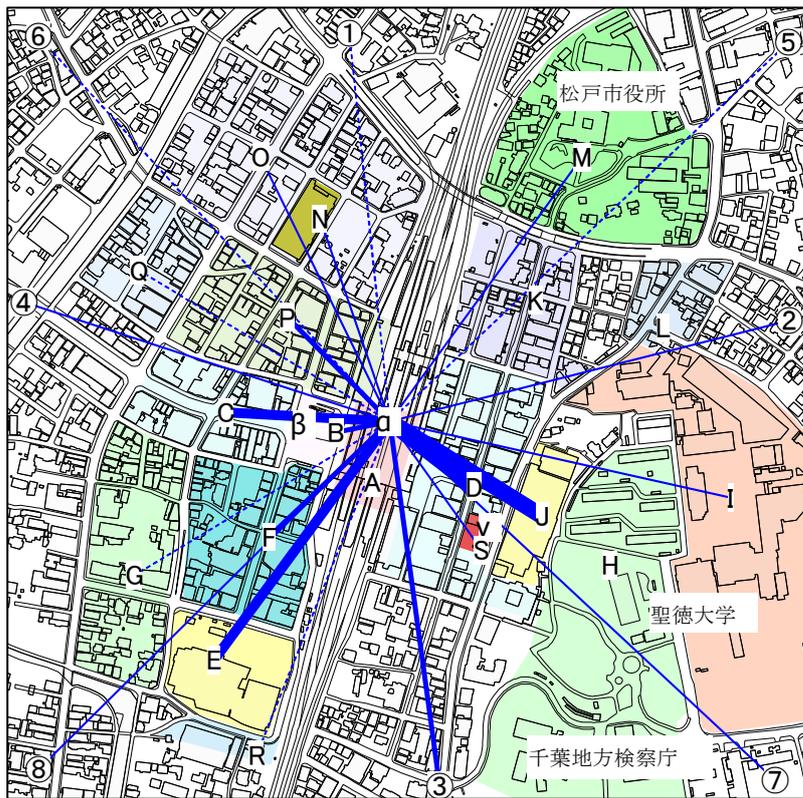
図 6-169 松戸駅周辺来街時経路図 (休日13-18時・徒歩)

凡例	
徒歩	1人
	2人以上5人未満
	5人以上10人未満
	10人以上20人未満
	20人以上

記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
v	東口バス停(バス利用)

記号	名称
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

【休日 13-18時】 (電車利用)

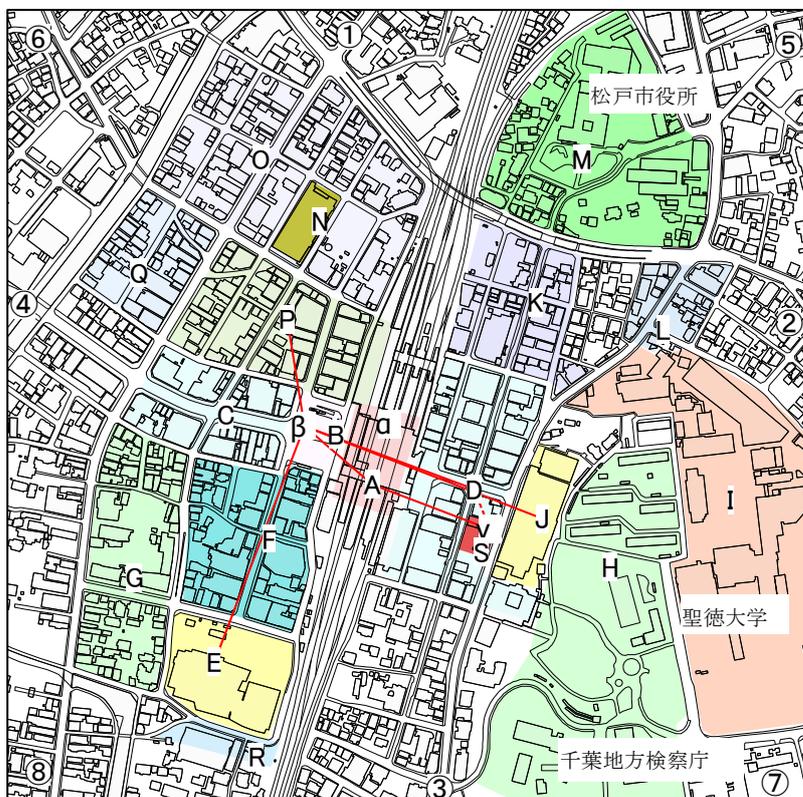


記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
-----	1人
-----	2人以上5人未満
-----	5人以上10人未満
-----	10人以上20人未満
-----	20人以上

図 6-170 松戸駅周辺来街時経路図 (休日13-18時・電車利用)

【休日 13-18時】 (バス利用)



記号	名称
A	松戸駅
B	西口バス停周辺エリア
C	駅西側エリア
D	駅東側エリア
E	伊勢丹
F	伊勢丹北側エリア
G	伊勢丹西側エリア
H	公園・検察庁エリア
I	聖徳大学
J	イトーヨーカドー
K	駅北東エリア
L	聖徳大学北側エリア
M	松戸市役所エリア
N	ダイエー
O	駅北西エリア
P	アトレエリア
Q	流山街道西側エリア
R	伊勢丹南側エリア
S	東口バス停周辺エリア
a	松戸駅(電車利用)
β	西口バス停(バス利用)
γ	東口バス停(バス利用)
①	北側方面
②	東側方面
③	南側方面
④	西側方面
⑤	北東側方面
⑥	北西側方面
⑦	南東側方面
⑧	南西側方面

凡例	
-----	1人
-----	2人以上5人未満
-----	5人以上10人未満
-----	10人以上20人未満
-----	20人以上

図 6-171 松戸駅周辺来街時経路図 (休日13-18時・バス利用)

(6) 立ち寄り箇所数

来街時に立ち寄る施設等の箇所数をみると、1箇所のみの割合が高く、平日で80.9%、休日で86.6%となっており、次いで2か所が平日で15.1%、休日で11.2%となっています。

このように、来街者はある1箇所に立ち寄ってそのまま帰るか、別の場所へ向かっており、松戸駅周辺における回遊行動はあまりみられません。

表 6-15 立ち寄り箇所数別回答者数

単位：人(上) 構成比(下)

	1箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	無回答	合計
平日	462	86	16	5	0	2	571
	80.9%	15.1%	2.8%	0.9%	0.0%	0.4%	100.0%
休日	479	62	10	0	1	1	553
	86.6%	11.2%	1.8%	0.0%	0.2%	0.2%	100.0%
合計	941	148	26	5	1	3	1124
	83.7%	13.2%	2.3%	0.4%	0.1%	0.3%	100.0%

3. 松戸市の商圈の測定及び吸引人口の推定

(1) 商圈の定義

商圈の定義については、「顧客（または潜在顧客）が居住している地理的範囲」（『商業・流通辞典』中央経済社）や、「単独、あるいは集積の商業施設が顧客を吸引できる地理的範囲」（『すぐ応用できる商圈と売上高予測』市原実著、同友館）など、いくつかの見方がありますが、ここでは、顧客及び潜在顧客の居住地を「商圈」とし、今回の調査対象範囲である松戸市および周辺市区（柏市・鎌ヶ谷市・流山市・市川市・三郷市・葛飾区）を商圈測定の対象範囲としています。

また、商圈測定の対象範囲とした松戸市内および周辺市区の居住者は、自宅周辺以外にも様々な地域へ買い物に出かけることから、本調査により、松戸市が顧客を吸引している（または、されている）実態をとらえ、そこから松戸市の商圈を測定しました。

なお、商圈は、その吸引状況から、第1次商圈、第2次商圈、第3次商圈の3つの階層区分に分けることができます。

表 6-16 商圈の区分

	1次商圈	2次商圈	3次商圈
個別店舗	店売上または客数の60%程度以上を占める顧客の居住範囲	1次商圈以遠で店売上または客数の30%程度以上を占める顧客の居住範囲	2次商圈以遠で店売上または客数の5%程度以上を占める顧客の居住範囲
商業集積	商圈内消費需要の30%以上を吸引している地域	商圈内消費需要の10%以上を吸引している地域	商圈内消費需要の5%以上を吸引している地域

出典)「診断要領等事例集」(中小企業庁編)

(2) 吸引率の算出および商圈の測定

吸引率は、松戸市及び周辺市区の居住者のうち、松戸市が顧客を吸引している（または、されている）割合で、全品目計、日用品、買回り品に分けて算出しています。

なお、吸引率を算出する際、同章「消費者の購買動向、ニーズ調査（アンケート調査）」の【問6】品目別の買い物先に関する質問で設定した日用品3品目のうち、1品目でもその地域を買い物先と回答していれば、その地域に日用品の吸引があるとみなしています。買回り品（計9品目）も同様です。

松戸市内の吸引率（松戸市民が松戸市内で買い物をしている割合）をみると、全品目で91.1%、日用品は87.8%、買回り品は77.8%となっています。買回り品が日用品よりも低く、買回り品の買い物では、他の市区への流出が多いことが伺えます。

次に、買回り品について、松戸市の吸引率をみると、松戸市内の吸引率が77.8%（上記の再掲）、葛飾区からの吸引率が10.0%、三郷市からの吸引率が25.9%、流山市からの吸引率が16.2%、柏市からの吸引率が8.4%、鎌ヶ谷市からの吸引率が19.8%、市川市からの吸引率が22.9%となっています。

この結果から、松戸市を一つの商業集積地域と仮定すると、松戸市の1次商圈は松戸市内のみで、2次商圈が葛飾区、三郷市、流山市、鎌ヶ谷市、市川市、3次商圈が柏市になります。

一方、周辺市区における松戸市からの吸引率（松戸市からの流出率）は、葛飾区が1.9%、三郷市が10.5%、流山市が13.2%、柏市が22.0%、鎌ヶ谷市が5.1%、市川市が1.7%となっています。つまり、松戸市は、三郷市、流山市、柏市の2次商圈となり、また、鎌ヶ谷市の3次商圈になります。

また、各市区相互で吸引率を比較すると、柏市から松戸市への吸引率は8.4%ですが、松戸市から柏市への吸引率は22.0%となり、柏市のほうが、吸引力があるといえます。

表 6-17 吸引率の算出（全品目）

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

全品目													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	658 91.1	15 2.1	79 10.9	103 14.3	165 22.9	40 5.5	23 3.2	158 21.9	112 15.5	30 4.2	129 17.9	34 4.7	722
葛飾区	5 10.0	40 80.0	4 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	33 66.0	3 6.0	0 0.0	11 22.0	0 0.0	50
三郷市	22 27.2	6 7.4	69 85.2	6 7.4	8 9.9	0 0.0	0 0.0	17 21.0	0 0.0	14 17.3	8 9.9	6 7.4	81
流山市	24 17.6	0 0.0	27 19.9	107 78.7	78 57.4	0 0.0	0 0.0	42 30.9	6 4.4	4 2.9	29 21.3	2 1.5	136
柏市	19 9.4	2 1.0	9 4.5	23 11.4	169 83.7	0 0.0	0 0.0	31 15.3	29 14.4	1 0.5	23 11.4	9 4.5	202
鎌ヶ谷市	26 24.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 9.4	93 87.7	0 0.0	13 12.3	65 61.3	0 0.0	21 19.8	5 4.7	106
市川市	28 23.7	1 0.8	3 2.5	1 0.8	2 1.7	1 0.8	97 82.2	54 45.8	53 44.9	0 0.0	30 25.4	5 4.2	118

表 6-18 吸引率の算出（日用品）

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

日用品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	634 87.8	2 0.3	15 2.1	38 5.3	28 3.9	8 1.1	18 2.5	4 0.6	14 1.9	2 0.3	10 1.4	39 5.4	722
葛飾区	2 4.0	40 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 24.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	50
三郷市	3 3.7	2 2.5	65 80.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	7 8.6	0 0.0	9 11.1	81
流山市	8 5.9	0 0.0	0 0.0	107 78.7	24 17.6	0 0.0	0 0.0	3 2.2	3 2.2	0 0.0	4 2.9	3 2.2	136
柏市	12 5.9	0 0.0	3 1.5	14 6.9	161 79.7	0 0.0	0 0.0	1 0.5	15 7.4	0 0.0	2 1.0	10 5.0	202
鎌ヶ谷市	10 9.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	89 84.0	0 0.0	1 0.9	9 8.5	0 0.0	1 0.9	6 5.7	106
市川市	13 11.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	95 80.5	1 0.8	12 10.2	0 0.0	6 5.1	5 4.2	118

表 6-19 吸引率の算出（買回り品）

上段: 回答者数(人)
下段: 回答割合(%)

買回り品													
地域	松戸市	葛飾区	三郷市	流山市	柏市	鎌ヶ谷市	市川市	その他の 東京都内	その他の 千葉県内	その他の 埼玉県内	その他(イン ターネット通 販など)	不明	回答者 数
松戸市	562 77.8	14 1.9	76 10.5	95 13.2	159 22.0	37 5.1	12 1.7	158 21.9	106 14.7	30 4.2	125 17.3	61 8.4	722
葛飾区	5 10.0	30 60.0	4 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	32 64.0	2 4.0	0 0.0	11 22.0	2 4.0	50
三郷市	21 25.9	5 6.2	65 80.2	6 7.4	8 9.9	0 0.0	0 0.0	17 21.0	0 0.0	13 16.0	8 9.9	9 11.1	81
流山市	22 16.2	0 0.0	27 19.9	91 66.9	78 57.4	0 0.0	0 0.0	42 30.9	6 4.4	4 2.9	29 21.3	5 3.7	136
柏市	17 8.4	2 1.0	6 3.0	22 10.9	161 79.7	0 0.0	0 0.0	31 15.3	29 14.4	1 0.5	22 10.9	17 8.4	202
鎌ヶ谷市	21 19.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 8.5	75 70.8	0 0.0	13 12.3	65 61.3	0 0.0	21 19.8	8 7.5	106
市川市	27 22.9	0 0.0	3 2.5	1 0.8	2 1.7	1 0.8	81 68.6	54 45.8	53 44.9	0 0.0	25 21.2	6 5.1	118

(3) 吸引人口の算出

品目別に算出した吸引率に、各市区の人口を乗じることで吸引人口を算出しました。その結果は次表に示すとおりです。

表 6-20 吸引人口の算出結果

吸引率(%)																	
市	日用品				買回り品										計	合計	
	生鮮食料品	加工食品	日用家庭用品	計	日用衣料品(下着・ふだん着)	男子洋服	婦人・子ども服	靴・かばん	家電製品	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	貴金属・時計・メガネ	贈答品				
松戸市	82.8	78.4	78.1	87.8	60.5	42.4	41.1	42.9	48.5	38.4	36.0	37.3	44.3	77.8	91.1		
葛飾区	4.0	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	2.0	4.0	4.0	4.0	4.0	2.0	4.0	10.0	10.0		
三郷市	2.5	3.7	1.2	3.7	2.5	2.5	3.7	8.6	1.2	2.5	6.2	7.4	21.0	25.9	27.2		
流山市	2.9	4.4	3.7	5.9	5.9	3.7	4.4	5.9	1.5	5.1	5.1	2.2	5.9	16.2	17.6		
柏市	5.4	4.0	4.0	5.9	3.5	4.0	3.0	3.0	3.5	1.0	2.5	3.5	3.5	8.4	9.4		
鎌ヶ谷市	5.7	5.7	7.5	9.4	6.6	7.5	4.7	9.4	6.6	6.6	4.7	4.7	5.7	19.8	24.5		
市川市	7.6	7.6	6.8	11.0	13.6	6.8	9.3	9.3	11.0	11.9	6.8	8.5	10.2	22.9	23.7		
吸引人口(人)																	
市	市域人口(人)	日用品				買回り品										計	合計
		生鮮食料品	加工食品	日用家庭用品	計	日用衣料品(下着・ふだん着)	男子洋服	婦人・子ども服	靴・かばん	家電製品	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	貴金属・時計・メガネ	贈答品			
松戸市	485,831	402,392	380,859	379,513	426,616	294,056	205,906	199,850	208,598	235,514	186,392	174,953	181,009	215,327	378,168	442,766	
葛飾区	456,151	18,246	18,246	18,246	18,246	9,123	9,123	9,123	18,246	18,246	18,246	18,246	9,123	18,246	45,615	45,615	
三郷市	138,694	3,425	5,137	1,712	5,137	3,425	3,425	5,137	11,986	1,712	3,425	8,561	10,274	29,109	35,958	37,670	
流山市	178,801	5,259	7,888	6,574	10,518	10,518	6,574	7,888	10,518	2,629	9,203	9,203	3,944	10,518	28,924	31,553	
柏市	417,084	22,712	16,518	16,518	24,777	14,453	16,518	12,389	12,389	14,453	4,130	10,324	14,453	14,453	35,101	39,231	
鎌ヶ谷市	108,462	6,139	6,139	8,186	10,232	7,163	8,186	5,116	10,232	7,163	7,163	5,116	5,116	6,139	21,488	26,604	
市川市	480,528	36,650	36,650	32,578	52,940	65,156	32,578	44,795	44,795	52,940	57,012	32,578	40,723	48,867	109,951	114,024	

4. 松戸市の商圈の将来展望と課題、商業振興の方向性

4-1 消費者の購買動向、ニーズ調査結果からみた課題と今後の方向性

4-1-1 自宅周辺での日用品の買い物における課題と今後の方向性

①購買動向、ニーズ調査結果の概要

- ・松戸市民が自宅周辺で日用品の買い物をする割合（「ほとんど自宅周辺」＋「およそ半分が自宅周辺」）は80%を超えており、前回調査よりも上昇しています。
- ・松戸市内では、矢切、馬橋地区で、自宅周辺で買い物をする割合が70%程度と、他の地区よりも低くなっています。
- ・自宅周辺での日用品の買い物の満足度は、自宅周辺の店舗をよく利用する人ほど高く、年齢別では、20歳代以下は低く、70歳以上は高くなっています。また、地区別では、矢切、馬橋地区が低くなっています。
- ・自宅周辺での日用品の買い物は、「スーパー」が大半となっていますが、「大型量販店」での買い物の割合が上昇しています。
- ・買い物先の店舗を選択する理由としては、日用品は、「家からのアクセスのよさ」が最も多くなっています。
- ・自宅周辺で希望する日用品の買い物の店舗業態は、「ショッピングセンター」が最も多くなっています。
- ・自宅周辺の店舗への期待・要望は、機能・施設面では、「1か所で日用品が揃えられる店舗が集まった商店街」が最も多く、次いで、「安全な歩行空間の確保」、「街路灯や防犯カメラの拡充」と続いています。
- ・商品・サービス面での期待・要望は、「価格を安くする努力」が最も多く、次いで、「地元産品の取り扱い」、「品数を増やす」が多くあげられています。

②自宅周辺で買い物をする上での問題点・課題

- ・松戸市内では、矢切、馬橋地区で、自宅周辺で日用品の買い物をする割合が低くなっており、同時に自宅周辺での日用品の買い物満足度も低くなっています。
- ・今後の高齢社会の進行により、安全な歩行環境のもと、徒歩圏内で買い物できる環境のニーズが高まると考えられます。

③自宅周辺での買い物における商業振興の方向性

上記の課題を踏まえ、松戸市における自宅周辺での日用品の買い物に関する商業振興の方向性としては、次のようなものが考えられます。

○スーパー等の立地が少ない不便地域の解消や買い物利便性の向上

スーパーや商店街等の商業施設は、生活のインフラとして、日常生活に欠かせない施設であることから、その存在は重要です。

よって、今後の高齢社会の進行に鑑み、安全な歩行環境のもと、歩いて行くことのできる範囲にスーパー等の立地を促すなど、不便地域の買い物環境を整備することが必要です。

また、1か所で買い物を済ませることができるようなスーパーやショッピングセンターの立地や、様々な品目が集積している商店街の形成を促し、自宅周辺における買い物利便性の向上を図ることが必要と考えられます。

4-1-2 インターネット通販等との関係における課題と今後の方向性

①購買動向、ニーズ調査結果の概要

- ・若い世代ほど、インターネット通販等を「よく利用する」とする割合が高くなっています。
- ・インターネット通販等を利用する理由としては、「買いたい商品が近くの店舗にない」、「品ぞろえの豊富さ」、「価格のやすさ」が多くなっています。
- ・インターネット通販等の一般的なメリットである、「外出しなくてよい」、「店舗の営業時間を気にしなくてよい」、「商品を持ち帰る面倒がない」、といった点を理由にあげた回答は相対的に低くなっています。
- ・インターネット通販等で購入する商品としては、「家電製品」、「日用家庭用品」、「婦人・子ども服」が上位にあげられており、反面、購入しない商品は、「生鮮食料品」、「貴金属・時計・メガネ」、「男子洋服」が上位にあげられています。

②インターネット通販等の普及における商業振興の問題点・課題

- ・今後もインターネット通販等が普及・拡大すると考えられることから、その影響による商業地域・商店街の販売額低下が懸念されます。
- ・「買いたい商品が近くの店舗にない」が、インターネット通販等を利用する一番の理由となっていることから、自宅周辺に行きたいと思える店舗が少ないと感じている人が多いと考えられます。
- ・インターネット通販等で購入するとの回答が多かった「家電製品」や「日用家庭用品」などは、個々の品質にばらつきがほとんどないため、店頭で商品を確認したあと自宅に帰り、価格の安いインターネット通販で購入するケースが増えています。

③インターネット通販等の普及に対応した既存店舗等の商業振興の方向性

インターネット通販等が今後も普及・拡大していくと考えられる中、松戸市内既存店舗等の商業振興はどのような方向性としては、次のようなものが考えられます。

○新鮮さや五感で感じるなど、店舗に行くことのメリットを生かした商品の提供

実際の店舗に行って買い物をすることのメリットとしてあげられる、商品を見る、手に取って確かめる、新鮮かどうかを見極めるといった、五感を使って商品を選定することは、インターネット通販等ではできないことです。

このことから、鮮度など質の高さを求めた商品や、インターネット通販等と競合しない商品を扱うなど、差別化を図っていくことが必要です。

○来店することの楽しみを実感できるまちづくり、商店づくりの推進

実際の店舗での買い物のメリットとして、目当ての商品以外の商品との出会い・発見や、店舗のディスプレイを楽しむことがあげられます。

アンケート調査では、自宅周辺店舗の商品・サービスへの期待・要望事項に「清潔で明るい店づくり」をあげる人が多く、また、松戸駅周辺のイメージで「大人向けの上質なお店がある落ち着いた雰囲気」の評価が低かったことを考えると、入りやすい店づくりや高級感のある店づくりなど、現在の松戸の店舗に不足していること（あるいは、不足していると思われること）を、顧客目線・顧客感覚で今一度検証し、改善していくことが必要と考えられます。

○買い物以外のさまざまな機能が集積された街の形成（特に松戸駅周辺中心市街地）

松戸駅周辺の店舗に不足している施設として、「落ち着いた雰囲気のレストラン」、「映画館等の娯楽施設」が多くあげられています。

このため、“買い物をする場”に加え、“楽しむ場”、“集う場”など、さまざまな機能が集積された街として再生していくことが必要と考えられます。

4-2 商圏と吸引率からみた課題と今後の方向性

①購買動向、ニーズ調査結果の概要

- ・松戸市内の吸引率（松戸市民が松戸市内で買い物をしている割合）は、全品目で91.1%、日用品は87.8%、買回り品は77.8%となっています。
- ・買回り品における松戸市の吸引率から松戸市の商圏を区分すると、1次商圏は松戸市内（77.8%）、2次商圏が葛飾区（10.0%）、三郷市（25.9%）、流山市（16.2%）、鎌ヶ谷市（19.8%）、市川市（22.9%）、3次商圏が柏市（8.4%）、となります。
- ・周辺市区における松戸市からの吸引率をみると、松戸市は、三郷市（10.5%）、流山市（13.2%）、柏市（22.0%）の2次商圏となり、また、鎌ヶ谷市（5.1%）の3次商圏になります。

②商圏と吸引率からみた問題点・課題

- ・松戸市の周辺市区からの吸引率は高いとはいえ、つくばエクスプレス沿線や新三郷駅周辺などで、大規模商業施設の立地が相次いだことが影響していると考えられます。今後、松戸市内の買い物環境に変化がない場合、松戸市から市外への流出が進行する可能性があります。
- ・従って、他市への流出を防ぐため、松戸市の商業においては、周辺都市との都市間競争に対応していくことが課題となります。

③商業振興の方向性

上記の課題を踏まえ、周辺都市との都市間競争に対応していくための松戸市の商業振興の方向性としては、次のようなことが考えられます。

○自動車によるアクセスにも対応した駐車場等の整備（松戸駅周辺）

松戸市の商業地域のうち、松戸駅周辺においては、不足しているものとして、駐車場等があげられています。駅周辺地域であるため、公共交通の利便性を活かした来街促進を図ることが重要ですが、自動車での来街に対応することも必要と考えられます。

○様々な商品を選ぶことのできる商業機能の集積・強化

買回り品の買い物先店舗の選択理由として、「品ぞろえの豊富さ」が最も多くなっている中、近年、立地が進んだ周辺市の商業施設と比較すると、松戸市は、そこへ行けばなんでもそろうといった買い物環境が弱いと考えられます。また、アンケートでも、「1か所で日用品がそろえられる商店街」や、「ショッピングセンター」の立地を希望する割合が高くなっています。

一方、周辺市と比べると、松戸市は既に市街化が進行した地域であり、新たに大規模ショッピングセンターを立地させることは、やや難しいと考えられます。

従って、既存の大規模商業施設のリニューアルや、既存商店街を活性化し、様々な商品を選ぶことのできる商業機能の集積・強化の取組みが必要と考えられます。

○他都市との差別化

商業振興施策の1つとして、ショッピングセンター等を誘致し、これを核とした商業拠点を形成することが考えられます。しかし、各地でショッピングセンター等の立地が進んでいることから、互いに競合してしまい、必ずしも成功するとは限りません。

そのため、既存の商業施設の活性化（例えば、店舗のリニューアルや集客力のあるテナント・施設の誘致）や、小規模イベントを頻繁に開催し“あそこに行けばいつでも何か楽しいことをやっている”と思わせるなど、ほかとの違いを売りにする戦略が必要と考えられます。

5. 松戸駅周辺中心市街地における商業の課題、商業振興の方向性

5-1 歩行者通行量等、消費者の購買動向・ニーズ調査の結果概要

(1) 歩行者通行量調査（※今回：10月実施、前回：2,3月実施）

①松戸駅西口

- ・平日は、ほとんどの地点で前回よりも減少しています。
- ・休日は、駅前通りと旧水戸街道（県道5号）で大きく増加する一方、駅からダイエーへ向かう道路で、前回よりも減少が大きくなっています。
- ・松戸駅西口で通行量が最も多いのは、平日、休日とも、駅から伊勢丹への経路上にある三井住友信託銀行前ですが、前回から、平日は-31.7%、休日は-2.9%となっています。

②松戸駅東口

- ・平日は、良文堂ビル前（駅前デッキ上）と駅の南側へ向かう道路では前回よりも増加、駅の北側へ向かう道路では前回よりも減少しています。
- ・休日は、駅の南側へ向かう道路では前回よりも増加していますが、その他の地点はいずれも減少しています。
- ・松戸駅東口で通行量が最も多いのは、平日、休日とも、駅前デッキ上の良文堂ビル前ですが、前回から、平日は+2.3%、休日は-11.4%となっています。

③松戸駅東西自由通路

- ・午後、夕方に向かって通行量が増加しています。
- ・平日の16時以降と休日の通行量は、前回よりも増加しています。

(2) 松戸駅周辺における人の流れ等の把握（ヒアリング調査）

①来街目的

- ・平日は、買い物と通勤・通学等の割合が高く、休日は、買物の割合が最も高くなっていますが、理美容等、レジャー等、社交・娯楽の割合は平日よりも高くなっています。

②来街交通手段

- ・平日、休日とも、電車利用の割合が最も高く過半数以上となっており、自家用車での来街は数%となっています。

③来街頻度

- ・平日、休日とも、週に2~3回以上の来街頻度の高い人が全体の5割強となっています。
- ・平日は、大学生とみられる20歳代以下で、ほぼ毎日とする割合が高くなっています。

④来街交通手段別の経路

- ・徒歩での来街者は、松戸駅、イトーヨーカドー、伊勢丹、東口駅前地区、西口駅前通り沿線を相互での立ち寄りが多くなっています。
- ・電車での来街者は、イトーヨーカドー、伊勢丹、東口駅前地区、西口駅前通り沿線への立ち寄りが多くなっています。
- ・バスでの来街者は、主に、イトーヨーカドーへ立ち寄っています。

⑤立ち寄り箇所数

- ・平日、休日とも、2 か所以下の立ち寄りが全体の 95%以上を占めていますが、1 か所のみの立ち寄りが全体の 80%以上となっています。

(3) 消費者の購買動向・ニーズ調査

①松戸駅周辺への来街頻度

- ・松戸市民の松戸駅周辺への来街頻度は、週 2~3 回以上が 2 割弱となっています。また、周辺市区の居住者の来街頻度も低い結果となっています。また、来街頻度が減ったと回答した松戸市民は約 4 割で、松戸駅から遠い地域ほど高くなっています。
- ・来街頻度が減った理由は、「魅力のある店や欲しい商品がある店がない」が最も多く、年齢層が低いほど顕著です。

②松戸駅周辺への来街交通手段

- ・来街する際の交通手段は、「電車」が過半数以上で最も高くなっています。

③松戸駅周辺への来街理由・目的

- ・来街の理由・目的は、40 歳以上では「買回り品の買い物」、若い世代は、「通勤・通学」や「市役所などの利用」が高くなっています。

④松戸駅周辺への来街時の同伴者

- ・松戸駅周辺へは、1 人での来街の割合が最も高く約 6 割、次いで家族との来街が約 3 割となっています。

⑤松戸駅周辺への来街時の消費金額

- ・来街時の消費金額は、5 千円以下がほぼ半数となっており、年齢が低くなるほど消費金額が少なくなっています。

⑥松戸駅周辺への評価

- ・松戸駅周辺の店舗に不足しているものとして、「落ち着いた雰囲気のレストラン」、「映画館等の娯楽施設」、「駐車場・駐輪場」が多くあげられています。
- ・松戸駅周辺のイメージのうち、「そう思う」との回答が少なかった項目は、「街並みの美しさ」、「落ち着いた雰囲気」、「バリアフリーの充実」です。

5-2 松戸駅周辺中心市街地における商業振興上の問題点・課題

(1) 松戸駅周辺の歩行者通行量からみた問題点・課題

- ・松戸駅西口、東口とも、また、平日、休日とも、前回調査よりも通行量は減少しています。
 ※ただし、今回と前回で調査実施月（今回：10月、前回：2,3月）が異なることに留意が必要です。
- ・松戸市全体の人口は微増傾向にある一方で、松戸駅における過去6年間の乗降人員（JR及び新京成線）は微減傾向にあるため、松戸駅周辺中心市街地を取り巻く動向については、大きな変化がない、もしくは、停滞しているという状況にあるといえます。

表 6-2 1 松戸駅の乗降人員

	JR松戸駅	新京成線松戸駅	合計
2009（平成21）年度	201,182人/日	108,468人/日	309,650人/日
2015（平成27）年度	200,158人/日	106,418人/日	306,576人/日
変化量（2015-2009）	-1,024人/日	-2,050人/日	-3,074人/日
変化率（2015/2009）	0.995	0.981	0.990

注）各鉄道会社におけるデータ公表の制約上、記載年度を2009,2015年度とした。

注）JRについては、乗車人員を2倍した値である。

資料）各鉄道会社ホームページ

- ・調査地点のうち、最も通行量の多い松戸駅西口の三井住友信託銀行前、東口の良文堂ビル前（デッキ上）では、ともに休日の通行量が減少していることから、中心市街地の賑わいが停滞しているといえます。

(2) 松戸駅周辺の人の流れからみた問題点・課題

- ・松戸駅周辺中心市街地への来街においては、駅ビル、伊勢丹、イトーヨーカドーへの立ち寄りが増えていますが、立ち寄り箇所が1か所のみの割合が高く、ある目的を済ませたらそのまま帰宅、あるいは、別の場所へ向かうという行動が増えていています。

(3) 消費者の購買動向・ニーズからみた問題点・課題

① 中心市街地としての商業機能からみた課題

- ・松戸駅周辺中心市街地への来街頻度が減ったと回答する人が、松戸市民でも4割にのぼり、また、家族連れでの来街も少ない結果となっています。その理由として、魅力ある店や商品がないことや、娯楽施設がないことがあげられていますが、これは近年、つくばエクスプレス沿線などにおいて、複合機能を有した大規模なショッピングセンターや大型量販店が相次いで立地したことが影響しているものと考えられます。
- ・周辺都市における大規模ショッピングセンター等は、大規模な遊休地や、もともと農地であった土地に立地したもので、これと同等の施設を、市街地密度の高い松戸駅周辺に立地していくことは難しいと考えられます。そのため、既存ストックを活かした商業地域の再生が課題と考えられます。

②松戸駅周辺来街時の交通手段からみた課題

- ・松戸駅周辺中心市街地は、市中心部の商業地域を形成し、市街地密度の高い地域であること、また、複数の鉄道路線と多くのバス路線が乗り入れるターミナル駅を有していることから、来街交通手段は、電車利用割合が高くなっています。しかし、当地域への期待・要望として、駐車場等をあげる人が多く、自動車によるアクセスのニーズがあることが伺えます。

③松戸駅周辺における客単価からみた課題

- ・松戸駅周辺中心市街地への来街時の消費金額は、5,000円以下が約半数となっています。
- ・松戸駅周辺における人の流れをみると、立ち寄り箇所数が1か所という割合が約8割を占めており、一つの用事を済ませたら、そのまま帰るか、別の場所へ向かうという行動が中心となっています。
- ・このため、いくつもの店舗や施設に立ち寄り、より消費してもらって客単価を上げていくことが課題と考えられます。
- ・客単価向上の方策の一つとして、高級品の取り扱いや、高くても売れる商品を扱う店舗を誘致することが考えられますが、そのような店舗に立地してもらうためには、店舗周辺の雰囲気や景観も重要です。しかし、松戸駅周辺のイメージのうち、「落ち着いた雰囲気」、「街並みの美しさ」については、「そう思う」との回答が少なく、松戸駅周辺には、客単価向上に資するような店舗の立地にふさわしい雰囲気や景観整備が不足していることも課題と考えられます。

5-3 松戸駅周辺中心市街地における商業振興の方向性

今後の人口減少、周辺都市における大規模商業施設の立地により、松戸駅周辺中心市街地の商業拠点としての求心性が低下する可能性が考えられる中、松戸駅周辺中心市街地の商業振興の方向性としては、次のようなものが考えられます。

○多様な機能からなる複合拠点の形成

松戸駅周辺中心市街地においては、現在、買い物、公共公益施設、大学の立地がみられますが、社交・娯楽などの“楽しむ”場としての機能が弱く、これを望む声も多くあります。そのため、買い物等以外の様々な業種を呼び込み、多様な機能からなる複合拠点として再生していくことが必要です。

これにより、松戸駅周辺への来街者やその消費金額の増加、および、現在のような1つだけの用事を済ませたら、そのまま帰宅してしまうような来街実態を解消し、回遊して長い時間滞在してもらえそうな街となることを目指します。

○既存の商業施設のリニューアル、再生

周辺都市において、大規模ショッピングセンターの立地がみられる中、既に市街地密度が高く、諸施設の立地が進んでいる松戸駅周辺中心市街地では、既存の百貨店、ショッピングセンターのリニューアルや、特徴ある専門店の入居など、これまでになかった商業施設への転換を図っていくことが方向性として考えられます。

○多様な交通手段によるアクセス性の確保

現在、松戸駅周辺中心市街地への来街は電車利用が多くなっていますが、自動車によるアクセスの不便さが指摘されています。環境負荷の軽減、交通渋滞の抑止のためには、公共交通の利用促進が望まれますが、自動車によるアクセス性を良好なものにすることも必要と考えられます。

○松戸駅周辺のイメージを刷新する

客単価向上の方策の1つとして、また、松戸駅周辺の来街頻度が減った理由として、「魅力のある店や欲しい商品がある店がないこと」が最も多いことや、松戸駅周辺の店舗に不足しているものとして、「落ち着いた雰囲気のレストラン」が最も多いことから、品質の高い商品を扱う店舗や、飲食店の立地の促進を目指すことが方向性として考えられます。

なお、そのような店舗等の立地のためには、それに見合った景観や街並みを形成するなどの商業環境づくりを合わせて行っていくことで、松戸駅周辺のイメージアップを図ることが重要です。